

目次

- 2010年に出た本……1
- 『福音と世界』……5
- シリーズ類の内容……6
- オンデマンド・ブック一覧……14
- 辞典・図説……16
- 神学……17
 - 神学思想史……17
 - 神学思想……19
 - 【カルヴァン・キリスト教綱要】……25
 - 宗教改革関連書……26
 - 【カール・バルト著作集】……27
 - 【カール・バルト 教会教義学】……28
 - バルトの著作……31
 - バルト関連書……33
 - ボンヘッファーの著作……35
 - ボンヘッファー関連書……36
 - 【ティリッヒ組織神学】……38
 - ティリッヒ関連書……38
 - 【モルトマン組織神学論叢】……39
 - モルトマンの著作……39
 - モルトマン関連書……40
 - 【ウェスレー著作集】……40
 - ウェスレー関連書……41
 - 【トゥルナイゼン著作集】……41
 - 解放の神学・民衆の神学……42
 - 【21世紀キリスト教選書】……43
- 教会・礼拝……44
 - 教会……44
 - 礼拝……46
- 社会・倫理……47
 - 天皇制・ヤスクニ……51
 - いのち・こころ・性……52
 - 自然と科学……54
 - 共に生きる……55
- 聖書学・聖書注解……56
 - 旧約聖書関連書……57
 - 【カルヴァン旧約聖書註解】……59
 - 【デイリー・スタディー・バイブル】……60
 - 新約聖書関連書……61
 - 【カルヴァン新約聖書註解】……68
 - 【ブルトマン著作集】……69
 - 【叢書 新約聖書神学】……70
 - 【現代のイエス理解】……70
 - 【蓮見和男・聖書の使信】……71
 - 【松本治三郎著作集】……72
 - 【続・黒崎幸吉著作集】……73
- 説教集・信仰書……74
 - デボーション……81
 - 信仰論・キリスト教入門……81
 - 信仰の証し……84
 - 【C. S. ルイス宗教著作集】……87
- 歴史・評伝……88
 - 日本とアジア……91
 - 【日本キリスト教史双書】……97
- 芸術……98
 - 美術……98
 - 文学……99
 - 音楽・賛美歌……101
- 新教新書……103
- こども・青年……111
 - 【つぶえ文庫】……113
 - 教科書……113
- 個人著作集……116
 - 【植村正久著作集】……116
 - 【高倉徳太郎著作集】……116
 - 【鈴木正久著作集】……117
 - 【熊野義孝全集】……117
 - 【岡村民子著作集】……118
 - 【威錫憲著作集】……118
 - 【福田正俊著作集】……119
 - 【増田孝著作集】……119
 - 【寺田博著作集『恩寵』】……119
 - 【宮本武之助著作集】……120
- 書名索引……121
- 著訳者名索引……131
- 品切書目……139
- キリスト教書店案内……154

ご注文について

小社の書籍は、キリスト教専門書店または一般書店にてお買い求めいただけます。巻末に専門書店リストがあります。店頭がない場合は書店にご注文ください。小社ホームページからもご注文いただけます。お急ぎの場合は小社販売部にご相談下さい。

毎月10日に「出版通信」（A5判4頁）を発行し、新刊・近刊・重版の情報をお知らせしています。また最新情報については、小社ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。
<http://www.shinkyo-pb.com/>

販売部

電話：03-3260-6148
Fax：03-3260-6198
Eメール：sales2@shinkyo-pb.com
 : eigyo@shinkyo-pb.com

編集部

電話：03-3260-6190
Fax：03-3260-6198
Eメール：editorial@shinkyo-pb.com

書店様へ

ご注文は日キ販（日本キリスト教書販売）
電話：03-3260-5664
Fax：03-3260-5637
またはその他の取次会社へお願いします。

この目録について

この目録には、2010年12月の時点で在庫のある1138点の書籍を掲載しています。

前回の目録から新たに加わった新刊書37点は巻頭にまとめて掲示しました。また本文内では書名に*が付いています。

品切れになった書籍は、巻末の「品切書目」に掲載されています。

各書目は、書名・副題・著訳者名・内容解説・判型・ページ数・税込み定価・本体価格・発行年・ISBNコードの順に記載しています。

この目録は、キリスト教専門書店または小社にご請求くだされば、無料で進呈いたします。

小社は1944年10月5日に創業して以来、66年にわたりキリスト教書の出版活動に携わり、現在まで2394点の書物を刊行しています。

株式会社 新教出版社

〒162-0814 東京都新宿区新小川町9-1

ゆうちょ銀行 振替 00180-1-9991
三菱東京UFJ銀行 神楽坂支店 当座 9003376

2010年に出た本

この欄には、2010年2月から12月までに刊行された新刊書を掲載していません。

光は闇の中に輝いている

靖国・天皇制・信教の自由 バプテスト40年の闘い
日本バプテスト連盟 靖国神社問題特別委員会編
日本バプテスト連盟「靖国神社問題特別委員会」の1968年設置以来40年の軌跡を、貴重な資料・年表とともに振り返り、今後の課題を展望する。

46判 400頁 2625円(本体2500円)
2010年 978-4-400-41545-9

ヨハネによる福音書

私訳と解説
宮平 望著
聖書学の研究成果を十分に踏まえ、一節ごとに私訳を提示した上で、聖書の内的証言を最優先、他の聖書箇所との関連にも目配りした丁寧な解説。

A5判 472頁 2625円(本体2500円)
2010年 978-4-400-11894-7

ぼくのらいおん

字のない絵本シリーズ
マンダナ・サダト作
フランスで好評の字のない絵本シリーズが日本に初上陸。その第一弾、らいおんとおとこのこの友情の物語。躍動感溢れる絵と切なくも深い展開。

150x260 24頁 987円(本体940円)
2010年 978-4-400-75100-7

キリスト教と民主主義

現代政治神学入門
J. W. デ・グルーチー著 松谷好明・松谷邦英訳
キリスト教と民主主義という曖昧で絡み合った歴史・関係を解きほぐし、民主主義のヴィジョンと歴史的・具体的システムを批判的に神学する。

46判 344頁 3780円(本体3600円)
2010年 978-4-400-42771-1

ジョン・H・ヨーダーの神学

平和をつくり出す小羊の戦い
東京ミッション研究所ヨーダー研究会編
『イエスの政治』などで知られるヨーダーの神学を、日本人研究者たちが多角的に論じた。ヨーダーの思想へのよき導入となる論集。

46判 230頁 1995円(本体1900円)
2010年 978-4-400-42403-1

一本の道

キリスト教出版70年の歩み
秋山憲兄著
戦前より日本のキリスト教出版とともに歩んできた著者の道程とその途上での出会いの記録。日本のキリスト教出版史としても貴重な資料。

46判 284頁 2100円(本体2000円)
2010年 978-4-400-52666-7

天国から締め出されたローマ法王の話し

エラスムス著 木ノ脇悦郎編訳
エラスムスの代表作。法王が天国の門番ペテロに阻まれ天国に入れてもらえないという風刺物語。エラスムス研究第一人者による解説・解題付き。

46判 284頁 2415円(本体2300円)
2010年 978-4-400-32125-5

バルト・セレクション1

聖書と説教
K.バルト著 天野 有訳
文庫で読めるバルトの新選集。全7巻・収録論稿89編はすべて新訳。その1が「聖書と説教」。代表的な説教論2篇と説教・講演27編を収録。

文庫判 624頁 1995円(本体1900円)
2010年 978-4-400-30161-5

カルヴァンから学ぶ信仰の筋道

生誕500年記念講演集
渡辺信夫著
カルヴァンの生誕500年と『キリスト教綱要 改訂版』完結を記念し催された9つの講演会の記録。二度の『綱要』翻訳の著者によるカルヴァン論。

46判 176頁 1890円(本体1800円)
2010年 978-4-400-32446-1

永遠の腕のもとに

アメリカの一女性に宛てた手紙
C. S. ルイス著 C. キルビー編 小峰三和子訳
ルイスが、カトリック信徒の未亡人メアリ・ウィルズ・シェルバーンに宛てた138通の書簡。1963年のルイスの死まで13年間に及ぶ温かい交流。

46判 216頁 2415円(本体2300円)
2010年 978-4-400-52065-8

<div><div><div><div><div><div><</div></div></div><div><div><div></div></div></div><div><div><div>></div></div></div></div></div></div>
〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コイン・ニア、〈新ブ〉＝新教ブックス

日本におけるドイツ <p>ドイツ宣教史百二十五年</p> <p>日本におけるドイツ宣教史研究会編</p> <p>シュビンナーらドイツ語圏からの宣教師たちの活動と影響を振り返った共同研究の成果。その影響から生まれた雑誌『真理』の総目次付き。</p>
<p>46判　216頁　2730円(本体2600円)</p> <p>2010年　978-4-400-22709-0</p>

フォーサイス神学の構造原理 <p>Atonement をめぐって</p> <p>森島 豊著</p> <p>P.T. フォーサイスの思想を、その贖罪信仰を軸としながら、形成史のおよび構造的に考察する。日本のフォーサイス受容の問題をも扱う。</p>
<p>A5判　424頁　3675円(本体3500円)</p> <p>2010年　978-4-400-32401-0</p>

キリスト教思想史 I <p>キリスト教の成立からカルケドン会議まで</p> <p>J. ゴンサレス著　石田 学訳</p> <p>多様な思想の成立と展開を、礼拝共同体という場、および経済状況という背景から重層的に読み解く。思想史家としての著者の主著。全3巻。</p>
<p>A5判　464頁　5250円(本体5000円)</p> <p>2010年　978-4-400-32424-9</p>

小アジアの古代都市 <p>パウロと黙示録への考古学的探訪</p> <p>E. ヤマウチ 野町 裕訳</p> <p>パウロの宣教やヨハネの黙示録にゆかりの12都市を取り上げ、その地誌と遺跡・建造物を豊富な図版を交え解説。著者はグノーシス研究の大家。</p>
<p>A5型判　176頁　1995円(本体1900円)</p> <p>2010年　978-4-400-22752-6</p>

隣人愛のはじまり <p>聖書学的考察〈シリーズ神学への船出 01〉</p> <p>辻 学著</p> <p>隣人愛の様々な聖書の源流を訪ねながら、当たり前と思われている観念の歴史をたどる刺激的な船旅。聖書学的方法論への船出にも誘う。</p>
<p>46判変形　200頁　1785円(本体1700円)</p> <p>2010年　978-4-400-30001-4</p>

幸福のレシピ <p>藤井あけみ著</p> <p>チャイルド・ライフ・スペシャリストの働きを日本で紹介した著者が、病棟現場での様々な出会いと別れをしなやかな感性で綴ったエッセイ集。</p>
<p>B6判　128頁　1470円(本体1400円)</p> <p>2010年　978-4-400-52714-5</p>

自殺者の遺族として生きる <p>キリスト教的視点</p> <p>G. L. カー／G. C. カー著　川越敏司訳</p> <p>義理の娘の自殺から遺族になった夫妻がその喪のプロセスを克明に記録。また「自殺は大罪」という神学を克服し、遺族に真の慰めを与える。</p>
<p>46判　180頁　2100円(本体2000円)</p> <p>2010年　978-4-400-42709-4</p>

幸いへの招き <p>山上の説教に学ぶ</p> <p>斎藤正彦著</p> <p>キリスト教主義学校でのミニストリーに長年献身してきた著者による、初めて聖書を学ぶ人たちに念頭にした山上の説教理解の手引き。</p>
<p>46判　200頁　1890円(本体1800円)</p> <p>2010年　978-4-400-52437-3</p>

海と灯台の本 <p>マヤコフスキー文　ポクロフスキー絵　松谷さやか訳</p> <p>1920年代ソビエト絵本の黄金期作品の初邦訳。20世紀ロシア・アヴァンギャルドを代表する革命詩人マヤコフスキーからの希望のメッセージ。</p>
<p>A4判　24頁　1995円(本体1900円)</p> <p>2010年　978-4-400-75002-4</p>

地の基は震え動く <p>P. ティリッヒ著　茂 洋訳</p> <p>主にユニオン神学校で語った説教22編を収録。ティリッヒが初めて英語で出した説教集。ティリッヒ研究の第一人者による、全面的な新訳。</p>
<p>46判　260頁　2625円(本体2500円)</p> <p>2010年　978-4-400-52353-6</p>

イエス運動 <p>ある価値革命の社会史</p> <p>G. タイセン著　廣石 望訳</p> <p>イエス運動の核心を、ラディカルな愛と和解のヴァイジョン掲げたユダヤ教革新運動と位置づけ、原始キリスト教への発展を多角的に解明する。</p>
<p>A5判　420頁　5250円(本体5000円)</p> <p>2010年　978-4-400-11148-1</p>

聖書から聖餐へ <p>言葉と祭儀をめぐって</p> <p>G. タイセン著　吉田 新訳</p> <p>「御言葉とサクラメント」が中心的命題。現代人にとって意味ある聖書の読み方、礼拝の方法を考える。日本語版オリジナル編集企画。</p>
<p>46判　224頁　2625円(本体2500円)</p> <p>2010年　978-4-400-11149-8</p>

ヴェーバーとピューリタニズム <p>神と富との間</p> <p>梅津順一著</p> <p>「ヴェーバー・テーゼ」を、ピューリタン一次文献との綿密な突き合わせによって検証し、近代資本主義の起源に迫る。</p>
<p>46判　460頁　4725円(本体4500円)</p> <p>2010年　978-4-400-42726-1</p>

ちいさなもののいのり <p>ファージョン文　オートン・ジョーンズ絵　島 多代訳</p> <p>かわいらしい祈りに託して、小さきものの命の尊さと、すべての被造物を生かしてくださる神への信頼を謳う。原文も付いたバイリンガル絵本。</p>
<p>B5判　24頁　1260円(本体1200円)</p> <p>2010年　978-4-400-75001-7</p>

評伝高倉徳太郎 <p>上巻</p> <p>雨宮栄一著</p> <p>福音的キリスト教の確立にささげた生涯を描く「神学的評伝」。上巻は、生い立ちから38歳で英国留学から帰国した1924年までを扱う。</p>
<p>46判　384頁　3255円(本体3100円)</p> <p>2010年　978-4-400-21311-6</p>

七転び八起き寝たさきりいのちの証し <p>クチマウスで綴る筋ジス・自立生活 20年</p> <p>阿部恭嗣著　竹之内 裕編</p> <p>クチマウスで綴ったユーモアあふれるブログ記事を中心に、遺された論考・創作を妻と友人たちが編集し、仲間がメッセージを添えた、生の証し。</p>
<p>46判　320頁　1523円(本体1450円)</p> <p>2010年　978-4-400-52720-6</p>

イサクの神、ヤコブの神 <p>創世記講解説教</p> <p>渡辺信夫著</p> <p>創世記24章から36章までを講解した、全20編の説教を収録。最初の説教集『アブラハムの神』から半世紀を経て再び族長物語に取り組む。</p>
<p>46判　192頁　1890円(本体1800円)</p> <p>2010年　978-4-400-52438-0</p>

イエスの道につながって <p>教会暦による随想とメッセージ</p> <p>山口雅弘著</p> <p>イエスの道につながって歩みたいとの思いを待降節、降誕節、復活節、聖霊降臨日と節目ごとに新たにする随想とメッセージ。</p>
<p>46判　220頁　1890円(本体1800円)</p> <p>2010年　978-4-400-52721-3</p>

2010年に出た本

主の名によって集まるところには <p>椿 憲一郎著</p> <p>ひたすら福音のために奉仕してきた牧師の説教、論考等を集成。今日における伝道と教会形成の課題を真摯に考える。</p>
<p>46判　380頁　2100円(本体2000円)</p> <p>2010年　978-4-400-52141-9</p>

命の光の中を歩む <p>椿 信子著</p> <p>牧会者・教育者としての豊かな経験の中から語られた説教や若人への滋味あふれる御言葉の解きあかしを収録。</p>
<p>46判　160頁　1375円(本体1300円)</p> <p>2010年　978-4-400-52142-6</p>

新約本文のパピルスⅢ <p>蛭沼寿雄著</p> <p>故蛭沼氏の偉業が完結。新約本文パピルスの47番から100番までを扱う。単なる写本紹介を超えた労作。ⅠとⅡは大阪キリスト教書店より既刊。</p>
<p>B5判　380頁　15,750円(本体15,000円)</p> <p>2010年　978-4-400-11022-4</p>

あなたはあなたでいい <p>あとはイエスがゆだねて</p> <p>東後勝明著</p> <p>英語教育の第一人者が57歳にして受洗。生活の折々から題材を取り、親しみやすく平易に語られた信仰入門。FEBCでの放送からの単行本化。</p>
<p>B6変形判　180頁　1155円(本体1100円)</p> <p>2010年　978-4-400-52143-3</p>

現代に聖書を読む 3 <p>山田 隆著</p> <p>メノナイト信仰に固く立ちつつ、あらゆる教条主義から自由に真理を追求、平和と正義を求めて語り続けた熱いメッセージ60編が完結。</p>
<p>A5判　480頁　3675円(本体3500円)</p> <p>2010年　978-4-400-52137-2</p>

我は三一の神を信ず <p>信仰と歴史に関する一つの研究</p> <p>F. ゴーガルテン著　坂田徳男訳　佐藤 優解説</p> <p>優れた三位一体論であり弁証法神学が生んだ「危険な書」でも本書を限定300部覆刻。佐藤優氏による力作解説を付し、その神学の問題を考察。</p>
<p>A 5判　470頁　8400円(本体8000円)</p> <p>2010年　978-4-400-34028-7</p>

〈オ〉 = オンデマンド・ブック、〈新セ〉 = 新教セミナーブック
 〈新コ〉 = 新教コイノニア、〈新ブ〉 = 新教ブックス

み言葉の調べⅢ

受難と復活

穴戸 達編訳

穴戸牧師が私淑するリュティ、デュールストラによる「パーゼル説教集」への寄稿説教から、受難と復活を覚えて12編を精選して訳す。

46判 140頁 1575円(本体1500円)
 2010年 978-4-400-12785-7

ツヴィングリ 改革派教会の遺産と負債

宗教改革論集2

出村 彰著

スイス宗教改革の先駆者の生涯と思想に光を当て、その後の受容と影響作用史に及ぶ。また契約神学、再洗礼派に関する貴重な論考を収録。

A 5判 420頁 5250円(本体5000円)
 2010年 978-4-400-22112-8

おりておいで!

現代の若者に問いかけるショートメッセージ

藤井 創著

現代世界において福音とは何かを問ひかけ、私たちに支配する主流の価値観から降りて、真に人間らしい生き方を探らうと呼びかける。

46判 223頁 1800円(本体1890円)
 2010年 978-4-400-52715-2

福音と世界

毎月1日発行。1952年4月創刊以来、半世紀以上にわたり、神学・教会と世界の諸問題を集集形式で論じてきた。批判的精神に立ち、キリスト教の信仰と教会的伝統とを絶えず内側から問い直すキリスト教神学専門誌。

A5判 80頁 600円(年間予約:送料共8016円)



〈2010年 特集一覧〉

- 1月号 「南」からのキリスト教宣教
- 2月号 00年代を振りかえる
- 3月号 三位一体とは何か
——父・子・聖霊を問う
- 4月号 小山晃佑とは誰だったか
- 5月号 人権教育とキリスト教
- 6月号 私たちのイエスの読み方
- 7月号 聖餐論から教会論へ
- 8月号 「キリストの体」と「国体」
——政治神学的考察
- 9月号 特集1: 賀川豊彦没後50年
特集2: 追悼 野呂芳男
- 10月号 京都学派とキリスト教
- 11月号 エディンバラ会議100年
- 12月号 「日韓併合100年」を振りかえる

〔不定期連載〕

アメリカの政治と宗教 / 東方敬信
 季刊 ドイツ通信 / 吉田 新

〈2010年 連載一覧〉

- ドストエフスキと十人の日本人 / 芦川進一
- 『教会教育』の中の「アジア」 / 大嶋果織
- カール・バルト対談集 / 宇野 元訳
- 聖なる空間を訪ねて / 田淵 諭
- メッセージ 聖書の中の彼女たち / 渡邊さゆり
- 交響する啓典の民 / 伊東 乾
- エコノミストの聖書日記 / 浜 矩子
- 詩篇の思想と信仰 / 月本昭男
- 新約釈義 使徒行伝 / 荒井 献
- 明治キリスト教史の周辺 / 太田愛人
- 神学の履歴書 / 佐藤 優
- ことばと私 / 東後勝明
- 時のしるし / 森野善右衛門、田中義宣ほか
- 韓国からの声 / 徐 正敏
- 出版社の神学 / 深井智朗
- キリスト教と外国文学 / 柴崎 聡

〔短期集中連載〕

日本におけるキリスト教美術 / ズンダーマイヤー



シリーズ類の内容

【ウェスレー著作集】全7巻

- 1 新約注解 上 4725 円
- 2 新約注解 下 3675 円
- 3 説教 上 3045 円
- 4 説教 中 3045 円
- 5 説教 下 3045 円
- 6 神学論文 上 品切
- 7 神学論文 下 品切

【植村環著作集】全3巻

- 1 神の約束によりて 品切
- 2 主は活きておられる 品切
- 3 私の歩んだ道 2940 円

【植村正久記念講座】

- 1 植村正久の福音理解 1050 円
- 2 神の栄光の神学 1890 円
- 3 改革神学の展望 1890 円

【植村正久著作集】全7巻

- 1 時代思潮 →〈オ〉4830 円
- 2 時事評論 →〈オ〉4830 円
- 3 文学 →〈オ〉4830 円
- 4 神学思想 →〈オ〉4830 円
- 5 信仰と生活 →〈オ〉4830 円
- 6 教会と伝道 →〈オ〉4830 円
- 7 説教 →〈オ〉4830 円

【大森講座】

- 1 しるしの福音書 840 円
- 2 改革派教会の礼拝 品切
- 3 子どもの神学 品切
- 4 預言者と政治 840 円
- 5 改革主義信仰告白と説教 品切
- 6 カール・バルトにおける神認識の特徴 品切
- 7 長老制とは何か 品切
- 8 現代の教会と信仰告白 品切
- 9 あなたはむさぼってはならない 1050 円
- 10 神の言としてのコヘレト 1050 円
- 11 ブツァーとカルヴァン 1365 円
- 12 ヨハネとパウロ 1050 円
- 13 アタナシオスの救済論 品切

- 14 もう一つの召命物語 1050 円
- 15 改革教会における霊性 品切
- 16 カルヴァンからアミローへ 1050 円
- 17 カール・バルト「和解論」における復活 1050 円
- 18 宣教する教会の説教 品切
- 19 新約聖書における模範 892 円
- 20 ジョン・マクラウド・キャンベルの贖罪論 945 円
- 21 主の祈りと山上の説教 945 円
- 22 カルヴァンの神学と霊性 1050 円

【岡村民子著作集】全5巻

- 1 信仰的甘えの構造 4200 円
- 2 正典としての聖書 4200 円
- 3 聖書解釈試論 4200 円
- 4 旧約聖書概論 4200 円
- 5 対話としての正典 4200 円

【カール・バルト著作集】全18巻

(*印=新教セミナーブック)

- 1 教義学論文集 上 品切
- 2 教義学論文集 中 4725 円
- 3 教義学論文集 下 7035 円
- 4 神学史論文集 5250 円
- 5 倫理学論文集 品切
- 6 政治・社会問題論文集 上 品切
- 7 政治・社会問題論文集 下 品切
- 8 知解を求める信仰・われ信ず* 品切
- 9 神認識と神奉仕*、教会の信仰告白*、キリスト教の教理* 品切
- 10 教義学要綱*、福音主義神学入門* 品切
- 11 19世紀のプロテスタント神学 上 3150 円
- 12 19世紀のプロテスタント神学 中 5250 円
- 13 19世紀のプロテスタント神学 下 5250 円
- 14 ローマ書 7350 円
- 15 死人の復活*、ピリピ書注解*、ローマ書新解* 品切
- 16 説教 上 品切
- 17 説教 下 品切
- 18 書簡・総索引・年譜 未刊

【カール・バルト教会教義学】

- 1 神の言葉 I /1 教義学序説 →〈オ〉9975 円
- 2 神の言葉 I /2 神の啓示 (上) 三位一体の神 →

- 〈オ〉8925 円
- 神の言葉 II /1 神の啓示 (中) 言葉の受肉 →〈オ〉9975 円
- 神の言葉 II /2 神の啓示 (下) 聖霊の注ぎ →〈オ〉10500 円
- 神の言葉 II /3 聖書 7350 円
- 神の言葉 II /4 教会の宣教 →〈オ〉8400 円
- 神論 I /1 神の認識 →〈オ〉8715 円
- 神論 I /2 神の現実 (上) →〈オ〉7556 円
- 神論 I /3 神の現実 (下) →〈オ〉8715 円
- 神論 II /1 神の恵みの選び (上) →〈オ〉9555 円
- 神論 II /2 神の恵みの選び (下) →〈オ〉7770 円
- 神論 II /3 神の誠め →〈オ〉9660 円
- 創造論 I /1 創造の業 (上) →〈オ〉10080 円
- 創造論 I /2 創造の業 (下) →〈オ〉4935 円
- 創造論 II /1 造られたもの (上) →〈オ〉8190 円
- 創造論 II /2 造られたもの (中) →〈オ〉9135 円
- 創造論 II /3 造られたもの (下) →〈オ〉8820 円
- 創造論 III /1 創造者とその被造物 (上) →〈オ〉9450 円
- 創造論 III /2 創造者とその被造物 (下) →〈オ〉9030 円
- 創造論 IV /1 創造者なる神の誠め I →〈オ〉5250 円
- 創造論 IV /2 創造者なる神の誠め II →〈オ〉8085 円
- 創造論 IV /3 創造者なる神の誠め III →〈オ〉8925 円
- 創造論 IV /4 創造者なる神の誠め IV →〈オ〉5775 円
- 和解論 I /1 和解論の対象と問題 →〈オ〉5670 円
- 和解論 I /2 僕としての主イエス・キリスト (上) →〈オ〉7665 円
- 和解論 I /3 僕としての主イエス・キリスト (中) 6300 円
- 和解論 I /4 僕としての主イエス・キリスト (下) 3990 円
- 和解論 II /1 主としての僕イエス・キリスト (上1) →〈オ〉8190 円
- 和解論 II /2 主としての僕イエス・キリスト (上2) 5040 円
- 和解論 II /3 主としての僕イエス・キリスト (中) 5460 円
- 和解論 II /4 主としての僕イエス・キリスト (下) 5460 円
- 和解論 III /1 真の証人イエス・キリスト (上1) 3990 円
- 和解論 III /2 真の証人イエス・キリスト (上2) →〈オ〉5460 円
- 和解論 III /3 真の証人イエス・キリスト (中)

- 〈オ〉9975 円
- 和解論 III /4 真の証人イエス・キリスト (下) 6090 円
- 和解論 IV 〈断片〉 5250 円
- 別巻 キリスト教的生 I 5040 円
- 別巻 キリスト教的生 II 7560 円

【カルヴァン・キリスト教綱要 改訂版】全3冊

- 第1篇・第2篇 4725 円
- 第3篇 4725 円
- 第4篇 4725 円

【カルヴァン旧約聖書註解】全6巻

- 創世記 I 1～23章 →〈オ〉4830 円
- 創世記 II 24～50章 未刊
- 詩篇 I 1～37篇 →〈オ〉5565 円
- 詩篇 II 38～74篇 →〈オ〉4830 円
- 詩篇 III 75～106篇 →〈オ〉4830 円
- 詩篇 IV 107～150篇 →〈オ〉4935 円

【カルヴァン新約聖書註解】全14巻

- 1 共観福音書 上 →〈オ〉5565 円
- 2 共観福音書 下 未刊
- 3 ヨハネ福音書 上 →〈オ〉4095 円
- 4 ヨハネ福音書 下 →〈オ〉4410 円
- 5 使徒行伝 上 →〈オ〉4935 円
- 6 使徒行伝 下 →〈オ〉4620 円
- 7 ローマ書 →〈オ〉5145 円
- 8 コリント前書 →〈オ〉4935 円
- 9 コリント後書 →〈オ〉4735 円
- 10 ガラテヤ・エペソ書 →〈オ〉3780 円
- 11 ピリピ・コロサイ・テサロニケ書 →〈オ〉3990 円
- 12 テモテ・テトス・ピレモン書 未刊
- 13 ヘブル・ヤコブ書 →〈オ〉3990 円
- 14 ベテロ・ユダ書・ヨハネ書簡 →〈オ〉4200 円

【教会と宣教双書】

- 1 説教と牧会 →〈新七〉1890 円
- 2 共に生きる生活 →改訂新版 1575 円
- 3 教会の本質 →〈新七〉1680 円
- 4 説教の本質と実際 品切
- 5 教会の改革的形成 品切
- 6 教会 品切
- 7 集められた共同体 品切
- 8 他者のための教会 2310 円
- 9 日本キリスト教団教会論 品切
- 10 改革主義信条の神学 品切

- 11 使命に生きる教会の建設 品切
- 12 現代の宣教と聖書解釈 1890 円
- 13 派遣される教会 品切
- 14 改革派教会の伝統 品切
- 15 地上を旅する神の民 →〈新七〉2625 円
- 16 現代の宣教と伝道 1630 円

【熊野義孝著作集】全 12 巻+別巻 2 巻

- 1 聖書講解 上 品切
- 2 聖書講解 下 5250 円
- 3 聖書神学 品切
- 4 神学議論 品切
- 5 終末論・キリスト論・教会論 品切
- 6 キリスト教本質論 品切
- 7 教義学 上 →〈オ〉8505 円
- 8 教義学 下 →〈オ〉7245 円
- 9 教会と文化 品切
- 10 歴史と現代 上 品切
- 11 歴史と現代 下 品切
- 12 日本のキリスト教 品切
- 別巻 I 神学論 5040 円
- 別巻 II 信仰論 5040 円

【現代神学双書】

- 1 ナザレのイエス 3360 円
- 2 信徒の神学 →〈オ〉3360 円
- 3 宣教の神学 品切
- 4 カルヴァンの神学 →〈オ〉4830 円
- 5 教義学要綱 →〈新七〉2100 円
- 6 危機に生きる信仰 品切
- 7 原始キリスト教 品切
- 8 キリストとキリスト者 品切
- 9 キリスト教の神 品切
- 10 聖書（ドッド）品切
- 11 ローマ書新解 →〈新七〉2520 円
- 12 人間 品切
- 13 キリスト教倫理入門 品切
- 14 神の痛みの神学 品切
- 15 礼拝学概論 →〈新七〉2625 円
- 16 真人の共同体 品切
- 17 現代のイエス伝 品切
- 18 福音主義神学入門 →〈新七〉2310 円
- 19 戦争・平和・キリスト者 品切
- 20 キリスト教信仰の本質 2100 円
- 21 古代キリスト教思想家 →〈オ〉3675 円
- 22 パウロ（ディベリウス）品切
- 23 ベテロ（クルマン）→〈オ〉5250 円
- 24 自由の要求 品切

- 25 現代の神学と日本の宣教 品切
- 26 苦難の僕 品切
- 27 聖書のイエスと現代の思惟 品切
- 28 時の中心 →〈オ〉5460 円
- 29 宗教改革史 →〈新七〉→品切
- 30 明日の社会と明日の教会 2625 円
- 31 聖書のキリストと実存 品切
- 32 責任を負う自己 →〈オ〉3990 円
- 33 ドイツ教会闘争への道 品切
- 34 新約聖書における教会像 →〈オ〉4830 円
- 35 希望の神学 →〈オ〉6090 円
- 36 世俗都市 3360 円
- 37 ルターと現代 品切
- 38 実存と歴史 品切
- 39 神の死の神学 品切
- 40 使徒行伝と歴史 品切
- 41 イエスの譬え →〈オ〉3150 円
- 42 世俗時代の人間 品切
- 43 状況倫理 →〈オ〉3255 円
- 44 パウロ（ボルンカム）→品切
- 45 日本の教会と信仰告白 品切
- 46 パウロとイエス 品切
- 47 ケルケゴールと現代の神学 品切
- 48 キリストと歴史 品切
- 49 キリスト教信仰の本質 2100 円
- 50 洗礼について 品切
- 51 神学の展望 品切
- 52 新約思想の探究 品切
- 53 日本の説教者たち・ →〈オ〉4515 円
- 54 共観福音書概説 品切
- 55 イエス 品切
- 56 初期キリスト教の思想的軌跡 →〈オ〉4410 円
- 57 20 世紀のプロテスタント神学 上 →〈新七〉2940 円
- 58 からだと倫理 品切
- 59 十字架につけられた神 →〈オ〉6090 円
- 60 抑圧された者の神 品切
- 61 人間解放の神学 品切
- 62 近代プロテスタント神学 →〈オ〉4305 円
- 63 新約聖書の諸問題 →〈オ〉4095 円
- 64 バルト初期神学の展開 品切
- 65 20 世紀のプロテスタント神学 下 →〈新七〉2625 円
- 66 プロセス神学の展望 品切
- 67 福音主義神学の展開 2940 円
- 68 聖霊の力における教会 →〈オ〉5460 円
- 69 身体性と神学 1680 円
- 70 小さき者の友イエス 4410 円

- 71 洗礼論概説 3675 円
- 72 旧約聖書の中心 品切
- 73 身体性の神学 2548 円
- 74 ティリッヒの神と諸宗教 2853 円
- 75 恩寵と類比 3567 円
- 76 歴史の主に従う 4200 円
- 77 旧約聖書の預言と黙示 2835 円
- 78 神・キリスト・悪 2625 円
- 79 現代神学の論理の転換 7350 円

【現代新約注解全書】

- マルコによる福音書 上巻（増補改訂版）4200 円
- 使徒行伝 上巻 6300 円
- ガラテヤ人への手紙 6993 円
- ピリピ人への手紙 5040 円
- ヤコブの手紙 5250 円
- ヨハネの黙示録 上巻（旧版）品切
- ヨハネの黙示録 下巻（旧版）品切
- ヨハネの黙示録 上巻 5040 円
- ヨハネの黙示録 中巻 8925 円
- ヨハネの黙示録 下巻 8925 円
- 〈別巻〉ガラテヤ人への手紙 5040 円

【現代キリスト教倫理双書】

- 1 解放と変革の神学 品切
- 2 人権の思想 品切
- 3 教会に未来はあるか 品切
- 4 十戒 品切（→新装復刊）
- 5 キリスト教社会倫理概説 1946 円
- 6 キリスト教と文明の諸問題 品切
- 7 自由の道しるべ 品切
- 8 カトリック倫理とプロテスタント倫理 品切
- 9 平和を可能にする神の国 品切

【現代のイエス理解】

- イエスが生きた世界 2100 円
- イエスの弟子とは誰か 2100 円
- パウロから見たイエス 2100 円
- イエスについて何を知りうるか 2100 円
- 教師としてのイエス 2100 円

【ケンブリッジ旧約聖書注解】全 20 巻

- 1 創世記 5040 円
- 2 出エジプト記 品切
- 3 レビ記 品切
- 4 民数記 未刊
- 5 申命記 未刊

- 6 ヨシュア記 品切
- 7 士師記 未刊
- 8 サムエル記 5040 円
- 9 列王記 品切
- 10 歴代誌・エズラ記・ネヘミヤ記 未刊
- 11 ルツ記・エステル記・伝道の書・雅歌・哀歌 品切
- 12 ヨブ記 3570 円
- 13 詩篇 1-75 篇 品切
- 14 詩篇 76-150 篇 品切
- 15 箴言 品切
- 16 イザヤ書 未刊
- 17 エレミヤ書 4077 円
- 18 エゼキエル書 品切
- 19 ダニエル書・ホセア書・アモス書 品切
- 20 ヨナ書・ミカ書他 未刊

【C.S.ルイス宗教著作集】全 8 巻+別巻 2

- 1 悪魔の手紙 2310 円
- 2 四つの愛 2310 円
- 3 痛みの問題 2625 円
- 4 キリスト教の精髄 2940 円
- 5 詩篇を考える 2100 円
- 6 悲しみを見つめて 2100 円
- 7 神と人間との対話 2310 円
- 8 栄光の重み 2625 円
- 別巻 1 偉大なる奇跡 2730 円
- 別巻 2 被告席に立つ神 品切

【シュラッター新約聖書講解】全 14 巻+別巻 1

- 1 マタイによる福音書 4200 円
- 2 マルコによる福音書 品切
- 3 ルカによる福音書 品切
- 4 ヨハネによる福音書 品切
- 5 使徒行伝 品切
- 6 ローマ人への手紙 品切
- 7 コリント人への第一の手紙 品切
- 8 コリント人への第二の手紙 品切
- 9 ガラテヤ・エペソ書 品切
- 10 ピリピ・コロサイ・ピレモン書 品切
- 11 テサロニケ・テモテ・テトス書 品切
- 12 ヘブル人への手紙 品切
- 13 ヤコブ・ベテロ・ユダ書 品切
- 14 ヨハネの手紙・黙示録 品切
- 別巻 自伝・総索引 品切

【新教コイノーニア】

- 1 日本のキリスト教の現在と将来 品切

- 2 靖国公式参拝を批判する 品切
- 3 日本のキリスト教とバルト 787 円
- 4 日本の宗教と部落差別 品切
- 5 沖縄から天皇制を考える 1155 円
- 6 合同教会としての日本基督教団 品切
- 7 朝鮮半島の平和と統一をもとめて 1019 円
- 8 カール・バルトと現代 1458 円
- 9 激動のドイツと教会 1019 円
- 10 岩手靖国違憲訴訟戦いの記録 2548 円
- 11 日本基督教団 50 年史の諸問題 品切
- 12 日本の神学の方向と課題 1325 円
- 13 現場の神学 1426 円
- 14 死刑廃止とキリスト教 品切
- 15 バルト＝ボンヘッファーの線で 1732 円
- 16 現代の終末論とフェミニズム 2100 円
- 17 地球温暖化とキリスト教 1260 円
- 18 平和憲法を守りひろめる 3150 円
- 19 人間の盾 1470 円
- 20 カール・バルトとユダヤ人問題 1680 円
- 21 いのちの倫理を考える 945 円
- 22 人類に希望はあるか 1260 円
- 23 井上良雄研究 1995 円
- 24 聖餐 イエスのいのちを生きる 1575 円

【新教セミナーブック】

- 1 教義学要綱 2100 円
- 2 日本プロテスタント・キリスト教史 5250 円
- 3 キリスト教綱要抄 3990 円
- 4 信条集 →〈オ〉9975 円
- 5 アガペーとエロース 1 →〈オ〉3570 円
- 6 私にみ言葉をください 6090 円
- 7 宗教改革史 品切
- 8 福音的基督教 1575 円
- 9 詩篇研究 3990 円
- 11 われ信ず 2310 円
- 12 キリスト教の教理 2100 円
- 13 教会の信仰告白 2100 円
- 14 神認識と神奉仕 2520 円
- 15 死人の復活 2520 円
- 16 ピリピ書注解 2310 円
- 17 ローマ書新解 2520 円
- 18 福音主義神学入門 2310 円
- 19 国家の暴力について 1890 円
- 20 地上を旅する神の民 2625 円
- 21 教会の洗礼論 1155 円
- 31 キリストに従う 3360 円
- 32 現代キリスト教倫理 4200 円

- 33 説教と牧会 1890 円
- 34 教会の本質 1680 円
- 35 イエスの死の意味 1890 円
- 36 イエスの十字架の意味 1890 円
- 37 イエスの復活の意味 1890 円

【新教セミナーブック 20 世紀の遺産】

- 説教と牧会 (→セミナーブック 33)
 教会の本質 (→セミナーブック 34)
 礼拝学概論 2625 円
 パウロ (ボルンカム) 品切
 子どもの信仰と教会 1890 円
 20 世紀のプロテスタント神学上 2940 円
 20 世紀のプロテスタント神学下 2625 円
 アダム (リュティ) 品切
 黒人霊歌とブルース 2520 円
 十戒 (パークレー) 2520 円
 イエスの宣教 5040 円
 新約聖書と神話論 (ブルトマン) 品切
 アブラハム (リュティ) 品切
 ヤコブ (リュティ) 2730 円

【新教ブックス】

- 幻なき民は減ぶ 1528 円
 賢い悪魔 1426 円
 大地は主のもの 1732 円
 神への然り、カイサルへの否 1835 円
 詩人イエス 1528 円
 よみがえれ、平和よ！ 2289 円
 聖書 2853 円
 イエシュア 2625 円
 唯一なる神 2625 円
 女の語る神、男の語る神 1890 円
 教会の性差別と男性の責任 2940 円
 入門 解放の神学 1890 円
 世紀末のアメリカとキリスト教 1890 円
 教会であること 2205 円
 メシアは夢か幻か 1890 円
 新約聖書入門 1890 円
 旅人の時代に向かって 2940 円

【鈴木正久著作集】全 4 巻

- 1 1938～1951 年 2940 円
- 2 1952～1960 年 2940 円
- 3 1961～1969 年 2940 円
- 4 自伝・日記・手紙・年譜 品切

【聖書の使信】全 16 巻

- 1 マタイによる福音書上 2940 円
- 2 マタイによる福音書下 3150 円
- 3 マルコによる福音書 3990 円
- 4 ルカによる福音書上 2625 円
- 5 ルカによる福音書下 3150 円
- 6 ヨハネによる福音書 3570 円
- 7 使徒行伝 3360 円
- 8 ローマ人への手紙 2940 円
- 9 コリント人への第一の手紙 2520 円
- 10 コリント人への第二の手紙 2520 円
- 11 ガラテヤ書・エペソ書 2730 円
- 12 ピリピ書・コロサイ書・テサロニケ書 2625 円
- 13 テモテ書・テトス書・ピレモン書 2100 円
- 14 ヘブル書・ヤコブ書 2520 円
- 15 ペテロ書・ヨハネ書・ユダ書 2625 円
- 16 ヨハネ黙示録 2520 円

【叢書 新約聖書神学】全 15 巻

- 1 マルコ福音書の神学 未刊
- 2 ルカ福音書の神学 未刊
- 3 ヨハネ福音書の神学 3675 円
- 4 使徒言行録の神学 2940 円
- 5 ローマ書の神学 未刊
- 6 第一コリント書の神学 未刊
- 7 第二コリント書の神学 3150 円
- 8 ガラテヤ書の神学 2940 円
- 9 パウロ小書簡の神学 未刊
- 10 コロサイ・エフェソ書の神学 未刊
- 11 牧会書簡の神学 3150 円
- 12 ヘブル書の神学 3150 円
- 13 公同書簡の神学 3150 円
- 14 ヨハネ書簡の神学 2730 円
- 15 ヨハネ黙示録の神学 3150 円

【続・黒崎幸吉著作集】全 3 巻

- 1 旧約研究 4893 円
- 2 新約研究 4893 円
- 3 信仰・所感・回想 4893 円

【高倉徳太郎著作集】全 5 巻

- 1 形成期の高倉神学 →〈オ〉4515 円
- 2 確立期の高倉神学 →〈オ〉4515 円
- 3 聖書の宗教：人と思想 →〈オ〉4515 円
- 4 説教 →〈オ〉4515 円
- 5 聖書講義・ロマ書 →〈オ〉4515 円

【武〈福音と預言〉双書】

- 1 主イエスと弟子たち 630 円
- 2 預言者アモスと現代 840 円
- 3 主イエスの譬え話 840 円
- 4 絶対的平和主義とキリスト教 840 円

【デイリー・スタディー・バイブル日約編】全 23 巻

- 1 創世記 I 3675 円
- 2 創世記 II 5250 円
- 3 出エジプト記 品切
- 4 レビ記 2940 円
- 5 民数記 3466 円
- 6 申命記 3570 円
- 7 ヨシヤ記・士師記・ルツ記 品切
- 8 サムエル記 2520 円
- 9 列王記 2520 円
- 10 歴代誌 3466 円
- 11 エズラ記・ネヘミヤ記・エステル記 3570 円
- 12 ヨブ記 4830 円
- 13 詩篇 I 品切
- 14 詩篇 II 3675 円
- 15 箴言 4410 円
- 16 伝道の書・雅歌 2940 円
- 17 イザヤ書 I 品切
- 18 イザヤ書 II 3675 円
- 19 エレミヤ書・哀歌 品切
- 20 エゼキエル書 2914 円
- 21 ダニエル書 2520 円
- 22 十二預言書 I 品切
- 23 十二預言書 II 品切

【ティリッヒ組織神学】全 3 巻

- 組織神学 第 1 巻 5565 円
 組織神学 第 2 巻 →〈オ〉5250 円
 組織神学 第 3 巻 6930 円

【寺田 博著作集『恩寵』】全 6 巻

- 1 創世記上 品切
- 2 創世記下 品切
- 3 イザヤ書 5775 円
- 4 ローマ書 5775 円
- 5 神に信じる 4200 円
- 6 聖書学道 3150 円

【トウルナイゼン著作集】全 6 巻

- 1 ピリピ人への手紙・山上の説教 品切
- 2 ヤコブの手紙 2310 円

- 3 説教 2703円
 4 神の言葉と教会 神学論文集 2752円
 5 キリスト者と礼拝 未刊
 6 ブルームハルト・ドストエフスキー・バルト 2310円

【21世紀キリスト教選書】

- 1 出エジプトと解放の政治学 2310円
 2 乳と蜜の流れる国 2940円
 3 生態学的破局とキリスト教 品切
 4 富める社会と解放の神学 2940円
 5 アメリカ教会の現実と使命 3364円
 6 石ではなくパンを 品切
 7 マリアとは誰だったのか 3364円
 8 神を考える 3465円
 9 性差別と神の語りかけ 4515円
 10 聖霊は女性ではないのか 3990円

【日本キリスト教史双書】

- 1 内村鑑三不敬事件 →〈オ〉4410円
 2 日本キリスト教社会経済史研究 2100円
 3 天皇制下のキリスト教 品切
 4 日本プロテスタント史論 品切
 5 戦時下キリスト教の抵抗と挫折 品切
 6 尾張名古屋のキリスト教 2940円
 7 明治初期神戸伝道とD.C.グリーン 2310円
 8 ジョナサン・ゴープル研究 3360円
 9 天皇制と韓国キリスト教 2625円
 10 夜が明けるまで 3058円
 11 無教会史I 2650円
 12 愛知のキリスト教 3873円
 13 無教会史II 品切
 14 無教会史III 4305円
 15 無教会史IV 4725円
 16 長老・改革教会来日宣教師事典 3150円

【咸 錫憲著作集】全10巻

- 1 死ぬまでのこの歩みで 3262円
 2 苦難の韓国民衆史 品切
 3 聖書的立場より見た世界歴史 未刊
 4 新しい時代の宗教 3990円
 5 人間革命の哲学 未刊
 6 恐れずに叫べ 未刊
 7 民主統一への道 未刊
 8 シアル革命の夜 3262円
 9 考える民でこそ生きられる 3058円
 10 水平線の彼方に 未刊

【福音の原点】

- 1 プロテスタントイズムになぜ聖餐は必要か 品切
 2 パウロカルターか 840円
 3 日本人は宗教が分かっているか 840円

【福田正俊著作集 全3巻】

- 1 説教集 品切
 2 神学論文集 4077円
 3 聖書研究・エッセイ集 4077円

【ブルトマン著作集】全15巻

- 1 共観福音書伝承史I →〈オ〉5460円
 2 共観福音書伝承史II →〈オ〉3670円
 3 新約聖書神学I 3360円
 4 新約聖書神学II →〈オ〉5565円
 5 新約聖書神学III 3675円
 6 イエス／原始キリスト教 5912円
 7 聖書学論文集I 品切
 8 聖書学論文集II 3990円
 9 聖書学論文集III 3465円
 10 聖書学論文集IV 未刊
 11 神学論文集I 6300円
 12 神学論文集II 品切
 13 神学論文集III 品切
 14 神学論文集IV 3675円
 15 神学論文集V 未刊

【ボンヘッファー聖書研究】全2巻

- 旧約編 3990円
 新約編 4935円

【ボンヘッファー説教全集】全3巻

- 1 1925-1930年 3990円
 2 1931-1935年 4725円
 3 1935-1944年 4725円

【ボンヘッファー選集】全9巻

- 1 聖徒の交わり 品切
 2 行為と存在 品切 →新訳4725円
 3 キリストに従う →〈新セ〉3360円
 4 現代キリスト教倫理 →〈新セ〉4200円
 5 抵抗と信徒 品切
 6 告白教会と世界教会 品切
 7 キリスト論 3990円
 8 説教 品切
 9 聖書研究 品切

【増田 孝著作集】全4巻

- 1 人生と宗教と教育 3058円
 2 学園創設とその後の時代 3058円
 3 自伝 3058円
 4 日記・書簡・思い出の人々 3058円

【松木治三郎著作集】全5巻

- 1 使徒パウロとその神学・新約聖書に於ける宗教と政治 5607円
 2 人間とキリスト教・新約神学序説 7951円
 3 イエスと新約聖書の教会・イエスと新約聖書の関係 7339円
 4 ローマ人への手紙 7951円
 5 説教と私の聖書の学び 6116円

【水谷昭夫著作選集】全3巻＋別巻1

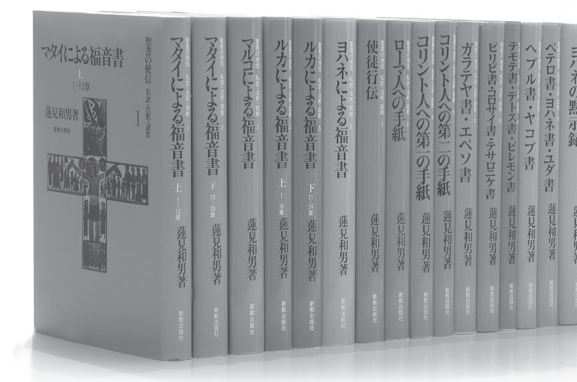
- 1 漱石文芸の世界 3885円
 2 漱石の原風景 3885円
 3 近代文芸とキリスト教 3885円
 別巻 山本周五郎の世界 3885円

【宮本武之助著作集】全2巻

- 上巻 5096円
 下巻 5096円

【モルトマン組織神学論叢】全6巻

- 1 三位一体と神の国 4725円
 2 創造における神 品切
 3 イエス・キリストの道 6319円
 4 いのちの御霊 品切
 5 神の到来 6930円
 6 神学的思考の諸経験 6720円



蓮見和男「聖書の使信」シリーズは71頁に掲載。

オンデマンド・ブック一覧

組織神学 第二巻 ティリッヒ 5250円
 基督教教育 高崎毅 2730円
 なぜ私は生きているか フロマーカ 2499円
 日本の説教者たち 加藤常昭 4515円
 キリスト教神学概論 佐藤敏夫 5250円
 アブラハムの神 渡辺信夫 3465円
 マルコ福音書講解説教1 渡辺信夫 3780円
 マルコ福音書講解説教2 渡辺信夫 4935円
 フルベッキ書簡集 フルベッキ 5985円
 アガペーとエロース1 ニーグレン 3570円
 アガペーとエロース2 ニーグレン 4305円
 アガペーとエロース3 ニーグレン 4620円
 苦難と栄光の主 カルヴァン 4095円
 預言者サムエル リュティ 2835円
 預言者ネヘミヤ リュティ 2520円
 ボンヘッファー伝1 E. ベートゲ 3465円
 ボンヘッファー伝2 E. ベートゲ 4305円
 ボンヘッファー伝3 E. ベートゲ 4305円
 ボンヘッファー伝4 E. ベートゲ 5565円
 状況倫理 J. フレッチャー 3255円
 責任を負う自己 H. R. ニーバー 3990円
 希望の神学 J. モルトマン 6720円
 十字架につけられた神 J. モルトマン 6090円
 聖霊の力における教会 J. モルトマン 5460円
 教会論・上下 H. キュンク 上= 6510円、下= 5775円
 信徒の神学 H. クレーマー 3360円
 キリスト論要綱 W. バネンベルク 7245円
 熊野義孝全集7,8(教義学上・下) 上= 8505円、下= 7245円
 宗教改革の神学 北森嘉蔵 4620円
 カルヴァンの神学 W. ニーゼル 4830円
 カルヴァン神学論文集 J. カルヴァン 5775円
 近代の神学 佐藤敏夫 4200円
 近代プロテスタント思想史 P. ティリッヒ 4305円
 教会史綱要 H. v. シューベルト 5460円
 古代キリスト教思想家 H. カンペンハウゼン 3675円
 信条集 前後篇(合本) キリスト教古典双書刊行委員会編 9985円
 日本キリスト教史論 石原 謙 5460円
 特高資料による戦時下のキリスト教運動I~III 同志社人文研編 I = 9345円、II = 9345円、

III = 9345円
 土着と背教 武田清子 5670円
 内村鑑三不敬事件 小沢三郎 4410円
 ヘブライ人とギリシヤ人の思惟 T. ボーマン 6090円
 共観福音書伝承史 I R. プルトマン 5460円
 共観福音書伝承史 II R. プルトマン 3675円
 新約聖書神学 II R. プルトマン 5565円
 新約思想の成立 八木誠一 5565円
 初期キリスト教の思想的軌跡 J. ロビンソン/H. ケスター 4410円
 イエスの譬え J. エレミアス 3150円
 パウロをどうとらえるか 荒井 猷編・弓削達・佐竹明・田川建三・青野太潮他 4410円
 新約聖書の諸問題 佐竹 明 4095円
 ペテロ O. クルマン 5250円
 イエスの復活とその使信 X. レオン=デュフル 5040円
 新約聖書における教会像 E. シュヴァイツァー 4830円
 時の中心 H. コンツェルマン 5460円
 ローマ書講解説教I~III 竹森満佐一 I = 4410円、II = 4620円、III = 5040円
 講解説教 降誕・復活 竹森満佐一 3465円
 講解説教 山上の説教 竹森満佐一 5460円
 講解説教 ガラテヤの信徒への手紙 竹森満佐一 2835円
 講解説教 コリント人への第一の手紙 竹森満佐一 6930円
 講解説教 コリント人への第二の手紙 竹森満佐一 5670円
 講解説教 エペソ人への手紙 竹森満佐一 5670円
 講解説教 ペテロの第一の手紙 竹森満佐一 4935円
 高倉徳太郎傳 小塩 力 3675円

高倉徳太郎著作集

第1巻 形成期の高倉神学 4515円
 第2巻 確立期の高倉神学 4515円
 第3巻 聖書の宗教：人と思想 4515円
 第4巻 説教 4515円
 第5巻 聖書講義・ロマ書 4515円

植村正久著作集

第1巻 時代思潮 4830円
 第2巻 時事評論 4830円
 第3巻 文学 4830円
 第4巻 神学思想 4830円
 第5巻 信仰と生活 4830円
 第6巻 教会と伝道 4830円
 第7巻 説教 4830円

カール・バルト「教会教義学」

神の言葉 I /1 9975円
 神の言葉 I /2 8925円
 神の言葉 II /1 9975円
 神の言葉 II /2 10500円
 神の言葉 II /4 8400円
 神 論 I /1 8715円
 神 論 I /2 7560円
 神 論 I /3 8715円
 神 論 II /1 9555円
 神 論 II /2 7770円
 神 論 II /3 9660円
 創造論 I /1 10080円
 創造論 I /2 4935円
 創造論 II /1 8190円
 創造論 II /2 9135円
 創造論 II /3 8820円
 創造論 III /1 9450円
 創造論 III /2 9030円
 創造論 IV /1 5250円
 創造論 IV /2 8085円
 創造論 IV /3 8925円
 創造論 IV /4 5775円
 和解論 I /1 5670円
 和解論 I /2 7665円
 和解論 II /1 8190円
 和解論 III /4 9975円

カルヴァン旧約聖書註解

創世記 1 4830円
 詩 篇 1 5565円
 詩 篇 2 4830円
 詩 篇 3 4830円
 詩 篇 4 4935円

カルヴァン新約聖書註解

1 共観福音書 上 5985円
 3 ヨハネ福音書 上 4095円

4 ヨハネ福音書 下 4410円
 5 使徒行伝 上 4935円
 6 使徒行伝 下 4620円
 7 ローマ書 5145円
 8 コリント前書 4935円
 9 コリント後書 3360円
 10 ガラテヤ・エペソ書 3780円
 11 ビリピ・コロサイ・テサロニケ 3990円
 13 ヘブル・ヤコブ書 3990円
 14 ペテロ・ユダ書・ヨハネ書簡 4200円



〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新七〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コインノニア、〈新ア〉＝新教ブックス

辞典・図説

新約聖書小辞典

山谷省吾著 東海林勤増補改訂

戦後早くから文庫版で刊行された旧版を、最新の学説に準拠しながら増補・改訂、図版20、地図8面に新共同訳との対照表を加えて新装再刊。

小B6判 206頁 1050円(本体1000円)
1989年 4-400-10601-2

図説・新約聖書の歴史と文化

C. M. ジョーンズ編 松本富士男／佐々木敏郎訳

新約の地理・風俗・考古学・キリスト教美術・シンボルの図版180と地図・年表20、現代英国の新約学者の要を得た解説を付した新約聖書案内。

B5判 190頁 1890円(本体1800円)
1973年 4-400-11005-2

新共同訳 聖書辞典

新教出版社編

ハンディな聖書辞典の決定版！ 総項目2420。図版・地図20点。カラー口絵8頁。聖書全小見出表などの付録充実。情報満載。聖書研究に必携！

36判 608頁 2940円(本体2800円)
2001年 978-4-400-11073-6

カラー版聖書大事典

G. ヴィゴダー編集／荒井章三・山内一郎監修

聖書と考古学に関する最新の研究を踏まえ、4200項目の聖書用語を的確に解説。歴史の意味・聖書の意義を平明で親しみ易く紹介。全頁カラー。

菊倍判 1100頁 41796円(本体39806円)
1990年 4-400-11000-1

新共同訳聖書コンコルダンス

新教出版社編

新共同訳聖書をテキストとする聖句索引。続編・固有名詞・小見出しもリストアップした、ハンディで価格も手頃なコンコルダンスの最高決定版。

36判 480頁 2625円(本体2500円)
1997年 978-4-400-10602-9

旧新約聖書神学辞典

山谷省吾／小塩 力監修

旧新約聖書的重要語句、概念用語175項目の神学的解釈を簡明に叙述、索引を利用すれば約600の用語の神学的意味が理解可能となる貴重な辞典。

36判 510頁 2625円(本体2500円)
1961年 4-400-11003-6

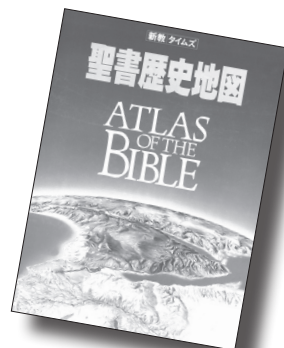
新教 = タイムズ聖書歴史地図

J. B. プリチャード編

荒井章三／山内一郎他監修

壮大で立体的なカラー地図・図版600点に詳細な聖書時代史を配し、聖書学・考古学・オリエント学・言語学界の総力を結集した画期的成果。

B4判 272頁 27524円(本体26214円)
1993年 4-400-11001-X



神学

神学思想史

*キリスト教思想史 I

キリスト教の成立からカルケドン会議まで

J. ゴンサレス著 石田 学訳

多様な思想の成立と展開を、礼拝共同体という場、および経済状況という背景から重層的に読み解く。思想史家としての著者の主著。全3巻。

A5判 464頁 5250円(本体5000円)
2010年 978-4-400-32424-9

ビザンティン神学

歴史的傾向と教理的主題

ジョン・メイエンドルフ著 鈴木 浩訳

「ビザンティン・キリスト教文明」という枠組みの中で形成された神学思想を歴史的傾向と教理的主題にもとづいて叙述した標準的入門書。

A5判 368頁 4935円(本体4700円)
2009年 4-978-4-400-32122-4

なぜ私は生きているか

フロマートカ自伝〈オンデマンド・ブック〉

J. L. フロマートカ著 佐藤 優訳

第一次大戦前後から冷戦期に至る20世紀の激動期、民族主義、ファシズム、マルクス主義の狭間で「神学する」ことを貫いたチェコの知識人。

46判 193頁 2499円(本体2380円)
(97年)2008年 978-4-400-34415-5

アガペーとエロース I

〈オンデマンド・ブック〉

A. ニーグレン著 岸 千年／大内弘助訳

キリスト教的愛の本質をギリシヤ的な愛との対決を通して徹底的に究明した古典的名著。第1巻は新約思想とプラトン・アリストテレスらとの比較。

A5判 232頁 3570円(本体3400円)
(54年)2007年 978-4-400-34411-7

アガペーとエロース 2

〈オンデマンド・ブック〉

A. ニーグレン著 岸 千年／大内弘助訳

ノモス、エロース、アガペーの3つの根本モチーフが、使徒教父やグノーシス主義においていかなる解釈と展開を施されていったかを丹念に辿る。

A5判 316頁 4305円(本体4100円)
(55年)2007年 978-4-400-34412-4

アガペーとエロース 3

〈オンデマンド・ブック〉

A. ニーグレン著 岸 千年／大内弘助訳

アガペー概念が確立する経路を論述。アウグスティヌスによるキリスト教的愛の理解、中世における愛の教理、ルターのアガペー・モチーフの更新等。

A5判 346頁 4620円(本体4400円)
(63年)2007年 978-4-400-34413-1

ヘブライ人とギリシヤ人の思惟

〈オンデマンド・ブック〉

T. ボーマン著 植田重雄訳

二つの文化の特質をヘブライ語とギリシヤ語の言語構造等を手がかりに精緻に分析し、聖書世界の思想構造を解明した古典的名著。

A5判 414頁 6090円(本体5800円)
(57年)2003年 4-400-30751-4

古代教会の信仰告白

渡辺信夫著

基本信条をはじめとする古代の諸信条の厳密な本文解釈、成立経緯と内容を詳述し、現代に対するその教会史の意味に説き及んだ労作。

A5判 350頁 5670円(本体5400円)
2002年 4-400-32730-2

信条集

〈オンデマンド・ブック〉

キリスト教古典双書刊行委員会編

代々の教会に受け継がれ、代々の教会を支えてきた信仰告白文書の集大成。世界教会信条、福音主義教会信条、バルメン宣言等を収録。

A5判 728頁 9975円(本体9500円)
(55-57年)2005年 4-400-30782-4

神学部とは何か（シリーズ神学への船出 00）非キリスト教徒にとっての神学入門

佐藤 優著

鬼才佐藤優の原点は神学部。「虚学」としての神学の逆説的な有用性を熱く説き、神学的認識の魅力を語り下ろしたユニークな「神学への誘惑」。

46判変型 180頁 1785円(本体1700円)
2009年 978-4-400-30000-7

***隣人愛のはじまり**

聖書学的考察（シリーズ神学への船出 01）

辻 学著

隣人愛の様々な聖書の源流を訪ねながら、当たり前と思われている観念の歴史をたどる刺激的な船旅。聖書学的方法論への船出にも誘う。

46判変形 200頁 1785円(本体1700円)
2010年 978-4-400-30001-4

復活と歴史的理性

神学の方法の研究

リチャード・R. ニーバー著 西谷幸介訳

ハーバードで長く組織神学を講じた著者の若きデビュー作。神学方法論の根本問題に対する透徹した考察により現代の古典と評価されている名著。

46判 288頁 3675円(本体3500円)
2009年 978-4-400-32406-5

聖書の物語とリクール哲学

K. J. ヴァンフーザー著 永見 勇／本田芳通訳

フランスの哲学者P. リクールの神学との生産的な対話の結実。物語としての福音書を手がかりに、神学の側から解釈学を論じた刺激的な研究。

46判 420頁 3990円(本体3800円)
1999年 4-400-32038-3

物語神学へ

ポール・リクール聖書論集 3

久米 博／小野 文／小林玲子訳

20世紀フランスを代表する哲学者のとくに聖書解釈に関する論考や説教を集成した日本独自企画の第3巻。物語神学とは何か、その必要性を提示。

46判 215頁 2520円(2400円)
2008年 978-4-400-31998-6

死まで生き生きと

死と復活についての省察と断章

ポール・リクール聖書論集 別巻 久米 博訳

自らの死を目前に哲学者が紡ぎだした最後の思索。生と死、復活をめぐる澄명한言葉が綴られている。没後発見されたノートを厳密に校訂。

46判 160頁 2100円(本体2000円)
2010年 978-4-400-32002-9

二十世紀の聖書理解

笠井恵二著

聖書論の歴史とドイツ・日本の神学者の多様な聖書理解の実際、聖書の持つ使信の豊かさと聖書に取り組み際の姿勢を明解・平易に論じる。

46判 336頁 3360円(本体3200円)
1997年 4-400-12426-6

死の意味

キリスト教の視点から

宮谷宣史編

聖書から教父を経て近代的思想家・文学者に至る死生観を学ぶ一方、現代社会の死の諸相を追究した研究者 11 人による学際的共同研究。

46判 300頁 2730円(本体2600円)
1994年 4-400-61582-0

性の意味

キリスト教の視点から

宮谷宣史編

性の問題を、聖書神学、キリスト教思想、女性学の各専門分野から、11名の研究者によって論じられた、多彩で活発な共同研究。

46判 396頁 3150円(本体3000円)
1999年 4-400-61591-X 僅少

悪の意味

キリスト教の視点から

宮谷宣史編

悪と悪の存在の意味を問うために、聖書、中世西欧キリスト教、同じく近世、そして現代神学と、四つの視点から追究した 16 人の共同研究。

46判 420頁 3150円(本体3000円)
2004年 4-400-42759-5 僅少

神学思想

***我は三一の神を信ず**

信仰と歴史に関する一つの研究

F. ゴーガルテン著 坂田徳男訳 佐藤 優解説

優れた三位一体論であり弁証法神学が生んだ「危険な書」でも本書を限定 300 部覆刻。佐藤優氏による力作解説を付し、その神学の問題を考察。

A 5判 470頁 8400円(本体8000円)
2010年 978-4-400-34028-7

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コインノーニア、〈新ア〉＝新教ブックス

***ヴェーバーとピューリタニズム**

神と富との間

梅津順一著

「ヴェーバー・テーゼ」を、ピューリタン一次文献との綿密な突き合わせによって検証し、近代資本主義の起源に迫る。

46判 460頁 4725円(本体4500円)
2010年 978-4-400-42726-1

***フォーサイス神学の構造原理**

Atonement をめぐって

森島 豊著

P.T. フォーサイスの思想を、その贖罪信仰を軸としながら、形成史のおよび構造的に考察する。日本のフォーサイス受容の問題をも扱う。

A5判 424頁 3675円(本体3500円)
2010年 978-4-400-32401-0

20 世紀のプロテスタント神学 上

〈新教セミナーブック〉

H. ツァールント著 新教セミナー訳

バルトおよびバルト以後の神学者たちが、キリスト教世界の混迷の中で苦悩し論争してきた跡を総合的に描き出した大著の前半。

B6判 327頁 2940円(本体2800円)
1978年 978-4-400-33057-8

20 世紀のプロテスタント神学 下

〈新教セミナーブック〉

H. ツァールント著 新教セミナー訳

下巻では、弁証法神学の影響と共に、聖書神学の与えた衝撃を「史的イエス」問題を中心に論じ、あわせて世俗化論、エキュメニズム等に及ぶ。

B6判 296頁 2625円(本体2500円)
1978年 4-400-33065-6

二十世紀神学の形成者たち

笠井恵二著

今世紀の神学者の中から、シュヴァイツァー、バルトら 6 人を選び、生涯と著作、特にキリストの十字架と復活理解に焦点を当て、その特質を解明。

46判 306頁 3262円(本体3106円)
1993年 4-400-31980-6

二十世紀キリスト教の歴史観

笠井恵二著

世紀末の歴史意識から、20 世紀のキリスト教歴史観の特質を、バルト、ティリッヒ、トインビーら 7 人を通して考察、21 世紀を展望した意欲作。

46判 304頁 3360円(本体3200円)
1995年 4-400-31994-6

古代キリスト教思想家

ギリシア教父〈オンデマンド・ブック〉

H. F. v. カンベンハウゼン著 三小田敏雄訳

大家による伝記的な教父学入門書。ユスティヌスからアレクサンドリアのキュリルスまで、12 人を豊かな学殖と深い神学的洞察を込めて描く。

46判 278頁 3675円(本体3500円)
(63年)2004年 4-400-20772-2

アンセルムスの神学

小野忠信著

アンセルムスの信仰的思索の豊饒な世界を解明、その信仰の秘義に迫る本格的研究。先ず三位一体論を論究した後、贖罪論、恩寵論を考察した力作。

A5判 318頁 4725円(本体4500円)
1985年 4-400-31044-2 僅少

プロテスタント・スコラ神学の再考察

〈大森講座 23〉

金 山徳著

スコットランドの神学者サムエル・ラザフォードの思想を中心に、プロテスタント・スコラ神学と正統主義神学の再評価を試みる貴重な力作。

46判 123頁 1155円(1100円)
2008年 978-4-400-31697-8

近代プロテスタント思想史

〈オンデマンド・ブック〉

P. ティリッヒ著 佐藤敏夫訳

最晩年（63 年）に行われたシカゴ大学での講義。スケールの大きな問題意識と神学的視野からする通史。啓蒙期からバルトまでを扱う。

46判 346頁 4305円(4100円)（76年）
2003年 4-400-20762-5

近代キリスト教思想史 1

ルネサンス・ヒューマニズムと宗教改革

佐藤敏夫著

著者が新構想のもとに書き下ろした近代神学思想史研究第一作。ルネサンス人文主義者に始まり、宗教改革左派、英国宗教改革神学を含む。

46判 150頁 1995円(本体1900円)
1999年 4-400-21297-1

近代の神学

〈オンデマンド・ブック〉

佐藤敏夫著

シュライエルマッハーからトレルチに至るプロテスタント神学の主要潮流を明快に解説。二十世紀神学の展開を理解する上で不可欠な力作。

A5判 269頁 4200円(本体4000円)
(64年)2003年 4-400-30753-0

現場の神学

〈新教コイノニア〉

富坂キリスト教センター編

日本の宣教と神学を、現場から創り出して行こうとする学際的共同研究。生の現場からの発言と白熱の討論による新しいスタイルの神学の誕生。

A5判　150頁　1426円(本体1358円)
1993年　4-400-30712-3　僅少

熊野義孝全集 第七巻〈教義学 上〉

〈オンデマンド・ブック〉

熊野義孝著

熊野の記念碑的な大作。邦人の手でこれを越える教義学は未だに書かれていない。本全集版では上巻に第1巻「神」及び第2巻「創造」を収録する。

A5判　627頁　8505円(本体8100円)
(80年)2003年　4-400-30764-6

熊野義孝全集 第八巻〈教義学 下〉

〈オンデマンド・ブック〉

熊野義孝著

第3巻「宥和と自由」。聖書釈義と厳密なキリスト論を中核として展開された熊野教義学の中心であり、教会の形成と聖礼典へ説き及んで完結する。

A5判　520頁　7245円(本体6900円)
(82年)2003年　4-400-30765-4

永遠回帰の神話と終末論

人間は歴史に耐えうるか

佐藤敏夫著

「人間はいかにして歴史の不幸に耐えうるか」との根本問題に対し、永遠回帰の神話と終末論の折衝を機軸に検討、終末論の積極的肯定に到る。

46判　224頁　2039円(本体1941円)
1991年　4-400-41969-X

パウロカルターカ

〈福音の原点2〉

佐藤敏夫著

ルターとの比較の上でパウロの信仰と義認、罪の赦しと救い、聖霊の力の自覚と理解の意味を、広く現代神学思想の問題点から光をあてて論じる。

B6変型　60頁　840円(本体800円)
1996年　4-400-51851-5

日本人は宗教が分かっているか

〈福音の原点3〉

佐藤敏夫著

教理史、宗教史理解、M.ウェーバー宗教社会学との対話を踏まえ、日本人に有効な宗教としてのキリスト教信仰の独自性と可能性を探った試論。

小B6判　72頁　840円(本体800円)
1997年　4-400-51852-3

サタンが稲妻のように落ちるのが見える

R.ジラルル著　岩切正一郎訳

サタンとは何者なのか？欲望のミメーシス理論とスケープゴート論を駆使して受難物語を読み解いた、暴力批判の哲学とは。ジラルル思想の集大成。

46判　300頁　3255円(3100円)
2008年　978-4-400-31996-2

現代神学の最前線

「バルト以後」の半世紀を読む

栗林輝夫著

20世紀の神学的巨人なきあと、ポストモダンから宗教右派まで混沌の中にある現代神学の多様な潮流を、解放的視点からシャープな筆致で描く。

46判　280頁　2310円(本体2200円)
2004年　978-4-400-32765-3

荊冠の神学

被差別部落解放とキリスト教

栗林輝夫著

部落解放運動の戦いのシンボル「荊冠」に連なるイエスの苦難と死を通し、既成のキリスト教の歴史・信仰・教理を批判的に吟味した大作。

A5判　556頁　5040円(本体4800円)
1991年　4-400-31058-2

日本における宣教的共同体の形成

使徒信条の文脈的注解

石田　学著

西欧キリスト教の正と負の歴史的遺産をはっきりと見据えた上で、日本の天皇制的精神風土の中で使徒信条を告白することの射程を徹底的に問う。

46判　214頁　1995円(本体1900円)
2004年　4-400-32761-2

現代アメリカ神学思想

平和・人権・環境の理念

宮平　望著

活発なアメリカ神学から黒人神学、フェミニズム、エコロジー、プロセス神学、物語の神学など6テーマの代表的論考を取り上げ詳説した労作。

46判　344頁　2940円(本体2800円)
2004年　4-400-32763-9

日本の神学の方法と課題

〈新教コイノニア〉

新教出版社編

日本の神学の立場と拠点、それが進む方向をめぐって、25名の若い世代の神学者たちが、その展望を真剣に語った新鮮で意欲的な論考を集成。

A5判　128頁　1223円(本体1164円)
1993年　4-400-30711-5

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コイノニア、〈新ブ〉＝新教ブックス

知恵なる神の開かれた家

E.シュスラー＝フィオレンツァ著　山口里子他訳

04年に来日した著者の日本での講演・説教を取録。既成の神概念を打破し、新しい信仰共同体のあり方を示唆する著者最新の理論的達成を示す。

A5判　232頁　2205円(本体2100円)
2005年　4-400-32135-5

神への問い

新しい組織神学的試み　〈希望と十字架1〉

蓮見和男著

長年対話を重ねたバルト、モルトマンを機軸にしながら、近代以後の神学思想や東洋の思想宗教との対話の上に無の思想と名の神学の構築を図る。

46判　412頁　5250円(本体5000円)
2001年　4-400-32723-X

対話する神――三位一体論

新しい組織神学の試み　〈希望と十字架2〉

蓮見和男著

三位一体論の秘義を、西方と東方の神学の総合によって論じ、存在と信仰の類比に神の苦悩と痛みの類比を見出し、真実への道を探る。

46判　384頁　4725円(本体4500円)
2004年　4-400-32769-8

神の和の神学入門

21世紀日本の神学

宮平　望著

キリスト教信仰の核心は西洋的な神学的言語でしか表現され得ないのか？　ヘレニズム化された三位一体論を日本的な文脈で語り直す意欲的な書。

46判　96頁　998円(本体950円)
2005年　4-400-32762-0

能ドラマと聖書

響き合う女性たちの物語

湯浅裕子著

「マгдаラのマリアと井筒」など能と聖書から選び出した5つの物語。女性たちの生の響き合いを描き、異文化交流的な聖書読解の展望を拓く。

46判　90頁　1260円(本体1200円)
2007年　978-4-400-12574-3

文化の起源

人類と十字架

ルネ・ジラルル著　田母神顯二郎訳

自らの精神形成の道のりを振り返りながら、その思想の射程を縦横に論じたインタビュー集。暴力が昂進する世界に向けて発する貴重な発言。

46判　432頁　4200円(4000円)
2008年　978-4-400-31995-5

キリスト教神学概論

〈オンデマンド・ブック〉

佐藤敏夫著

教会史と教理史への造詣に深く、現代的問題に鋭敏な感性を備えた著者による、バランスの取れた福音主義的な神学概論。桑田秀延以来の労作。

A5判　346頁　5250円(本体5000円)
(94年)2007年　978-4-400-34414-8

現代教義学総説

新版

H. G. ベールマン著　蓮見和男訳

ドイツで神学生の標準的な教科書として読み継がれてきた名著。最新の第6版(02年)に基づく新訳。伝統的な13の主題に斬新な視点を盛る。

A5判　536頁　6300円(6000円)
2008年　978-4-400-31997-9

ギリシャ人には愚かなれど

福音と西洋文化

L. ニューピギン著　矢口洋生訳

西洋化と共にあった宣教観を根底から覆し、近代世界の基にある価値構造に福音を対峙させる。その後の宣教論に大きなインパクトを与えた名著。

46判　208頁　2310円(本体2200円)
2007年　978-4-400-32668-7

三位一体論の神学の可能性

あるべき「社会」のモデルとしての三一神

松見　俊著

三位一体論の社会的アナロジー理解をバルト、パネンベルク、モルトマン、ポフなどとの対話を通して追求、古い教理の革新性を明らかにする。

A5判　270頁　4620円(本体4400円)
2007年　978-4-400-32702-8

神をめぐる対話

新しい神概念を求めて

小川圭治著

神とは何か。現代世界の多元主義状況をふまえ、排他的な超越の一神論の神を越える新しい神概念を提示。多年に渡る思索の集成。

A5判　366頁　5670円(本体5400円)
2006年　4-400-32701-9

平和を目指す共生神学

スリランカの「対話と解放の神学」に学ぶ

志村　真編

内戦に苦悩するスリランカの地で平和の使者たらんとし、教会論・聖書解釈論を包含する新たな神学を希求する3人の神学者の論考を紹介。

A5判　230頁　2499円(2380円)
2008年　978-4-400-32124-8

小塩力神学論集

小塩 力著

「パウロにおける死」「死の死」等の神学論文と随想、評伝等の代表作を取録。著者の思想と感性的豊かさ、神学的洞察の鋭さが溢れる秀作選。

B6判 300頁 1890円(本体1800円)
1979年 4-400-31043-4

現代世界と宗教学

北川三夫著

シカゴ大学でエリアードと共に現代の宗教学の発展に貢献して来た著者が、近代宗教学の流れを追って、宗教学の現状を展望した宗教学の道案内。

B6判 128頁 1050円(本体1000円)
1985年 4-400-19391-X

心の宗教哲学

心の自然な構造に即して

川村永子著

キエルケゴール研究に従事するかたわら、臨済宗相国寺に参禅し、哲学、神学と仏教哲学との統合に取り組み著者の、独自の宗教哲学構築の試み。

A5判 276頁 3990円(本体3800円)
1994年 978-4-400-01064-7

民族主義とキリスト教

青山学院大学総合研究所編

聖書時代の「民族」概念の検討から始まり、近現代における民族問題とキリスト教の関わりに至るまで、9人の寄稿者による学際的共同研究。

A5判 260頁 4200円(本体4000円)
2003年 4-400-42738-2

『パンセ』の原点をさぐる

田辺 保著

パスカルの『パンセ』執筆の動機と、そこで伝えようとした唯一の事柄とは何であったのか。パスカル研究の第一人者の「パンセ入門」。

B6判 226頁 1575円(本体1500円)
1976年 4-400-33323-X 僅少

聖霊と人間

藤井孝夫著

伝道生活50年への感謝と日本の教会の宣教の前進への願いをこめて、人間と教会を生かし導く聖霊の限りない力への賛美告白を豊かに響かせる。

46判 176頁 1680円(本体1600円)
1994年 4-400-31065-5

しもべとなった王

弟子達のキリスト論

C. N. クラウス著 棚瀬多喜雄訳

豊かな聖書釈義を踏まえつつメノナイトの伝統に立つ独自のキリスト論。「メシアなるイエスは誰か」「メシアなるイエスの革命」の二部構成。

B6判 356頁 3675円(本体3500円)
1987年 4-400-31949-0

からだの救い

第一コリント書を中心にして

松永晋一著

パウロが示すからだの理解を、特にIコリントに即して追究、からだの自制と訓練、自由と愛、からだのよみがえり、そして教会論に及ぶ論集。

46判 264頁 2310円(本体2200円)
2001年 4-400-32717-5

幼子の救い

悲しむ親への慰め

ロナルド・ナッシュ著 川越敏司訳

洗礼を受けず亡くなった子どもの救いはどうなるのか?などの親の素朴な疑問に、聖書的・教義学的に丁寧に答える貴重な牧会的示唆に富む一冊。

46判 192頁 1995円(1900円)
2008年 978-4-400-32729-5

いばらに薔薇が咲き満ちる

神秘主義とキリスト教の将来

J. ツィンク著 宍戸 達訳

教会の長い伝統の中で忘却されてきた神秘主義の教譜を辿りなおし、隘路に陥った現代のキリスト教に対してその回復を静かに訴える。

46判 464頁 4200円(本体4000円)
2001年 4-400-32106-1

聖書の宣教と風土・文化

柏井宣夫著

聖書学者からの宣教論への寄与。「聖書の生活の座を明らかにすることによって、宣教が生き生きとしたものになることが出来る」と説く。

46判 112頁 840円(本体800円)
2003年 4-400-12749-4

生命への畏敬

A. シュヴァイツァー書簡集

H.バール編 野村 実監修 会津 伸／松村国隆訳

1905～65年、シュヴァイツァーがその超人的な活動の中で書き送った手紙314通を年代順に編纂。生命への畏敬に貫かれた美しい魂の讚美告白。

A5判 360頁 5097円(本体4854円)
1992年 4-400-52403-5

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新七〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コイノニア、〈新ア〉＝新教ブックス

キリスト教本質論に関する一考察

村上和男著

明治学院大学論集と紀要に連載した「キリスト教本質論」に関する論稿を集大成。問題の提出と展開、キリスト論、神観の問題、信仰論に及ぶ。

A5判 460頁 3873円(本体3688円)
1990年 4-400-31965-2

復活の神学

W. キュネット著 渡辺省三訳

ルター派教義学者の立場からブルトマンと対決する。1933年の初版以来4度改訂を重ね、82年の第6版に至った息の長い名著（底本は第5版）。

46判 450頁 4077円(本体3882円)
1993年 4-400-32405-2

キリストの復活事件と教会

藤井孝夫著

キリストの復活事件を、その歴史的・終末論的一回性においてとらえ、それが今日の教会と宣教に持つ力と生命を、教会で苦闘する働き人に訴える。

46判 232頁 1890円(本体1800円)
1987年 4-400-31047-3

キリストへの信従

一つの福音的挑発

R. シュトゥルンク著 大島かおり訳

使徒、殉教者、フランチェスコ、トマスア・ケンピスから、ボンヘッファーを経て解放の神学に至る敬虔史を、キリスト信従として捉えた意欲作。

46判 384頁 3360円(本体3200円)
1984年 4-400-52332-2

受肉者イエス

その生涯と教え

J. S. スチュアート著 椿憲一郎訳

1933年出版された原著は英語圏で長く読み継がれ、特に信従の教会教育に用いられている。信仰の書として絶賛される名著。

46判 334頁 2940円(本体2800円)
1979年 4-400-52588-0

キリスト論

清水義樹著

教義学者、牧師としてユニークな足跡を昭和史に残した遺稿。ライフ・ワーク「キリスト論」の独自性を示す歴史的キリストの生命を伝える力作。

A5判 306頁 3873円(本体3688円)
1991年 4-400-31057-4

神学諸科入門

〈第1分冊〉

今橋 朗・西村俊昭編

日本聖書神学校教師陣の共同執筆による、キリスト教学各科全体の入門案内。聖書・歴史・組織・倫理・実践の各科にわたる方法論と実際を紹介。

46判 236頁 2039円(本体1941円)
1990年 4-400-31964-4

福音的基督教

〈新教セミナーブック〉

高倉徳太郎著

近代自由主義神学を鋭く批判して福音的キリスト教を唱え、日本の教会に初めて神学的自覚を促した。日本の神学が生んだ古典的名著。

B6判 192頁 1575円(本体1500円)
1955年 4-400-31025-6

キリスト論要綱

〈オンデマンド・ブック〉

W. パネンベルク著 麻生信吾／池永倫明訳

新約以来現代に至るキリスト論の諸問題を歴史に沿って徹底的に吟味した大著。神学の根本問題を考えるために繰り返し参照すべき基本文献。

A5判 496頁 7245円(本体6900円)
(82年)2003年 4-400-30766-2

イエス

十字架につけられた民衆

C. S. ソン著 梶原 寿監修

現代アジアを代表する神学者待望のキリスト論。伝統的教義学に立つ教説を根底から解体、民衆の苦難の物語の視点からイエスの生を捉え直す。

A5判 392頁 4620円(本体4400円)
1995年 4-400-31066-3

イエス・キリストその教会

藤井孝夫著

「教会とは何か」の問いに正面から取り組み、使徒的伝統の流れの中に現代の私たちの教会を改めて位置づけ直した、教会論の本質的・現代的展開。

46判 160頁 1528円(本体1455円)
1993年 4-400-31062-0

ナザレのイエスとは誰か

H. G. ペールマン著 秋山卓也訳

ユダヤ教、ヒューマニズム、マルクス主義、神学等の視点から捉えた多様なイエス像を個々に踏まえた上で、神人イエスを提示する。

46判 224頁 2039円(本体1941円)
1984年 4-400-52330-6

キリスト教の修練

S. キルケゴール著 井上良雄訳

イエスの精神を失った19世紀のデンマーク国教会に対し謙卑と犠牲に生きるイエスの生き方から痛烈なる批判を投げかけた名著。現代にも通じる。

46判 360頁 3675円(本体3500円)
2004年 4-400-42129-5

ジョン・マクラウド・キャンベルの贖罪論
受肉論的構成を持つ贖罪論〈大森講座 20〉

真田 泉著

教会で喜びを失った信仰者と出会い、独自の贖罪論にたどり着くキャンベル。異端として職を追われた彼の贖罪論から十字架の意味を読み解く。

46判 80頁 945円(本体900円)
2005年 4-400-31694-7

神学の方法と内容

清水 正著

牧師であり教務教師でもある著者の神学的立場を表明した本。神学的思惟、キリストの存在、聖霊の御業、三位一体の神について見解を述べる。

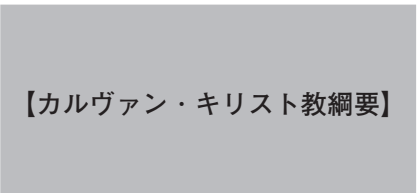
B6判 202頁 2040円(本体1942円)
1991年 4-400-31060-4

キリスト教の教師

聖書と現場から (山内一郎先生献呈論文集)
嶺重 淑 辻 大宮有博編

関西学院大学神学部教授として多くの人材を育てた山内一郎教授の中堅・若手の教え子たちが「キリスト教の教師」について寄稿した献呈論文集。

A5判 244頁 3990円 (3800円)
2008年 978-4-400-32001-2



キリスト教綱要 第1篇・第2篇

改訳版
渡辺信夫訳

プロテスタント最初の組織神学と呼ばれる必読の古典が、40年ぶりの改訳により驚くほど明快・流麗な文体で蘇る。本巻は神論とキリスト論。

A5判 600頁 4725円(本体4500円)
2007年 978-4-400-30108-0

都市の神学

高柳俊一著

都市化の進む現代社会において、キリスト教の進むべき道を探るために試みた、神学者、社会学者、心理学者の緊密な共同作業が生んだ豊かな成果。

B6判 300頁 1680円(本体1600円)
1977年 4-400-33324-8

歴史の主に従う

フロマートカの神学的遺産〈現代神学双書〉
畠山保男著

共産主義革命の渦中で、福音の自由のために闘ったチェコの神学者フロマートカの波乱の生涯を辿り、その神学の独白性と現代的意味を論じた力作。

B6判 460頁 4200円(本体4000円)
1995年 4-400-33077-X

身体性の神学

〈現代神学双書〉
日本組織神学会編

20世紀末、鏡く露呈された生態学的問題を真剣に受けとめ、それを「身体」の問題の究明から解明する斬新な試み。日本組織神学会の総力を結集。

B6判 262頁 2548円(本体2426円)
1990年 4-400-33074-5

身体性と神学

〈現代神学双書〉
喜田川信著

身体性を神学的に位置づけるという課題からハイデッガーの『存在と時間』と対話しつつ、神学の現代的展開の可能性を示唆する。

B6判 200頁 1680円(本体1600円)
1987年 4-400-33070-2

福音主義神学の展開

〈現代神学双書〉
H. ゴルヴィツァー著 村上 伸訳

〈運帯への解放〉を与えるみ言葉の衝迫にうながされて、現代の教会が直面する諸問題を、社会科学・哲学との対話の中で大胆率直に論じた力作。

B6判 346頁 2940円(本体2800円)
1980年 4-400-33067-2

現代神学の論理の転換

その場・理論・確証〈現代神学双書〉
D. リッチェル著 畑 祐喜訳

価値の多元化と多様化の進む現代、神学の枠組みの転換の可能性を探求してきた著者が、倫理と教会両面における神学の実践の行方を大胆に提示。

B6判 544頁 7350円(本体7000円)
1997年 4-400-33080-X

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新七〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コイノニア、〈新ア〉＝新教ブックス

勝利と敗北の逆説

池 明観著

世界の激動の中で、聖書に聞き従う者として、主キリストの恵みの支配を指し示し、預言者的洞察のもとに神の勝利にあずかる人間の希望を語る。

46判 280頁 2650円(本体2523円)
1990年 4-400-54570-2

現代に生きる思想

ハンナ・アレントと共に

池 明観著

政治哲学者 H. アレントの思想との対話から、世紀末に立ち向かう現代人の存在根拠、それを支える思想の可能性をアジア的視点から考察。

46判 282頁 2730円(本体2600円)
1989年 4-400-41567-8

破局の時代に生きる信仰

池 明観著

日本の教会への批判的同伴者として対話を続ける中で、日韓のキリスト者のあり方を、鋭い歴史感覚と信仰的洞察をもって縦横に論じた16の論文。

46判 344頁 2520円(本体2200円)
1985年 4-400-41517-1 僅少

仲介者なる神

聖霊とキリスト教信仰

J. V. テイラー著 村上達夫訳

ホーケンダイクらの宣教の神学・現代論理学・文学・心理学との対話を通して、聖霊の働きの意味を把握、今日の世俗化社会における宣教論を展開。

46判 432頁 2730円(本体2600円)
1979年 4-400-32590-3 僅少

世俗都市の宗教

H. コックス著 大島かおり訳

「世俗都市」の変貌の前に、「霊性」復活の意味を新たに検証。両極化する「民衆宗教」の爆発の中で、「誰を隣人とするか」との決断を迫る。

46判 448頁 3570円(本体3400円)
1986年 4-400-32348-X 僅少

世俗都市

〈現代神学双書〉

H コックス著 塩月賢太郎訳

キリスト教の存在意義を、現代都市の世俗化と都市化の問題の中で問い、教会の宣教とキリスト者の実存の革新、社会変動の神学を展望した力作。

B6判 430頁 3360円(本体3200円)
1967年 4-400-43036-7

新しく生きる道

松永晋一著

現代をいかに生きるかを聖書から新しいのちのちの意味を聞き取る中で、心とは何か、和解と終末、労働と職業等の問題に即し本質的具体的に考察。

46判 304頁 2625円(本体2500円)
2003年 4-400-42747-1

十戒の倫理と現代世界

笠井恵二著

聖書が伝える十戒の意味を、複雑多様な現代の状況に置き直し、若者たちに届く言葉で語った苦心の労作。神中心の生活の喜びがよみがえる。

46判 312頁 3150円(本体3000円)
2002年 4-400-42731-5 僅少

十 戒

現代倫理入門〈新教セミナーブック〉

W. パークレー著 牧野留美子訳

英国の著名な神学者が、キリスト者に「十戒」の現代的再解釈を通して、「現代倫理」の基本を複雑な現代生活の多方面にわたって諄々と説く。

B6判 300頁 2520円(本体2400円)
1980年 4-400-32595-4

21世紀の倫理とキリスト教

細川道弘著

激動の時代を迎える今いかに生きるか。技術化社会に人間性の擁護を求め、確固たる福音的視点からキリスト教倫理を構築するための果敢な試み。

46判 210頁 1995円(本体1900円)
1998年 4-400-42439-1

福音と現代倫理

藤井孝夫著

神なき世界で、神を信じ、愛の戒めに聞き従うことは可能か? 神の自由において世俗を越え、人間の課題を追究し、キリスト者の生き方を問う。

46判 288頁 2100円(本体2000円)
1988年 4-400-41052-8 僅少

自由に生きる

藤田英彦／池 明観著

長年にわたり靖国神社国営化反対運動の先頭に立った藤田牧師と、韓国の代表的知識人池先生との同時代への透徹した洞察と共感に溢れる対話。

46判 208頁 1890円(本体1800円)
1995年 4-400-51993-7

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
 〈新コ〉＝新教コインノニア、〈新ア〉＝新教ックス

キリスト教綱要 第3篇

改訳版

ジャン・カルヴァン著 渡辺信夫訳

旧訳版のⅢ /1、Ⅲ /2の改訳版。聖霊論、信仰論、義認論、二重予定説など、きわめて重要な改革派神学の核心部をいっそうの正確さで表現した。

A5判 528頁 4725円(4500円)
 2008年 978-4-400-30109-7

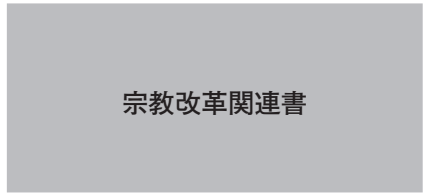
キリスト教綱要 第4篇

改訳版

J.カルヴァン著 渡辺信夫訳

ローマ教皇制を批判し宗教改革の本義に立った教会論を展開。聖職者の意味や聖礼典のあり方、また最終章では国家論を詳述する。全3分冊完結。

A5判 608頁 4725円(4500円)
 2009年 978-4-400-30110-3



宗教改革関連書

***天国から締め出されたローマ法王の話**

エラスムス著 木ノ脇悦郎編訳

エラスムスの代表作。法王が天国の門番ベテロに阻まれ天国に入れてもらえないという風刺物語。エラスムス研究第一人者による解説・解題付き。

46判 284頁 2415円(本体2300円)
 2010年 978-4-400-32125-5

カルヴァン 霊も魂も体も

宗教改革論集1

出村 彰著

わが国の宗教改革史研究を牽引してきた著者の、単行本未収録重要論考を全3巻に集成。本巻はカルヴァンへの歴史神学的アプローチを試みる。

A5判 420頁 5250円(本体5000円)
 2009年 978-4-400-22111-1

***ツヴィングリ 改革派教会の遺産と負債**

宗教改革論集2

出村 彰著

スイス宗教改革の先駆者の生涯と思想に光を当て、その後の受容と影響作用史に及ぶ。また契約神学、再洗礼派に関する貴重な論考を収録。

A5判 420頁 5250円(本体5000円)
 2010年 978-4-400-22112-8

牧会者カルヴァン

教えと祈りと励ましの言葉

カルヴァン著 E.マッキー編 出村 彰訳

カルヴァンの書簡、説教、『綱要』などの中から牧会者としての面目躍如たるものを抜粋、編集、解説したアンソロジー。貴重な示唆に富む必読書。

A5判 3990円(本体3800円) 2009年
 440頁 978-4-400-30111-0

祈りについて

神との対話

カルヴァン著 J.ヘッセリンク編 秋山 徹訳

祈りを「神との対話」と呼んだカルヴァンの実際の祈りと祈祷論。祈りを学ぶだけではなく、『綱要』への、またカルヴァン神学への最適の入門書。

46判 210頁 1890円(本体1800円)
 2009年 978-4-400-30112-7

***カルヴァンから学ぶ信仰の筋道**

生誕500年記念講演集

渡辺信夫著

カルヴァンの生誕500年と『キリスト教綱要 改訳版』完結を記念し催された9つの講演会の記録。二度の『綱要』翻訳の著者によるカルヴァン論。

46判 176頁 1890円(本体1800円)
 2010年 978-4-400-32446-1

カルヴァンの『キリスト教綱要』を読む

渡辺信夫著

広大で複雑な『綱要』の世界を、時代や思想状況に照らし合わせながら、的確・平易に解説する。『綱要』の訳者による最も信頼できる入門書。

46判 256頁 2205円(本体2100円)
 2007年 978-4-400-32436-2

カルヴァン 歴史を生きた改革者

1509-1564

B.コットレ著 出村 彰訳

膨大な資料を駆使して、その思想を正確に描き出し、宗教改革のみならずそれ以降の西欧世界に影響を与えた人物の存在を浮き彫りにした本格評伝。

A5判 550頁 6195円(5900円)
 2008年 978-4-400-22122-7

カルヴァンの神学と靈性

「来るべき生への瞑想」〈大森講座22〉

吉田 隆著

「靈性とは信仰のかたちである」と定義し、カルヴァンの『キリスト教綱要』第二版、特に「キリスト者の生活について」を精密に読み解く。

46判 102頁 1050円(本体1000円)
 2007年 978-4-400-31696-1

ウィクリフ

宗教改革の暁の星

E.ロバートソン著 土屋澄男訳

教会の専制的支配に直面し、教会の誤謬を大胆に批判しながら聖書の英訳を果たした宗教改革の先駆けとも呼ばれるウィクリフを丹念に描く。

46判 172頁 1890円(本体1800円)
 2004年 4-400-42131-7

カルヴァン神学論文集

〈オンデマンド・ブック〉

赤木善光訳

回心前後の内面的発展を示す「コップの講演」(1533年)から死の5年前の「フランス信仰告白」(1559年)までカルヴァン理解に不可欠な9論文。

A5判 407頁 5775円(本体5500円)
 (67年)2003年 4-400-30754-9

キリスト教綱要抄

〈新教セミナーブック〉

J.カルヴァン著 H.カー編 竹森満佐一訳

長大な『綱要』全巻から、初学者のために必読の章節を抜粋して(全体の10分の1)、改革派信仰の源泉への道案内を果たす定評ある抄録。

A5判 356頁 3990円(本体3800円)
 1954年 4-400-30653-4 僅少

カルヴァンの神学

〈オンデマンド・ブック〉

W.ニーゼル著 渡辺信夫訳

告白教会の闘いの最中に刊行(1938年)されて以後、全世界のカルヴァン研究の方向性に決定的な影響を与えた古典的名著。

46判 388頁 4830円(本体4600円)
 (60年)2004年 4-400-30773-5

初期カルヴァンの政治思想

田上雅徳著

人文主義者として知的生涯を開始したカルヴァンが、福音主義へと回心する過程で、政治の見方をどう変化させたのかを辿った画期的な研究成果。

46判 280頁 3150円(本体3000円)
 1999年 4-400-42449-9

ツヴィングリの人と神学

F.ビュッサー著 森田安一訳

都市宗教改革の先駆者、ツヴィングリの生涯と思想を再評価し、教会と社会の預言者的な改革者としての歴史の意味を明らかにした画期的研究。

46判 200頁 1890円(本体1800円)
 1980年 4-400-32597-0

改革神学の展望

〈植村正久記念講座3〉

H. J. クラウス著 蓮見和男訳

ドイツ改革派教会議長であった著者が86年来日の際に語った講演を収録。今日の状況下に受容すべき教会の生命と使命をダイナミックに訴える。

B6判 230頁 1890円(本体1800円)
 1987年 4-400-31652-1

改革派神学の光と影

ウェストミンスター信仰基準の成立

J. H. リース著 今井 赧訳

17世紀半ば、ウェストミンスターに結集した人々が、信仰告白、大小教理問答等を制定する経過、その歴史的・神学的意味と問題を鮮やかに描く。

46判 176頁 1785円(本体1700円)
 1997年 4-400-32433-8

ブツァーとカルヴァン

付1537年信仰問答〈大森講座11〉

芳賀繁浩著

カルヴァンとともに宗教改革の展開に多大な足跡を残した独自の改革者ブツァーの神学に〈信仰問答〉〈教会訓練〉の視点から迫った意欲作。

46判 136頁 1365円(本体1300円)
 1996年 4-400-31685-8

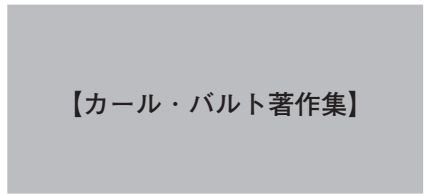
宗教改革の神学

〈オンデマンド・ブック〉

北森嘉蔵著

第1部「ルターの神学」、第2部「カルヴァンの神学」、第3部「教義学方法論」。歴史神学を媒介した組織神学の試みに著者の創見が満ちている。

A5判 294頁 4620円(本体4400円)
 (60年)2004年 4-400-30774-3



教義学論文集 中

〈カール・バルト著作集2〉

菅 円吉／蓮見和男他訳

1930-34年におけるバルトの教会教義学への発酵期・ブルンナーらとの激しい論争の中から生まれた諸論文。「福音主義教会の危急」他8篇。

A5判 326頁 4725円(本体4500円)
 1989年 4-400-30202-4

教義学論文集 下

〈カール・バルト著作集 3〉
井上良雄／小川圭治他訳

1936年以降の代表作「神の恵みの選び」「ルドルフ・ブルトマン」等10篇収録。戦争の激動をくぐり抜け重大な転換を遂げた跡を示す。

A5判 432頁 7035円(本体6700円)
1997年 4-400-30203-2

神学史論文集

〈カール・バルト著作集 4〉
吉永正義／小川圭治訳

シュライエルマッハー他近代神学者の神学を縦横に論じ、フォイエエルバッハ、キルケゴールを巡り興味つきない語り口を見せる。歴史神学論文12篇。

A5判 300頁 5250円(本体5000円)
1999年 4-400-30204-0

十九世紀のプロテスタント神学 上

第一部 前史 [上] 〈カール・バルト著作集 11〉
佐藤敏夫 岩波哲男 高尾利数 小樋井滋訳

19世紀神学の前提としての18世紀の啓蒙主義的人間観とその神学的な問題に迫り、近代神学史の課題を提示。

A5判 204頁 3150円(本体3000円)
1971年 4-400-30211-3

十九世紀のプロテスタント神学 中

第一部 前史 [下] 〈カール・バルト著作集 12〉
佐藤司郎 安酸敏眞 戸口日出夫 酒井 修訳

ルソー、カント、ノヴァーリス、ヘーゲルらに神学的批評の光を当てた名講義。神学史家としての力量を遺憾なく発揮したユーモア溢れる論述。

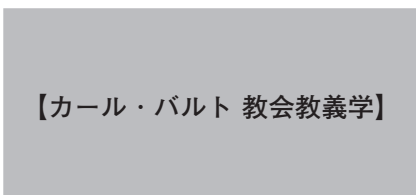
A5判 380頁 5250円(本体5000円)
2006年 4-400-30212-1

十九世紀のプロテスタント神学 下

第二部 歴史 〈カール・バルト著作集 13〉
安酸敏眞・佐藤貴史・濱崎雅孝訳

いよいよ本論たる19世紀の神学者。シュライエルマッハーからフォイエエルバッハ、シュトラウス、ブルームハルトからリッチェルまで18人。

A5判 384頁 5250円(本体5000円)
2007年 978-4-400-30213-1



神の言葉 I /1 (KD I /1)

序説／第1章 教義学の基準としての神の言葉
K.バルト 吉永正義訳 〈オンデマンド・ブック〉

原書1932年。バルトの著者『教会教義学』の劈頭。教義学とは、その学問性とは、そして神の言葉とは何かをめぐり、教義学全体の根拠付け。

A5判 584頁 9975円(本体9500円)
(95年)2005年 4-400-34301-4

神の言葉 I /2 (KD I /1)

第2章 神の啓示 〈上〉三位一体の神

K.バルト 吉永正義訳 〈オンデマンド・ブック〉

「教義学序説」1-7節での形式的な論述を受けて、バルトにおける啓示論＝神の言葉論の初めの部分に当たる三位一体論が詳説される。

A5判 408頁 8925円(本体8500円)
(95年)2010年 4-400-30277-6

神の言葉 II /1 (KD I /2)

第2章 神の啓示 〈中〉言葉の受肉

K.バルト 吉永正義訳 〈オンデマンド・ブック〉

啓示論の第II部では、聖書の証しの対象であるキリスト論が神の言葉の受肉の視点から展開される。再版に当たり部分的に改訳。

A5判 414頁 9975円(本体9500円)
(95年)2009年 978-4-400-34303-5

神の言葉 II /2 (KD I /2)

第2章 神の啓示 〈下〉聖霊の注ぎ

K.バルト 吉永正義訳 〈オンデマンド・ブック〉

啓示論の第III部である聖霊論。神の言葉の出来事＝聖霊の注ぎとの関連で、教会、宗教、信仰、信仰者のこの世での生き方などが論じられる。

A5判 504頁 10500円(本体10000円)
(96年)2009年 978-4-400-34304-2

神の言葉 II /3 (KD I /2)

第3章 聖書

K.バルト 吉永正義訳

ここでは、聖書の正典性、霊感、教父や信条に体现された教会の権威、聖書解釈の責任と方法などの重要問題を、教会の説教のあり方から追求。

A5判 570頁 7350円(本体7000円)
1977年 4-400-30280-6

神の言葉 II /4 (KD I /2)

第4章 教会の宣教

K.バルト 吉永正義訳 〈オンデマンド・ブック〉

宣教論的な視点から教義学の基本的な方法論を論じる。教会に委託された宣教の内容と方法、教義学と倫理学との関係などが扱われる。

A5判 312頁 8400円(本体8000円)
(77年)2009年 978-4-400-34306-6

神論 I /1 (KD II /1)

第5章 神の認識

K.バルト 吉永正義訳 〈オンデマンド・ブック〉

『教会教義学』はここ第5章より「神論」に入る。本巻では神論の方法論が、その「実現」「可能性」「限界」の各面から論じられる。

A5判 470頁 8715円(本体8300円)
(78年)2005年 4-400-34307-3

神論 I /2 (KD II /1)

第6章 神の現実 〈上〉

K.バルト 吉永正義訳 〈オンデマンド・ブック〉

神論の各論的叙述に入る。特に第28節「自由の中で愛する方としての神の存在」では神の人格性が「行為の中で神の存在」として捉えられる。

A5判 355頁 7560円(本体7200円)
(79年)2005年 4-400-34308-1

神論 I /3 (KD II /1)

第6章 神の現実 〈下〉

K.バルト 吉永正義訳 〈オンデマンド・ブック〉

第31節「神の自由の様々な完全性」のもと神の単一性／遍在、不変性／全能、永遠性／栄光によって、神の完全に関する叙述が完成する。

A5判 8715円(本体8300円) (79年)
2005年 4-400-34309-X

神論 II /1 (KD II /2)

第7章 神の恵みの選び 〈上〉

K.バルト 吉永正義訳 〈オンデマンド・ブック〉

原書1942年。いわゆる予定論に対してバルトが施した独自の解釈が全面的に展開され、キリスト論的集中の特徴が最もよく現れている。

A5判 558頁 9555円(本体9100円)
(82年)2005年 4-400-34310-3

神論 II /2 (KD II /2)

第7章 神の恵みの選び 〈下〉

K.バルト 吉永正義訳 〈オンデマンド・ブック〉

バルトの予定論中最大の分量を配する「個人の選び」。とりわけイスカリオテのユダをめぐる長大な神学的積義はあまりにも有名。

A5判 375頁 7770円(本体7400円)
(82年)2005年 4-400-34311-1

神論 II /3 (KD II /2)

第8章 神の誠め

K.バルト 吉永正義訳 〈オンデマンド・ブック〉

第36節「神論の課題としての倫理学」、第37節「神の要求としての誠め」、第38節「神の決断としての誠め」、第39節「神の裁きとしての誠め」

A5判 563頁 9660円(本体9200円)
(83年)2005年 4-400-34312-X

創造論 I /1 (KD III /1)

第9章 創造の業 〈上〉

K.バルト 吉永正義訳 〈オンデマンド・ブック〉

原書1945年。創造論の基礎付け。特に創世記の詳細な積義を基に「契約の外的根拠としての創造」「創造の内的根拠としての契約」が論じられる。

A5判 611頁 10080円(本体9600円)
(84年)2005年 4-400-34313-8

創造論 I /2 (KD III /1)

第9章 創造の業 〈下〉

K.バルト 吉永正義訳 〈オンデマンド・ブック〉

第42節「創造者なる神の肯定」。創造が神の愛から出た恵みの業であり、神の力強い肯定であるという主題を、厳密にキリスト論的に展開する。

A5判 174頁 4935円(本体4700円)
(85年)2005年 4-400-34314-6

創造論 II /1 (KD III /2)

第10章 造られたもの 〈上〉

K.バルト 菅 円吉／吉永正義訳 〈オ〉

本章全体が人間論。バルトは、ここで旧来の神学的人間論に従うことができず、「開拓者として」取り組みねばならなかったと述懐している。

A5判 421頁 8190円(本体7800円)
(73年)2005年 4-400-34315-4

創造論 II /2 (KD III /2)

第10章 造られたもの 〈中〉

K.バルト 吉永正義訳 〈オンデマンド・ブック〉

第45節「神の契約相手に定められた人間」、第46節「精神とからだとしての人間」。創造論における人間論の高所。

A5判 528頁 9135円(本体8700円)
(74年)2005年 4-400-34316-2

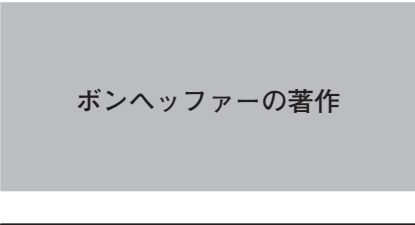
創造論 II /3 (KD III /2)

第10章 造られたもの 〈下〉

K.バルト 吉永正義訳 〈オンデマンド・ブック〉

第47節「時間の中での人間」。時間をめぐる精緻な考察が展開され、人間学的興味と同時にバルトの終末論を理解する上でもきわめて重要。

A5判 490頁 8820円(本体8400円)
(74年)2005年 4-400-34317-0



行為と存在

組織神学における超越論と存在論

D. ボンヘッファー著　池永倫明訳

弱冠 24 歳で完成した教授資格論文。ハイデッガーの現存在分析と行為／存在の二分法を批判的に克服、バルトの啓示神学の流れに立脚する。

A5判　260頁　4725円(本体4500円)
2007年　978-4-400-30308-4

ボンヘッファー説教全集　1 1925-1930年

D. ボンヘッファー著　畑　祐喜／森　平太訳

ベルリン大学神学生時代からアメリカ・ユニオン神学校留学時代まで説教草稿 29 編収録。資料からの初邦訳。時代と対話して生きる御言葉を語る。

A5判　280頁　3990円(本体3800円)
2004年　4-400-50320-8

ボンヘッファー説教全集　2 1931-1935年

大崎節郎／奥田知志／畑　祐喜訳

ベルリン大学神学部講師就任からロンドン・ドイツ人教会牧師時代までに語られた全 44 編。あくまで説教者に徹する著者の誠実な姿が浮き彫りに。

A5判　320頁　4725円(本体4500円)
2004年　4-400-50321-6

ボンヘッファー説教全集　3 1935-1944年

浅見一羊／大崎節郎／佐藤司郎／生原　優他訳

告白教会の牧師として戦争との葛藤の中で、政治的抵抗運動に参与した後刑死するまでの間に書き残した、慰めと希望溢れる説教、黙想等、38 編。

A5判　256頁　4725円(本体4500円)
2004年　4-400-50322-4

ボンヘッファー聖書研究　旧約編

生原優／畑祐喜／村上　伸訳

聖書の・神学的・福音的に均整の取れた聖書理解がナチスに対する教会の戦いを深く支えた。ボンヘッファーの激しく温かい言葉の解き明かし。

A5判　216頁　3990円(本体3800円)
2005年　4-400-14300-7

受肉と聖霊の注ぎ

バルト神学とその特質

吉永正義著

『教会教義学』I-2 を中心に初期バルトの他の諸研究を比較考察し、「言葉の受肉」と「聖霊の注ぎ」とに焦点を合わせてその独自性を解明する。

A5判　750頁　9990円(本体9514円)
1992年　4-400-31058-2

バルト神学研究

菅　円吉著

バルトとの出会いを契機に、戦前・戦中・戦後の 40 年間、バルト研究に集中した著者の学的蓄積から、代表作「理性と啓示」を中心に 13 篇を収録。

A5判　550頁　5040円(本体4800円)
1979年　4-400-31042-6　僅少

カール・バルト『和解論』における復活 (大森講座 17)

田村宏之著

膨大な『和解論』の体系と構造の中でキリストの復活がどのように論じられているかを精査し、神と人の隔たりを超える聖霊の働きに注意を促す。

46判　80頁　1050円(本体1000円)
2002年　4-400-31691-2

神の国の証人ブルームハルト父子

待ちつつ急ぎつつ

井上良雄著

ドイツの異色の牧師、ブルームハルト父子の信仰と生涯の驚嘆すべき評伝。父子二代にわたり、牧会に伝道に、社会的実践に挺身した戦いの全貌。

46判　472頁　4725円(本体4500円)
1982年　4-400-61456-5

世にあるキリスト

リヒャルト・ヴェルヘルムへの手紙

C. H. ブルームハルト著　川島堅二訳

子ブルームハルトが、中国伝道に献身した女婿ヴェルヘルムに、1898-1914 年の間に書き送った手紙 123 通。真に人間的・民衆的な宣教論。

46判　340頁　3990円(本体3800円)
2000年　4-400-52102-8

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新七〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コインノニア、〈新ブ〉＝新教ブックス

途上のキリスト論

「バルト＝ボンヘッファー」の今日的意味

寺園喜基著

バルト・オーソドキシシーの弊害を克服する意図のもとに、新しい活力に溢れるバルト理解とその現実化を求めて、和解者キリストの現実性を開示。

46判　250頁　2730円(本体2600円)
1999年　4-400-32700-0

生ける主に従う

教会の神学を求めて

佐藤司郎著

バルトを 20 世紀神学の座標軸とし、その三一論研究から出発して現代神学と対話しつつ、実践的諸問題と教会的神学構築の方向を模索する論集。

46判　220頁　2100円(本体2000円)
1999年　4-400-31071-X

バルト神学の行程

佐々木徹著

バルト神学が形成される途上で出会った重要問題と真正面から取り組む。バルト神学におけるカトリック側の初期反応など、興味尽きないテーマ。

46判　224頁　2625円(本体2500円)
2003年　4-400-32748-5

三位一体の神

カール・バルトの神学研究

佐々木徹著

『教会教義学』の三位一体論・神論研究。原典に忠実に即しつつ、そのキリスト論的集中、三位一体論、神論の連関を解明、永遠の愛なる神を解明。

A5判　300頁　4725円(本体4500円)
2000年　4-400-32705-1

コンテクストの中の神学

バルト神学の原点と展開

細川道弘著

神学者カール・バルトの思想(テキスト)を、時代状況(コンテクスト)との関わりから読み解くという方法論に立ってその展開を跡づける。

46 判　280頁　2100円(本体2000円)
1997年　4-400-32427-3

神の言葉の神学

バルト神学とその特質

吉永正義著

『教会教義学』I の祖述を通して、教義学の標準たる神の言葉の特質、三位一体論の位置と意味、「神の言葉の神学」の教義学的必然性を確認。

A5判　752頁　8925円(本体8214円)
1988年　4-400-31055-8　僅少

カール・バルトとユダヤ人問題

再び E. ブッシュ教授を迎えて〈新コ〉

小川圭治／寺園喜基編

ブッシュが論じたバルトの反ナチ闘争の真相を日本の教会がどう受け止め神学的実存に生かすのか、その問題をめぐる講演・論文・説教・報告集。

A5判　152頁　1680円(本体1600円)
2004年　4-400-40719-5

カール・バルトの生涯　改訂新版

1886-1968

E. ブッシュ著　小川圭治訳

バルトの生涯とそのダイナミックな神学の展開を、最晩年の助手が豊富な引用と共に 20 世紀の歴史的文脈に位置づけて描き切った大作。

A5判　768頁　9135円(本体8700円)
1989年　4-400-32380-3

カール・バルトと反ナチ闘争 上巻

1933-1945年　ユダヤ人問題を中心に

E. ブッシュ著　小川圭治他訳

バルメン宣言作成から、ボン大を追われてスイスに帰国するまでのナチズム批判、ユダヤ人問題認識の深化を、徹底的な資料精査によって描く。

A5判　368頁　6825円(本体6500円)
2002年　4-400-42117-1

カール・バルトと反ナチ闘争 下巻

1933-1945年　ユダヤ人問題を中心に

E. ブッシュ著　雨宮栄一他訳

スイス帰国後の活動を詳述。告白教会との連帯、難民救済事業への参加、反ユダヤ主義への批判から「イスラエルの神学」が生まれるまで。

A5判　392頁　6825円(本体6500円)
2002年　4-400-42119-8

カール・バルトのローマ書研究

大崎節郎著

バルトの『ローマ書』（第 2 版 1922 年）成立の劇的経過、その主題と内容と衝撃力、それ以後のバルト神学の展開と意味を広く深く解明した大作。

A5判　530頁　7140円(本体6800円)
1987年　4-400-31049-3

恩寵と類比

バルト神学の諸問題（現代神学双書）

大崎節郎著

初期バルトの問題点に視点を定め、キリスト論的集中のもとに、神の存在、予定論、人間論等を解明、神の言葉の神学の不朽の意味を鮮明にする。

B6判　340頁　3567円(本体3397円)
1992年　4-400-33076-1

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
 〈新コ〉＝新教コインノーニア、〈新ブ〉＝新教ブックス

ボンヘッファーと日本

ベートゲ 80 歳祝賀論文集

村上 伸／森岡 巖／森野善右衛門編

ベートゲの 80 歳を祝ってその志につらなる日本とドイツの研究者が相呼応し、今日、共に生きかつ戦う意義と課題を真剣に追究した論文 20 篇編。

46判 380頁 3466円(本体3300円)
1989年 4-400-41526-0

社会倫理と霊性

大庭昭博著

教会の宣教の現場で出会う問題と、ボンヘッファーが残した信仰と実践、特に教会論と深い霊性に生かされて格闘した教会的・神学的実践の総括。

46判 240頁 2310円(本体2200円)
1998年 4-400-42446-4

D. ボンヘッファーの政治思想

抵抗と再建の論理と倫理

山崎和明著

責任参与の神学倫理が成立する過程を綿密な資料分析によって考証し、「世」の概念によるその論理を総体的に論じ切った類を見ない労作。

A5判 360頁 5250円(本体5000円)
2003年 4-400-42739-0

この世的に生きるキリスト者

ボンヘッファーの幻

M. クスケ著 日本ボンヘッファー研究会訳

東ドイツの困難な状況下で、ボンヘッファーの思想に触発されつつ、キリスト者が「この世的に」生きる可能性を追求した真摯な試み。

46判 316頁 3466円(本体3300円)
1991年 4-400-42376-X

【ティリッヒ組織神学】

組織神学 第一巻

P. ティリッヒ著 谷口美智雄訳

ティリッヒの著者の全訳。「序論」で「相関関係」の方法を提示、第1部「理性と啓示」、第2部「存在と神」で、啓示と理性論の上に神論を構築。

A5判 386頁 5565円(本体5300円)
1969年 4-400-30521-X

組織神学 第二巻

〈オンデマンドブック〉

P. ティリッヒ著 谷口美智雄訳

第3部「実存とキリスト」。人間の实存様態が精緻に分析され、人間にとつての「キリストの現実性」が全面的に論じられる。

A5判 239頁 5250円(本体5000円)
(69年)2010年 978-4-400-34282-3

組織神学 第三巻

P. ティリッヒ著 土居真俊訳

第4部「生と霊」、第5部「歴史と神の国」のもと、生の諸次元における聖霊の働きや、歴史との関連でカイロス概念をめぐる雄渾な思索が展開。

A5判 570頁 6930円(本体6600円)
1984年 4-400-30523-6

ティリッヒ関連書

ティリッヒの『組織神学』研究

藤倉恒雄著

『組織神学』全体と真向から対峙し、その全体的思考構造を厳密に分析、独自の〈宗教哲学〉の本質と全貌を提示した本格的なティリッヒ神学研究。

A5判 250頁 3675円(本体3500円)
1988年 4-400-31056-6

ティリッヒの神と諸宗教

〈現代神学双書〉

藤倉恒雄著

『組織神学』後に構想された「具体的な霊(性)の宗教」を基に、「新しい存在」と「諸宗教との対話」へと展開していく神学的な論理を辿る。

B6判 272頁 2853円(本体2717円)
1992年 4-400-33075-3

ティリッヒの人間理解

茂 洋著

前著『ティリッヒの組織神学の構造』(1971年)を基礎に、ティリッヒの説教の検証のもとに、その人間理解と終末観、文化観を究明した力作。

A5判 300頁 4200円(本体4000円)
1986年 4-400-31045-0

ティリッヒ神学における存在と生の理解

茂 洋著

「自分の神学を聖霊論から再構成してみたい」と語ったティリッヒの「存在」理解の基礎となる生の理解の追究を試み、聖霊論への可能性を探る。

A5判 152頁 2100円(本体2000円)
2005年 4-400-32771-X

【モルトマン組織神学論叢】

三位一体と神の国

神論〈組織神学論叢 1〉

J. モルトマン著 土屋 清訳

キリスト教的唯一神論を厳しく批判し、三一論的神学の今日的意義を「開かれた」「社会的・歴史的な三位一体論」の形で展開する意欲作。

46判 404頁 4725円(本体4500円)
1990年 4-400-30525-2

イエス・キリストの道

メシアの次元におけるキリスト論〈組織神学論叢 3〉

J. モルトマン著 蓮見和男訳

「メシアの派遣」「終末論的苦難」「復活」「來臨」をめぐる徹底的検討とその現代的展開を通して、今日における全的キリスト理解に肉迫する。

46判 616頁 6319円(本体6018円)
1992年 4-400-30527-9 僅少

神の到来

キリスト教的終末論〈組織神学論叢 5〉

J. モルトマン著 蓮見和男訳

現代社会と宗教最大の問題である終末論を人間と社会の新しい創造の問題と捉え、個人的・歴史的・宇宙的終末論の壮大な構想を展開する。

46判 600頁 6930円(本体6600円)
1996年 4-400-30529-5

神学的思考の諸経験

キリスト教神学の道と形〈組織神学論叢 6〉

沖野政弘訳

モルトマンの組織神学体系の掉尾を飾る方法論の開示。あらゆる立場、解釈、人や出来事との出会いの経験から、神学とは何かを徹底的に論じる。

46判 480頁 6720円(本体6400円)
2001年 4-400-30530-9

モルトマンの著作

科学と知恵

自然科学と神学の対話

J. モルトマン著 蓮見和男・蓮見幸恵訳

科学技術の発展にとつての神学知の意義を、東洋的な自然観とも積極的に対話しつつ、聖書的な創造観の豊かな可能性を示唆しながら提示する。

46判 320頁 2940円(本体2800円)
2007年 978-4-400-32042-5

希望の神学

キリスト教的終末論の基礎づけと帰結の研究

J. モルトマン著 高尾利教訳 〈オ〉

プロットと深く対話しつつキリスト教固有の未来的終末論を積極的に捉えその実践の意味を解明。希望の宗教としてのキリスト教を力強く弁証。

46判 490頁 6090円(本体5800円)
1968年 4-400-30775-1

十字架につけられた神

〈オンデマンド・ブック〉

J. モルトマン著 喜田川信他訳

不受苦の神観念に異議申し立てをし、神に棄てられた中で死んで行ったイエスを神論の重要な次元として取り上げた問題作。

46判 530頁 6090円(本体5800円)
(76年)2006年 978-4-400-30776-1

聖霊の力における教会

〈オンデマンド・ブック〉

J. モルトマン著 喜田川信他訳

解放の神学の基礎共同体論から大きな刺激を受けつつ、世界を革新する力としての聖霊論の視点から構築されたモルトマン渾身の教会論。

46判 582頁 5460円(本体5200円)
(81年)2005年 4-400-34276-X

終りの中に、始まりが

希望の終末論

J. モルトマン著 蓮見幸恵訳

モルトマンが牧会者・教育者として、自らの終末論神学を平易に説く。個人の死後から世界全体の将来の運命までを貫く、希望の終末論。

46判 270頁 2835円(本体2700円)
2005年 4-400-32134-7

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
 〈新コ〉＝新教コイノニア、〈新ブ〉＝新教ブックス

いのちの泉

聖霊といのちの神学

J.モルトマン著 蓮見幸恵訳

組織神学論叢 4『いのちの御霊』の聖霊論をふまえて、現代人にとっての聖霊の意味と働きを平易かつ的確に語り、霊性溢れる生活の道を示す好著。

46判 240頁 2730円(本体2600円)
 1999年 4-400-32040-5

現代の終末論とフェミニズム

日本講演集 1996〈新教コイノニア〉

E.モルトマン＝ヴェンデル／J.モルトマン著

1996年10月来日のモルトマン夫妻による講演会の記録。終末論の神学とフェミニズムの創造を論じ、日本の神学の応答に立って神学の将来を展望。

A5判 180頁 2100円(本体2000円)
 1997年 4-400-30715-8 僅少

政治的宗教と政治的神学

J.モルトマン／J. B.メッツ著 蓮見和男訳

カトリック、プロテスタントの俊英が、現代宗教の政治的形態である「非政治的宗教」の政治性を批判し、行動的な十字架の神学を展開する。

小B6判 164頁 1260円(本体1200円)
 1980年 4-400-32596-2 僅少

人への奉仕と神の国

J.モルトマン著 蓮見和男／芳賀繁浩訳

不安に満ちた現代、人間同士が助けあって生きて行くことの可能性を、弱い者、苦しむ者、精神的・肉体的に痛みを持つ者の立場から探究。

46判 180頁 1680円(本体1600円)
 1996年 4-400-52025-0

モルトマン関連書

現代プロテスタンティズムの政治思想

R.ニーバーとJ.モルトマンの比較研究

千葉 眞著

20世紀の政治と苦闘した神学者R.ニーバーとJ.モルトマンの神学の核心に迫り、そのキリスト教的政治思想の現代における有効性を検証する。

46判 448頁 5775円(本体5500円)
 1988年 4-400-31051-4

神・キリスト・悪

現代キリスト教思想の問題点〈現代神学双書〉

喜田川信著

リクール、バルト、モルトマンと対話し、特にリクールの解釈学から悪の問題に取り組み、キリストにおける神の現実性を指し示した意欲作。

B6判 256頁 2625円(本体2500円)
 1996年 4-400-33079-6

人類に希望はあるか

21世紀沖縄への提言〈新教コイノニア〉

J.モルトマン著 モルトマン博士招聘委員会編

新しい戦争の世紀—21世紀—にモルトマンが「辺境」沖縄で苦しみ闘う兄弟姉妹との触れ合いを通して、現代に生きる苦難と喜びの意味を伝える。

A5判 100頁 1260円(本体1200円)
 2005年 4-400-40721-7

【ウェスレー著作集】

新約注解 上

〈ウェスレー著作集 1〉

松本卓夫／小黑 薫訳

ウェスレーが、大衆に読みやすく私訳し簡明な注解を加えた新約聖書注解。エブワース版を底本とし、聖書本文の翻訳を松本卓夫が担当。

B6判 548頁 4725円(本体4500円)
 1979年 4-400-10326-9 僅少

新約注解 下

〈ウェスレー著作集 2〉

松本卓夫／草間信雄訳

上巻(マタイ伝～使徒行伝)に続き、下巻にはローマ書以下を収録。古典的註解が、ウェスレーの敬虔な霊的信仰を鮮明にしている。

B6判 578頁 3675円(本体3500円)
 1979年 4-400-10327-7

説教 上

〈ウェスレー著作集 3〉

野呂芳男訳

メソジズムの信仰教理の標準をなすウェスレーの代表的説教53編の全訳を3巻に収録。メソジズムの信仰等を聖書に基づき平明に説き明かす。

B6判 509頁 3045円(本体2900円)
 1961年 4-400-10328-3

説教 中

〈ウェスレー著作集 4〉

野呂芳男訳

上巻につづいて「山上の説教について」の後半部分、「信仰によって確立される律法」「宗教的熱狂の質」「キリスト者の完全」等18篇を収録。

B6判 344頁 3045円(本体2900円)
 1963年 4-400-10329-1

ウェスレー関連書

ウェスレーと聖化

H.リントシュトレーム著 野呂芳男監訳

プロテスタンティズムの一方の支柱、英国に生まれたウェスレー神学の特徴を、贖罪・義認・聖化に基づくキリスト者の完全として豊かに展開。

46判 418頁 3669円(本体3494円)
 1989年 4-400-30377-2

ウェスレーの聖霊の神学

L. M.スターキー著 山内一郎／清水光雄訳

ウェスレーの信仰と伝道生活全体に溢れる聖霊の働きの教理と体験を総合的に検討し、その教会史的位置づけ、現代に対する神学的意義を考察。

46判 308頁 3150円(本体3000円)
 1985年 4-400-30376-4

キリスト教と人間形成

ウェスレー生誕三〇〇年記念

青山学院大学総合研究所編

ウェスレーの衣鉢を継ぐ立場からいかなる教育思想が可能か。聖書学から神学、教育学などにまたがる8名の寄稿者による学際的研究の成果。

46判 360頁 2625円(本体2500円)
 2004年 4-400-42757-9

宗教と労働者階級

メソジズムと英国労働者階級運動 1800-50年

R. F.ウィアマス著 岸田 紀他訳

英国19世紀前半の労働運動の指導者の堅実な徳性と組織、その背景をなすメソジズムの組合組織を中核とする宗教的・政治的組織との関係を論究。

46判 384頁 4077円(本体3882円)
 1994年 4-400-40378-5

【トゥルナイゼン著作集】

ヤコブの手紙

〈トゥルナイゼン著作集 2〉

池永倫明訳

開戦直前の緊張高まる中、ユダヤ人難民救援に携わりながら語られた講解説教。堅実な釈義と福音への応答的視点に貫かれたヤコブ書講解の傑作。

46判 300頁 2310円(本体2200円)
 1987年 4-400-10552-2

説教

〈トゥルナイゼン著作集 3〉

浅井 力訳

牧会者と同時に説教者として、神の言葉に聴き従おうとするその真剣な姿勢から生まれた預言者的で祭司的な喜びと慰めに満ちた説教35篇。

46判 320頁 2625円(本体2500円)
 1988年 4-400-10553-9

神の言葉と教会

神学論文集〈トゥルナイゼン著作集 4〉

池永倫明訳

バルトの無二の友として、弁証法神学を創唱した著者のキリスト中心的神学的・教会的・政治的・社会的実存を開示した論文集(1935年)。

46判 322頁 2752円(本体2620円)
 1990年 4-400-10554-7

ブルームハルト・ドストエフスキー・バルト

〈トゥルナイゼン著作集 6〉

永野羊之輔／国谷純一郎／武田武長訳

ドストエフスキーの文学思想、ブルームハルトの神の国の信仰と実践、初期バルトの社会主義との格闘に即して打ち立てた独自の信仰と神学。

46判 360頁 2310円(本体2200円)
 1987年 4-400-30556-X

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
 〈新コ〉＝新教コインノニア、〈新ブ〉＝新教ブックス

解放の神学・民衆の神学

インドネシア教会の宣教と神学

開発と対話と解放の神学の間で

木村公一著

貧困と開発独裁の狭間で苦悩し宣教の課題に挑戦するインドネシアの神学者たちを活写。独特な宗教・政治・経済状況の中の教会を綿密に分析。

A5判 392頁 3150円(本体3000円)
 2004年 4-400-32755-8

いのちの神

G.グティエレス著 大倉一郎／林 巖雄訳

解放の神学の代表的論客による神論。いのちを支える恵みの神、そしていのちを守る正義の神のイメージを語る。その言葉は聖書的かつ革命的。

A5判 340頁 5880円(本体5600円)
 2000年 4-400-32101-0

入門 解放の神学

レオナルド・ボフ／クロドビス・ボフ著

大倉一郎／高橋 弘訳

解放の神学とは民衆の生活に根ざした司牧活動との有機的な結合の中で営まれるものであることを平易な言葉で説得的に示した入門書。

46判 160頁 1890円(本体1800円)
 1999年 4-400-32045-7

正義と愛の御国を

ソレンチナーメの農民による福音書Ⅱ

E.カルデナル著 北條元子訳

中米ニカラグア・ソレンチナーメに成立した労働と折りの共同体で、カルデナル神父が貧しい農漁民たちと行った聖書研究 28 篇を収録。

46判 342頁 2650円(本体2523円)
 1989年 4-400-32381-1

民衆が時代を拓く

民衆神学をめぐる日韓の対話

富坂キリスト教センター編

80年代、世界の神学に衝撃を与えた韓国の民衆神学をめぐる、日韓の神学者が、数年にわたり対論を試み、対話を重ねてきた共同研究の記録。

46判 370頁 2853円(本体2717円)
 1990年 4-400-41529-5 僅少

民衆神学の形成と展開

1970年代を中心にして

朴 聖煥著

韓国民主化運動に参加して13年の獄中生活を送った著者が、民主化闘争の中から生まれた韓国固有の神学思想の成立と展開を記した労作。

46判 420頁 4200円(本体4000円)
 1997年 4-400-32429-5

民衆神学の探究

徐 南同著 金 忠一訳

民衆神学の担い手の一人であり、その道半ばにして夭逝した徐南同教授の、民衆神学の発端となった論稿から遺稿までを集大成した論文集。

46判 472頁 4587円(本体4368円)
 1989年 4-400-31527-4 僅少

民衆神学を語る

安 炳茂著 桂川 潤／趙 容来訳

民衆神学の開拓者の一人が、1945年の解放以後の波乱に富んだ人生と神学的模索、それがもたらした新しい信仰の展望を縦横に語った対論集。

46判 306頁 3873円(本体3688円)
 1992年 4-400-31534-7

民衆の神学をめざして

CCA 都市農村宣教部編

劣悪な労働条件にあえぐ工場で、強制退去を迫られているスラムで、民衆の生存と人権を求める命がけの戦いから生まれた、アジアの現場の神学。

B6判 270頁 1890円(本体1800円)
 1983年 4-400-32324-2 僅少

自由への旅

女性からみた人間の解放

L. M. ラッセル著 秋田聖子・奥田暁子他訳

女性解放運動への取組みから生まれた自由への洞察。支配・従順・対立の古い枠組を破り、男性と女性が解放への共闘者として歩むことを訴える。

46判 224頁 1365円(本体1300円)
 1983年 4-400-32321-8 僅少

女の語る神・男の語る神

E.モルトマン＝ヴェンデル／J.モルトマン著

内藤道雄訳〈新教ブックス〉

フェミニスト神学が直面する課題を、モルトマン夫妻が講演、インタビュー等で縦横に論じ、夫妻してこの複雑微妙な問題に、新しい光をあてる。

46判 176頁 1890円(本体1800円)
 1994年 4-400-32484-2

教会の性差別と男性の責任

フェミニズムを必要としているのは誰か〈新ブ〉

R.ホロウェイ著 小野功生／中田元子訳

キリスト教の基本教義に対する内部からの挑戦としてのフェミニズムに真摯に応答すべく、英国を代表する11人の神学者・牧師が対論する。

46判 312頁 2940円(本体2800円)
 1995年 4-400-42485-5

【21世紀キリスト教選書】

出エジプトと解放の政治学

M.ウォーザー著 荒井章三訳

出エジプト物語を政治学的に分析。政治思想史に繰り返し登場する脱出・革命のイメージの源流を探りながら、解放の政治学との関連を提示する。

46判 240頁 2310円(本体2200円)
 1987年 4-400-32451-6

乳と蜜の流れる国

フェミニズム神学の展望

E.モルトマン＝ヴェンデル著 大島かおり訳

父権制社会の歪みの克服を目指して、両性が連帯できる「乳と蜜の流れる国」への道を探り、21世紀に向かう教会の未来像を探究した名著。

46判 296頁 2940円(本体2800円)
 1988年 4-400-32452-4

アメリカ教会の現実と使命

プロテスタント主流派・福音派・カトリック

M. E. マーティー著 三宅威仁訳

アメリカ教会史の大家が、多元化社会の典型である諸教会の現状を分析、信仰共同体の社会的参与のあり方を探りその将来像を提示する。

46判 358頁 3364円(本体3203円)
 1990年 4-400-42455-3 僅少

神を考える

現代神学入門

D.ゼレ著 三鼓秋子訳

果敢な実践と芸術への造詣によって著名な女性神学者が、現代世界の諸問題との折衝の中から信仰の可能性を追求した清新な神論。

46判 336頁 3465円(本体3300円)
 1996年 4-400-32458-3

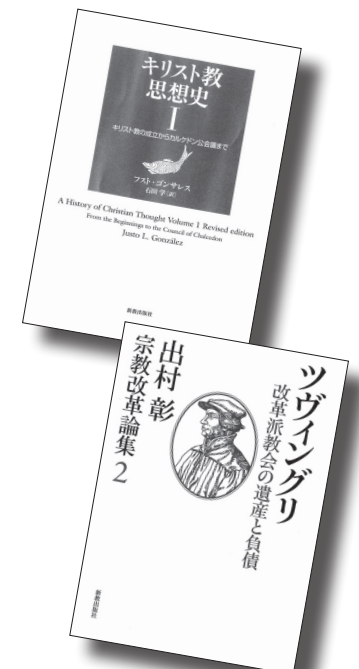
性差別と神の語りかけ

フェミニスト神学の試み

R.リューサー著 小樽山ルイ訳

既成の神学の方法・内容をラディカルに捉え直してその再構築をはかった、フェミニスト神学の古典ともいべき記念碑的名著。

46判 372頁 4515円(本体4300円)
 1996年 4-400-32459-3



〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コインノニア、〈新ア〉＝新教ブックス

教会・礼拝

日本の説教者たち

日本キリスト教説教史研究

加藤常昭著 〈オンデマンドブック〉

植村正久、海老名弾正、山室軍平、宮川経輝、高倉徳太郎の5名を説教論の観点から分析した、実践神学・歴史神学の面でも開拓的な労作である。

46判 397頁 4515円(本体4300円)
(72年)2007年 978-4-400-26000-4

教会堂建築〈第2版〉

構想から献堂まで

田淵 論著

教会堂の理念と歴史、組織と資金、設計者とプランの具体化、現場の対応と竣工後の後始末。教会堂建築のすべてが分かるオールカラーのガイド。

B5判 200頁 5000円(本体4762円)
2006年、09年 4-400-82800-X

教会論 上

〈オンデマンド・ブック〉

H. キュンク著 石脇慶総／里野泰昭訳

著者はカトリックの改革陣営を代表する著名な神学者。上巻では教会の現状・問題点を剔抉した上で新約の教会像からその本質論を追究する。

A5判 453頁 6510円(本体6200円)
(76年)2003年 4-400-30760-3

教会論 下

〈オンデマンド・ブック〉

H. キュンク著 石脇慶総／角田信三郎訳

下巻では「一つなる・普遍的な・聖なる・使徒的」教会の諸次元をめぐって考察が深まる。最後に教会における「奉仕」で大作は締めくくられる。

A5判 406頁 5775円(本体5500円)
(77年)2003年 4-400-30761-1

信徒の神学

〈オンデマンド・ブック〉

H. クレーマー著 小林信雄訳

第二次大戦直後「信徒は凍結資産になっている」と大胆な診断を下し既成教会の教職中心主義を批判し教会革新を訴えた。未だに新しい問題提起。

46判 246頁 3360円(本体3200円)
1960年 4-400-30779-4

教会であること

21世紀のエキュメニズム 〈新教ブックス〉

K. ライザー著 三村 修訳

世界教会協議会(WCC)総幹事が、現代世界と教会が直面する困難に、エキュメニカルな信仰と連帯によって大胆に取り組もうと訴える。

46判 180頁 2205円(本体2100円)
2000年 4-400-42046-9

エクレスシアの探求

量 義治著

大きな転換期にさしかかった無教会主義の現実の中で、聖書に立ち返りつつエクレスシアの真理を探求し、新しい集会形成の実験を試みた取組の報告。

46判 316頁 3990円(本体3800円)
2001年 4-400-32718-3

罪責を担う教会の使命

井上良雄献呈論文集

雨宮栄一／森岡 巖編

教会の戦争責任と戦後責任の告白と悔改めに立つて、新しい教会の使命、宣教の課題、政治的責任を担う根拠と方向を模索した力作の論文14篇。

46判 372頁 2940円(本体2800円)
1987年 4-400-41522-8

今、教会を考える

戦争責任と戦後責任を担うために

渡辺信夫著

学徒出陣の世代として、苦しみながら歩み続けて来たその経験と問題を、教会の戦争責任、戦後責任に集中して考察、新しい教会形成の道を指示。

46判 490頁 3780円(本体3600円)
1997年 4-400-41240-7

告白する教会を求めて

池田 伯著

日本基督教団所属の教会の悩みにあずかるべく、「告白する教会」を掲げて現場で苦闘してきた著者20年の探求から生まれた実践的教会論の試み。

46判 296頁 2548円(本体2426円)
1991年 4-400-31971-7

河原の教会にて

戦争責任告白の実質化を求め続けて

大倉一郎著

川崎の河川敷内に建てた教会の立場と経験から、その町に住む人々に刻まれた日本の近現代史の跡を偲び、そこで共に生きる所に刻む宣教の証言。

46判 160頁 1680円(本体1600円)
2000年 4-400-51593-1

教会の告白と実践

実践神学序説

森野善右衛門著

世のために生きる教会の実践的課題の領域を、教会の現場から捕らえ、宣教、教育、牧師と信徒、訓練、生活と祈り等の諸問題に、光を当てた労作。

46判 310頁 3150円(本体3000円)
1999年 4-400-31070-1

福音宣教の使命に生きる教会

松田和憲著

世紀末、宣教への課題を問われる教会の使命に生きるため、戦後の宣教の経験を検証し、大胆な神学的・現実的展望を開示、教会の可能性を提示。

46判 240頁 2310円(本体2200円)
1990年 4-400-32448-6

現代の宣教と伝道

エキュメニカルな視点から 〈教会と宣教双書〉

WCC 世界宣教・伝道委員会編著 松田和憲訳

宣教と伝道はどう違うのか。人間への奉仕と証しの課題を担うため、世界教会の経験に学びつつ伝道と宣教の可能性を探究する方向を指し示す。

B6判 178頁 1630円(本体1552円)
1991年 4-400-33433-8

現代の宣教と聖書解釈

〈教会と宣教双書〉

渡辺英俊著

現代新約学の成果を宣教の現場に生かす道はあるのか。現場からの問いに新約学はどう応答して行けるのか。この困難な問いに正面から取り組む。

B6判 250頁 1890円(本体1800円)
1986年 4-400-33429-5

旅人の時代に向かって

二十一世紀の宣教と神学 〈新教ブックス〉

渡辺英俊著

大きな転換の時代に向かっていかなる福音を語るべきか。安定と保身を事とする日本の教会への厳しい批判とアジアの状況を踏まえた大胆な試論。

46判 242頁 2940円(本体2800円)
2001年 4-400-32488-5 僅少

世のために存在する教会

戦争責任から環境責任まで

武田武長著

教会が教会であるための責任の根拠を日独教会の歴史から考える。教会の戦争責任、現代の教会の環境問題に答える新しい信仰告白への模索の跡。

46判 244頁 2310円(本体2200円)
1996年 4-400-42413-8

教会教育による教会形成

大森めぐみ教会の場合

岩村信二／森岡清美著

1927年創立の大森めぐみ教会65年の歴史を、「教会教育」に基づいて、主任牧師と宗教社会学者が共同で、分析・総括したユニークな研究の試み。

46判 272頁 2625円(本体2500円)
1995年 4-400-31586-X

教会

*自殺者の遺族として生きる

キリスト教的視点

G. L. カー／G. C. カー著 川越敏司訳

義理の娘の自殺から遺族になった夫妻がその喪のプロセスを克明に記録。また「自殺は大罪」という神学を克服し、遺族に真の慰めを与える。

46判 180頁 2100円(本体2000円)
2010年 978-4-400-42709-4

自立と共生の場としての教会

北村慈郎著

未受洗者にも聖餐を行い、日本基督教団から退任勧告された著者が、問題の本質を見据えつつ自身の信仰観、宣教観に基づいて教会的実存を問う。

46判 210頁 1890円(本体1800円)
2009年 4-978-4-400-32444-7

牧師

その神学と実践

W. ウィリモン著 越川弘英／坂本清音共訳

米国を代表する実践神学者による待望の牧師論。牧師の仕事をも11の側面から、その課題と方法を実践的・聖書的・神学的に語る渾身の書。

A5判 580頁 5250円(本体5000円)
2007年 978-4-400-32111-8

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
 〈新コ〉＝新教コインノニア、〈新ブ〉＝新教ブックス

恵みの契約

カンバーランド長老教会 1964 年信仰告白講解
 H. W. マロウ著 松本雅弘訳

1810 年、ウェストミンスター信条の選びの条項の新解釈をもって出発した契約共同体が、更に1984 年に新しく起草した信仰告白の懇切な解釈。

46判 334頁 3360円(本体3200円)
 2000年 4-400-52670-4



礼 拝

* 聖書から聖餐へ

言葉と祭儀をめぐって

G. タイセン著 吉田 新訳

「御言葉とサクラメント」が中心の命題。現代人にとって意味ある聖書の読み方、礼拝の方法を考える。日本語版オリジナル編集企画。

46判 224頁 2625円(本体2500円)
 2010年 978-4-400-11149-8

説教学講義

イーヴァント著作選 1

H. J. イーヴァント著 加藤常昭訳

ナチ下の非法牧師研修所で若き牧師たちに語られた講義。説教の本質から実践的アドバイスを及ぶ緊張感に満ちた濃密な講義。

46判 256頁 2730円(本体2600円)
 2009年 978-4-400-30560-0

聖餐の豊かさを求めて

山口雅弘編 廣石 望 高柳富夫 山口里子 禰 準一 他

すべての人に開かれた聖餐を模索する執筆陣が、具体例、説教例を交え、実践神学、組織神学、聖書学などさまざまな観点から論議の焦点に迫る。

A5判 250頁 2310円(本体2200円)
 2008年 978-4-400-32441-6

聖餐 イエスのいのちを生きる

57 人の発言 新教コインノニア 24

高柳富夫 禰 準一編

非受洗者にも開かれた聖餐を行ってきた牧師が教師退任勧告を受けた。それは正しいのか。この現状に疑問を抱く 57 名の教職と信徒の見解集。

A5判 170頁 1575円(1500円) 2008年 978-4-400-32443-0

ユーカリスト

神の国のサクラメント

A. シュメーマン著 松島雄一訳

著者はソルジェニツインが信頼を寄せた 20 世紀を代表する正教会神学者。神の愛の機密（サクラメント）を通して語る聖餐（ユーカリスト）論。

46判 368頁 3150円(3000円)
 2008年 978-4-400-32121-7

新約聖書の礼拝

初期教会におけるその形を尋ねて

F. ハーン著 越川弘英訳

初期教会の礼拝における驚くほどの多様さの中から標準形が次第に形づくられていく過程をつぶさに追跡。68 年発表以来読み継がれる基礎的文献。

46判 180頁 2100円(本体2000円)
 2007年 978-4-400-32438-6

賛美歌にあった「君が代」

石丸 新著

明治22年山下樞之介編『讚美歌』から昭和18年「興亜少年讚美歌』までを、綿密な書誌的調査によって追ひ、信教の自由と平和について問う。

46判 200頁 1785円(本体1700円)
 2007年 978-4-400-21303-1

改革派説教学ノート

吉岡 繁著

改革派説教の本質論から、内容、構成、作成、演述までを平易な言葉で説き明かす。長年の説教者、神学教師としての研鑽が生んだ説教学の集大成。

46判 217頁 1890円(本体1800円)
 2006年 4-400-32435-4

心に残るキリスト教のお葬式とは

葬儀の神学序説

井上彰三著

日本の習俗との安易な迎合を排しつつも、日本人の心性と対話。親しい者の喪失の痛みを回復する、福音的な葬儀のあり方を模索する新しい試み。

46判 224頁 1995円(本体1900円)
 2005年 4-400-44300-0 僅少

礼拝論入門

説教と司式への実践的助言

W. ウィリモン著 越川弘英／岩見育子訳

「信徒と共に礼拝を作り出す」プロセスを、教会形成と信仰形成に関わる本質的課題として位置づけ、礼拝における牧師の基本的任務を再確認。

46判 168頁 1890円(本体1800円)
 1998年 4-400-32437-0

言葉と水とワインとパン

キリスト教礼拝史入門

W. ウィリモン著 越川弘英訳

礼拝のあり方が初代教会以来現代までどのような変遷を辿ったかを豊富な情報で綴る。手頃な礼拝史であり、同時に優れた礼拝本質論でもある。

46判 220頁 2730円(本体2600円)
 1999年 978-4-400-22042-8

牧会としての礼拝

祭司職への召命

W. ウィリモン著 越川弘英訳

葬儀・結婚式・洗礼・聖餐など教会の日常的な礼拝行為を牧会という大きな文脈の中で捉え直し、礼拝と牧師職の本質を問うた問題提起の書。

46判 320頁 3465円(本体3300円)
 2002年 4-400-32110-X

洗礼論概説

〈現代神学双書〉

E シュリンク著 宍戸 達訳

世界の教会の洗礼論の理解と実践を広く吟味・検討し、それを歴史的・神学的に総合した上で、教会の生命としての洗礼の必然性と意義を開示。

B6判 390頁 3675円(本体3500円)
 1988年 4-400-33072-9

祈 り

その神学と実際

長崎 巍著

長年にわたって発行し続けた伝道誌『恵の時』の中で、特に祈りの意味の探求に取り組んできた成果を、熱い祈りのこもった祈禱論として提示。

46判 316頁 2854円(本体2718円)
 1989年 4-400-31960-1 僅少

世のいのちのために

正教会のサクラメントと信仰

A. シュメーマン著 松島雄一訳

正教会の壮大なサクラメント神学を平易に解説。著者は、ロシアから亡命し長らくアメリカで教えた 20 世紀を代表する正教会の「奉神礼」神学者。

46判 320頁 2310円(本体2200円)
 2003年 4-400-32120-7 僅少



社会・倫理

*キリスト教と民主主義

現代政治神学入門

J. W. デ・グルーチー著 松谷好明・松谷邦英訳

キリスト教と民主主義という曖昧で絡み合った歴史・関係を解きほぐし、民主主義のヴィジョンと歴史的・具体的システムを批判的に神学する。

46判 344頁 3780円(本体3600円)
 2010年 978-4-400-42771-1

平和創造への道

関西学院大学キリスト教と文化研究センター編

多様な論者から考察と提言を得た連続講演を取録。寄稿者は野田正彰、最上敏樹、水野隆一、山崎和明、前島宗甫、ブージット・オムリ氏。

46判 208頁 2100円(本体2000円)
 2010年 978-4-400-42766-7

死刑囚の母となって

この病は死に至らず

向井武子著

死刑囚の青年を養子にし、処刑の日まで寄り添い続けた女性牧師の手記。罪の償いを問ひ死刑廃止を静かに訴える。裁判員制度導入の今こそ必読。

46判 144頁 1470円(本体1400円)
 2009年 978-4-400-61579-8

尊厳とは何か

グローバル化と人類の共生

ドイツ福音主義教会編 小杉尅次訳

ドライ・ラマ、ミハイル・ゴルバチョフ、ティク・ナト・ハンら世界の有識者 30 人が語る、貧富の差がますますひらく現代の問題点と共生への課題

A5判 488頁 3675円(本体3500円)
 2009年 978-4-400-42708-7

平和の神学 1938-1965

P.ティリッヒ著 R.ストーン編 芦名定道監訳
第二次大戦前夜から戦後の冷戦期にわたる30年の激動の下に綴られた12編の論考。文明史家の冷徹な眼差しと信仰者の眼差しが交錯する。
46判 296頁 3150円(本体3000円)
2003年 4-400-32123-1

イエスの政治

聖書のリアリズムと現代社会倫理
J. H. ヨーダー著 佐伯晴郎/矢口洋生訳
イエスの言葉と業はいかなる政治的・倫理的選択を迫るか。メノナイト派の著者は十字架に極まるイエスの従順に愛と非暴力の革命性を見る。
46判 336頁 3567円(本体3397円)
1992年 4-400-42402-2

*ジョン・H・ヨーダーの神学

平和をつくり出す小羊の戦い
東京ミッション研究所ヨーダー研究会編
『イエスの政治』などで知られるヨーダーの神学を、日本人研究者たちが多角的に論じた。ヨーダーの思想へのよき導入となる論集。
46判 230頁 1995円(本体1900円)
2010年 978-4-400-42403-1

アメリカの戦争と宗教

アジアのまなざしから
関西学院大学キリスト教と文化研究センター編
9/11以後テロとの戦いに終始して世界に緊張を投ずるメリカ。その行動様式を分析・克服して新しい世界平和を創造する方途を探った学際的研究。
46判 216頁 2205円(本体2100円)
2004年 4-400-42767-6

キリスト教国アメリカ再訪

古屋英雄著
名著『キリスト教国アメリカ』から38年。宗教多元化、主流教会の凋落、教会の保守化等、動きを止めないアメリカの教会・神学状況に鋭く迫る。
46判 184頁 1995円(本体1900円)
2005年 4-400-42769-2

人間の盾

バクス・アメリカーナとキリストの平和〈新コ〉
木村公一著
2003年3月バグダッド郊外の変電所に配置され、米軍の攻撃下に踏みとどまり続けた40日間に渡る緊迫の記録。イラク戦争の実態。写真多数。
A5判 152頁 1470円(本体1400円)
2003年 4-400-40718-7

ことばによる闘い

キリスト教ジャーナリスト・貝沼信の発言
貝沼 信著 ひとひとの会編
キリスト教出版の使命を担って生きた著者（1945-99年）の『福音と世界』巻頭言を中心とする論考・発言を収録した遺稿集。池田観氏の序。
46判 368頁 3570円(本体3400円)
2002年 4-400-52732-8

市民的抵抗

非暴力行動の歴史・理論・展望
M.ランドル著 石谷 行/田口江司/寺島俊徳共訳
19世紀から現代に至る非暴力抵抗の思想と実践の歴史を整理し、綿密に分析した労作。著者ランドル氏はイギリスの平和活動家。
A5判 264頁 2835円(本体2700円)
2003年 4-400-421260

同時代史を生きる

戦後民主主義とキリスト教
宮田光雄著
著名な政治学者・篤信のキリスト者の戦後半世紀余にわたるエッセイ・講演から58編を精選。アモクラシー定着のためのペンによる闘いの軌跡。
46判 440頁 3990円(本体3800円)
2003年 4-400-42743-9

ヒロシマと平和の福音

宗藤尚三著
著者は被爆後に献身し牧師として働きつつ、反核運動や平和教育活動に挺身した。核時代に生きるキリスト者の生き方を考えるヒロシマの神学。
46判 188頁 1890円(本体1800円)
1995年 4-400-41999-1 僅少

平和の憲法と福音

深瀬忠一著
平和憲法の実践に全実存を賭けた憲法学者が、平和の福音を求めた末に到達した「平和的生存権」と「天皇制的構造」との対決を軸にした論文集。
46判 340頁 2650円(本体2523円)
1990年 4-400-41528-7

平和憲法を守りひろめる

北海道キリスト者平和の会の証し〈新コ〉
深瀬忠一／橋本左内／榎本栄次／山本光一編
恵庭事件以来戦い続けて来た北海道のキリスト者を中心とする平和憲法の平和主義擁護の戦いの経験を、今日の危機的事態の中で吟味し展望する。
A5判 260頁 3150円(本体3000円)
2001年 4-400-40717-9

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コイノニア、〈新ア〉＝新教ブックス

東アジアの平和とキリスト教

日本キリスト教団百人町教会編
1979年、百人町教会日が韓国基督教長老会蚕室中央教会と出会って以来20年余、真剣に対話し続けて来た経験と成果を伝える誠実な告白と証し。
46判 208頁 1995円(本体1900円)
1999年 4-400-42701-3

あなたはどんな修行をしたのですか？
オウムからの問い、オウムへの問い
NCC宗教研究所／富坂キリスト教センター共編
世界を震撼させた特異なカルトを戦後の精神状況への深刻な問いとして受け止めた共同研究。野田正彰、鈴木正三、寺園喜基、志村 真他。
A5判 280頁 2100円(本体2000円)
2004年 4-400-42754-4

宗教間の対話と共生のために
エキュメニカルな指針〈NCC宗教研究所双書〉
神田健次編・解説 村瀬義史訳

世界教会協議会（WCC）の宗教間対話の取り組みから、とくにユダヤ教およびイスラームとの対話について公にされた3つの重要文書を収録。

46判 90頁 1050円(本体1000円)
2006年 4-400-42763-3

原理主義

確かさへの逃避
W.フート著 志村 恵訳
プロテスタントからイスラーム、さらにアジアの諸宗教に至る広範な原理主義現象を、近代的不安の所産ととらえ、解決のための真の啓蒙を説く。
46判 328頁 2940円(本体2800円)
2002年 4-400-42116-3

宗教間対話と原理主義の克服
宗際倫理的討論のために
西谷幸介著

グローバルゼーションの中で多様化し多元化する宗教同士のせめぎあい。そこで原理主義を克服して対話の道を開く可能性はあるかを真剣に問う。

A5判 214頁 1995円(本体1900円)
2004年 978-4-400-42762-9

統一協会と文鮮明

青年たちの心理を探る
和賀真也編著

著者が救出した3人の元会員の体験談、原理運動の真相に迫る赤裸々な重要資料の紹介を通して、統一協会の行動と論理をあばく問題作となった。

B6判 360頁 2310円(本体2200円)
1981年 4-400-41513-9

状況倫理

新しい道徳〈オンデマンド・ブック〉
J.フレッチャー 小原 信訳
道徳的判断において、違法主義でもなく反律法主義でもなく「愛」を原理にした状況主義的な決断を説く。世界的反響を呼んだ神学的ベストセラー。
46判 316頁 3255円(本体3100円)
(71年)2005年 4-400-44301-9

責任を負う自己

〈オンデマンド・ブック〉
ヘルムート・R.ニーバー著 小原 信訳
ラインホルドの弟ヘルムートが計画したキリスト教倫理三部作の第一部に相当。総論部分にも当たり、責任性を中核に据えて全面展開した名著。
46判 300頁 3990円(本体3800円)
(67年)2006年 978-4-400-30777-8

平和のコンセプト

聖書の・神学的視座から
J.マッコーリー著 東方敬信訳
キリスト教倫理の最も重要な概念として「平和」を捉え直し、その内実と広がりを構成概念（コンセプト）の対象として精密に把握する試みの書。
46判 172頁 1785円(1700円)
2008年 978-4-400-42702-0

イエスと非暴力

第三の道
W.ウインク著 志村 真訳
「絶対平和主義」でも「正戦論」でもなく、イエスの生き方を現代世界でいかに展開できるかを徹底的に考え抜く。9・11後の非暴力論。
46判 120頁 1470円(本体1400円)
2006年 4-400-42705-6

絶対的平和主義とキリスト教

武〈福音と預言〉双書 4
武 祐一郎著
キリスト教平和主義確立に尽力してきた著者が、平和憲法の危機に直面する今、聖書の指し示す平和構築のための道筋を実践の場から考究する。
A5判 154頁 840円(本体800円)
2005年 978-4-400-50954-7

大学とキリスト教教育

四国学院キリスト教教育研究所叢書
四国学院キリスト教教育研究所編
キリスト教大学を取り巻く困難をどう克服するか。古屋英雄・中山弘正・小川圭治・山内一郎・土井省悟・土戸清・隅谷三喜男・山崎和明の8氏が寄稿。
A5判 280頁 3150円(本体3000円)
2005年 4-400-34263-8

天皇制の神学的批判

富坂キリスト教センター編

神学的な視点から天皇制をいかに批判し克服するか？ 日本宣教のための教会の抱える実践的課題を歴史的・神学的に追究した研究 10編を収録。

46判 342頁 2548円(本体2426円)
1990年 4-400-41531-7

岩手靖国違憲訴訟戦いの記録

石割桜のごとく〈新教コイノニア〉

岩手靖国違憲訴訟を支援する会編

盛岡地裁構内にある咲かせる“石割桜”に象徴されるような、原告団・弁護士団・支援する会の担った政教分離原則確立への戦いの記録全体を盛る。

A5判 390頁 2548円(本体2426円)
1992年 4-400-40709-8 僅少

世に遣わされて

キリスト者の社会参与

中平健吉著

宗教と国家のあり方をめぐる違憲訴訟を初め、基本的人権の擁護確立の戦いに誠実に全力投球してきたクリスチャン弁護士の思索の結実の書。

46判 380頁 2940円(本体2800円)
1982年 4-400-61558-8 僅少

沖縄から天皇制を考える

天皇来沖問題を通して〈新教コイノニア〉

新教出版社編

87年秋、戦後初めて天皇が沖縄を訪れる計画は激しい反対を前に中止となった。終わらぬ沖縄の戦後を天皇制との関わりで問う論考・座談会。

A5判 151頁 1155円(本体1100円)
1988年 4-400-40704-7 僅少

沖縄にこだわりつけて 新版

平良 修著

沖縄基督教団と日本基督教団との合同のとらえなおし問題を考える上で必読の文献。新版では「合同のとらえなおし問題Q＆A」を追加した。

46判 272頁 2625円(本体2500円)
2002年 4-400-41540-6

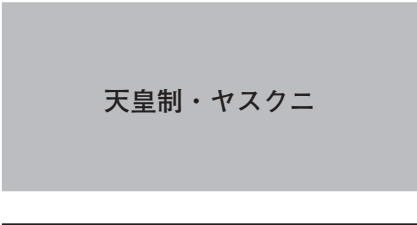
民人と自然

沖縄からの出発

水野たかし／渡久山章著

石垣島の白保の海を守る闘いから、アメリカで先住民問題と取り組む水野氏と、地球科学者で詩人の渡久山氏という異質な二人が生み出す随想集。

46判 230頁 1942円(本体1849円)
1993年 4-400-42626-2



天皇制・ヤスクニ

*** 光は闇の中に輝いている**
靖国・天皇制・信教の自由 バプテスト40年の闘い

日本バプテスト連盟 靖国神社問題特別委員会編
日本バプテスト連盟「靖国神社問題特別委員会」の1968年設置以来40年の軌跡を、貴重な資料・年表とともに振り返り、今後の課題を展望する。

46判 400頁 2625円(本体2500円)
2010年 978-4-400-41545-9

下町の主の証人として

森山恣牧師説教・随想集

森山 恣著

本所緑星教会に40年仕えた牧師の説教・論文の他、牧師を慕う40人以上の証言を収録。靖国闘争を担い続けた一信仰者の実存が浮き彫りになる。

46判 256頁 2625円(本体2500円)
2004年 4-400-52677-1

天皇制を考える

立教女学院短期大学公開講座編

天皇制と歴史的・神学的に長年取り組んできた5人が、各自の天皇体験に基づいて、簡明かつ平易に論じた天皇制論集。短大主催の市民講座記録。

46判 202頁 1835円(本体1747円)
1991年 4-400-41530-9 僅少

天皇の葬儀

笹川紀勝著

象徴天皇制を真正面に据え、国民民主権主義に立ちながら、天皇の葬儀で予想される事態を、大胆に歴史的・憲法的視点から分析。

46判 216頁 1890円(本体1800円)
1988年 4-400-41523-6

天皇制の検証

日本宣教における不可避な課題

東京ミッション研究所編

ポスト大嘗祭の日本宣教の不可避の問題である天皇制を取り上げ、その将来を考えながら、勇気をもって歴史・政治・神観・近代化問題を検証。

46判 210頁 1733円(本体1650円)
1991年 4-400-41966-5

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
 〈新コ〉＝新教コイノニア、〈新ア〉＝新教ブックス

教会と核武装

オランダ改革教会編 池永倫明訳

80年代、果てしない核武装競争の中で、キリストの平和り神学に依拠し、核兵器への明確な否をつきつけた教会的・神学的信仰告白的文書の白眉。

B6判 216頁 1890円(本体1800円)
1985年 4-400-42345-5

北国の理想

クラーク精神の純化と展開

深瀬忠一／大友 浩編著

クラーク博士の開拓魂、内村鑑三の独立精神、日本国憲法の平和主義の三本柱の上に、自由・独立・平和の理想を、広く深く追究した論考20篇。

B6判 336頁 2100円(本体2000円)
1982年 4-400-41555-4

キリストの平和

平和と核廃絶を求める委員会編

1983年以來の広島平和セミナーでの講演から、大量の核兵器が生産される危機的状況の中で教会の担う和解の務めと平和への道を聖書に聞く試み。

B6判 216頁 1890円(本体1800円)
1987年 4-400-41519-8

教会と国家

G. デンツラー編／相沢好則監訳

今日の世俗化に直面して、教会と国家の問題はますます複雑な様相を呈している。それを究明する現代ドイツの法学者、神学者の論考22編を収録。

46判 424頁 4200円(本体4000円)
1985年 4-400-32342-0

働く人間像を求めて

関西労伝ノート・その20年

竹中正夫編

なぜ労働者伝道なのか、今後労働者の問題にいかに関わるか。関西労伝誕生から20年を迎え、その歩みを総括し、教会の伝道姿勢を問う。

B6判 338頁 1890円(本体1800円)
1978年 978-4-400-41507-7

世紀末のアメリカとキリスト教

〈新教ブックス〉

藤井 創著

キリスト教国アメリカの内実を鋭く問い、その凋落の現実を指摘しつつも、再生への様々な宣教的試みにも目配りする。深層からのアメリカ論。

46判 168頁 1890円(本体1800円)
1999年 4-400-42500-2

人種の問題

アメリカ民主主義の危機と再生

C. ウェスト著 山下慶親訳

今最も注目を集めている黒人オピニオンリーダーがアメリカの人種問題の本質を深く探り、回心の政治学を論じる。1993年全米ベストセラー。

46判 172頁 2100円(2000円)
2008年 978-4-400-42123-8

よみがえれ、平和よ!

差別と戦争と貧困の中から〈新教ブックス〉

J. ウォリス著 小中陽太郎監訳

黒人差別に荷担する白人教会の偽善と決別し、ベトナム反戦運動の経験から、ワシントンの黒人街で「寄留者共同体」を建設するまでの体験を語る。

46判 302頁 2853円(本体2717円)
1992年 4-400-42480-4

神への然り、カイザルへの否

〈新教ブックス〉

R. M. ブラウン著 山下慶親訳

アメリカ大統領府政治戦略をカイザルの挑戦と位置づけ、神への忠誠に生きるキリスト者の決断の道を説き、現代への聖書信仰の責任を誠実に追求。

46判 216頁 1835円(本体1747円)
1992年 4-400-52478-7

信教の自由とアメリカ

W. マーネル著 野村文子訳

信教の自由をめぐる教会と国家の闘争、西欧中世から宗教改革、米国憲法制定までの過程を検証し、諸宗派の対立と対話の実態を探る。

46判 272頁 2100円(本体2000円)
1987年 4-400-42354-9

幻なき民は減ぶ

今ドイツ人であることの意味〈新教ブックス〉

D. ゼレ著 山下秋子訳

罪責を自覚する〈民族〉の形成と〈貧〉の理想の再発見を、今日ドイツで最も必要な幻（ヴィジョン）として、預言者的洞察をもって語る。

46判 172頁 1528円(本体1455円)
1990年 4-400-42383-2

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
 〈新コ〉＝新教コインノニア、〈新ア〉＝新教ックス

いのち・こころ・性

モンスターチルドレン

子ども時代を奪われた子どもたち

M. ヴィンターホフ著　織田晶子訳

ドイツの児童精神科医が、問題行動が激増する背景に、子どもに対する大人の関係の変質が伏在することを指摘し、大人の責任を訴える。

46判　200頁　2100円(本体2000円)
 2009年　978-4-400-76000-9

「レズビアン」という生き方

キリスト教の異性愛主義を問う

堀江有里著

レズビアンであることを公にした牧師の、今ここで生きるたたかいを綴る、ねばり強い実践と思索の書。『福音と世界』好評連載の単行本化。

46判　263頁　2310円(本体2200円)
 2006年　4-400-42704-8

虹は私たちの間に

性と生の正義に向けて

山口里子著

同性愛断罪の根拠とされてきた聖書テキストを網羅的・徹底的に再検討し、多様なセクシュアリティを含む神の創造の祝福を確認する渾身の労作。

A5判　368頁　3780円(3600円)
 2008年　978-4-400-42706-3

カナダ合同教会の挑戦

性の多様性の中で

A. ハントリー著　R. ウイトマー他訳

1988年、同性愛を牧師職から排除しないことを決議するに至った教会の困難な歩み。関係者個人の素顔をルポルターージュ風に活写した記録。

46判　272頁　2205円(本体2100円)
 2003年　4-400-42121-X

性の進歩と愛の調和

A. マタイス著　高田徳明訳

性の自由という今日的課題――愛と性の諸相をめぐる諸問題を多角的に分析しつつ取り組んだ力作。二人のカトリック神学者の協力による好著。

小B6　264頁　1050円(本体1000円)
 1974年　4-400-41504-6　僅少

人間になる

J. パニエ著　浅野幸治訳

知的なハンディを負う人たちの共同体「ラルシュ」の創始者が、不安や孤独から癒された真に人間らしい生き方とは何かを、美しい言葉で語る。

46判　238頁　1995円(本体1900円)
 2005年　4-400-42130-9

いのちの倫理を考える

生命の始まりから終わりまで〈新コ〉

NCC 生命倫理委員会編

NCC が特設した生命倫理委員会による共同研究・討議の成果。キリスト教の死生観を考える格好のガイド。学校・教会での勉強会に最適。

A5判　88頁　945円(本体900円)
 2004年　4-400-40720-9　僅少

すべてのわざには時がある

在宅ターミナルケアの記録

松本襄二著

死と対峙し、それをキリスト者として受容するとはどういうことか。自ら喉頭癌の経験を持つ著者が、患者の視点からホスピスを問い直す。

46判　200頁　1365円(本体1300円)
 1994年　4-400-61585-5

みわざの現れるために

NCC 障害者と教会問題委員会編

障害を負ったキリスト者が、わが身こそ主に用いられていることを証しする一方、その弱き所に集中する世の不合理と闘って行く姿を力強く語る。

B6判　208頁　1470円(本体1400円)
 1984年　4-400-51516-8

ひびきあういのち

重症児者神学への道

久山療育園編著　寺園喜基編集

身辺自立できない重度の知的・身体的障害を負う重症児者たちと共に歩んできた久山療育園の25年。新しい福祉文化を創造する信仰と神学の冒険。

A5判　270頁　2205円(本体2100円)
 2003年　4-400-52744-1

喜びのいのち

出生前診断をめぐって

全国キリスト者障害者団体協議会編

医療技術の進展の先端で起こる生命操作の事態の中に、人間の傲慢を察知し、その問題点に障害の苦難の経験から問いを発した貴重な研究と発言。

46判　240頁　2310円(本体2200円)
 2000年　4-400-51592-8

差別をめぐって人間を考える

日本基督教団全国教会婦人会連合編

被差別部落、女性、障害者はじめ多様な差別の歴史と現況を検証。偏見と差別の根を探り、その解決の方向を探った努力の記録。

46判　240頁　2100円(本体2000円)
 1994年　4-400-41541-4

未来をひらく人権

今村嗣夫／小暮修也著

人権擁護の戦いに参加してきた2人の著者が、その戦いの歴史と意義、特に差別、指紋押捺、公害等の基本的人権問題を検証の上、適切に解説。

46判　224頁　1835円(本体1747円)
 1992年　4-400-41535-X

心の病いとその救い

富坂キリスト教センター編

心の病いを負う人々と共に歩む共同体として、その癒しと救いのために働くことを目指して、多様な立場の者たちが到達した研究の成果の集成。

46判　128頁　1890円(本体1800円)
 1991年　4-400-41973-8

いやしから救いへ

心の病いとその救い2

富坂キリスト教センター編

好評の前書から16年。その後の環境の変化をふまえ、特にうつ、統合失調症の苦しみに向き合い、共に歩む教会のあり方を考察した共同研究。

46判　252頁　2100円(本体2000円)
 2007年　978-4-400-41974-7

二人が向かい合うために

夫と妻のワークブック

レーナルト夫妻著　たかお・まゆみ訳

結婚を不断の努力の積み重ねととらえ、お互いが豊かになるライフスタイルをやさしく説く。ユーモラスな練習問題もついて参考。

46判　168頁　1680円(本体1600円)
 2001年　4-400-42108-2

牧会カウンセリング入門

有馬式夫著

日本聖書神学校での名講義と『福音と世界』の好評連載をまとめた32講。著者自身の血のにじむ実践に裏打ちされた独自の理論を平易に説く。

46判　222頁　2310円(本体2200円)
 1996年　978-4-400-42419-2

社会・倫理

キリスト教家庭教育の展開

アメリカ・ピューリタン社会の場合

安達寿孝著

18世紀北米における理論と実践、とりわけJ.エドワーズに学びながら、現代社会における家庭教育の問題への手がかりを見出そうとする試み。

46判　270頁　2940円(本体2800円)
 1998年　4-400-32440-0

キリスト教教育の現代的展開

J. L. シーモア編　奥田和弘／西垣二一訳

社会に責任的に生きる人間のを求める働きとしてキリスト教教育を理解し、その原理と方法を追求するアメリカ教育学者らが書いた教育論。

46判　256頁　2200円(本体2095円)
 1987年　4-400-32570-9

* 幸福のレシピ

藤井あけみ著

チャイルド・ライフ・スペシャリストの働きを日本に紹介した著者が、病棟現場での様々な出会いと別れをしなやかな感性で綴ったエッセイ集。

B6判　128頁　1470円(本体1400円)
 2010年　978-4-400-52714-5

チャイルド・ライフの世界

こどもが主役の医療を求めて

藤井あけみ著

大人の論理や視点から行われてきた小児医療のあり方に問題を提起し、こどもの心のケアの重要性を訴える。著者は数少ない日本における専門家。

B6判　152頁　1995円(本体1900円)
 2000年　4-400-52712-3

心を見つめる教育

思春期の子をもつ親へのメッセージ

藤倉恒雄著

思春期の子女の親たち、その教育に関心をもつ読者に、教育現場の現実に即した教育理念を展開、若者の霊性への配慮と家庭教育の復権を説く。

46判　200頁　1325円(本体1261円)
 1989年　4-400-51958-9

幼児の心との対話

ツィンク夫妻著　内藤道雄訳

ドイツで活躍している児童心理学者、牧師夫妻の革新的な幼児教育論。さまざまな教育上の困難を持つ両親を念頭において共同執筆。

B6判　186頁　1365円(本体1300円)
 1974年　4-400-42017-5



共に生きる

***七転び八起き寝たきりいのちの証し**
クチマウスで綴る筋ジス・自立生活 20年
阿部恭嗣著 竹之内 裕編
クチマウスで綴ったユーモアあふれるブログ記事を中心に、遺された論考・創作を妻と友人たちが編集し、仲間がメッセージを添えた、生の証し。
46判 320頁 1523円(本体1450円)
2010年 978-4-400-52720-6

山の上にある病院

岩村 昇／岩村史子著
村々を巡回し、人々に愛と奉仕の手をのべ、福音を証しした医師夫妻の証言。読者に愛と勇気を起こす好著。ネパール最初の3年間の苦闘の記録。
B6判 264頁 1733円(本体1650円)
1965年 4-400-61476-X

共に生きるために

アジアの医療と平和
岩村 昇著
20年間ネパールで医療活動を担ってきた著者が、実践の医学的・信仰的総括、アジアの医療ビジョン、強い平和への願いを綴った論文 20篇を収録。
B6判 240頁 1733円(本体1650円)
1982年 4-400-61557-X

アジアの地下水

サラワクの自然と人々
荒川純太郎著
東マレーシア・サラワクに派遣された経験の報告。過去・現在の侵略史を忘れた日本人に、アジアの民衆の心に地下水のように流れる痛みを伝える。
46判 248頁 1575円(本体1500円)
1982年 4-400-61554-5

ヒマラヤ診療その日その日

伊藤邦幸／伊藤聡美著
神とアジアの隣人に仕えようと医学徒を志し、オカルドゥンガの地に派遣された夫妻が、家族をあげて真剣に働いたその辛苦を、赤裸々に伝える。
46判 380頁 2243円(本体2136円)
1974年 4-400-61486-7

科学技術とキリスト教

富坂キリスト教センター編
科学技術が突きつける諸課題をキリスト教信仰の立場から論じた共同研究。古谷圭一、上山修平、中島貴子、今井尚生、谷村禎一、安田治夫他。
A5判 208頁 2730円(本体2600円)
1999年 4-400-42702-1

地球温暖化とキリスト教

「持続可能な社会」のために（新教コイノニア）世界教会協議会「正義・平和・被造物」部局著
地球温暖化とは何かを解説し、その克服のために経済発展を至上とする価値観の転換を訴える。教会での共同学習に役立つ懇切なガイド付き。
A5判 112頁 1260円(本体1200円)
1999年 4-400-40716-0

自然的世界とキリスト教

笠井恵二著
聖書の自然観に始まり、古代から現代に至る代表的な神学者の自然観を吟味考察した上で、今日の人間の自然との融和の可能性と共存の道を提示。
46判 280頁 3360円(本体3200円)
1999年 4-400-42450-2

技術社会と信仰

H.モンテフィオレ著 関 正勝／塚田 理他訳
今日、教会が直面する科学技術、女性教職、国家と教会等の問題に指導的発言を続ける英国の神学者の来日講演集。キリスト教倫理の再考を促す。
46判 144頁 1426円(本体1358円)
1991年 4-400-41968-1

大地は主のもの

聖書の発見（新教ブックス）
W.フーパー著 松田真理子／宮城多佳子訳
聖書の平和のメッセージが、時代にはなつ一筋の光のような 14篇の黙想。人権侵害、環境破壊、経済的不正の中で「信仰告白」の意味を明示。
46判 184頁 1732円(本体1649円)
1991年 4-400-52477-9

生き生きと農業をするための勇氣

富坂キリスト教センター企画
日本農業の衰退と混迷をもって立ち向かい、農村と農業の再建を期するキリスト者が、ようやく到達した境地を、喜びをもって記録した問題作。
A5判 208頁 2625円(本体2500円)
2000年 4-400-52709-3

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コイノニア、〈新ア〉＝新教ブックス

市民生活とボランティア

R.ヘンドリー／J.スミス編 小田兼三／野上文夫監訳
ボランティア活動の古い歴史をもつ英国全国社会福祉協議会（NCVO）の歴史を振り返り、その理念の現状を多面的に考察する。
46判 320頁 2854円(本体2718円)
1993年 4-400-42406-5 僅少

教会と地域福祉実践

活動方針の具体的展開
G.ラベル著 小田兼三訳
人々と共に生きたイエスの愛と苦難の道に従って展開した、英国都市の多様な社会問題との苦闘から生まれた、新しい共同体建設への実践的提言。
46判 176頁 2100円(本体2000円)
1998年 4-400-42438-3

ディアコニー共同体

奉仕活動の理論と実践
M. E.コーラー著 畑 祐喜訳
世にある教会は、人間と世界に仕える存在であるという問題に真正面から取り組み、歴史的経験、将来的展望を広い視野から提示した力作である。
46判 460頁 4830円(本体4600円)
2000年 4-400-32047-2

聖書の中のワイン

S.バキオキ著 新名友子訳
アルコールの脅威を深刻に憂い、学殖と良心を傾けて、聖書に描かれたワインの史的研究に取り組み、現代人の飲酒に対して厳しく問題提起する。
46判 112頁 1050円(本体1000円)
1995年 4-400-51998-8



宗教・科学・いのち

新しい対話の道を求めて
金城学院大学キリスト教文化研究所編
学際的共同研究の成果。ハインリッヒ・オット、テッド・ピーターズ、芦名定道、小原克博、柏木哲夫、藤井 創、森田 進ら 15名が寄稿。
46判 376頁 2940円(本体2800円)
2006年 4-400-42703-X

子どもの信仰と教会

教会教育の新しい可能性（新教セミナーブック）
J. H. ウェスターホフ著 奥田和弘他訳
子どもたちへの信仰の伝達の道を探り、教会教育の直面する問題を明らかにし、その探求を支える神学の根拠と方法、その可能性を明確化する。
B6判 224頁 1890円(本体1800円)
1981年 4-400-52302-0

こどものこころ

そのメッセージに聞く
大塚和子著
二～三歳児のための宣教と奉仕のために設けたナースリーで、キリスト教幼児教育の実験的な試みを行った。その体験をいきいきと率直に綴る。
46判 170頁 1785円(本体1700円)
1999年 4-400-72665-7

こどもの苦しみと喜び

大塚和子著
保育者としての40数年間の経験に基づき、現在は保育アドバイザーとして活躍する著者が、こどもの目線から愛と共感を込めてその心象を綴る。
46判 136頁 1680円(本体1600円)
2002年 4-400-72672-X

あなたの子どもは大人になれるか

保育の中の聖書
水野 誠著
幼稚園園長として園児の保護者たちに語った聖書講話。平易で身近な例話を豊富にちりばめながら聖書から子どもの成長と親の勤めを示す読み物。
46判 300頁 2100円(本体2000円)
1999年 4-400-52668-2

主よ、いつまでですか

無実の死刑囚・袴田巖・獄中書簡
袴田巖さんを救う会編
強盗殺人事件の容疑者として逮捕、死刑判決を受け、無実を叫ぶ元プロボクサーが肉親等へ書き送った手紙。日々の苦悩、受洗に至る道程を語る。
46判 190頁 1600円(本体1524円)
1992年 978-4-400-61575-0

キリスト者と福祉の心

村山幸輝著
近代日本の社会福祉実践のために働いた糸賀一雄、福井達雨、小塩高恒、留岡幸助らに反映したキリスト教信仰の特色とは何であったかを解明。
46判 250頁 2310円(本体2200円)
1995年 4-400-41998-3

唯一なる神

聖書における唯一神教の誕生〈新教ブックス〉
B. ラング編　荒井章三／辻　学訳

唯一神教の典型、ユダヤ教＝ヘブル思想成立の秘密に挑む。初期の多神教的形態から国家滅亡の危急に直面して「唯一神教」に至るダイナミズム。

46判　240頁　2625円(本体2500円)
1994年　4-400-12482-7

ヘブライズムの人間感覚

〈個〉と〈共同性〉の弁証法

並木浩一著

旧約聖書に記された神と人間のドラマを読み解き、日常倫理の実践的合理化の源流となった特異な人間観・社会観を探求する思想の冒険。

46判　362頁　4200円(本体4000円)
1997年　4-400-12428-2

旧約聖書の預言と黙示

その本質と系譜〈現代神学双書〉

木田献一著

著者の旧約学研鑽の精髓である「預言と黙示」、預言の本質と歴史的系譜と意義を、信仰告白、宗教の危機、民衆等、現代的視点から見直した成果。

B6判　245頁　2835円(本体2700円)
1996年　4-400-13078-9

旧約聖書に親しむ I

そして現代との対話

中道政昭著

市民講座・通信講座で定評の旧約聖書入門の単行本化。創世記から王国の成立（ソロモン王）時代まで。明快な説明と楽しい工夫が読者理解を促す。

46判　290頁　1890円(本体1800円)
2004年　4-400-127605

旧約聖書に親しむ II

そして明日を見つめる

中道政昭著

市民講座・通信講座で定評の旧約入門の単行本化。王国の成立以降からダニエル書までを網羅。平易な説明で、より一層旧約理解を促す。

46判　360頁　1890円(本体1800円)
2005年　4-400-127613-3

アブラハム物語を読む

文芸批評的アプローチ

水野隆一著

複雑な語りと仕掛けを隠すアブラハム物語（創世記11:27～25:18）を、文芸批評的分析により読み解いた日本初の本格的注解書。

A5判　488頁　6930円(本体6600円)
2006年　4-400-12768-0

ことばは光 1

太田道子著

NGO「地に平和」代表である著者の珠玉の随想、市民運動論、そして聖書論。本巻は創世記の創造譚と墮罪物語を通して聖書的人間観に迫る。

46判　256頁　1995円(本体1900円)
2006年　978-4-400-12791-8

ことばは光 2

太田道子著

著者はパレスティナ難民支援に携わるNGO代表。本巻の聖書論はイエスの降誕に焦点を当て、「主の祈り」をイエス運動のスローガンと位置づける。

46判　208頁　1995円(本体1900円)
2006年　4-400-12792-3

聖書と現代社会

太田道子と佐藤　研を囲んで

NGO「地に平和」編

旧約と新約の立場から相互の聖書観・信仰観・イエス像、また翻訳論などを忌憚なく語り合う。囲む青年たちから爆笑が飛び出す楽しい対話。

A5判　152頁　1890円(本体1800円)
2006年　4-400-12794-X



旧約聖書のメッセージ

福音の書として読む

小泉達人著

旧約聖書はいかなる意味で「福音」の書なのか。聖書学の成果に学びつつ、旧約を貫くメッセージを見据え、全体的な構造から解き明かす必読書。

46判　360頁　1890円(本体1900円)
2005年　4-400-12763-X

旧約聖書の信仰の真髄

柏井宣夫著

ヤーウェ信仰の真髄とは何か。旧約学徒、神学教師、そして牧会者として、その一神教理解を中心に思索を重ねてきた成果を、平易な言葉で語る。

46判　152頁　1365円(本体1300円)
2005年　4-400-12484-3

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コインノーニア、〈新ブ〉＝新教ブックス

聖書学・聖書注解



東と西の間の聖書

柏井宣夫著

聖書を東西文化の交流から説明する独自の構想に立つ聖書論。ヘレニズム文化の重要性に着目し、旧約聖書統編の位置づけにも一石を投ずる。

46判　112頁　1155円(1100円)
20098年　978-4-400-12485-6

聖書を読む技法

ポストモダンと聖書の復権

E. デイヴィス／R. ヘイズ編　芳賀　力訳

聖書の権威を復権させんと集まった10人の神学者たちによる「聖書プロジェクト」。ポストモダンの批判に応える共同研究と説教実践。

A5判　432頁　5250円(本体5000円)
2007年　978-4-400-12432-0

聖書

その構造・解釈・翻訳（新教ブックス）

S. プリケット／R. バーンズ著　小野功生訳

聖書本文とその思想の成立過程を概観し、解釈史、翻訳史を明快に論じて、聖書を読む行為の意味の再考を促す。最も今日的な現代人の聖書入門。

46判　272頁　2853円(本体2718円)
1993年　4-400-12481-9

女性たちの聖書注解

女性の視点で読む旧約・新約・外典の世界

C. A. ニューサム他編　加藤明子／鈴木元子他訳

女性の視点から聖書を読む試み。多様な文化・民族・教派的背景を持った41人の女性研究者が、そこに展開する独自の世界を提示するその全体像。

A5判　704頁　9450円(本体9000円)
1998年　4-400-11145-8

同行二人

伊藤邦幸著

JOCS ネパール派遣ワーカーとして亡き愛妻とキリストとの二人四脚の最後の活動の後に倒れた著者が、最後までネパールの民衆と共に生きた記録。

46判　420頁　3568円(本体3398円)
1993年　4-400-61581-2

わが祈りの座

俵さん石川さんと共に歩む会編

ネパールとバングラデシュに派遣され、現地の人たちの自立のための国際協力に貴重な足跡を残した2人の報告と、共に歩んだ会員の25年の祈り。

46判　260頁　2625円(本体2500円)
1994年　4-400-61583-9

*おりておいで！

現代の若者に問いかけるショートメッセージ

藤井　創著

現代世界において福音とは何かを問いかけ、私たちを支配する主流の価値観から降りて、真に人間らしい生き方を探ろうと呼びかける。

46判　223頁　1800円(本体1890円)
2010年　978-4-400-52715-2

アジアの風に吹かれて

藤井　創著

現代の巻き起こす問題をまともに受けて苦闘するアジアの民衆。その証言に沿いながら、若者と共に聖書を読み、信仰を見直した成果を率直に語る。

46判　190頁　2100円(本体2000円)
2001年　4-400-52716-6

現場からの道

阿蘇敏文著

牧師、フリースクールの農園ゼミの講師と二つの顔を持つ著者。農、反原発、移住労働者支援などの現場で出会った「闘う」人たちとの対話集。

A5判　320頁　2000円(本体1905円)
2005年　4-400-42770-6

アイデンティティーへの侵略

今高校生と語る戦後補償・人権

今村嗣夫・小暮修也著

あの戦争は何だったのか。国民の「政治上の責任」が問われる政治状況のもとで、未来を開く高校生と「戦後補償・人権」について語り合う書。

1995年　46判　196頁　定価1680円(本体1600円)　ISBN4-400-42412-X

【カルヴァン旧約聖書注解】

創世記 1

〈オンデマンド・ブック〉

渡辺信夫訳

第1章から23章、すなわち天地創造よりサラの埋葬に至る部分。救済史的な視点に堅く立つ宗教改革的なメッセージ。

A5判 408頁 4830円(本体4600円)
(84年)2005年 4-400-14401-1

詩篇1

〈オンデマンド・ブック〉

出村 彰訳

第1篇から第37篇まで。信仰義認論を高らかに謳い上げる「信仰中心的」な釈義がまさに「キリスト中心的」な釈義であることを示す力作。

A5判 490頁 5565円(本体5300円)
(70年)2005年 4-400-14403-8

詩篇2

〈オンデマンド・ブック〉

出村 彰訳

第38篇から第72篇まで。奇をてらった転釈に陥ることを免れ、あらゆる権威に対し王者のごとき自由をもって聖句に対峙した渾身の傑作。

A5判 406頁 4830円(本体4600円)
(71年)2005年 4-400-14404-6

詩篇3

〈オンデマンド・ブック〉

出村 彰訳

第73篇から第106篇まで。旧新約聖書は一貫してキリストを指し示しているという基本的確信に基づき、神の契約の不変性を見事に表現する。

A5判 407頁 4830円(本体4600円)
(72年)2005年 4-400-14405-4

詩篇4

〈オンデマンド・ブック〉

出村 彰訳

第107篇から第149篇まで。詩篇をキリストの光のもとで読み解くカルヴァンの簡にして要を得た「字句主義」の素朴さが私たちの胸を打つ。

A5判 421頁 4935円(本体4700円)
(70年)2005年 4-400-14406-2

ヨブ記

新訳と略註

中澤洽樹著

『イザヤ書』に続き全力量を傾注したヨブ記新訳。ヨブ記を貫く「神の自由な恵みの賜物としての義」の思想が、今日の意味をもって迫る。

46判 210頁 2242円(本体2135円)
1991年 4-400-11123-7

古代イスラエル預言者の思想的世界

金井美彦／月本昭男／山我哲雄編

現代日本の聖書学の最前線で活躍する聖書学者15人が、預言者の存在と活動、その聖書的・歴史的・思想的・社会的意味を論じた最新の論文集。

A5判 340頁 6300円(本体6000円)
1997年 4-400-11068-0

アモス書・ホセア書を読む

王国の終焉〈聖書に学ぶ〉

泉 治典著

アモスは神の神たることを徹底した裁きから知り、ホセアは憐れみが怒りに勝つことを神の本質として語った。新しい神認識を開示した二人の預言者。

B6判 213頁 2100円(2000円)
2001年 4-400-12719-2 僅少

預言者と政治

解放の実践と根源的批判〈大森講座4〉

古賀清敬著

イザヤ、エレミヤらの終末的・未来的預言が、革新的な政治状況を示す言葉であることを明らかにし、教会の預言者的使命をより強く訴える好著。

46判 64頁 840円(本体800円)
1989年 4-400-31678-5 僅少

あなたはむさぼってはならない

〈大森講座9〉

三好 明著

教会とこの世が陥る「むさぼり」の罪を、聖書的・社会学的に考察する一方、その克服を通して形成されるべき教会共同体と市民共同体の姿を提示。

46判 70頁 1050円(本体1000円)
1994年 4-400-31683-1

神の言としてのコヘレト

〈大森講座10〉

藤田英夫著

「すべてはむなし」と断ずるコヘレトとは？なぜこの書が聖書に収められているか？この書に基づく説教の可能性を摸索しその思想に肉迫。

46判 72頁 1050円(本体1000円)
1995年 4-400-31684-X

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コインノーニア、〈新ブ〉＝新教ブックス

サムエル記を読む

神の選びと和解の道〈聖書に学ぶ〉

泉 治典著

最新の聖書学的知見を援用しつつ、神学的釈義の視点から、イスラエルの歴史の中に人間の罪と神の救いのわざを深く読みとる。バルト論を付す。

46判 208頁 2100円(本体2000円)
2000年 4-400-12704-4

自由の擁護

社会史の視点から見た十戒の主題

F.クリュゼマン著 大住雄一訳

キリスト教倫理の要諦とみなされる十戒を、成立時の社会史的文脈に置き直し、それが語られた社会層の性格を聞うてその本質に迫る新しい十戒論。

46判 158頁 1785円(本体1700円)
1998年 4-400-42035-3

旧約詩編の文献学的研究

第一ダビデ詩編を通して

飯 謙著

表題でダビデに帰される4群73編中、3～41編を第一ダビデ詩編と呼ぶ。ここに焦点を当てて詩編の成立と構成および中心思想を解明した労作。

A5判 300頁 5775円(本体5500円)
2006年 4-400-12767-2

詩篇の思想と信仰 I

第1篇から第25篇まで

月本昭男著

古代オリエント学に通暁する著者ならではの広い視野から、各篇に詳細な語釈を施し、思想・信仰の特質にまで鋭く踏み込む。詩篇の学びに必携。

46判 364頁 3360円(本体3200円)
2003年 4-400-12741-9

詩篇の思想と信仰 II

第26篇から第50篇まで

月本昭男著

読みやすい試訳と詳細な語釈。また解説では周辺世界の宗教思想とも比較対照しながら、広い地平からヤハウェ信仰の本質を深く探る。

46判 327頁 3360円(本体3200円)
2006年 4-400-12743-5

詩篇研究

〈新教セミナーブック〉

左近 淑著

詩篇の中から、特に愛唱される20篇を選び、厳密な批評的釈義と穩健的確な解釈を加えた、定評ある詩篇研究。著作集に未収録の代表的著作。

B6判 426頁 3990円(本体3800円)
1971年 4-400-11193-8 僅少

創世記

〈ケンブリッジ旧約聖書註解1〉

R.デヴィッドソン著 大野恵正訳

NEBによる注解の第1巻。文献批判や考古学などの最良の成果を取り入れながら、手堅く中庸を保った注解姿勢が創世記のリアリティを伝える。

A5判 402頁 5040円(本体4800円)
1986年 4-400-10401-X

サムエル記

〈ケンブリッジ旧約聖書註解8〉

P. R.アクロイド著 田淵 結訳

申命記的歴史の一部であるという認識に基づき、そのような歴史を要請した捕囚記の精神状況に注目しつつ、諸伝承に目配りした多元的注解。

A5判 440頁 5040円(本体4800円)
1980年 4-400-10408-7

ヨブ記

〈ケンブリッジ旧約聖書註解12〉

N. C.ハーベル著 高尾 哲訳

ヨブ記にかんする優れた社会史的研究をものした著者による注解。無意味な苦しみの中でひとり神と対決しなければならぬ人間の姿を読みとる。

A5判 220頁 3570円(本体3400円)
1994年 4-400-10412-5

エレミヤ書

〈ケンブリッジ旧約聖書註解17〉

E. W.ニコルソン著 松浦 大訳

エレミヤの言動が捕囚期を生きた伝承者たちをいかに力づけたかに着目し、申命記的歴史家の役割を高く評価しながらテキストを注解する。

A5判 424頁 4077円(本体3882円)
1980年 4-400-10417-6

祝福したもう神

創世記の学び

塩野和夫著

世界創造に始まり、アブラハム以後のイスラエルの民の系譜を辿る創世記物語を、教会で深く学んだ経験をやさしい語り口でまとめた創世記研究。

46判 200頁 1575円(本体1500円)
1987年 4-400-51631-8

解放の出来事

出エジプト記を学ぶ

塩野和夫著

好評だった『祝福したもう神』の続編。「覚えましょう」などの工夫を随所に凝らした構成によってイスラエルの民の脱出と契約の歴史を学ぶ。

46判 211頁 1575円(本体1500円)
1991年 4-400-51632-6

新約聖書関連書

* 新約本文のパピルスⅢ

蛭沼寿雄著

故蛭沼氏の偉業が完結。新約本文パピルスの47番から100番までを扱う。単なる写本紹介を超えた労作。ⅠとⅡは大阪キリスト教書店より既刊。

85判 380頁 15,750円(本体15,000円)
2010年 978-4-400-11022-4

* イエス運動

ある価値革命の社会学

G. タイセン著 廣石 望訳

イエス運動の核心を、ラディカルな愛と和解のヴィジョンを掲げたユダヤ教革新運動と位置づけ、原始キリスト教への発展を多角的に解明する。

A5判 420頁 5250円(本体5000円)
2010年 978-4-400-11148-1

原始キリスト教の心理学

初期キリスト教徒の体験と行動

G. タイセン著 大貫 隆訳

パウロや初期キリスト教徒たちがいかなる「心の世界」に住んでいたのかを「歴史的宗教心理学」という斬新な方法論を駆使して分析した大著。

A5判 860頁 9975円(9500円)
2008年 978-4-400-11147-4

初期ユダヤ教の実像

土岐健治著

ファリサイ派は律法主義者だったのか。イエス時代のユダヤ教文献を博捜し、新約だけに拠りがちだったキリスト教側のユダヤ教像を書き換える。

46判 188頁 2100円(本体2000円)
2005年 4-400-12429-0

初期ユダヤ教研究

土岐健治著

第一人者による待望の論文集。新約思想成立の背景となったユダヤ教内の特殊主義と普遍主義の相克を照射。「一神教と人類意識」「ヨナ書」他。

A5判 176頁 3675円(本体3500円)
2006年 4-400-12430-4

箴言

〈デイリー・スタディー・バイブル 15〉

K. T. エイトケン著 松平陽子訳

イスラエルの民の世俗的な知恵の宝庫である箴言を、その社会的背景に注目しながら注解。10～31章は主題別に分類してその多様な特徴に迫る。

46判 440頁 4410円(本体4200円)
1995年 4-400-10440-0

伝道の書・雅歌

〈デイリー・スタディー・バイブル 16〉

R. デヴィドソン著 牧野留美子訳

聖典としての先入観から自由にテキストを読む。伝道の書の詩としての美を十全に味わい、また雅歌を寓意的に読まず純粹に愛の歌として鑑賞。

46判 288頁 2940円(本体2800円)
1996年 4-400-10441-9

イザヤ書Ⅱ

〈デイリー・スタディー・バイブル 18〉

J. A. F. ソーヤー著 樋口 進訳

40～66章（第二イザヤ、第三イザヤ）を扱う。ただしイザヤ書全体を、密接な思想的関連性の下に統一的に捉えようとする意欲的注解。

46判 346頁 3675円(本体3500円)
1995年 4-400-10443-5

エゼキエル書

〈デイリー・スタディー・バイブル 20〉

P. C. クレイギ著 友枝久美子訳

難解な象徴や比喩のために多くの注解者を挫折させてきたエゼキエル書を、神の神聖さという中核的メッセージに留意しながら注解を施す。

46判 494頁 3045円(本体2900円)
1986年 4-400-10445-1

ダニエル書

〈デイリー・スタディー・バイブル 21〉

D. S. ラッセル著 牧野留美子訳

捕囚記の人物の口を借りながら、前2世紀の苛烈な迫害にある同胞を励ますために書かれた黙示文学。その複雑な象徴の世界を解き明かす。

46判 384頁 2520円(本体2400円)
1986年 4-400-10446-X

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コインノーニア、〈新ブ〉＝新教ブックス

サムエル記

〈デイリー・スタディー・バイブル 8〉

D. F. ベイン著 友枝久美子訳

ダビデ王の功績と失敗を人間味ゆたかに描く歴史書から、神が歴史の中で自らの民のために働いてくださるというメッセージを読みとる。

46判 432頁 4077円(本体3883円)
1993年 4-400-10433-9

列王記

〈デイリー・スタディー・バイブル 9〉

A. G. オールド著 藤本鈴恵訳

ダビデ王の死とソロモンの王位継承から、バビロンの侵略によって王国が最終的に滅亡するまでの約4世紀にわたる歴史。

46判 234頁 2520円(本体2400円)
1994年 4-400-10434-6

歴代志

〈デイリー・スタディー・バイブル 10〉

J. G. マコンヴィル著 小野功生訳

捕囚から帰還した復興途上の共同体にあてて語るという歴代志史家の状況をふまえつつ、神への信頼、神からの赦しと恵みの思想を読み解く。

46判 416頁 3466円(本体3300円)
1990年 4-400-10435-4

エズラ記・ネヘミヤ記・エステル記

〈デイリー・スタディー・バイブル 11〉

J. G. マコンヴィル著 山森みか訳

紀元前5世紀、民族滅亡と捕囚の苦境から、エルサレム神殿の城壁再建に苦闘するエズラ、ネヘミヤ、そして美しいエステルの愛の物語の研究。

46判 320頁 3570円(本体3400円)
1999年 4-400-10436-2

ヨブ記

〈デイリー・スタディー・バイブル 12〉

J. C. L. ギブソン著 滝沢陽一訳

難解な本文をキリスト教の立場から整合的に理解することを戒め、神への抗議の積極的肯定、異教的象徴、暗い皮肉などをそれ自体として味わう。

46判 480頁 4830円(本体4600円)
1996年 4-400-10437-0

詩篇Ⅱ

〈デイリー・スタディー・バイブル 14〉

G. A. F. ナイト著 尾崎 豊訳

73篇から150篇まで。豊かな学殖と博引旁証によりイスラエルの民の信仰の詩を注解する。訳文は尾崎氏独自の折衷体により原文の雅趣を伝える。

46判 670頁 5250円(本体5000円)
1997年 4-400-10439-7

【デイリー・スタディー・バイブル】

創世記Ⅰ

〈デイリー・スタディー・バイブル 1〉

J. C. L. ギブソン著 荒井章三／西垣内寿枝訳

創造物語からバベルの物語まで。旧約学の最新成果を紹介し、古代オリエントに並行する物語と比較しながら、聖書の独自の使信を読み解く。

46判 352頁 3675円(本体3500円)
1998年 4-400-10426-5

創世記Ⅱ

〈デイリー・スタディー・バイブル 2〉

J. C. L. ギブソン著 加納孝代訳

12章から50章まで。アブラハム、ヤコブ、ヨセフの族長物語をそれぞれ、信仰の叙事詩、対立の叙事詩、運命の叙事詩として生き生きと論じる。

46判 540頁 5250円(本体5000円)
1995年 4-400-10427-3

レビ記

〈デイリー・スタディー・バイブル 4〉

G. A. F. ナイト著 水谷八也訳

レビ記の煩雑かつ延々と続く規定を歴史的文脈から再考し、契約関係における神の恵みの手段として位置づけ、新約との関連を力強く説く。

46判 304頁 2940円(本体2800円)
1994年 4-400-10429-X

民数記

〈デイリー・スタディー・バイブル 5〉

W. リガンズ著 石川 立訳

イスラエルの民の荒野の四十年を語る重要なテキストを、常にキリスト信仰から照らしつつ、堅実な講解説教風に解き明かす。

46判 434頁 3466円(本体3300円)
1990年 4-400-10430-3 僅少

申命記

〈デイリー・スタディー・バイブル 6〉

D. F. ベイン著 丸橋 裕訳

古代の律法の根底にある普遍的な原理を洞察する注解によって、新約に好んで引用される申命記の数々が新たな相貌をもって読者に提示される。

46判 385頁 3570円(本体3400円)
1997年 4-400-10431-1

ヨハネ福音書のイエス・キリスト
上
私たちを新しい生へと動機づける
秋田 稔著
篤実な無教会信仰に基づき自らの主宰する聖書勉強会で語った聖書講話。プルトマン、シュルツ、タイセンらと真剣に対話しながら講解する。
46判 300頁 3150円(本体3000円)
2010年 978-4-400-12774-1

グノーモン
新約聖書註解 1
J. A. ベンゲル著 岡本不二夫訳
18世紀ドイツ敬虔主義を代表する聖書学者の霊的な註解。ガラテヤ、エフェソ、フィリピ、コロサイ、フィレモンの5書簡を取録。
A5判 240頁 3150円(本体3000円)
2006年 4-400-10130-4

パウロは私たちにとって誰なのか
上
ローマ人への手紙に学ぶ 1―8章
秋田 稔著
パウロの生き方と信仰に生けるイエス・キリストの姿を見、人間とは何かを問う信仰の書。「聖書の思想の出発点」（創世紀1―11章）も収録。
46判 360頁 3150円(本体3000円)
2004年 4-400-12770-2

パウロは私たちにとって誰なのか
下
ローマ人への手紙に学ぶ 9―16章
秋田 稔著
「私たちの聖書研究会」でのローマ書研究の完結巻。密度の濃い学問的聖書研究ながら、信徒に向けられた親しみやすい信仰書。巻末付録付。
46判 230頁 2940円(本体2800円)
2005年 4-400-12771-0

使徒パウロ
伝道にかけた生涯 新版
佐竹 明著
1981年発行のNHKブックス版を読みやすく組み直したパウロの入門的評伝の新版。パウロ研究の第一人者が歴史的厳密性を保った記述で著す。
46判 280頁 2625円(2500円)
2008年 978-4-400-11021-7

コリント信徒への手紙を読む
教会の土台を据える 〈聖書に学ぶ〉
泉 治典著
パウロが語り伝えようとした時代の転換と終末の希望を、テキストに即して徹底的に読み解く。コリント書簡を学ぶためのコンパクトな座右の書。
B6判 260頁 2310円(本体2200円)
2006年 4-400-12720-6

ロゴス・エートス・パトス
使徒言行録の演説の研究
原口尚彰著
使徒言行録に記されているペトロやパウロらの演説全29を修辞批評的な視点から分析し、それぞれの特質を明らかにした労作。
A5判 256頁 4935円(本体4700円)
2005年 4-400-12766-4

使徒行伝 上巻
〈現代新約注解全書〉
荒井 献著
使徒行伝を歴史文学として読み解き、史実の装いの背後にあるルカの思想、その動機などにも迫ろうとする本格注解。上巻は1章から5章まで。
A5判 431頁 6300円(本体6000円)
1977年 4-400-11156-3

***ヨハネによる福音書**
私訳と解説
宮平 望著
聖書学の研究成果を十分に踏まえ、一節ごとに私訳を提示した上で、聖書の内的証言を最優先、他の聖書箇所との関連にも目配りした丁寧な解説。
A5判 472頁 2625円(本体2500円)
2010年 978-4-400-11894-7

ヨハネ福音書講解 上巻
1章1節―8章11節
アウグスティヌス著 中沢宣夫訳
ヒッポの司教・牧会者として会衆に語られた講解説教。古代修辞学の技法の全てを福音書の解き明かしに最大限傾注した流麗かつ白熱の説教。
A5判 540頁 7980円(本体7600円)
1996年 4-400-10175-4

ヨハネ福音書講解 下巻
8章12節―21章25節
アウグスティヌス著 中沢宣夫訳
アウグスティヌスの代表的聖書講解を、30余年に及ぶ辛苦の末の個人による完訳。定本に忠実な読解と綿密な訳注によって説教の迫力を再現。
A5判 600頁 8925円(本体8214円)
1992年 4-400-10176-2

ヨハネ福音書を読む
聖書に学ぶ
泉 治典著
プルトマン、ヴィルケンス、オリゲネス、アウグスティヌス、ルター、カルヴァン、バルトラの神学的註解とも対話を重ねた格好の学びの伴侶の書。
B6判 230頁 2205円(2100円)
2008年 978-4-400-12744-4

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新七〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コインノーニア、〈新ブ〉＝新教ブックス

福音書作家マルコの思想
滝澤武人著
テキストと向き合い従来の説教の根拠を徹底的に吟味、「ガリラヤ民衆」の立場に立って批判的的精神を貫徹した福音書作家の思想を浮彫りにする。
A5判 296頁 4200円(本体4000円)
1995年 4-400-11067-2

ガリラヤへ行け
マルコ福音書研究
鈴木 浩著
様式史と編集史の研究成果を教会の聖書研究会にどう活かすか。著者が教会の聖研のために毎週書き続けた精緻なマルコ研究。聖書注解にも最適。
A5判 376頁 3780円(本体3600円)
2005年 4-400-12765-6

マルコによる福音書
私訳と解説
宮平 望著
聖書学の研究成果を十分に踏まえ、1節ごとに私訳を提示した上で、聖書の内的証言を最優先、他の聖書箇所との関連にも目配りした丁寧な解説。
A5判 432頁 2520円(2400円)
2008年 978-4-400-11892-3

ルカによる福音書
私訳と解説
宮平 望著
聖書学の研究成果を十分に踏まえ、1節ごとに私訳を提示した上で、聖書の内的証言を最優先、他の聖書箇所との関連にも目配りした丁寧な解説。
A5判 717頁 4200円(本体4000円)
2009年 978-4-400-11893-0

時の中心
ルカ神学の研究 〈オンデマンド・ブック〉
H. コンツェルマン著 田川建三訳
ルカ神学の中核にある直線的な救済史観を、初めて厳密な文献批判と本文分析によって明らかに示したルカ-行伝研究における金字塔的業績。
46判 452頁 5460円(本体5200円)
(65年)2004年 4-400-10771-X

前に向かって進む
「ルカ福音書」が語る主イエスのイメージ
茂 洋著
主イエスはどのような時でも、死に至る旅でもつねに前に向かって進んでいかれる…私たちを力づけるルカ福音書のメッセージの定評ある講解説教。
46判 228頁 1995円(1900円)
2008年 978-4-400-12784-0

主の祈りと山上の説教
新たな解釈の試み 〈大森講座 21〉
佐藤泰將著
敵対勢力との信仰の戦いでマタイ宗団存続のために主の祈りと山上の説教が果たした機能・意味を、精密な本文分析と社会的知見も援用し探る。
46判 90頁 945円(本体900円)
2006年 4-400-31695-5

イエスの生と死 上巻
マルコ福音書に学ぶ 1-9章
秋田 稔著
若人と共に自宅を開放して始めた聖書講義の記録。聖書学と対話しつつ、あくまで福音書を通してイエスと真摯に出会おうとする姿勢を貫く。
46判 372頁 3360円(本体3200円)
2001年 4-400-12725-7

イエスの生と死 下巻
マルコ福音書に学ぶ 10-16章
秋田 稔著
イエスのエルサレム入城から十字架刑までのマルコ福音書のクライマックスを扱う。付録として旧約聖書に関する講演2篇を取録。
46判 344頁 3150円(本体3000円)
2002年 4-400-12735-4

共観福音書の社会科学的注解
B. マリーナ／R. ロアボー著
大貫 隆監訳／加藤 隆訳
最新の歴史学・文化人類学の成果と共に、社会科学的視点を取り入れ、古代地中海世界の文書として福音書を読み、イエスの言動を見る画期的注解。
A5判 500頁 8925円(本体8214円)
2001年 4-400-11146-6

古代ユダヤへのタイムトラベル
イエスが生きた世界
B. マリーナ著 浅野幸治訳
現代人が古代ユダヤに旅したら？ という想定の下、多数の挿話で、当時の社会の特質を浮き彫りにする文化人類学的聖書解釈のユニーク試み。
46判 328頁 3990円(本体3800円)
1999年 4-400-22043-5

マルコ福音書 上巻 〈増補新版〉
〈現代新約注解全書〉
田川建三著
上巻は6章6節まで。最前線の批判的・学問的な聖書学の成果を非専門家読者に配慮しつつ歯切れの良い文体で明快に伝える。中巻準備中。
46判 403頁 4200円(本体4000円)
(72年)2001年 978-4-400-11152-8

〈オ〉 = オンデマンド・ブック、〈新七〉 = 新教セミナーブック
 〈新コ〉 = 新教コインノニア、〈新ブ〉 = 新教ブックス

ローマ人への手紙

〈聖書の使信 私訳・注釈・説教 8〉
 蓮見和男著

パウロを代表する大書簡に、著者は特別の集中力を傾注してテキストに読解に取り組んだ。人間に対する神の義の世界の豊かな展望を明確に。

46判 260頁 2940円(本体2800円)
 1987年 978-4-400-11810-7

コリント人への第一の手紙

〈聖書の使信 私訳・注釈・説教 9〉
 蓮見和男著

パウロの置かれた状況から本文を読み抜き、また本文から状況を見る往還作業。難解な7章、11章、14章を突破しIコリントの真髄を明示。

46判 228頁 2520円(本体2400円)
 1996年 4-400-11808-8

コリント人への第二の手紙

〈聖書の使信 私訳・注釈・説教 10〉
 蓮見和男著

不信と争いに苦しむ共同体のためにパウロが訴える希望の使信。不安と絶望を越えて働くキリストの力と命を説き続ける使徒的信仰の真実。

46判 290頁 2520円(本体2400円)
 1998年 4-400-11809-6

ガラテヤ書・エペソ書

〈聖書の使信 私訳・注釈・説教 11〉
 蓮見和男著

パウロの手紙群の中でも中編ながら福音の核心を説く二編。そこに示された十字架の真理、それから生まれる教会のあり方を深く鋭く説く。

46判 220頁 2730円(本体2600円)
 2001年 4-400-11811-8

ピリピ書・コロサイ書・テサロニケ書

〈聖書の使信 私訳・注釈・説教 12〉
 蓮見和男著

ピリピの光の主キリストにある喜びと希望、コロサイの宇宙的キリスト論の広さと深さ、テサロニケの終末と主の来臨への待望を力強く解説。

46判 239頁 2625円(本体2500円)
 2002年 4-400-11812-6

テモテ書・テトス書・ピレモン書

〈聖書の使信 私訳・注釈・説教 13〉
 蓮見和男著

本当に小さな3つの書簡を通して、パウロの牧会者としての面目を溢れんばかりに伝え、キリストの真実の恵みを、豊かに穏やかに厳しく訴える。

46判 140頁 2100円(本体2000円)
 2005年 4-400-11815-0

ヘブル書・ヤコブ書

〈聖書の使信 私訳・注釈・説教 14〉
 蓮見和男著

「大祭司キリスト」のリアリティをあくまでも深い下からの視点をもって示すヘブル書、信仰と行為の動的な一致を鮮やかに展開するヤコブ書。

46判 200頁 2520円(本体2400円)
 2004年 4-400-11814-2

ペテロ書・ヨハネ書・ユダ書

〈聖書の使信 私訳・注釈・説教 15〉
 蓮見和男著

福音宣教と教会創設の重荷を負いつつ、迫害の苦難に耐え、信仰と希望と愛をもって終末の勝利を目指して生きる証人たちの証しに学ぶ。

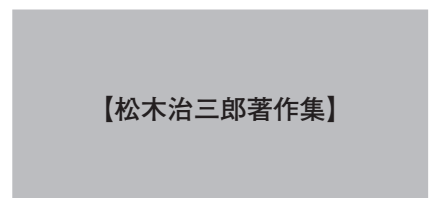
46判 220頁 2625円(本体2500円)
 2003年 4-400-11813-4

ヨハネの黙示録

〈聖書の使信 私訳・注釈・説教 16〉
 蓮見和男著

20年の歳月をかけたシリーズ最終巻。著者の黙示録への取り組みは、シリーズ既刊の文脈を踏襲しつつもさらに力強く革新的な説得力に富む。

46判 192頁 2520円(本体2400円)
 2006年 4-400-11816-9



使徒パウロとその神学

新約聖書における宗教と政治 (松木治三郎著作集 1)

新約聖書学者である著者の主要著作を全5巻に網羅。第1巻には初期著作を代表する標題の2大作とその継承・発展と言うべき論文を収録。

A5判 330頁 5607円(本体5340円)
 1991年 4-400-10091-X

人間とキリスト・新約神学序説

(松木治三郎著作集 2)

パウロ研究の総括。人間の救済史的研究を試みた『人間とキリスト』と、福音書の史的批判的研究を徹底した『新約神学序説』を収録。

A5判 680頁 7952円(本体7573円)
 1991年 4-400-10092-8

イエスと新約聖書の教会

イエスと新約聖書の関係 (松木治三郎著作集 3)

新約聖書の核心をなす事柄を今日の教会の問題と直結させ、理解し解釈することをライフワークとした著者のキリスト教本質論ともいべき論考。

A5判 640頁 7340円(本体6990円)
 1992年 4-400-10093-6

ローマ人への手紙

翻訳と解釈 (松木治三郎著作集 4)

学問的厳密さに徹した邦人聖書学者による画期的な注解。パウロ神学の核心をなすローマ書と取り組んで30有余年の著者の代表作。

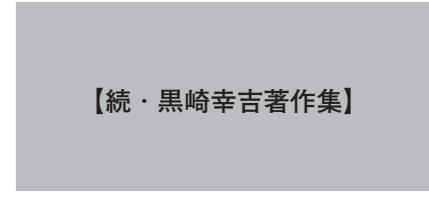
A5判 650頁 7952円(本体7573円)
 1992年 4-400-10094-4 僅少

説教と私の聖書の学び

(松木治三郎著作集 5)

新約研究の極限と現代の人間状況の極限との間に身をさらし、神の言葉としての聖書の使信を鋭く温かく豊かに聞きかつ語った説教集。

A5判 516頁 6116円(本体5824円)
 1992年 4-400-10095-2



旧約研究

イザヤ書 (続・黒崎幸吉著作集 1)

預言者イザヤとイザヤ書の概論に続いて、第一イザヤ、第二イザヤの研究を開示。洗練された堅実な学風と信仰、内村鑑三を継承する預言者的精神。

46判 558頁 4893円(本体4660円)
 1990年 4-400-00084-2 僅少

新約研究

ロマ書・第一コリント書 (続・黒崎幸吉著作集 2)

戦後、『愛と真』『永遠之生命』誌に約100回に渡り連載された「ロマ書研究」と「第一コリント書研究」を収録。パウロの二大書簡の私訳と講解。

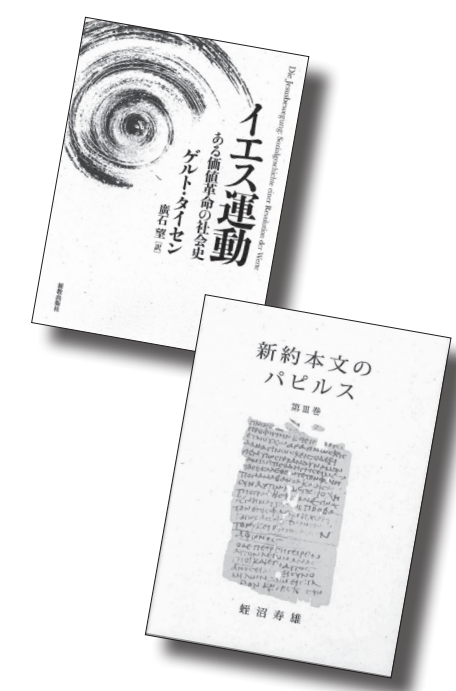
46判 582頁 4893円(本体4660円)
 1990年 4-400-00085-0

信仰・所感・回想

(続・黒崎幸吉著作集 3)

著者が『永遠之生命』『聖約』等の雑誌に掲載した論説、随想、巻頭言、回想等80篇を収録。著者の人格と信仰と学識の全体像が浮かびあがる。

46判 480頁 4883円(本体4650円)
 1990年 4-400-00086-9



たといそうでなくても

説教集

小泉達人著

福音を「神の愛」として捕らえ、その信仰が新しい人生を切り開き、それが救いとなり恵みであると説く。そういう使信に溢れる説教 12 編を収録。

46判 176頁 1470円(本体1400円)
2000年 4-400-52669-0

自由は汝の魂を歓呼して迎える

細川道弘著

パーキンソン症候群に襲われ5年あまりの壮絶な闘病の末に天に召された著者（1933-2000）の23編の説教を収録。イエスと共にある自由と喜び。

46判 112頁 945円(本体900円)
2002年 4-400-52733-6

愛せる自由をください

戸田伊助著

名古屋教会牧師として、キリストに向き合い、キリストの愛と霊の力によって、世と人間を愛する自由に生きられる喜びを、真剣に説く説教 62 編。

46判 380頁 2625円(本体2500円)
1999年 4-400-51638-5 僅少

喜びの手紙

ピリピンへの手紙による信仰入門

蓮見和男著

思い煩らしいさなかにある人へ、特に若い世代に向けての福音への導き。ピリビ書にあるキリストの恩恵とキリスト者の生き方を平易に語る。

B6判 123頁 735円(本体700円)
1979年 4-400-73722-5

愛する勇氣

――

W. S. コフィン著 持田克己訳

公民権運動と平和運動の経験を持つリバーサイド教会前牧師の説教集。同性愛、軍拡をめぐる現代的課題や、近親の死に対する福音の力を弁証。

46判 160頁 1470円(本体1400円)
1977年 4-400-52373-X

嵐を静めるキリスト

――

宮田光雄著

業績至上主義が支配する社会の中で、人間解放の喜ばしい約束と、時代の嵐に動じぬキリストへの根源的信頼に満ちた希望を、聖書から説き明かす。

46判 206頁 1631円(本体1553円)
1989年 4-400-51569-9

講解説教 コリント人への第二の手紙

〈オンデマンド・ブック〉

竹森満佐一著

別名「涙の書簡」はコリント教会との対決後に得た和解の喜びに溢れているが、著者はここに己を無化しキリストのみ誇るパウロの真骨頂を見る。

46判 510頁 5670円(本体5400円)
(85年)2006年 978-4-400-10783-5

講解説教 エペソ人への手紙

〈オンデマンド・ブック〉

竹森満佐一著

世の始めに先立って計画された神の救いの計画とその成就を述べた書簡を、教理と教会形成の両面から懇切に説く。計 42 回の講解説教。

46判 422頁 5670円(本体5400円)
(88年)2006年 978-4-400-10785-9

講解説教 ベテロの第一の手紙

〈オンデマンド・ブック〉

竹森満佐一著

勝利の信仰をもって世の厳しい試練に立ち向かうキリスト者の姿勢を示したテキストを、今日の教会の問題と照らしながら解き明かす。

46判 422頁 4935円(本体4700円)
(83年)2006年 978-4-400-10784-2

一人一人に与えられる賜物

コリントの信徒への手紙一講解説教

茂 洋著

人間的な混乱に陥っていた兄弟姉妹に宛てたパウロの恵み溢れる書簡を、深い思索と牧会経験に裏打ちされた著者が、懇切丁寧に解き明かす。

46判 233頁 1995円(本体1900円)
2005年 4-400-12781-8

コリント前書の学び

――

西川博彬著

上諏訪教会における連続講解説教の記録。聖書を神の言葉と信じ、このみ言葉の上に教会を形成しようとする苦闘した説教者・信徒の共同の労作。

46判 403頁 2625円(本体2500円)
1996年 4-400-12652-8

福音の土台

コリント人への手紙による説教

喜田川信著

パウロ書簡中特に第一コリント書をローマ書と並んで最も重要な書物と評価する著者が、テキストと格闘しつつ福音の土台を熱く語る。

46判 241頁 2310円(本体2200円)
1992年 4-400-51442-0

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コインノーニア、〈新ブ〉＝新教ブックス

講解説教 山上の説教

〈オンデマンド・ブック〉

竹森満佐一著

山上の説教ほど愛読され、また多く説教されるテキストはない。しかしその本質は人を感動させる美しい戒めではなく、真の福音だと説く。

46判 510頁 5460円(本体5200円)
(90年)2006年 978-4-400-10780-4

ローマ書講解説教 I

〈オンデマンド・ブック〉

竹森満佐一著

1章1節から3章31節まで30回の連続講解。吉祥寺教会での礼拝説教が篤志家の手で筆記され死刑囚に回覧されていたことは有名な逸話。

46判 338頁 4410円(本体4200円)
(62年)2004年 4-400-10776-0

ローマ書講解説教 II

〈オンデマンド・ブック〉

竹森満佐一著

4章1節から8章39節まで32回。「絶望の極にいたって、突然思いがけない言葉が出てまいります。それは、神に対する讚美の言葉であります。」

46判 361頁 4620円(本体4400円)
(65年)2004年 4-400-10777-9

ローマ書講解説教 III

〈オンデマンド・ブック〉

竹森満佐一著

9章1節から16章27節まで、これにより98回に及ぶ講解が終わる。説教のあり方を考え抜いていた著者の一つの到達点を示す円熟の仕事。

46判 414頁 5040円(本体4800円)
(72年)2004年 4-400-10778-7

講解説教 ガラテヤの信徒への手紙

〈オンデマンド・ブック〉

竹森満佐一著

最後の入院直前まで続けていたガラテヤ書講解は結局3章で中断し、講解説教の遺稿となった。いわば説教者の最後のメッセージである。

46判 206頁 2835円(本体2700円)
(91年)2006年 978-4-400-10781-1

講解説教 コリント人への第一の手紙

〈オンデマンド・ブック〉

竹森満佐一著

計74回にわたって行われた講解説教に加筆・編集。多年にわたる神学教師・牧会者としての教育と信徒訓練に基づいた力溢れる解き明かし。

46判 646頁 6930円(本体6600円)
(88年)2006年 978-4-400-10782-8

山上の説教

終末時を生きる

井上良雄著

不安の中にある現代に生きる全ての人へ、今こそ山上の説教の力といのちを。神のことばを遍く伝えたいとする著者の祈りをこめた格調高い講解。

46判 254頁 2310円(本体2200円)
1994年 4-400-51147-2

見えること・見えないこと

ヨハネによる福音書講解説教

茂 洋著

ヨハネ福音書の講解説教41編。見えるもの全てが虚無に服さざるをえない現実の中で、初めて見えない永遠のいのちを見ることができると説く。

46判 342頁 3150円(本体3000円)
2000年 4-400-52711-5

マルコが語る主イエスのメッセージ

――

茂 洋著

「聞いてもらうために書かれた」最古の福音書と著者が位置づけるマルコから、生き生きとした主イエスの姿とメッセージを現代に発信する。

46判 300頁 2205円(本体2100円)
2007年 978-4-400-12783-3

合本 世の光キリスト・世の命キリスト

ヨハネ福音書による講解説教

森野善右衛門著

名著『世の光キリスト』（79年）、『世の命キリスト』（82年）を収める。ヨハネ福音書を通して語られるキリストの愛と光の御業が心にしみ入る。

B6判 292頁 2940円(本体2800円)
2007年 978-4-400-51602-6

ここに教会は立つ

使徒言行録に学ぶ

岡崎 晃著

この日本に本当のキリスト教会を立てたいという願いから、使徒言行録に徹底して聞き、教会形成の道、教会の本質、使命、課題を語る教会論。

46判 244頁 2100円(本体2000円)
2000年 4-400-52713-1

講解説教 降誕・復活

〈オンデマンド・ブック〉

竹森満佐一著

65年から最晩年の90年までの間に吉祥寺教会でなされた説教から、特に降誕・受難・復活に関する未発表の説教を収録。全21編。

46判 276頁 3465円(本体3300円)
(92年)2006年 978-4-400-10779-8

私にみ言葉をください

〈新教セミナーブック〉

K.バルト著 井上良雄他訳

『教会教義学』全13巻の各所にある膨大な聖書釈義から、教会暦と聖書日課に関連する800余を厳選、各主日中心に配列したバルトの1日1章。

A5判 684頁 6090円(本体5800円)
1995年 4-400-10223-8 僅少

癒しと助けを求める祈り

W.パークレー著 本多峰子訳

肉体と心を病む人、その家族、また医療に従事する人々のために、パークレーが書いた祈り90編。祈り、聖句、歌が一体となって慰めに満ちた証し。

46判 210頁 1890円(本体1800円)
1996年 4-400-52028-5 僅少

キリストにならいて《改訂版》

トマス・ア・ケンピス著 池谷敏雄訳

「キリストの模倣」を説く教会教史上最高かつ不朽の古典。そのキリスト服従の聖書的で深い敬虔は、今日もなお尽きぬ命と力を与え続ける。

B6判 310頁 2100円(本体2000円)
1984年 978-4-400-62003-7

み言葉はあなたの近くに

新共同訳新約聖書通読の手引き

松田和憲著

長年にわたる札幌開拓伝道の中で、信徒が新約聖書を通読するために仕上げた、一日一章形式の、身近で手頃な信仰の手引きとなる聖書案内。

46判 400頁 3990円(本体3800円)
1996年 4-400-51636-9

御言葉はわが足のともしび

日々に聞く聖書と祈り

蓮見和男著

毎日、聖書を読み、み言葉に聞き、祈るための1日1ページの小説教と祈り366篇。旧新約全体に目配りがきき、巻末に問題別、教理別索引を付す。

46判 420頁 3675円(本体3500円)
1982年 4-400-51433-1

われらイエスを知るや I

A.シュラッター著 佐伯晴郎訳

老聖書学者／教義学者がファシズム台頭の前に最後の力をふりしぼった絶筆。イエスの姿を隈なく照らし出した日ごとの霊想。5月21日まで。

46判 416頁 2940円(本体2800円)
1983年 4-400-52328-4

日々聖書を読む中で

一信徒の信仰と発言

佐野安雄著

戦後社会の激動の中で、生きる意味の追求の末に出会った聖書の世界の豊かさと深さ。病苦を乗り越えながら描く素朴で純粋な、熱い証言。

46判 142頁 定価1260円(本体1200円)
1998年 4-400-52661-5



この日言葉をかの日に伝え

W・リュティ小説教一日一章

W.リュティ著 井上良雄訳

バルトやトゥルナイゼンの盟友であり、20世紀を代表する名説教者の、アドベントから始まる力強く美しい小説教を、井上良雄氏の名訳で贈る。

B5変形判 684頁 6300円(本体6000円)
1995年 4-400-50558-8

主のよき力に守られて

ボンヘッファー一日一章

村椿嘉信訳

その全著作から、御言葉への深い洞察に基づく慰めと希望に溢れた言葉を精選して366日に配列。一日一日を恵みの喜びに生きる力を与える。

46判 684頁 5250円(本体5000円)
1986年 978-4-400-50315-6

信じつつ祈りつつ

ボンヘッファー短章 365日

D.ボンヘッファー著 小池創造訳

信仰と行動とが渾然一体をなす珠玉の告白的文章から短章366篇を選ぶ。み言葉を、日々祈りつつ戦う力の源泉とするための聖想集。

46変判 136頁 1575円(本体1500円)
1997年 4-400-50319-4

クリスマスの奇蹟

D.ボンヘッファー著 高橋祐次郎訳

待降節とクリスマスに、卑い人間の姿をとってこの世に来臨した神の子キリストの恵みを、洞察力溢れる言葉にカラーの絵10枚を配した聖想集。

B5判 54頁 1995円(本体1900円)
1997年 4-400-52030-7

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コイノニア、〈新ブ〉＝新教ブックス

幸せはここに

ロンドン説教集

盛永 進著

1973年以来ロンドン日本人教会牧師として働く著者の38篇の説教。異郷に生きて孤独に悩む人にキリストの福音を慰めと喜びの使信として語る。

46判 344頁 3150円(本体3000円)
1998年 4-400-52662-3

旅立ち

松浦大説教集

松浦 大著

1987年9月、45歳で早逝し池田五月山教会松浦牧師が、旧約への造詣と洞察に立って説き示す中で、限りない神の恵みの喜びを訴える説教31篇。

46判 220頁 2100円(本体2000円)
1994年 4-400-51146-4

人が孤独になるとき

説教・奨励集

並木浩一著

著者が折に触れて語ってきた説教・奨励14篇を精選。日本の旧約学界をリードし続ける著者ならではの、聖書の学的・聖書的思考に沿った使信。

46判 202頁 1995円(本体1900円)
1998年 4-400-524411-8

恵みと真実

四電一郎説教集

四電一郎著

広島教会牧師であった著者が、50余年の伝道牧会生活の中で、命を賭けて説きあかした説教の中から20篇を厳選。老熟の福音的信仰が静かに迫る。

B6判 128頁 840円(本体800円)
1982年 4-400-51933-3 僅少

恵みに動かされて

柏井忠夫著

元室町教会牧師の30余年の宣教と牧会をしめくくる説教集。「主の祈り講解説教」を中心に、地味で清楚な説き証しに福音の中心真理が浮き彫り。

46判 192頁 1260円(本体1600円)
1987年 4-400-51435-8 僅少

和解の務め

国安敬二説教集

国安敬二著

宣教40年の経験の中から、福音の真髄をキリストの「和解」に求め、その命と力と希望を、今日の教会に向かって真剣に訴えた説教キリスト告白。

46判 208頁 2100円(本体2000円)
1995年 4-400-51149-9

荒野の旅に先立つ主

村上 伸著

89年11月、ベルリンの壁崩壊に始まる世界の激動を視野に収め、世界と人間の危機の中で、人間が教会が何に依り頼むべきかを訴えた説教16篇。

46判 192頁 1890円(本体1800円)
1994年 4-400-51148-0

解放への巡礼

朴炯圭牧師論説集

朴 炯圭著 西片町教会編／いちじくの会訳

韓国民主化闘争を代表する元ソウル第一教会牧師の説教・講演集。投獄をものともせず、民衆の救い主イエスを証しする迫力にみちた証言と訴え。

46判 256頁 1890円(本体1800円)
1986年 4-400-52351-9

悩みの日にわたしを呼べ

津島久雄著

ハンセン病の療養所にある家族教会で語られた珠玉の説教22編に折々の文章を併せて収録。著者は12歳で発症、14歳で受洗、後に牧師となる。

46判 296頁 1995円(1900円)
2008年 978-4-400-51994-2

地べたの神

現代の低みからの福音

渡辺英俊著

寄せ場の労働者、移住労働者たちと共に聖書を読む中からつかんだ福音のメッセージ。渡辺牧師の総まとめともいえる福音書講解説教集。

46判 240頁 2310円(本体2200円)
2005年 4-400-32489-3

神の盛大なる晩餐会

カール・ハイム説教集

K.ハイム著 高松義敦訳

ハイムの膨大な説教から12篇を収録。チュービンゲンの教会で、中小商工業に従事している市民や周辺の農村の人々を対象とした建徳的な説教。

B6判 184頁 1260円(本体1200円)
1981年 4-400-51930-9

キリストをあなたに

四電 揚著

自らの原爆体験に立ち、死と終末を見すえつつ、人間を生かし、世界を救うキリストの愛と恵みを豊かに伝えるため、真剣に説かれた伝道説教14篇。

46判 210頁 1680円(本体1600円)
1988年 4-400-51437-2

あなたはどう生きるか

現代キリスト教倫理入門

村上 伸著

女子大学学生のために、深い人間愛に基づいて、今日の人間の人間らしい生き方を提示。個人と社会、自然と世界の諸問題に福音の光を当てる。

46判 224頁 1995円(本体1900円)
1997年 978-4-400-42432-1

あのお方は誰だったのですか

キリスト教再入門

藤倉恒雄著

「究極の真理」「靈性」の回復をめざし、人間としての自己理解確立のために、現代における信仰者の在り方の基本的ポイントを熟く説く。

46判 144頁 1575円(本体1500円)
1994年 4-400-51584-2

あなたの日曜日

W.リュティ著 宍戸 達訳

日曜日の真の過ごし方を忘れている現代人に、名説教家として知られた著者が、安息日の意味と礼拝の喜びを滋味豊かに語りかける。

A5判 123頁 1995円(本体1900円)
2002年 4-400-52112-5

信仰の豊かさを生きる

新しい日常性のための神学

A.ケーベルレ著 宮田光雄訳

キリスト教信仰の意味を現代人の生に即して説き明かす、新しいタイプの神学入門。聖書的象徴言語の再評価、新たなキリスト教の人間像の提起。

46判 282頁 2730円(本体2600円)
1995年 4-400-52411-6

聖霊に導かれて聖書を読む

今、日本人として聖書をどう読むか

私市元宏著

聖書の中に生きて働く聖霊の力を発見する中で、その命と力に満ちた聖書への信頼と信仰に支えられて生きる喜びを見出すまでの誠実な告白証言。

46判 220頁 1890円(本体1800円)
1997年 4-400-12431-2

パン屑を集める心

逆説の真理としての聖書

原 栄作著

金城学院高校で30年余宗教主事を勤めた経験から「まことの神」が「まことの人」として十字架に死に、復活する逆説的真理を、平易に力強く説く。

46判 168頁 1835円(本体1747円)
1993年 4-400-51144-8

ゴスペルエッセンス

君に贈る5つの話

宮平 望著

若手気鋭の神学者ミヤヒラ教授が、西南学院大学の学生たちに語った、とっておきのキリスト教秘話。福音が分かる！

B6判 112頁 998円(本体950円)
2004年 4-400-51769-X

ゴスペルフォーラム

君に贈る5つの話

宮平 望著

ミヤヒラ教授が、福音は面白い！と唱え、親しみやすい語り口で学生たちに伝えたキリスト教の世界とは。青年の入門書として最適。

B6判 132頁 1155円(本体1100円)
2007年 978-4-400-51740-5

ゴスペルスピリット

君に贈る5つの話

宮平 望著

西南学院大学若手気鋭教授が語る、とっておきのキリスト教秘話。親しみやすい語り口とバラエティにとんだ内容は若者に福音を伝えるために最適。

B6判 116頁 1155円(1100円)
2008年 978-4-400-51741-2

聖書によるキリスト教研究

竹田伸一著

聖書から52か所のテキストを選び、その意味の解釈と読み方の手引きを通して、キリスト教信仰の内実を指し示して、信仰生活の案内役を果たす。

46判 230頁 2500円(本体2380円)
2001年 978-4-400-12714-7

神さまのおとずれ

新・キリスト教入門

蓮見和男著

名説教者として知られる著者が、各地の伝道集會に招かれて語った20編。新来者に真理を求める志を持ってもらいたいとの願いを込めて語る。

46判 166頁 1575円(本体1500円)
1993年 4-400-51143-X

光あふれて

聖書に聴くことば

仲原晶子／田添嬉雄編

ユニークな活動に励む関西学院大学宗教センター企画のチャペル・アワーでの奨励を一冊に編んだ、若い魂に送る新鮮なキリスト教信仰の入門書。

46判 172頁 1223円(本体1164円)
1990年 4-400-51963-5

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コインノニア、〈新ア〉＝新教ブックス

信仰論・キリスト教入門

いちばん大事にすべきことは何か

ホセ・ヨンバルト著

著名な法哲学者・イエズス会司祭が、人生で大事なことを一つ一つ検討しながら、真の生きがいへの道案内をする。元気が出る書き下ろし人生論。

46判 220頁 1995円(本体1900円)
2009年 978-4-400-52664-3

瞑想とキリスト教

牧師が試みた禅・タオ・密教の世界

長谷川正昭著

信仰の新しい形の模索を、聖公会司祭が自分史と重ねユーモラスに語るユニークな瞑想論。からだと神にゆだねる「全託の信仰」への招き。

46判 240頁 1995円(本体1900円)
2007年 978-4-400-51595-1

ベツレヘムの星

聖書的象徴による黙想

宮田光雄著

コトバ中心の教条的な信仰理解を離れ、聖書に登場する多様な象徴に思いを馳せることで、信仰のメッセージを読み解く画期的な試み。図版多数。

A5変型判 216頁 1995円(本体1900円)
2005年 4-400-52113-3

ハイデルベルク信仰問答 証拠聖句付き

吉田 隆訳

新教新書の清新な訳文に、膨大な証拠聖句を全文併載。教会の勉強会、求道者のテキストに最適な図書。どこでも聖書と教理を一体に学べる。

A5判 216頁 1785円(本体1700円)
2004年 4-400-52130-3

力強い慰め

ハイデルベルク信仰問答講解

F.クルースター著 小峯 明訳

「慰め」をキーワードに、現代神学との対話にも目を配りながら、各問答の意味を丁寧に解説。宗教改革者の信仰の核心が平易な言葉で語られる。

46判 254頁 2415円(本体2300円)
2005年 978-4-400-52131-0

われらイエスを知るや II

A.シュラッター著 佐伯晴郎訳

シュラッターの棹尾を飾る幻の名著。適切な聖句、懇切な語り口、1日1章形式が相まって、イエスの本質を读者に鋭く問う。9月10日まで。

46判 290頁 2310円(本体2200円)
1984年 4-400-52331-4

われらイエスを知るや III

A.シュラッター著 佐伯晴郎訳

第3分冊は、9月11日より12月31日まで。イエスの十字架への道と死、復活と永遠の生命の啓示者の姿、新しい共同体の主となるイエスの3部。

46判 320頁 2625円(本体2500円)
1984年 4-400-52334-9

祈りの花束

聖書から現代までのキリスト者の祈り

V.ズンデル編 中村妙子訳

聖書の祈りに始まり、教父、宗教改革者、近現代の哲学・文学者、キング牧師、マザーテレサらの祈り。各人の簡潔な伝記と肖像、イラスト付き。

B4変型 126頁 3150円(本体3000円)
1987年 4-400-52568-6

黙想の伴侶

初代教会から現代までの信仰の精華

V.ズンデル著 中村妙子訳

初期教会から現代まで信仰から紡ぎだされた霊性溢れる言葉を、カラー図版と共に全巻にちりばめた魅力溢れる詞華集。霊的信仰への最高の手引き。

A4変型 120頁 2940円(本体2800円)
1988年 4-400-52375-6

花嫁の聖書

ドーリング・キングダースリー・ブック編 牧野留美子訳

人生の歩みを支える聖句、愛と結婚にまつわる賢人たちの言葉を掲げ、ルノワール、モネ、ダヴィンチらの名画40葉オールカラーで配する。

小B6判 96頁 1575円(本体1500円)
2001年 4-400-52037-4

母に贈るよるこびの詩

ドーリング・キングダースリー・ブック編 牧野留美子訳

子どもの誕生から人生の新たな一歩を踏み出した女性に捧げる珠玉のような言葉 76編と44編の名画を納めた全ページカラーの華麗な出来上がり。

小B6判 96頁 1575円(本体1500円)
2000年 4-400-52048-X

わが涙よわが歌となれ

原崎百子著

ガンを知らされた牧師夫人が残した病床日記。絶望的事態を冷静に受けとめ、家族や友人を励す姿は、主にあって死を克服することの力を示す。

46判　256頁　1680円(本体1600円)
1979年　4-400-61495-6

兵士と人間

混沌を越えて 郡司益良軍隊日記

郡司益良著

1945年華北戦線で倒れるまでの2年余に秘かに書き綴られた奇跡的に保存された学徒兵陣中日記。人間の深淵から発した清澄な思想と透明な信仰。

46判　240頁　1260円(本体1200円)
1984年　4-400-61561-8

主に負われて百年

川西田鶴子文集

川西 薫／川西 剛／川西 進編

著者（1898-1999）は兄三谷隆正、姉民子の薫陶を受けて信仰を得、内村に師事して福音的敬虔を全うした。「みつばさのかけに」等 60編を収録。

46判　432頁　3675円(本体3500円)
2003年　4-400-52675-5

愛のしるし

松本寛二著

神学校卒業後、ジャーナリスト、神戸女学院や東洋英和女学院教師を歴任した著者が、少女少女たちに福音をとりつぐ、滋味あふれるエッセー集。

46判　256頁　1680円(本体1600円)
1984年　4-400-51937-6

神は見て良しとされた

島崎光正著

二分脊椎症の重い障害を、弱さの中の強さとして誇る純な信仰をもって、天性の詩人魂で人間と世界の現実を凝視、その美しさと豊かさを讃美告白。

B6判　268頁　2242円(本体2135円)
1991年　4-400-61572-3　僅少

低きに下りたもうて

島崎光正著

幼時からの障害に耐え、信仰に生き、同苦同憂の仲間と共に、悲しむ者の幸いと苦しむ者の喜びの源であるイエスの恵みを賛美して示す信仰随想。

46判　240頁　2310円(本体2200円)
1996年　4-400-51589-3

植村環著作集 3

私の歩んだ道

植村 環著

自伝「私の歩んだ道」、伝道的文章、教会の歴史的歩みに関する随想、戦後書かれたアイゼンハワー大統領夫人宛て公開状等の60通の書簡を収録。

46判　414頁　2940円(本体2800円)
1985年　4-400-50077-2

少女よ、起きなさい！

新約聖書の女たちの物語

I.クルーゼ著　千田まや訳

イスラエルの野山を訪ね歩きつつその土地と深く結びついた聖書の女性をとりあげ、その生き様、生の喜び悲しみを想像力豊かに味わい深く描く。

46判　264頁　2310円(本体2200円)
1995年　4-400-52026-9

起きよ、光を放て

呉 薫齡著　金 慈林訳

韓国の劇作家・英文学者として高名な著者が痛の宣告を受けながらも、不安と恐れを越えて戦い、ついには奇跡的に癒されるまでの闘病の記。

46判　244頁　1890円(本体1800円)
1988年　4-400-61566-9

涙の衣をぬいで

鈴木信子著

愛息を若くして交通事故で失った母が、残された家族と共に教会や知己の交流を通して与えられた深い問いと答えを静かに力強く語り訴える随想集。

B6判変形　118頁　997円(本体949円)
2003年　4-400-52746-8

豊かなる流れ

日野綾子著

長年捜真学園の現場の最前線で活動してきた著者が、長い魂の遍歴を語る中で、キリスト教教育の意味、女性宣教師の信仰等を伝える話の玉手箱。

A5判　680頁　5097円(本体4854円)
1992年　4-400-51985-6　僅少

望みつつ歩む

日野綾子著

横浜で捜真学院院长として、キリスト教女子教育に献身して来た経験を、その信仰・人格・知性を傾けて語りつくした美しい証言 70篇を収録。

46判　336頁　2100円(本体2000円)
1995年　4-400-51997-X

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コイノニア、〈新ブ〉＝新教ボックス



すべては神さまのプログラム

鈴木伶子著

NCC 議長をはじめとするエキユメニカルな働きを通して出会った、平和のために献身する友人たちの面影を綴った自伝的エッセー集。

46判　160頁　1470円(本体1400円)
2009年　978-4-400-52665-0

はるかなる遠い日々

高倉徹の周辺

高倉雪江著

父徳太郎の遺した課題を負い地方教会へ赴任した高倉徹が、信徒との出会いから教会観を変革され、「戦責告白」を担うに至る歩みを夫人が活写。

46判　248頁　2039円(本体1941円)
1992年　4-400-61574-X

ガンを知らされた牧師先生

岩村信二著

痛告知、教会における葬儀、記念会のあり方、キリスト教教育の問題等に解決の糸口を求めて書かれた信仰随想・キリスト教入門。

46判　180頁　1426円(本体1358円)
1993年　4-400-61578-6

主の御腕に抱かれて

「足あと」に献げる感謝の花束

M. F. パワーズ著　尾崎 安訳

作者不詳のまま世界中に知られる名詩「足あと」。最近ようやく真相が明らかになった原作者に対して寄せられた、感動の手紙を収録。

46判　208頁　1890円(本体1800円)
1997年　4-400-52436-1

植村環著作集 2

主は生きておられる

植村 環著

日本における女性牧師のパイオニア植村環が残した数多くの著作の中から味わい深い随筆や説教・論説・主張・講演等示唆に富んだ文章を収録。

46判　420頁　2940円(本体2800円)
1984年　4-400-50076-4

迷っているけど着くはずだ

塩谷直也著

帰るべき場所を知らず、道に迷い、行き暮れる現代人に、究極の導き手・案内人であるイエスを贈る、ユーモア溢れる人生のガイドブック。

46判　186頁　2100円(本体2000円)
2000年　978-4-400-51594-4

信仰の半歩前

オトコ、四十を過ぎれば

長尾 優著

仕事、家庭、そして教会奉仕に疲れたオトコたちが静かに心を委ねられるオトナの信仰とは？　しみじみ語るちょっぴり醒めた好エッセー集。

46判　272頁　2310円(本体2200円)
2000年　4-400-52707-7

賢い悪魔

逆説的キリスト教入門（新教ボックス）

岩村太郎著

女子短大でキリスト教概論を講ずる著者の型破りな新しいキリスト教入門。実証的知識に支配されている若者たちに、軽妙に語りかける意欲作。

46判　200頁　1426円(本体1358円)
1990年　4-400-52476-0

三代目のキリスト教

伝統文化との対決から深化へ

岩村信二著

40余年の牧会経験を「三代目」キリスト者という視座から総括し、キリスト教の可能性と教会と神学のホットな問題を説いたキリスト教案内。

46判　228頁　1631円(本体1553円)
1990年　4-400-51670-9

天路歷程 正篇

J. パニヤン著　池谷敏雄訳

パニヤンの敬虔な信仰と霊性が生んだ「天路歷程」正篇全訳。罪の重荷にあえぎつつ、救いと永生を求めて旅する人の姿は、現代人の生きざまに似る。

46判　286頁　1890円(本体1800円)
1976年　978-4-400-62001-3

天路歷程 続篇

J. パニヤン著　池谷敏雄訳

基督者の妻と子供が、後を追って天国の巡礼に出発。あらゆる危機に打ち勝ち、神の御手に守られて、神の国の門に辿りつく信仰の勝利の旅を描く。

B6判　268頁　1890円(本体1800円)
1985年　4-400-62004-2

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
 〈新コ〉＝新教コイノニア、〈新ブ〉＝新教ブックス

高原の記録

松田智雄と信州

小山源吾／小山 洋／新井 明編

信州農村で生きた社会学者松田が農民に説いた福音的文化講演を精選、編集。彼の示した農村理想型から、農業者のヴィジョンが浮かび出る。

46判 146頁 1680円(本体1600円)
 1996年 4-400-52423-X 僅少

いのちの水は流れて

日本ハンセン病者福音宣教協会(MOL)編

日本ハンセン病者福音宣教協会・創立10周年記念証詞集。苦難と恩寵の体験を赤裸々に綴った記録14篇と、宣教と証しとしての説教17篇を収録。

B6判 328頁 1260円(本体1200円)
 1979年 4-400-61497-2

祈の友友天記 I

午後3時祈の友会編

戦前から戦後にかけて結核に倒れ、天に召されたキリスト者が、十字架の苦難を偲んで、死を乗り越えて行くために結んだ祈りの共同体の証詞集。

46判 400頁 3059円(本体2913円)
 1993年 4-400-61981-8

祈の友友天記 II

午後3時祈の友会編

戦前から戦後にかけて重い病で天に召された無名のキリスト者たち。彼らが生きる意味を問い、十字架の苦難を偲んで結んだ祈りの証し、第2巻。

46判 420頁 3059円(本体2913円)
 1994年 4-400-61988-5

主イエス共に歩みたもう

隅谷三喜男著

長年、日本キリスト教海外医療協会の理事長の立場から献身的に奉仕、その中で絶えず聖書に聞いた経験を綴った聖書聖想を16のテーマに集約。

46判 200頁 1890円(本体1800円)
 1998年 4-400-42443-X

ドイツの根底にあるもの

ヨーロッパの街角から

蓮見幸恵著

90年代のドイツで牧師の夫と共に宣教と神学の研鑽に励んだ生活の記録。市民生活の根底に潜む精神を、豊かな感性でとらえた美しいエッセー。

46判 200頁 2520円(本体2400円)
 2001年 4-400-52724-7

光と闇を越えて

失明の世界の体験からの報告

J. M. ハル著 松川成夫訳

48歳で完全失明した学者の記録。環境の変化、父の失明を理解できない子供との葛藤の中で、闇の中に光を見、光から闇を受け入れて行く過程。

46判 280頁 2625円(本体2500円)
 1996年 4-400-62418-8

初めに闇があった

ある失明者の聖書との対話

J. M. ハル著 土屋澄男訳

中途失明者で長年教育の現場に携わっていた著者が、盲目について聖書はどんなメッセージを語っているのか詳細に読み解き、実感を込めて著した。

46判 254頁 2520円(2400円)
 2008年 978-4-400-41991-4

光の中で信じ歌う

前田 豊作 島塚 光曲

子供の信仰問答の第1部「光によって光をみる」、子供の賛美の歌22篇の第2部「光の中で歌おうよ」からなる。新しい賛美の世界が出現。

A5判 168頁 1575円(本体1500円)
 1994年 4-400-73758-6

サタンとの対話

片岡 篤著

悪霊どもの王サタンとの緊張をはらむ対話形式で、旧約から新約にわたる救いのドラマを描き、預言者の信仰とキリストの恵みの勝利を奏でる。

46判 340頁 2625円(本体2500円)
 1985年 4-400-56941-4

ヒロファンとミスファン

中牧美抄子著

ぬいぐるみが大好きな主人公みさちゃんが青春時代を過ごし、結婚するまでのお話です。暖かな思いに包まれたメルヘン、全編カラーの絵本です。

B5変型 76頁 1890円(本体1800円)
 2002年 4-400-62674-1

*永遠の腕のもとに

アメリカの一女性に宛てた手紙

C. S. ルイス著 C. キルビー編 小峰三和子訳

ルイスが、カトリック信徒の未亡人メアリ・ウィルズ・シュルバーンに宛てた138通の手紙。1963年のルイスの死まで13年間に及ぶ温かい交流。

46判 216頁 2415円(本体2300円)
 2010年 978-4-400-52065-8

【C. S. ルイス宗教著作集】

悪魔の手紙

〈C. S. ルイス宗教著作集 1〉

C. S. ルイス著 森安 綾／蜂谷昭雄訳

老練の悪魔が甥の新米悪魔にキリスト教信者の青年を誘惑するための具体的指針を書簡対で綴る奇抜な風刺文学。著者が生涯こだわり続けた著作。

46判 220頁 2310円(本体2200円)
 1979年 4-400-52051-X

四つの愛

〈C. S. ルイス宗教著作集 2〉

C. S. ルイス著 蛭沼寿雄訳

愛情、友情、恋愛、聖愛の四つの愛を挙げ、それぞれの意味と独自性を示すルイスの言葉は、まことに深いユーモアと鋭い洞察に溢れて飽かせない。

46判 258頁 2310円(本体2200円)
 1977年 4-400-52052-8 僅少

痛みの問題

〈C. S. ルイス宗教著作集 3〉

C. S. ルイス著 中村妙子訳

「なにゆえ神は、創られしものが痛み苦しむことを許したもうか？」この難題に正面から取り組み、自らの人生を踏まえて語りかける。全面改訳。

46判 230頁 2625円(本体2500円)
 2004年 4-400-52053-6

キリスト教の精髓

〈C. S. ルイス宗教著作集 4〉

C. S. ルイス著 柳生直行訳

ラジオで毎回15分29回にわたり親しみやすく語りかけたルイスの信仰論。深い洞察と機知に溢れた言葉がさえる。定評ある名訳で贈る。

46判 358頁 2940円(本体2800円)
 1977年 4-400-52054-4

詩篇を考える

〈C. S. ルイス宗教著作集 5〉

C. S. ルイス著 西村 徹訳

詩篇を信仰の書と同時にユダヤ教文学の精華としても楽しみ、その魅力をくつろいだ筆致で縦横に語る。ユダヤ系の妻ジョイを得た喜びが反映。

46判 200頁 2100円(本体2000円)
 1976年 4-400-52055-2

悲しみをつつめて

〈C. S. ルイス宗教著作集 6〉

C. S. ルイス著 西村 徹訳

ルイスが59歳で結婚したヘレンは、間もなくがんに冒されて世を去った。彼が悲嘆の底から書いた稀有な魂の記録は、貴重な文学作品となった。

46判 144頁 2100円(本体2000円)
 1976年 978-4-400-52056-6

神と人間との対話

〈C. S. ルイス宗教著作集 7〉

C. S. ルイス著 竹野一雄訳

死の半年前に完成された最後の著作。神の真実に至るべき祈りの問題を、実践と瞑想の両面にわたって弁証。ルイスの確信の最後の反復。

46判 230頁 2310円(本体2200円)
 1977年 4-400-52057-9

栄光の重み

〈C. S. ルイス宗教著作集 8〉

C. S. ルイス著 西村 徹訳

ルイスの信仰の敬虔を代表する説教、「栄光の重み」を初め、12編の説教を収録。英国文学とキリスト教を代表する説教選集。

46判 208頁 2625円(本体2500円)
 1976年 4-400-52058-7

偉大なる奇跡

〈C. S. ルイス宗教著作集 別巻〉

C. S. ルイス著 本多峰子訳

ルイス最晩年の作品。洗練されたスタイルで現代に生きる人間の生の諸問題に信仰がどこまで有効かを問う。聖書の信仰の持つ力に目を向けさせる。

46判 270頁 2730円(本体2600円)
 1998年 4-400-52063-3 僅少



〈オ〉 = オンデマンド・ブック、〈新セ〉 = 新教セミナーブック
 〈新コ〉 = 新教コインノーニア、〈新ア〉 = 新教ックス

教会史綱要

〈オンデマンド・ブック〉

H. v. シューベルト著　井上良雄訳

20世紀初頭の刊行以来名著の声価高い教会史概説。膨大な学殖が極度に圧縮された文体に込められる。50年ディンクラー補遺による第11版が底本。

A5判　350頁　5460円(本体5200円)
 1963年　4-400-20781-1

アメリカ・キリスト教史

理念によって建てられた国の軌跡

森本あんり著

アメリカという国を知る上で不可欠のキリスト教の歴史を、スペイン時代から現代に至るまでダイナミックかつコンパクトに描き切る。図版豊富。

46判　176頁　1785円(本体1700円)
 2006年　978-4-400-22117-3

アメリカンボードと同志社

1875-1900

P. ボラー著　北垣完治訳

宣教師と同志社との四半世紀にわたる協力関係を膨大なアメリカン・ボード文書から探る。学校の自立にともなう宣教目的の変化が明らかに。

A5判　291頁　2940円(本体2800円)
 2007年　978-4-400-22663-5

ユタ州とブリガム・ヤング

アメリカ西部開拓史における暴力・性・宗教

高橋　弘著

モルモン教の拡大とユタ州定着に辣腕をふるったヤングの思想と行動を中心に、教団内の暴力事件などの実像に鋭く迫る貴重な労作。

46判　330頁　2415円(本体2300円)
 2007年　978-4-400-22120-3

セバスティアン・カステリヨ

宗教寛容のためのたたかい

H. グッグスベルク著　出村　彰訳

セルヴェトゥスの火刑に敢然と抗議し、カルヴァンやペーズらとの論争の渦中で史上初めて宗教寛容を理論化した人物の生涯と思想。評伝の決定版。

A5判　480頁　6930円(本体6600円)
 2006年　4-400-22118-0

バーゼル

ライン河畔に息づく死と生の文化

横手征彦著

独特の生と死をめぐる精神文化を育んできたバーゼル。その精神的・信仰的承譜を、ホルバイン、ニーチェ、バルト等々多様な生きざまに探る。

46判　358頁　3150円(本体3000円)
 2007年　978-4-400-22119-7

司教と貧者

ニュッサのグレゴリオスの説教を読む

土井健司著

「カッパドキア三教父」の一人グレゴリウスが説いた「社会的な説教3編」を取録。訳者による周到な解説と資料から蘇る4世紀の教会の姿。

46判　224頁　2520円(本体2400円)
 2007年　978-4-400-22751-9

古代キリスト教探訪

キリスト教の春を生きた人たちの思索

土井健司著

教父神学を専攻する気鋭の研究者が、平易な語り口で古代キリスト教世界、驚くほど新鮮で刺激に富む古代キリスト者の思索と生活を紹介する。

46判　192頁　2310円(本体2200円)
 2003年　4-400-22750-2

基督教の起源下

山谷省吾著

新約学界の元老・山谷のライフ・ワーク。下巻はユダヤ戦争、ローマ帝国とキリスト教の関係、カトリック教会形成を経て2世紀後半の教会に及ぶ。

A5判　324頁　3150円(本体3000円)
 1959年　4-400-21212-2

初期キリスト教とローマ社会

島　創平著

初期キリスト教の女性観、奴隷観、性倫理観等に関する通説を検証、古代地中海世界の中にキリスト教を位置付けし直し、現代の問題に説き及ぶ。

46判　176頁　1890円(本体1800円)
 2001年　4-400-22722-7

歴代のローマ教皇

古代・中世篇

戸山靖一著

第1代教皇ペテロより説き起こし、宗教改革が終了する第219代クレメンス7世に至る詳細な列伝。もう一つの中世ヨーロッパ・キリスト教史。

46判　482頁　2625円(本体2500円)
 1988年　4-400-21952-6　僅少

ジョン・ウェスレー伝

M. シュミット著　高松義数訳

ドイツの教会史家の特異なウェスレー伝。歴史的背景、生い立ちから回心まで、特にドイツ敬虔主義とウェスレーのつながりを究明して興味深い。

46判　450頁　3625円(本体3452円)
 1985年　4-400-62339-4　僅少

歴史・評伝

19世紀アメリカンボードの宣教思想　I 1810—1850

塩野和夫著

アジア伝道を行い、試行錯誤と艱難辛苦をなめ尽くしたアメリカンボードがアジア諸国、諸民族に及ぼした功罪を発見し把握する意欲的な試み。

A5判　230頁　2940円(本体2800円)
 2005年　4-400-42775-7

プロテスタンティズムとメキシコ革命

市民宗教からインディヘニスモへ

大久保教宏著

反宗教的性格を持つとされている20世紀初頭のメキシコ革命でプロテスタント知識人が果たした大きな役割を解明した労作。義塾賞受賞。

A5判　320頁　4935円(本体4700円)
 2005年　4-400-22774-X

十字架とハーケンクロイツ

ドイツ教会闘争の思想史的研究

宮田光雄著

40年にわたるナチズム研究の掉尾を飾る記念碑的労作。ナチ宗教政策や戦後罪責論争など教会闘争を多様な側面から照らし出す5本の論文。

A5判　464頁　7980円(本体7600円)
 2000年　4-400-42710-2　僅少

戦後ドイツの光と影

文学・政治・教会

富坂キリスト教センター編

ドイツにおける「過去の克服」の明暗を、文学史・政治史・教会史共同研究を通して検証。学際的・キリスト教的視座の広がり、類書を圧倒する。

46判　330頁　3045円(本体2900円)
 1995年　4-400-41237-7　僅少

二人の平和主義者の殉教

H. シュテールと D. ボンヘッファー

雨宮栄一著

ヒトラーの恐るべき戦争政策に抗して、平和のために生命を賭した2人の神学者・牧師の苦闘の軌跡を、同時代史的な視野で描いた力作。

46判　280頁　2730円(本体2600円)
 1999年　4-400-41236-9　僅少

ヒトラーと闘った女性たち

ルート・V・クライスト=レッツォウ夫人の生涯

J. ペイシャ著　友枝久美子／矢田裕華子訳

告白教会に参与して抵抗運動を組織、孫娘マリーアとボンヘッファーを婚約させるなど、気丈さと優しさを合わせ持つプロイセン女丈夫の年代記。

46判　480頁　5985円(本体5700円)
 1997年　4-400-61590-1

歴史・評伝

*小アジアの古代都市

パウロと黙示録への考古学的探訪

E. ヤマウチ　野町　裕訳

パウロの宣教やヨハネの黙示録にゆかりの12都市を取り上げ、その地誌と遺跡・建造物を豊富な図版を交え解説。著者はグノーシス研究の大家。

A55判型　176頁　1995円(本体1900円)
 2010年　978-4-400-22752-6

キリスト教のスピリチュアリティ

その二千年の歴史

ゴードン・マーセル監修　青山学院大学総合研究所訳

「スピリチュアリティ」という視点から人物史的に叙述された画期的なキリスト教史。キリスト教の多様な活力が生き生きと伝わる。

B5判　420頁　7350円(本体7000円)
 2006年　4-400-22116-4

キリスト教史 上巻

初代教会から宗教改革の夜明けまで

J. ゴンサレス著　石田　学訳

エピソードを追って物語のように読み進めることができ、キリスト教史上の重要人物の生涯や思想、教会と国家の格闘などをコンパクトに把握。

A5判　439頁　5985円(本体5700円)
 2002年　978-4-400-22114-2

キリスト教史 下巻

宗教改革から現代まで

J. ゴンサレス著　石田　学／岩橋常久訳

キリスト教が近代世界の形成の中でたどった激動の歴史を詳述。変化する社会状況の中で分裂、多元化、そして一致への壮大な信仰のドラマ。

A5判　389頁　5775円(本体5500円)
 2003年　4-400-22115-6

十五年戦争期の天皇制とキリスト教

富坂キリスト教センター編

あの「天皇制の狂奔期」に、諸教派や学校の態度決定はいかなるものであったのか。ほぼ全教派の抵抗と協力の諸相を精査した学際的研究の成果。

46判　620頁　5985円(本体5700円)
2007年　978-4-400-21301-7

旧日本基督教会試論

教会・文化・国家

木下裕也著

旧日基の伝統をいかに自覚的・批判的に継承し、発展させていくか。鋭い問題意識のもとに取り組んだ、植村・高倉・熊野らを巡る意欲的論集。

46判　288頁　2100円(本体2000円)
2007年　978-4-400-21307-9

思想もりの杜

日本プロテスタント・キリスト教史より

土肥昭夫著

日本人の精神構造を解析し、湯浅治郎ら先達の働きに学び、また教会の歴史、日韓交流の足跡などを歴史家の透徹した眼差しで論じ課題を訴える。

A5判　270頁　3570円(本体3400円)
2006年　4-400-21300-5

日本プロテスタント・キリスト教史

〈新教セミナーブック〉

土肥昭夫著

教派的に偏向しがちであった従来の教会史の枠組みを振り、近代100年の流れを問題史的視座から整理し、各時代の様相を浮き彫りにした名著。

A5判　488頁　5250円(本体5000円)
1980年　4-400-30652-6

本のはなし（改訂増補版）

明治期のキリスト教書

秋山憲兄著

伝道の一翼を担った出版物と文書の研究、味わい深い随想、また『ギュツラフ訳約翰福音之伝』複製版解説など、長年の古書収集と研究の集大成。

A5判　320頁　2940円(本体2800円)
2008年　4-400-22665-4

日本キリスト教史論

〈オンデマンド・ブック〉

石原　謙著

11論文を収録。とりわけ「日本基督教団の成立とその進展」「会派問題」「戦後二十年のキリスト教」は今日の教団問題を考えるための基礎文献。

A5判　360頁　5460円(本体5200円)
(67年)2003年　4-400-20755-2

日本とアジア

*日本におけるドイツ

ドイツ宣教史百二十五年

日本におけるドイツ宣教史研究会編

シュビンナーらドイツ語圏からの宣教師たちの活動と影響を振り返った共同研究の成果。その影響から生まれた雑誌『真理』の総目次付き。

46判　216頁　2730円(本体2600円)
2010年　978-4-400-22709-0

女性宣教師の日本探訪記

明治期における米国メソジスト教会の海外伝道

齋藤元子著

19世紀、女性宣教師が報告書簡で本国にもたらした地理的知識。3人の女性宣教師の活動を検討し地理学史から宣教史への新たな視点を切り開く。

46判　280頁　2940円(本体2800円)
2009年　978-4-400-21309-3

*近代韓国における大復興運動の歴史的展開

大森講座 24

崔　炳一著

なぜ韓国ではキリスト教が定着したのか。1903年から1907年の大復興（リバイバル）運動を歴史的に解明し、「韓国型」教会の形成の源流を探る。

46判　125頁　1155円(本体1100円)
2009年　978-4-400-31698-5

原典　現代中国キリスト教資料集

プロテスタント教会と中国政府の重要文献 1950–2000

富坂キリスト教センター編

驚異的な成長を遂げる教会の姿、また中国政府の宗教政策の基調を知る上で必須の文献集。教会の重要文書から党や政府の声明、関連法規まで網羅。

A5判　944頁　12600円(本体12000円)
2008年　978-4-400-22707-6

アジア・エキュメニカル運動史

山本俊正著

エキュメニカル運動のアジアにおける変遷を、CCA（アジアキリスト教協議会）の歴史を軸にしながら追う。類書に乏しい貴重な通史。

46判　176頁　1680円(本体1600円)
2007年　978-4-400-22708-3

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コイノニア、〈新ア〉＝新教ブックス

C. S. ルイスとともに

ジョイ・デイヴィッドマン・ルイスの生涯

R. W. ドーセット著　村井洋子訳

ルイスの愛読者だったジョイが晩年のルイスと出会い、短いが満ち足りた結婚生活の後にガンで没するまでの、二人の愛を描いた感動の伝記。

46判　240頁　2415円(本体2300円)
1994年　4-400-52062-5

死から生へ

J. マッキンレイ著　宮崎　亮訳

バングラデシュ独立戦争の最中にアメリカ人宣教師マッキンレイ牧師が、前線に残された信徒の安否を問うべく奮闘した姿を綴ったドキュメント。

46判　270頁　2625円(本体2500円)
1994年　4-400-51987-2

星を仰いで路地を見よ

ある牧師の自伝

J. ツィンク著　宍戸　達訳

ドイツで最も著名な伝道者・キリスト教著述者が、戦争体験に始まる激動の生涯を振り返り、信仰と思想の深まりを静かに綴った美しい自伝。

A5判　400頁　4410円(本体4200円)
2004年　4-400-52128-1

子ブルームハルトの生涯と使信

R. ルージュン編　Ch. ブルームハルト著　井上良雄訳

子ブルームハルトの代表的な説教9編とルージュンによる短くも鋭く力強い伝記。この暗い時代を生きる福音の証しと告白の書。

46判　224頁　2730円(本体2600円)
2001年　4-400-52104-4

激動のドイツと教会

〈新教コイノニア〉

村上　伸／佐々木悟史編著

ベルリンの壁の崩壊から、東西ドイツの統一に至る激変に直面する教会を、多面的に描いた記録評論。東独の教会の果たした預言者的役割を示す。

A5判　106頁　1019円(本体970円)
1990年　4-400-40708-X　僅少

終末・預言・安息日

19世紀アメリカとエレン・ホワイトの安息日論
村上良夫著

19世紀アメリカに台頭したセブンスデー・アドベンチスト発展の過程を、創設者、エレン・ホワイトに集中して追跡、その歴史的全体像を描出。

46判　400頁　4725円(本体4500円)
1998年　4-400-42660-2

アメリカ南部バプテスト連盟と歴史の審判

ひとつの根源的な罪の痕跡

E. L. コーブランド著　八田正光訳

アメリカ最大の教派である南部バプテスト連盟の歴史を出発点の奴隷制度防衛から説き起こし、連盟の罪責を客観的資料に基づき解説する。

46判　280頁　2625円(本体2500円)
2003年　4-400-42125-2

素顔のモルモン教

アメリカ西部の宗教　その成立と展開

高橋　弘著

本邦初の本格的な研究。豊富な資料に基づき秘密のバールに包まれた教団の実態、その人種主義や多妻婚の変遷、内部論争などに迫る。

46判　311頁　2520円(本体2400円)
1996年　4-400-42417-0

約束の地をめざして

M. L. キングと公民権運動

梶原　寿著

黒人の人権確立にあたり、巨大な寄与を果たした公民権運動の指導者キング牧師のダイナミックな闘いの歴史に、その深い信仰と神学を見る。

46判　284頁　2310円(本体2200円)
1989年　4-400-41525-2

信じること働くこと

ジミー・カーター自伝

J. カーター著　瀬戸毅義訳

2002年ノーベル平和賞を受賞した元米国大統領の自伝。激動の現代史を背景にしながら著者の信仰者としての内面が浮き彫りにされる。

46判　280頁　2520円(本体2400円)
2003年　4-400-42124-4

C・S・ルイス評伝

A. N. ウィルソン著　中村妙子訳

母との死別、父との葛藤、親友の母親との関係、信仰への回心、トールキンとの友情、晩年の結婚などルイスの人間の実存を赤裸に解き明かす評伝。

A5判　460頁　4095円(3900円)
2008年　978-4-400-22122-7

植村正久

植村正久とその弟子たち 1

佐藤敏夫著

近代日本の教会を代表する植村正久の信仰と神学を吟味、その流れを汲む福音的キリスト教の系譜を辿りながら、牧師植村の新しい人間像を提示。

46判 160頁 1785円(本体1700円)
1999年 4-400-51861-2

高倉徳太郎傳

〈オンデマンド・ブック〉

小塩 力著

幼少期から自死に至る生涯と神学形成の道程を描いた力作。高倉に親しく師事した著者ならではの深い理解は、未だに評伝の決定版たるを失わない。

B6判 330頁 3675円(本体3500円)
2006年(54年) 4-400-21240-8

フルベッキ書簡集

〈オンデマンド・ブック〉

高谷道男編訳

安政6年来日し明治31年客死するまでの40年近くに及ぶ書簡。伝道、聖書翻訳、衆議院顧問等々多彩な活動記録は、第一級の資料価値をもつ。

A5判 454頁 5985円(本体5700円)
(78年)2007年 978-4-400-26001-1

大儀見元一郎とその時代

サムライから牧師へ

太田愛人／秋山繁雄／岡見 璋著

幕臣、大儀見は、維新の後、明治3年、森有礼一行に加わり渡米、留学中に回心、牧師となって帰国した。本書はその波瀾万丈の生涯を描く。

A5判 400頁 6300円(本体6000円)
1994年 4-400-41234-2

孤憤のひと 柏木義円

天皇制とキリスト教

片野真佐子著

天皇制下、国家主義に流れた明治から昭和前期、安中教会の講壇から、また『上毛教界月報』を通して果敢に闘う柏木義円の希有な生涯とその信仰。

46判 380頁 4077円(本体3882円)
1993年 4-400-61469-7

昭和日本基督教会史

天皇制と15年戦争の下で

金田隆一著

天皇制ファシズムと軍国主義の重圧の下で苦難の中に辿った日基の運命を追跡、信仰と国家意識の問題性を問う。教会史に問う戦争責任論の力作。

A5判 520頁 7035円(本体6700円)
1996年 4-400-21291-2

内村鑑三不敬事件

〈オンデマンド・ブック〉

小沢三郎著

事件の経過を綿密に解明、更に当時の新聞・雑誌の記事を広く蒐集、キリスト教界内外の発言を網羅し、この事件の内容・影響を克明に示した力作。

A5判 276頁 4410円(本体4200円)
2004年(61年) 4-400-40783-7

近代日本のキリスト教と女性たち

富坂キリスト教センター編

浅野柞や菅野スガといった差別に苦しみつつ人間の自由を求めて先駆者的に生きた多様な女性キリスト者の実相を浮き彫りにした意欲的な共同研究。

46判 304頁 2835円(本体2700円)
1995年 4-400-42416-2 僅少

闇を照らした人々

相馬黒光・山室軍平・石井十次・井口喜源治論

葛井義憲著

明治政府が民衆を犠牲にし、天皇制確立と富国強兵に邁進した時、辺境の人々と共に生き、社会改革を志したキリスト信仰の先達たちの戦い。

A5判 350頁 5097円(本体4854円)
1992年 4-400-41232-6

井深梶之助宛書簡集

明治学院創立120周年記念出版編

明治・大正・昭和初期の指導者、井深宛書簡は、東京一致神学校入学時から死去まで200通以上にも及ぶ。植村正久、新島襄ら150名の書簡を収録。

A5判 444頁 5250円(本体5000円)
1997年 4-400-42656-4

復刻『宗教及び文藝』

第1号―第8号（植村正久主幹・福音新報社）

別冊解説＝武田清子／斉藤 勇

明治44年(1911年)に植村が創刊したこの雑誌は、第8号で突然廃刊、世人々ら忘れられたが、この時期の植村らの活動を知るために必須の資料。

菊判 750頁 8400円(本体8000円)
2001年 4-400-10679-9

アメリカン・ボード宣教師文書

上州を中心として

新島学園女子短期大学付属新島文化研究所・編訳

明治年間、アメリカン・ボード派遣宣教師として上州宣教に携わったその経験をボストン本部に報告した通信を収録した明治期日本伝道の記録。

A5判 460頁 8400円(本体8000円)
1999年 4-400-22664-6

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新七〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コインノーニア、〈新ア〉＝新教ブックス

賀川豊彦

愛と社会主義を追い求めた生涯

R.シルジェン著 賀川記念松沢資料館監訳

アメリカ側の資料を駆使して賀川のキリスト伝道、労働運動、農民組合運動、協同組合運動、平和運動など多方面にわたる活動に迫った大作評伝。

A5判 413頁 4200円(本体4000円)
2007年 978-4-400-21302-4

青春の賀川豊彦

兩宮栄一著

歴史的資料の徹底的な渉猟と、鋭い思想的人間の洞察をもって模索した賀川研究の労作。生い立ちから神戸・新川に入るまでの期間に焦点をあてる。

46判 328頁 2625円(本体2500円)
2003年 4-400-52745-X

貧しい人々と賀川豊彦

兩宮栄一著

神戸新川のスラムに入居した賀川豊彦夫妻の救霊活動の実態等、本所セツルメント開設に至るまでの賀川の救貧活動の実態に迫る。

46判 340頁 2835円(本体2700円)
2005年 4-400-52777-8

暗い谷間の賀川豊彦

兩宮栄一著

著者渾身の賀川論最終巻。非戦同盟、神の国運動、満州開拓農民、対米平和使節、逮捕拘留事件、世界連邦運動などの事件、運動を精査し総括。

46判 370頁 3150円(本体3000円)
2006年 4-400-52778-6

戦後教会史と共に

1950-1989

井上良雄著

社会と国家に対する教会の責任を、バルト神学を導きとしつつ徹底的に思索し、教会的な実践に参与してきた著者の時論的発言41編を集大成。

46判 392頁 3780円(本体3600円)
1995年 4-400-41238-5

井上良雄研究

「世のための教会」を求めて 〈新教コインノーニア2〉

兩宮栄一 小川圭治 森岡 巖編

井上が生涯追求した「世のための教会」の継承を願いながら、教会的・神学的同志らが寄稿した井上良雄論。巻末に詳細な井上良雄文献目録付き。

A5判 180頁 1995円(本体1900円)
2006年 4-400-30716-6

権威と服従

近代日本におけるローマ書十三章

宮田光雄著

天皇帝国家とキリスト教信仰との緊張葛藤、特に太平洋戦争下の協力と抵抗の諸相を聖書解釈史を通して描き出した近代日本キリスト教思想史論。

46判 320頁 2730円(本体2600円)
2003年 978-4-400-32747-9

若き植村正久

兩宮栄一著

植村評伝の第1部。旧幕臣としての生い立ち、キリスト教との出会い、回心、献身。著作の経緯や啓蒙思想との折衝からもその素顔に肉薄する。

46判 366頁 3045円(本体2900円)
2007年 978-4-400-21304-8

戦う植村正久

兩宮栄一著

20代後半から30代後半の教会形成、伝道、文筆で七面六臂の活躍を見せた時期を扱う。新神学、ナショナルリズムとの関係、藤村たちとの交流など。

46判 400頁 3255円(3100円)
2008年 978-4-400-21305-5

牧師植村正久

兩宮栄一著

好評の植村評伝3部作の完結編。「自由なる国民教会」の形成を目指し、情熱を注いで奮闘した壮年期から死に至る植村と、その時代背景を活写。

46判 400頁 3255円(本体3100円)
2009年 978-4-400-21306-2

植村正久論考

大内三郎著

日本キリスト教思想史研究に大きな足跡を残した著者による、植村正久に関する論考を収録。緻密膨大な日録の研究に裏づけられた貴重な考証。

46判 292頁 2940円(2800円)
2008年 978-4-400-21308-6

* 評伝高倉徳太郎

上巻

兩宮栄一著

福音的キリスト教の確立にささげた生涯を描く「神学的評伝」。上巻は、生い立ちから38歳で英国留学から帰国した1924年までを扱う。

46判 384頁 3255円(本体3100円)
2010年 978-4-400-21311-6

ある平和主義者の回想

中川晶輝著

敗戦前後の中国で医師として働き、戦後は老人福祉医療に携わりながら平和運動に挺身してきた著者の回想。当時の「大東亜書翰」への批判収録。

46判 176頁 1680円(本体1600円)2002年 4-400-52729-8 **僅少**

勝利は武器によるものでなく

日系アメリカ人キリスト者戦時下強制収容の証言 V.オカダ編 今泉信宏訳

アメリカ市民でありながら開戦と共に突如大統領命令により強制収容所へ送られた日系人。過酷な運命を信仰によって堪え忍んだ歴史の証言。

46判 200頁 2310円(本体2200円)2002年 4-400-42111-2

追憶 熊野義孝先生

熊野義孝先生追憶文集刊行会編・発行

熊野義孝と親交のあった先輩・同僚・後輩・教会員たち82名の追想と、西田幾多郎・田辺元・吉満義彦の書簡。熊野清子「熊野義孝について」収録。

46判 318頁 3568円(本体3398円)1994年 4-400-51992-9 **僅少**

続・明治人物拾遺物語

キリスト教の一系譜

秋山繁雄著

デビッドソン、桑田繁太郎、矢島重虎、長山萬次、子安千代松、ミラー夫妻ら日本基督教会と明治学院をめぐる人々の精緻な資料による人物評伝。

46判 300頁 2730円(本体2600円)1998年 4-400-21230-0

明治学院人物列伝

近代日本のもうひとつの道

明治学院人物列伝研究会編

建学以来120年の歴史の中から輩出された、文学・思想・社会・教育等の各分野で特異な存在として活躍した29人の人物評伝。

46判 470頁 3150円(本体3000円)2003年 4-400-21295-5

物語日本キリスト教史

日米キリスト者群像を辿る

志茂望信著

日本の近代史ならびにキリスト教を語る際に抜くことのできない「アメリカ」。本書は両国の激動の関係史に光をあてた異色のキリスト教史。

46判 680頁 5565円(本体5300円)1998年 4-400-21294-7

特高資料による戦時下のキリスト教運動 3

〈オンデマンド・ブック〉

同志社大学人文科学研究所編

昭和十八年から十九年まで。「大東亜戦争」に対するキリスト者の「要注意行動」、日本基督教団第二回総会の模様など。総索引付き。

A5判 338頁 9345円(本体8900円)(73年)2003年 4-400-20759-5

スキャンダラスな人々

レーン夫妻スパイ事件と私たち

岸本羊一著

戦時下レーン宣教師夫妻のスパイ容疑事件に光を当てる。イエスを主とする時、国家権力は「スキャンダラスな人」として排除するしぐみを描く。

46判 168頁 1835円(本体1747円)1991年 4-400-41231-8

戦時下ホーリネスの受難

山崎鶯夫編

近代史最大の教会的受難、42年6月のホーリネス系教会弾圧事件をめぐる60人余の牧師・信徒の証詞、その他問題の歴史的研究など70篇を収録。

A5判 676頁 5097円(本体4854円)1990年 4-400-21220-3

回想 黒崎幸吉・光子

松田智雄監修

黒崎幸吉没後20年、夫人光子没後1年を記念し、内村鑑三の日記、手紙等、無教会の内外の二人の信仰の生涯をめぐる文章と資料170篇を収録。

46判 488頁 4077円(本体3882円)1991年 4-400-51972-4 **僅少**

江原萬里・祝

遺稿と回想

松田智雄／江原 望監修

内村鑑三門下の無教会キリスト者・江原萬里は、大学在職中に結核に倒れ、貧窮の中で壮絶な病死を遂げる。本書は妻祝と萬里の遺稿と回想。

46判 472頁 4725円(本体4500円)1994年 4-400-51986-4 **僅少**

備えたもう主の道を

ふたりの自伝

穴戸 寛／穴戸峰子著

同盟（時事）通信社入社以来38年間記者として戦中戦後の世界を走り抜き、平和運動に尽力、その後の信徒伝道者として歩みを終えた著者の証し。

46判 280頁 2447円(本体2330円)1991年 4-400-61573-1

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コインノーニア、〈新ブ〉＝新教ブックス

日本キリスト教史を読む

塩野和夫著

日本のキリスト教の総合的・大局的な把握と理解を深めることを目指して、高校生、短大生向けに大胆な構想のもとに書き下ろされた野心的な試み。

A5判 168頁 1575円(本体1500円)1997年 4-400-21293-9

*一本の道

キリスト教出版 70年の歩み

秋山憲兄著

戦前より日本のキリスト教出版とともに歩んできた著者の道程とその途上での出会いの記録。日本のキリスト教出版史としても貴重な資料。

46判 284頁 2100円(本体2000円)2010年 978-4-400-52666-7

日本キリスト教出版史夜話

創立40年記念出版

西阪保治／河本哲夫／秋山憲兄著

新教出版社の源流、日曜世界社、新生堂、長崎書店の歴史と経験の証言を軸に、教出版の現実と問題を探り、文書伝道の課題と使命を真剣に訴える。

新書判 104頁 504円(本体480円)1984年 4-400-51315-7

日本組合基督教会史研究序説

塩野和夫著

日本組合基督教会の歴史・伝統成立の志を探究しながら、教派的教会としての日本のキリスト教を理解するための広く、新しい視野を開く好著。

A5判 580頁 7665円(7300円)1995年 4-400-21288-2

特高資料による戦時下のキリスト教運動 1

〈オンデマンド・ブック〉

同志社大学人文科学研究所編

昭和十一年から十五年まで。「支那事変」への諸教団の反応、燈台社（ものみの塔）の治安維持法違反事件、日本ハリストス正教会の「内紛」等。

A5判 350頁 9345円(本体8900円)(72年)2003年 4-400-20757-9

特高資料による戦時下のキリスト教運動 2

〈オンデマンド・ブック〉

同志社大学人文科学研究所編

昭和十六年から十七年まで。無教会主義者の「要注意言説」、キリスト世界の日米平和運動、教団合同問題、ホーリネス弾圧など。

A5判 422頁 9345円(本体8900円)(72年)2003年 4-400-20758-7

田川大吉郎とその時代

遠藤興一著

明治から昭和にまたがり、言論・政治・社会・教育の広範な領域で活躍したキリスト者の活動の全貌。戦時下の思想、和平方工作活動を詳しく解明。

46判 300頁 3150円(本体3000円)2004年 4-400-42758-7

土着と背教

伝統的エトスとプロテスタント〈オンデマンド・ブック〉
武田清子著

「埋没・孤立・対決・接木（土着）・背教」という五類型を、著名なキリスト者を例に提示し、プロテスタント信仰の受容仕方を解明した名著。

A5判 360頁 5670円(本体5400円)(67年)2004年 4-400-40780-2

土着と挫折

近代日本キリスト教史の一断面

佐治孝典著

賀川豊彦、波多野鶴吉、大原孫三郎らの近代キリスト教の土着化への苦闘を、人物史論を縦軸、天皇制との関わりを横軸に描いたキリスト教史論。

46判 270頁 2345円(本体2233円)1991年 4-400-21221-1

日本基督教会鎮西中会記録

日本基督教会柳川教会編

明治14年（1881年）九州地方の日本基督教会によって組織され、昭和18年の教団統合によって解消いたる、61年間の詳細な記録。

B5判 410頁 12600円(本体12000円)1980年

日本基督教会山陽中会記録

日本基督教会山陽中会記録編集委員会編

1881年、鎮西中会より独立、西日本四県と愛媛県を伝道圏に、1941年、日本基督教団成立まで57回の中会を開催した山陽中会の全記録。

B5判 400頁 21000円(本体20000円)1990年 4-400-41219-9 **僅少**

改革派カテキズム日本語訳研究

石丸 新著

「ジュネーブ教会信仰問答」「ウェストミンスター信仰告白・大教理問答・小教理問答」等の日本語訳の歴史、内容、翻訳出版の経緯の綿密な研究。

46判 166頁 1575円(本体1500円)1996年 4-400-52422-1

〈オ〉 = オンデマンド・ブック、〈新七〉 = 新教セミナーブック
 〈新コ〉 = 新教コインローニア、〈新ブ〉 = 新教ックス

アジアのキリスト教の展望

関西エキュメンカル・フォーラム実行委員会訳

多様な宗教とイデオノロジーが混在するアジアでキリスト教の宣教の使命を担って第一線で活動する神学者が、21世紀への展望の中で語り合う。

46判 144頁 1426円(本体1358円)
 1993年 4-400-41537-6

日韓キリスト教関係史資料Ⅱ

1922-1945

富坂キリスト教センター編

近代史の中、帝国主義日本の植民統治に参与した日本キリスト教の赤裸々な姿と、朝鮮教会への神社参拝・皇民化強制等痛みに満ちた関係史の全容。

A5判 880頁 14700円(本体14000円)
 1995年 4-400-41223-7

韓国キリスト教の受難と抵抗

韓国キリスト教史 1919-45年

韓国基督教歴史研究所編 蔵田雅彦／韓 哲義監訳

植民統治下、韓国キリスト教が最も過酷な運命におかれた1919-45年を、宣教的・民族的・民衆的視点から掘り下げた韓国第一級の共同研究の成果。

A5判 380頁 4830円(本体4600円)
 1995年 4-400-41542-2

韓国の民衆宗教とキリスト教

趙 載国著

韓国民衆宗教とキリスト教に共通の民族意識と信仰体系を分析、福音と民衆宗教の合流の過程を解明。日本の教会の同時代史的考察の必然性を示唆。

46判 300頁 4410円(本体4200円)
 1998年 4-400-41294-6

韓国民主化闘争資料集

韓国問題キリスト者緊急会議編

韓国民主化闘争の代表的な宣言・訴え等を網羅し、闘争に献身する韓国民衆の告白と証言、それに呼応する全世界大の連帯の声を盛った貴重な資料集。

B6判 278頁 1680円(本体1600円)
 1975年 4-400-41251-2 僅少
 英語版 2520円 1976年 41253-9

尹致昊と金教臣 その親日と抗日の論理

近代朝鮮における民族的アイデンティティとキリスト教梁 賢惠著

近代朝鮮における二人のキリスト者知識人の対照的な軌跡を通して、歴史と思想のダイナミックな連関に迫った力作。96年度中村元賞受賞。

46判 266頁 3360円(本体3200円)
 1996年 4-400-42627-0 僅少

金教臣の信仰と抵抗

韓国無教会主義者の戦いの生涯

新堀邦司著

1920年代留学中師・内村鑑三に出会い、刺激と励ましを受け、清新自由な民族的信仰を鼓吹して朝鮮に無教会主義運動を起こした金教臣の生涯。

46判 144頁 1575円(本体1500円)
 2004年 4-400-42756-0

神社参拝を拒否したキリスト者

付・平壤地方法院予審終結決定書

証言・趙 寿玉 聞き手・渡辺信夫

神社参拝を拒否し4年に及ぶ獄中生活を經、戦後の混乱の中で社会福祉事業に献身した女性の証言。植民地支配を法的側面から示す貴重な資料を伴載。

46判 240頁 2100円(本体2000円)
 2000年 4-400-41544-9

日韓関係史研究

1965年体制から2002年体制へ

池 明観著

韓国を代表する知識人が、鋭い歴史的洞察眼をもって、共生と連帯の創造に生きる願いと共に提示する、日韓関係史の歴史的現実と将来的展望。

46判 400頁 4200円(本体4000円)
 1999年 4-400-21296-3

韓国から見た日本

池 明観著

朴政権時代から数えて20年、その歴史的経験を、帰国を前にして主張と訴える。日本の教会に伝える、両国の共生を願う愛に満ちた預言者的発言。

46判 276頁 2752円(本体2620円)
 1993年 4-400-41536-7

韓国と日本の中で

沢 正彦著

日本人キリスト者の歴史意識に立ち「贖罪的求道者」として日韓の間に生きた沢正彦牧師の遺稿論文集。日韓中関係史の他、多彩な証言を収録。

46判 288頁 3262円(本体3106円)
 1993年 4-400-41538-4

朝鮮半島の平和と統一をもとめて

〈新教コインローニア〉

韓国問題キリスト者緊急会議編

今日、東アジアの平和にとって最大の課題である朝鮮半島分断の悲劇の克服に向けて、日本、韓国、北朝鮮のキリスト者の講演、論文、声明を精選。

A5判 128頁 1019円(本体970円)
 1989年 4-400-40706-3

民衆による平和と統一

文 益煥著 矢野百合子訳

民主化の志を高く掲げ、学生・労働者と共に戦列に立つ文牧師の講演・説教集。深まる危機の中に生きる民衆に、民衆自身の平和と統一の幻を提示。

46判 232頁 1890円(本体1800円)
 1986年 4-400-41518-X

ヨベルの年に向かって

南北の平和統一と宣教

在日大韓基督教会総会編

南北朝鮮統一の問題を当事者と共に議論する動きが世界教会の中にあった。その流れの中で在日大韓基督教会が90年に開いた歴史的な会議の記録。

46判 192頁 1631円(本体1553円)
 1991年 4-400-41533-3 僅少

中国の近代化とキリスト教

深沢秀男著

16世紀、西欧諸国の進出、キリスト教の布教によって近代化して行く中国の歴史研鑽の集大成。政治変動、宣教師、中国人キリスト者の多彩な研究。

A5判 320頁 4200円(本体4000円)
 2000年 4-400-22706-5 僅少

ヘンリー・スタウトの生涯

G. D. レーマン著 峠口 新訳

明治初期・長崎を拠点とし、九州一円の伝道に献身、多くの教職と信徒を育てた宣教師スタウト。その信仰と志と活動の跡の探求を、初めて紹介。

46判 202頁 1680円(本体1600円)
 1986年 4-400-21229-7

【日本キリスト教史双書】

日本キリスト教社会経済史研究

工藤英一著

日本の教会の体質を決定した明治前期のキリスト教受容とその屈折の動態を、地方産業の担い手でもあった教会信徒層の分析により解明する。

B6判 272頁 2100円(本体2000円)
 1980年 4-400-41276-8

歴史・評伝

尾張名古屋のキリスト教

真山光彌著

幕末・明治初期にかけて諸教派の伝道活動が押し寄せ特異な様相を呈した中京における教会形成とその展開を体系づけた名古屋キリスト教史。

B6判 324頁 2940円(本体2800円)
 1986年 4-400-21281-5

明治初期神戸伝道と D. C. グリーン

茂 義樹著

アメリカン・ボード最初の宣教師グリーンの生涯。切支丹禁制下における神戸を中心とする宣教活動を綿密な資料を駆使して追跡した感動的な読物。

B6判 268頁 2310円(本体2200円)
 1986年 4-400-21282-3

ジョナサン・ゴープル研究

川島第二郎著

明治初期バプテスト派宣教師として来日したゴープル。一般庶民への伝道・聖書翻訳・明治政府との交流など、その波乱に富んだ生涯を伝える。

B6判 386頁 3360円(本体3200円)
 1991年 4-400-21283-1

天皇制と韓国キリスト教

蔵田雅彦著

天皇制帝国主義により韓国キリスト教が経験した苦難と抵抗を、新資料を余すところなく駆使して、全体的かつ詳細に描いた驚くべき歴史的研究。

B6判 270頁 2650円(本体2523円)
 1991年 4-400-41532-5 僅少

夜が明けるまで

南長老派ミッションの宣教の歴史

J. A. カグスウェル著 真山光彌他訳

金城学院、高知女学校、神戸学校の設立にあたった在日南長老教会ミッション。1885年同派伝道開始から1967年までの宣教の記録。

B6判 380頁 3059円(本体2913円)
 1991年 4-400-21284-X

愛知のキリスト教

真山光彌著

メソジスト監督教会、オランダ改革派教会、米国南長老教会の愛知県下の伝道開始期の事情と金城女学校・神社参拝拒否事件についての貴重な論考。

B6判 410頁 3873円(本体3688円)
 1992年 4-400-21286-6

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新七〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コイノーニア、〈新ブ〉＝新教ブックス

無教会史 I

第一期 生成の時代
無教会史研究会編著

内村鑑三の創唱に始まった無教会の活動の過程を、8人の真摯な研究の共同執筆により全体的かつ包括的に跡づけた労作。Iは1930年内村の死まで。

B6判 272頁 2650円(本体2523円)
1991年 4-400-21285-8

無教会史 III

第三期 結集の時代
無教会史研究会編著

敗戦の挫折感から立ち直り、戦後の混乱と動揺に満ちた時代に深く根を下す無教会。内村鑑三の遺志を継承し、全国各地に進展してゆく活動を描く。

B6判 368頁 4305円(4100円)
1995年 4-400-21289-0

無教会史 IV

第四期 連帯の時代
無教会史研究会編

80年代以降の全国各地・海外における集会の動静。無教会運動の転機・危機を乗り越えて新しい連帯を作り出そうとする潮流を展望する。

46判 408頁 4725円(本体4500円)
2002年 4-400-21299-8

長老・改革教会来日宣教師事典

中島耕二／大西晴樹／辻 直人著

日本基督一致教会成立の1877年前後までに米国長老教会、アメリカ・オランダ改革教会、スコットランド一致教会から派遣された26名の宣教師。

46判 320頁 3150円(本体3000円)
2003年 4-400-22740-5



芸 術



美 術

美と真実

近代日本の美術とキリスト教
竹中正夫著

51名の美術家たちを取り上げ、近代日本美術史とキリスト教との関連を明らかにした待望の書。伝記的資料を丁寧に辿った貴重な労作。

A5判 360頁 3990円(本体3800円)
2006年 4-400-82767-4

共に歩むキリスト

渡辺総一 いのりの造形
渡辺総一画

深い色彩、単純なフォルム。信仰画家として独自の表現世界を築いている渡辺総一の聖書画52点。主題聖句を配し、観る者を深い祈りへと誘う。

A5判 120頁 1995円(本体1900円)
2004年 4-400-82768-2

心の美術館

シスター・ウェンディ・ベケット著 本多峰子訳
BBC テレビの美術番組で人気司会者を務める著者が、厳選した73点を隠されたテーマを軸に深い精神性から読み解く。独創的な美術観賞の誘い。

B5変型 160頁 3360円(本体3200円)
1999年 4-400-52044-7

私たちの間のイエス

祈りの芸術 写本絵画でたどるキリストの生涯
シスター・ウェンディ・ベケット著 本多峰子訳

中世に描かれた膨大な聖書装画から43葉を選び、キリストの生涯を黙想する。名もなき画工たちの筆使いに秘められた信仰との響きあい。

B5変型 95頁 3150円(本体3000円)
2001年 4-400-52103-6

耳をすまして

ほんとうにたいせつなこと
シスター・ウェンディ・ベケット著 本多峰子訳

シスターが子どもたちに贈る初めての絵本。信じること、愛すること、ゆるすこと……人生の大切なテーマを12枚の名画の中に探る。

A4変型 32頁 1995円(本体1900円)
2002年 4-400-60813-1

ジョットのイエス伝

平川祐弘解説

美術史上初〈生けるキリスト〉を描出し、近代絵画の発端となったスクロヴェーニ聖堂のイエス伝連作28面を現地撮影フィルムから完全複製。

B4変型 図版36 18900円(本体18000円)
1976年 4-400-10676-4 僅少

中世人の知恵

バーゼルの美術から
海津忠雄著

プラント『阿呆船』、シェーデル『世界年代記』、ホルバイン『死の舞踏』を柱に、ヨーロッパ中世の秋における思想と世界観を掘り下げる。

46判 224頁 2310円(本体2200円)
1984年 4-400-81460-2



文 学

いのちの歌

東條歌一作品集
東條歌一著

著者はハンセン病療養所で夭逝したカトリック詩人(1912-1942)。親友北條民雄と共に文学的研鑽に励み、優れた作品を残した。その初の作品集。

46判 226頁 2625円(本体2500円)
2009年 978-4-400-62769-2

このあかるさのなかへ

八木重吉の詩を読む
今高義也著

没後60年を経た八木重吉。著者は信仰者としての共感をもってその詩の世界を道案内する。『福音と世界』好評連載随想に論文講演3編を追加。

46判 232頁 2415円(2300円)
2008年 978-4-400-62767-8

天国と地獄の離婚

ひとつの夢
C. S. ルイス著 柳生直行・中村妙子訳

地上の生を終えた亡者たちが影のような体で天国に行き、そこで堅固な体をもつ霊の人たちと交わす奇妙な対話。ナルニアの原点となる小説。

46判 216頁 1995円(本体1900円)
2006年 4-400-62354-8

ドグマこそドラマ

なぜ教理と混沌のいずれかを選ばなければならないか
D. セイヤーズ著 中村妙子訳

アガサ・クリステイと並び称される「ミステリーの女王」が、キリスト教教理の復権を説いた興味尽きないエッセイ集。現代文明批判など全7編。

46判 184頁 1995円(本体1900円)
2005年 4-400-62132-4

燃やしつくす火

G. マクドナルドの言葉
G. マクドナルド C. S. ルイス編 中村妙子訳

『女王とゴブリン』などで広い愛読者を持つマクドナルドの幻の書『語られざりし説教』を中心とする365編の断章からなる名アンソロジー。

46判 256頁 1890円(本体1800円)
1983年 僅少

文学の比喩 聖書の比喩

柴崎 聰著

小説、詩などの文学作品はもとより聖書にも多用されている比喩。その形と働きを豊富な具体例を通して考察し、本質と魅力、機能と限界に迫る。

46判 200頁 1995円(本体1900円)
2009年 978-4-400-62768-5

詩の喜び 詩の悲しみ

柴崎 聰著

優れた実作者でもある著者が、読み巧者として近代詩の豊穡な世界を案内する。詩の言葉を通して、日常が開かれ、新しい世界と歴史が現出する。

46判 224頁 1995円(本体1900円)
2004年 4-400-62766-7

〈オ〉 ＝オンデマンド・ブック、 〈新七〉 ＝新教セミナーブック 〈新コ〉 ＝新教コイノーニア、 〈新ブ〉 ＝新教ブックス
詩人イエス <div>〈新教ブックス〉</div> A. ヤング著　船戸英夫訳
英国国教会司祭、宗教詩人ヤングの詩的・観想的イメージに溢れたイエス伝。イエスの詩人的資質に光をあて、豊かな人間性を敬虔な筆致で描く。
46判　144頁　1528円(本体1455円) <div>1992年　4-400-52479-5</div>

みあしのあと

主イエスならどうなさるか？

チャールズ・シュルドン著　川越敏司・堀　蘭子訳

1896年発行以来「世界で最も読まれた10冊」に選ばれロングセラーを続けるクリスチャン小説の古典。主イエスにならう生き方の実践と恵み。

46判　168頁　1785円(1700円)

2008年　978-4-400-62355-7

ドストエフスキイ

近代精神克服の記録

吉村善夫著

キリスト教信仰に対する的確な理解を欠いた従来のドストエフスキイ研究の致命的な欠け目をつき、思想的発展の跡を追究。新解釈と理解を提示。

46判　406頁　3262円(本体3106円)

1969年　4-400-61451-4

椎名麟三論

その作品にみる

高堂　要著

実存主義文学の旗手・椎名麟三の文学の全体像を、代表作を分析しながら信仰と文学の係に新たな照明をあて、改めて今日的な視点で問直す。

46判　258頁　2520円(本体2400円)

1989年　4-400-61465-4

芥川龍之介の遺書

曹　紗玉著

著者は仁川大学助教授。韓国の女性研究者が、晩年の5作品を芥川の魂の記録として読み解き、作家とキリスト教との関係如何に迫った。

46判　200頁　1890円(本体1800円)

2002年　4-400-62727-6

罪と死の文学　増補新版

戦後文学の軌跡

斉藤末弘著

敗戦の廢墟から立ち上がって、加害者の原罪意識、ユーモアによる現実相対化への格闘、戦後文学の課題と対決して来たキリスト者作家の苦闘の跡。

46判　240頁　2625円(本体2500円)

2001年　4-400-62715-2

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新七〉＝新教セミナーブック〈新コ〉＝新教コイノーニア、〈新ブ〉＝新教ブックス

有島武郎研究

増子正一著

キリスト教との激しい葛藤の中で、聖書を熟読した有島武郎。本書は、彼の全作品と聖書との関わりを追究し、独自の解釈を示した驚くべき大作。

A5判　972頁　12600円(本体12000円)

1994年　4-400-61470-0

イエス伝詩集・信仰詩集

尾崎　安編訳

欧米のすぐれた宗教詩から60篇を選んで、8章に編集した《イエス伝詩集》と5章に編集した《信仰詩集》を一挙に収録。

46判　376頁　3990円(本体3800円)

1988年　4-400-62424-2　僅少

エマオへの旅

尾崎　安著

『イエス伝詩集・信仰詩集』の名訳を寄せる著者の、13篇のキリスト教文学関係論文集。「ジャン・パニヤン序説」「ウィリアム・ブレイク論」他。

46判　270頁　2520円(本体2400円)

1987年　4-400-61950-8

生一本のキリスト教

お伽の国の倫理学

柳生直行著

1986年9月に急逝した偉大なユマニストが死の床で綴った白鳥の歌。キリスト教信仰の喜びと、現代社会と人間性に対する省察を述べた遺作。

46判　272頁　1890円(本体1800円)

1987年　4-400-51565-2

走者イエス

M.ポイド著　宇都宮秀和訳

孤独なランナーをどこまでも追いつける走者イエスとの対話を、散文詩の形をとって書かれた珠玉の詩集。著者は公民権運動などに深く関わる。

B6判　204頁　1890円(本体1200円)

1976年　4-400-52572-4

漱石文芸の世界

〈水谷昭夫著作選集 1〉

奥野政元／山内祥史他編集

漱石研究で高名な著者の代表作『漱石文芸の世界』。『我輩は猫である』の世界／狂気への方法／漱石の苦悩と罪／漱石文芸とドストフスキ」他。

46判　320頁　3880円(本体3695円)

1997年　4-400-62611-3

漱石の原風景

〈水谷昭夫著作選集 2〉

奥野政元／山内祥史他編集

「漱石研究」の中から、単行本未収録作を中心に編集した珠玉の論集。『虞美人草』の世界／漱石の混沌とロンドン／漱石初期同時代批評覚書他。

46判　288頁　3880円(本体3695円)

1997年　4-400-62612-1

近代文芸とキリスト教

〈水谷昭夫著作選集 3〉

奥野政元／山内祥史他編集

山本周五郎、三浦綾子らについて先駆的評伝を、椎名麟三、遠藤周作らに関するモノグラフィーを発表した著者の卓越した論攻14篇を収録。

46判　320頁　3885円(本体3700円)

1998年　4-400-62613-X

山本周五郎の世界

〈水谷昭夫著作選集　別巻〉

奥野政元／山内祥史他編集

信仰者の視点から山本文学を読み解いたユニークな論考34篇。特に聖書との関連を論じた「山本周五郎とキリスト教」は本書中の圧巻。

46判　301頁　3885円(本体3700円)

1998年　4-400-62614-8

イエスの生涯

いま始まった

水谷昭夫著

福音書テキストとの尽きることのない対話、その背後に立つ方との出会いと交わりを通して、生きたイエス像を描く希有な証言文学。

46判　188頁　1935円(本体1842円)

1991年　4-400-61468-9

テキストの魅惑

出会いと照応

牧野留美子著

繊細・鋭利な感覚と明確な方法論に加えて、テキストへの熱い傾注から紡ぎだされた珠玉の作家・作品論。小川国夫、フロバール論等17篇を収録。

46判　448頁　3885円(本体3700円)

1995年　4-400-61995-8

天国と真理

C. S. ルイスの見た実在の世界

本多峰子著

ルイス文学の根底にあるキリスト教理解と信仰の全貌を体系的に分析。キリスト論弁証論の現代的意味を積極的に証明した意欲的著作。

A5判　392頁　5250円(本体5000円)

1995年　4-400-61471-9

芸　術

天に架ける橋

野月島の殉教者

申　英傑著

韓国中西部の名もなき小漁村の教会を舞台に、純朴なキリスト者達が戦中・戦後に体験した苦難と殉教の戦いを、リアルに描いた物語。

46判　362頁　2730円(本体2600円)

1986年　4-400-61564-6

天の墓標　句文集

林　文雄著

その純真人人となりで多くのハンセン病者に慕われた医師。病友達が追悼のために出版したものを、召天30年を記念して新資料を加えて編集。

B6判　330頁　1890円(本体1800円)

1978年　4-400-51924-4　僅少

真昼の悪夢

佐藤誠第九歌集

佐藤　誠著

冤罪により「牟礼事件」の犯人とされ、死刑囚となった著者が、若き日からのキリスト教信仰に支えられつつ読み継いできた絶唱の数々。

46判　246頁　1310円(本体1247円)

1979年　僅少

時といのち

D.ロメロ著　長尾ひろみ訳

小児癌で6歳半の男の子を亡くした母親による、看病・臨終・その後の生活を歌った詩集。み言葉を共有してけげに生きる母子の姿。

46判　240頁　1825円(本体1738円)

1993年　4-400-61577-4　僅少



聖書と音楽

大野恵正著

聖書を題材にしたクラシック音楽から傑作28曲を選び、聖書解釈が創作の過程でどう結晶化するかを読み解く。信仰と芸術との神秘的出会い。

46判　368頁　4830円(本体4600円)

1999年　4-400-82703-8

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コインノニア、〈新ブ〉＝新教ブックス

モーツァルト

K. バルト著 小塩 節訳

心底からのモーツァルト好きであったバルトが、驚くべき愛着を赤裸々に語るエッセー、対談6編。自由奔放に歌う主の創造の世界の賛美は圧倒的！

46判 150頁 1470円(本体1400円)
1957年 4-400-62337-8

モーツァルト 超越性の痕跡

H. キュンク著 内藤道雄訳

カトリックの進歩的神学者によるバルト、ヒルデスハイマーらとの対話。アマデウスへの愛の告白の中にモーツァルトの宗教性と信仰の核心を追求。

46判 160頁 1937円(本体1845円)
1993年 4-400-62409-9

黒人霊歌とブルース

アメリカ黒人の信仰と神学

J. コーン著 梶原 寿訳

著者の父祖たちが奴隷制時代に生き延びるため作り出した黒人霊歌と、奴隷解放後も呻吟する黒人たちが生み出したブルースを共感を持って分析。

46判 302頁 2520円(本体2400円)
1983年 4-400-42320-4

だれかが私の名を呼んでいる

黒人宗教音楽の社会史

W. T. ウォーカー著 梶原 寿訳

黒人霊歌からゴスペルまで黒人宗教音楽の歴史を、社会史と関わらせて描く。著者はM・L・キングと共に公民権運動の陣頭に立った活動家。

46判 296頁 2446円(本体2329円)
1991年 4-400-82378-4

神は愛なり

讃美歌物語 3

梅染信夫著

好評「讃美歌物語」の第3集。32曲の歌詞や曲の来歴を滋味豊かに記す。1、2と併せて著者愛唱の100曲に達し、信仰を歌った先達の姿を偲ぶ。

46判 188頁 1575円(本体1500円)
1994年 4-400-81989-2

『新撰讃美歌』研究

神戸女学院大学「新撰讃美歌」研究会編

日本讃美歌史上の最高傑作『新撰讃美歌』をめぐる神戸女学院讃美歌研究会員による総合的論集。歌詞と英詞との関係／オルチン師と讃美歌他。

A5判 460頁 2940円(本体2800円)
1999年 4-400-80054-7

上り列車の時代の歌

昭和流行歌覚え書

滝口明男著

山室軍平の「平民の福音」を畢生名著として高く評価する著者が、流行歌、艶歌の世界に分け入り、大衆性、卑俗性の中に潜む真実と魅力を語る。

46判 208頁 1835円(本体1747円)
1994年 4-400-51309-2

みたまのかげよ

前田 豊著

著者が霊的で詩的な敬虔の念を込めて作詞。溢れる詩情をほとぼしらせて、聖霊のいのちと力を誉め讃える子どものためのユニークな賛美歌32編。

B6変型判 80頁 998円(本体950円)
2004年 4-400-2772-7

すくいのみみ イエス・キリスト

前田 豊著

牧会伝道者として長年讃美歌にたくし神の愛を証してきた著者による32編の新撰讃美歌詩集。キリストの生涯に現れた神の恵みといのちの歌。

B6判変型 80頁 998円(本体950円)
2006年 4-400-52773-5



新教新書

新教新書

信仰の手引き

〈新書 1〉

J. カルヴァン著 渡辺信夫訳

宗教改革者カルヴァンがジュネーヴ教会のために書いた「キリスト教綱要」の要約的信仰指導書。カルヴァンの全体像が歪むことなく示される。

新書判 154頁 1050円(本体1000円)
1954年 4-400-54001-4

新約聖書の信仰

〈新書 4〉

A. M. ハンター著 竹森満佐一訳

新約聖書学の碩学が、文献的、語学的研究方法を駆使し、史的イエスの問題を探究した古典的名著。新約聖書入門としても最適。

新書判 228頁 1050円(本体1000円)
1959年 4-400-14004-0

信仰・希望・愛

〈新書 6〉

E. プルンナー 熊沢義宣訳

キリスト教の基本概念、信仰・希望・愛の意味と相違点、その統一性と関連性を、人間実存に関わらせてつづ分析し、分かりやすく解明する信仰入門。

新書判 152頁 1050円(本体1000円)
1957年 4-400-54006-5

母モニカ

〈新書 11〉

アウグスティヌス著 中沢宜夫訳

「告白」の中からアウグスティヌスが心からの感謝と思慕を持って書き綴った母モニカの思い出。彼の信仰形成において母親が果たした役割とは。

新書判 95頁 1050円(本体1000円)
2007年 978-4-400-64011-0

改革者の祈り

〈新書 12〉

C. L. マンシュレック編 平井 清訳

ルター、カルヴァンはじめ16世紀の宗教改革者の祈り280余篇。改革者たちの魂の奥底から湧いて来る祈りと信仰の本質がにじみ出る精神の結晶。

新書判 204頁 1260円(本体1200円)
1959年 4-400-54012-X

祈りと慰めの言葉

〈新書 14〉

M. ルター著 藤田孫太郎郎訳

悩める友人のために、父のために、福音教会のために、聖書の言葉によってわれわれがいかに祈り、いかに慰められるかを説くルターの手紙と説教。

新書判 146頁 1050円(本体1000円)
2007年 978-4-400-54014-4

貧しき信徒

〈新書 21〉

八木重吉著

読む者の心をうるおす遺稿150篇を「自然・人間・死」「心・美しき世界・詩」「キリスト」「信仰・愛・祈り」という内容ごとに構成した詩集。

新書判 126頁 840円(本体800円)
1958年 4-400-64021-3

われ山に向かいて眼をあぐ

〈新書 23〉

K. バルト／E. トゥルナイゼン著 井上良雄訳

二人の盟友が、心一つにして御言葉に聴き、待降・降誕・受難・復活にわたる聖書の使信を、美しく、力強く告知らせる小説教41編の名訳。

新書判 178頁 1260円(本体1200円)
1955年 4-400-54023-5

神学入門

〈新書 29〉

北森嘉蔵著

福音の究極を提示した「神の痛みの問題」を手がかりに「神の痛み神学」の神学的理解をさらに発展させた求道者・一般信徒向けの神学入門書。

新書判 155頁 1050円(本体1000円)
2007年 978-4-400-34029-4

キリストと神話

〈新書 30〉

ブルトマン著 山岡喜久男、小黒 薫訳

「キリスト非神話化問題」の入門的な論文、「非神話化論」をわかり易く解説し、キリスト教の信仰と現代の世界観の問題等を追求。

新書判 148頁 1050円(本体1000円)
2007年 978-4-400-34030-0

現代キリスト教講話

〈新書 87〉

熊沢義宣著

現代人に対して、キリスト教の根本問題を、ニーチェ、サルトル、芥川龍之介等 40 人の思想家・作家に対論しつつ神学的に平易に解明。

新書判　168頁　630円(本体600円)
1964年　4-400-54087-1　僅少

空虚な墓　キリスト者の兵役

〈新書 91〉

H.F.v.カンペンハウゼン著　蓮見和男、畑　祐喜訳

イエスの復活を史実と認識し、復活告知の神学的理解に寄与する。他に初代教会の平和思想、および教会秩序に関する論文 2 篇を収録。

新書判　144頁　1050円(本体1000円)
2007年　978-4-400-44091-8

パウロ

〈新書 93〉

山谷吾吾著

パウロとはいかなる人物であったか。日本を代表する碩学が、その生涯と信仰について長年の研究の精髓をコンパクトに叙述。

新書判　160頁　840円(本体800円)
1964年　4-400-14093-8　僅少

キリスト教倫理 I

神の前での自由 〈新書 94〉

K.バルト著　鈴木正久訳

序説で一般的倫理学の課題を論述し、神の創造の領域の諸問題を解明。主の日、信仰告白、祈りの問題を神学的實際的に解説。『創造論 IV』の要約。

新書判　190頁　1155円(本体1100円)
1964年　978-4-400-44094-9

キリスト教倫理 II

交わりにおける自由 〈新書 95〉

K.バルト著　鈴木正久訳

人間の交わりの問題としての男と女の問題、結婚と性、親と子、民族等の問題を聖書の神の言葉の光に照らし、的確に評価する。

新書判　218頁　1050円(本体1000円)
1964年　4-400-44095-6

キリスト教倫理 III

生への自由 〈新書 96〉

K.バルト著　村上　伸訳

生への畏敬とは何か？　健康・生命・労働・奉仕・戦争・自殺・安楽死、死刑等の問題を究明し、教会の責任について鋭く考察。

新書判　286頁　1260円(本体1200円)
1964年　978-4-400-44096-3

主の祈り

世界を包む祈り 〈新書 65〉

H.ティーリケ著　大崎節郎訳

11の迫力ある講解説教を収録。「主の祈り」の言葉がわれわれに与えるメッセージこそ、全人類を一つに結ぶ、新しい生命の根源であると説く。

新書判　233頁　1365円(本体1300円)
2007年　978-4-400-14065-8

使徒的宣教とその展開

〈新書 68〉

C.H.ドッド著　平井　清訳

原始教会の宣教者が伝えた福音の内容を検討し、パウロとヨハネに至る発展の跡を辿り、現代教会の宣教にいかに多大の示唆を与えたか説き明かす。

新書判　140頁　1050円(本体1000円)
1962年　4-400-14068-7

ジュネーヴ教会信仰問答

〈新書 69〉

J.カルヴァン著　外山八郎訳

若きジュネーヴ教会の福音的な成長を願って、カルヴァンが宗教改革の戦いの最中に筆をとった信仰問答。プロテスタントの信仰の一起点となった。

新書判　160頁　1050円(本体1000円)
1964年　978-4-400-54069-4

降誕

ルカ 1－2 章講解説教 〈新書 70〉

K.バルト　秋山憲兄・蓮見和男訳

待降節のためのルカ 1 章講解と、降誕節のためのルカ 2章の説教。バルトの鋭い聖書的・神学的洞察が、救い主の降誕の秘義を鮮やかに開示する。

新書判　150頁　1050円(本体1000円)
1962年　978-4-400-54070-0

キリストの王権

〈新書 76〉

W. A. ヴィサー・トーフト著　菅　円吉訳

第 2 次大戦直後、教会と神学の再構築を提言した世界教会のリーダーの歴史に残る名著。ヨーロッパ神学の動きを簡潔・明確に捉える。

新書判　158頁　1050円(本体1000円)
1963年　4-400-34076-7

預言者の研究

〈新書 80〉

浅野順一著

旧約の預言者、エリヤ、アモス、ホセア、イザヤ、ミカ、エレミヤの人間像、召命経験、贖罪経験などを当時の時代的背景等を折り混ぜて描く。

新書判　256頁　1260円(本体1200円)
1963年　4-400-14080-6

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コイノニア、〈新ブ〉＝新教ブックス

反ナチ抵抗者の獄中書簡

〈新書 52〉

H.ゴルヴィツァー編　大岩美代訳

ヒトラーの全体主義政治の暴虐に抵抗して戦い倒れた人々の日記の断片、記録、詩、手紙等、強制収容所からの力強い使信。

新書判　182頁　1050円(本体1000円)
1961年　4-400-64052-9

神を呼ぼう

〈新書 55〉

八木重吉著

誠実、真のありのままの素朴な表現で、魂の底より神を呼び求めた詩人の調べ高さ心の歌。261 篇の詩を内容別にまとめた珠玉の信仰詩集。

新書判　176頁　1050円(本体1000円)
1961年　978-4-400-64055-4

信仰の本質と動態

〈新書 56〉

P. ティリッヒ　谷口美智雄訳

信仰とは何か？　何でないか？　その信仰の本質を求めて、現代における信仰の力と可能性を究明する。ティリッヒ神学の中心問題を開示する力作。

新書判　168頁　1050円(本体1000円)
1961年　978-4-400-34056-0

わが幼少年時代

〈新書 57〉

A. シュヴァイツェル著　波木居斉二訳

医療伝道にその一生を捧げたシュヴァイツェルが信仰に護り育てられた幼き日々を振り返り、生への畏敬に目覚めていくその過程を描いた自伝。

新書判　118頁　840円(本体800円)
1966年　4-400-64057-4

我は生ける神を信ず

使徒信条講解説教 〈新書 58〉

E. プルンナー著　大木英夫訳

危機の時代の中でこそ生ける神を固く信じて生きることを指し示す。弱い者を強くし、絶望していた者に希望を与えてきた使徒信条の講解説教。

新書判　212頁　1260円(本体1200円)
1962年　4-400-54058-8

聖金曜日

〈新書 59〉

バルト、トゥルナイゼン著　井上良雄訳

受難、復活、聖霊降臨を主題とした 13 編の説教。読む人の心を、神の御言葉による慰めに満ち溢れさせる名著。格調高い名訳。

新書判　202頁　1260円(本体1200円)
2007年　978-4-400-54059-5

啓示・教会・神学　福音と律法

〈新書 34〉

K.バルト著　井上良雄訳

当時のバルトのものとしては最も平易なものの一つである「啓示・教会・神学」そして「福音と律法」は教会闘争時代のバルトを代表する秀作である。

新書判　233頁　1050円(本体1000円)
2007年　978-4-400-34034-8

キリスト者の完全　附・伝記

〈新書 36〉

P. T. フォーサイズ著　石島三郎訳

キリスト者の無罪、聖潔を論じ、その完全とは、キリストに在るということに他ならぬと説く著者代表作。訳者による著者の生涯と思想を附記。

新書判　136頁　1260円(本体1200円)
2007年　978-4-400-34036-2

愛と自由について

〈新書 37〉

吉村善夫著

「信仰の本質は自由にある」との思いで綴られた、人が人生においてぶつかる幸福、孤独、愛、自由、生などについての含蓄に富んだ省察の精髓。

新書判　162頁　1050円(本体1000円)
1960年　4-400-54037-5

説教・告解・聖餐

〈新書 38〉

W. リュティ／トゥルナイゼン著　赤木善光訳

共にスイスの優れた神学者・牧会者が、教会の実存を支える三つの柱の意義について一般信徒にも分かり易いように明快に説く。

新書判　161頁　1050円(本体1000円)
2007年　978-4-400-54038-0

その故は神知りたもう

〈新書 45〉

シュザンヌ著　井上良雄訳

スイスの美しい自然の中で、不治の病に臥す一夫人が己の弱さを単純に告白し、し空も神の愛と恵みへの信頼を告白する美しい魂の記録。

新書判　104頁　840円(本体800円)
1961年　4-400-64045-0　僅少

放蕩息子

〈新書 48〉

J. シュニーヴィント著　蓮見和男訳

ルカ福音書にしか記されていない放蕩息子のたとえを解明し、神への回帰と信仰による喜びについて力強く説いた好著。

新書判　160頁　840円(本体800円)
1961年　4-400-14048-2

主よ、われら誰に行かん

〈新書 163〉
井上良雄著

自由と平和を求めの一貫した良心的姿勢、福音への徹底的な固着が一体となった20編の小説教。その豊かな告白証言の伝える慰めと励ましの力。

新書判 172頁 1260円(本体1200円)
1970年 4-400-54163-0 僅少

イエスは生きておられる

私たちの信仰告白〈新書 164〉

J. ツィンク／R. レーリヒト著 宍戸 達訳

今日の状況の中で、信じるべき告白しうる事柄を、力強く言い表わした告白と証言の書。神・人間・世界・生活にまつわる事柄に即す。

新書判 134頁 787円(本体750円)
1971年 4-400-54164-9

キリストの来臨

〈新書 166〉

C. H. ドッド著 神田盾夫訳

ドッドが待降節において語った終末論に関する講話と「福音書について」の講演ほか、共に簡潔にして実に含蓄深い4篇。

新書判 192頁 1050円(本体1000円)
1953年 4-400-14166-7

信仰への旅立ち

読書のすめ 〈新書 201〉

宮田光雄著

「一麦学寮」での読書指導の経験から厳選された文学書・思想書・信仰書12篇の深い学び。読書を通して追求した人生論。巻末に「一麦文庫百選」。

新書判 160頁 682円(本体649円)
1982年 4-400-54201-7

人は何によって生きるか

〈新書 204〉

松永晋一著

永遠への思い、出会い、賜物、自己の発見、使命、聖書、信仰、愛、希望、教会生活という10のテーマを中心に探ね求める。『生きる道』の姉妹篇。

新書判 160頁 672円(本体640円)
1983年 978-4-400-54203-2 僅少

落第人生論

〈新書 206〉

宮島新也著

種々多様な人間が、神の恵みの下でのびのびと生きる聖書の世界と今日の競争社会を対置させつつ、落第生の世界をユーモアをもって描く。

新書判 176頁 754円(本体718円)
1983年 4-400-54206-8

大いなる時の始まり

〈新書 136〉

吉田満穂著

「大いなる喜びのおとずれ」(4章)にはじまり、「生けるイエスに会う」(28章)で終わるマタイ福音書の使信に関する感動的な21篇の説教。

新書判 192頁 1050円(本体1000円)
1967年 4-400-14136-5

キリスト教の歩み I

宗教改革の前夜まで 〈新書 142〉

ラトゥレット著 小黒 薫訳

アメリカのパプテスト教会牧師でありアメリカ歴史学会会長を歴任した著者が、豊富な材料を駆使した公平な記述で述べる分かり易い歴史案内書。

新書判 248頁 1365円(本体1300円)
2007年 978-4-400-24142-3

キリスト教の歩み II

宗教改革から現代まで 〈新書 143〉

ラトゥレット著 小黒 薫訳

近代から現代まで、宗教改革とその影響、海外伝道とくに東洋伝道について述べ、同時にキリスト教の将来あるべき方向を示唆する。

新書判 232頁 1365円(本体1300円)
2007年 978-4-400-24143-0

十 戒

〈新書 155〉

J. シュタム／M. アンドリュウ著 左近 淑／大野恵正訳

研究史に照らしながら、十戒の成立と背景、また内容の問題を論究。第Ⅰ章は伝承史、第Ⅱ章はいわゆる「序言」と個々の戒めの詳細な釈義。

新書判 244頁 1260円(本体1200円)
1980年 4-400-14155-1 僅少

教会の改革と形成

〈新書 156〉

W. ニーゼル著 渡辺信夫訳

ドイツ教会闘争下、7回にわたる獄中生活の体験の中から書き下ろした教会論。教会は自らが神のみの所有であることを証する。

新書判 190頁 1050円(本体1000円)
1970年 4-400-34156-9

祈 り

〈新書 162〉

K. バルト著 川名 勇訳

周到な配慮のもとに用意された神学者バルトの説教前後の祈り50篇。神に向かって注ぎ出されるひとりのキリスト者バルトの魂の告白。

新書判 160頁 1050円(本体1000円)
1963年 978-4-400-54162-2

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新七〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コインノニア、〈新ブ〉＝新教ブックス

キリスト教倫理Ⅳ

制約における自由 〈新書 97〉

K. バルト著 佐々木悟史訳

一回限りの生の限定性の中で、人間の自由はいかに生かされるか。人間の召命と職業の問題を中心に、徹底的に解明。「キリスト教倫理」の最終巻。

新書判 256頁 1260円(本体1200円)
1969年 978-4-400-44097-0

旧約聖書の時代

〈新書 98〉

W. F. オルブライト著 和井田学訳

言語学者・考古学者・オリエンタリストとして活躍する著者が、ヘブル民族の起源からペルシアの滅亡までをコンパクトにまとめる。

新書判 216頁 1050円(本体1000円)
1965年 4-400-14098-9

信仰と自由の手紙

ガラテヤ人への手紙講解 〈新書 100〉

鈴木正久著

律法と福音の関係を「私が生きること自体の問題」と捉えてガラテヤ書と取り組み、その消息をあくまで分かりやすく伝えようと試みた連続講解。

新書判 194頁 1050円(本体1000円)
1965年 4-400-14100-4

アウグスティヌス

キリスト教的古代と中世 〈新書 110〉

トレルチ著 西村貞二訳

20世紀初頭の宗教社会学の泰斗が、「キリスト教的古代」と「中世」を架橋する決定点としてアウグスティヌスを論じた画期的な試み。

新書判 180頁 1260円(本体1200円)
2007年 978-4-400-34110-9

八木重吉

詩と生涯と信仰 〈新書 112〉

関 茂著

30年という短い生涯でありながら、豊かさに満ちていたキリスト者詩人・八木重吉の作品の世界。生涯を支えたキリスト信仰を克明に跡付ける。

新書判 224頁 1260円(本体1200円)
1965年 978-4-400-64112-0

新約聖書の中心的使信

〈新書 120〉

J. エレミアス著 川村輝典訳

新約から後期ユダヤ教に至るまで、多岐にわたる研究を行った碩学エレミアスの書いた3つの論文。文献的・語学的研究方法を駆使。

新書判 228頁 1050円(本体1000円)
1966年 4-400-14120-9

植村正久

その人と思想 〈新書 121〉

京極純一著

日本人による日本人のための教会の理想を求めて、信仰と忍耐を持って労苦した植村の姿の詳細を明らかにしつつその神学と行動を分析・評価。

新書判 172頁 1050円(本体1000円)
2007年 978-4-400-64121-6

イエスの生涯Ⅰ

宣教者イエス 〈新書 122〉

W. パークレー著 大島良雄訳

代表作 Mind of Jesusの前半部。宣教の始まりと軌跡を追うことで宣教者イエスの実像と信仰に迫る。主の愛を宣べ伝えることとは何かを探る。

新書版 306頁 1365円(本体1300円)
2007年 978-4-400-14122-8

イエスの生涯Ⅱ

十字架と復活 〈新書 123〉

W. パークレー著 大島良雄訳

十字架に至るまでの過程、そして昇天と復活。その道のりの一つひとつの出来事が意味するものとその生涯が私たちに与える愛とは何かを説く。

新書判 266頁 1365円(本体1300円)
2007年 978-4-400-14123-5

論争された聖書

〈新書 124〉

C. ヴェスターマン著 西山健路訳

教会で語られる聖書と、学問的に解釈される聖書、この二つを結ぶための指針をもたらす書。いかに聖書に対決すべきかとの問いに答える好書。

新書判 204頁 1260円(本体1200円)
2007年 978-4-400-14124-2

信仰のキリストⅠ

〈新書 127〉

W. パークレー著 大島良雄訳

人、神、ダビデの子、神の子、人の子、メシヤ、神の僕、よき羊飼いやなどイエスの称号を包括的かつ綿密に考察する救い主の本質。

新書判 320頁 1365円(本体1300円)
2007年 978-4-400-14127-3

信仰のキリストⅡ

〈新書 128〉

W. パークレー著 大島良雄訳

Iに引き続き、救い主、預言者、王、石、花婿、道・真理・命、など聖書に記されたイエスの42に及ぶ称号を考察することから解明する救い主の本質。

新書判 320頁 1365円(本体1300円)
2007年 978-4-400-14128-0

障害者神学の確立をめざして

〈新書 238〉

NCC 障害者と教会問題委員会編

全国キリスト教障害者団体交流セミナーで行われた講演を取録。障害者・健常者の立場・視点から、教会の「共に生きる」姿勢を強く訴える。

新書判 176頁 1020円(本体971円)
1993年 4-400-44238-1

もし愛がなければ

〈新書 239〉

吉武 誠著

苛酷な戦争体験、戦後の精神的遍歴、召命体験の中から救いの喜びに溢れて証しする伝道説教7篇。身近な語り口で、神の愛の豊かさが伝わる。

新書判 160頁 945円(本体900円)
1993年 4-400-54239-4

ウェストミンスター信仰基準

〈新書 240〉

日本基督改革派教会大会出版委員会訳

健全な聖書信仰、厳粛な神中心主義、質実なキリスト教倫理を体現し、今も生きた信仰的指針でありつづける優れた信仰規準。

新書判 336頁 1890円(本体1800円)
1994年 4-400-54240-8

高校生と学ぶ使徒信条

〈新書 241〉

武 祐一郎著

基督教独立学園の校長として、創立者の志を継承しながら、若者の教育に献身する著者が、使徒信条の意味と精神に聞こうと真剣に語った学びの跡。

新書判 242頁 1575円(本体1500円)
1994年 4-400-54241-6

高校生と学ぶ十戒

〈新書 243〉

武 祐一郎著

福音を理解するための土台として、また現代世界に生きる青年たちの倫理の土台として、十戒の学びが不可欠との信念から十戒を講義した記録。

新書判 256頁 1365円(本体1300円)
1995年 4-400-54243-2

使徒信条講解

〈新書 244〉

C. E. B. クランフィールド著 関川泰寛訳

イギリス改革派教会の神学者が、求道者会や成人クラスを指導する牧師のために執筆した、特色あるコンパクトな「使徒信条」講解。

新書判 133頁 1050円(本体1000円)
1995年 4-400-54244-0

目標をめざして走り

〈新書 231〉

森野善右衛門著

聖書を正しく理解し、どのように信じ告白しつつ生きるかを、若い世代の人々と共に考えようとした講話集。キリストの自由と平和を開示する。

新書判 198頁 999円(本体951円)
1990年 4-400-54231-9

象徴天皇制とキリスト教

〈新書 232〉

塚田 誠著

象徴天皇制を、日本の教会と神学に対する根本的な問いとして受け止めてきた著者は、象徴天皇制からの自他の解放こそ宣教の課題であると力説。

新書判 176頁 968円(本体921円)
1990年 4-400-54232-7

岐路に立つ

〈新書 233〉

岩田雅一著

青森県六ヶ所村の核燃料サイクル施設の立地決定を受け、死の灰を拒否して村民と共に立ち上がり、精力的に活動する渦中に著わした論稿。

新書判 200頁 999円(本体951円)
1990年 4-400-54233-5

石を取り除け

東独革命における教会の言葉 〈新書 234〉

H. ファルケ他著 佐々木悟史監訳

1989年秋、東欧変革の嵐の中で、東独教会はベルリンの壁の解放に大きな役割を果たした。激動の最中に、東独各地の教会で語られた説教を取録。

新書判 164頁 999円(本体951円)
1991年 4-400-54234-3

一人の人間に

〈新書 235〉

塩野和夫著

福音によって、一人の人間となる力を得、弱い人・悲しむ人・苦しめる人と共に生きる姿勢を、ユーマアを交え証して訴えるエッセー・小説教集。

新書判 160頁 816円(本体777円)
1991年 4-400-54235-1

大バビロンが倒れた

〈新書 236〉

森野善右衛門著

元東北学院大学教授である著者が、東北学院チャペルあるいは近隣の教会の講壇で語った説教 23篇。「いのちの夜明け」「新しい人を着る」他。

新書判 226頁 1020円(本体971円)
1992年 4-400-54236-X

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新七〉＝新教セミナーブック
〈新コ〉＝新教コインノーニア、〈新ア〉＝新教ブックス

キリスト教倫理の未来

〈新書 225〉

D.ゼレ著 吉村秀子訳

キリスト教の歴史の中で永く倫理的美徳の尺度として尊重されてきた「従順」を再検討し、真の意味を探り、新たなキリスト教倫理の展開を試みる。

新書判 128頁 630円(本体600円)
1987年 4-400-54225-4

神が来られるなら

〈新書 226〉

J.モルトマン著 蓮見幸恵／蓮見和男訳

キリストの自由によりて解放された人間と教会が、喜びと希望をもち生きる道を平易に力強く説き示す。民衆と共に生きる教会を展望する論文4篇。

新書判 150頁 735円(本体700円)
1988年 4-400-34226-3

イエスのたとえ話

〈新書 227〉

J.デュボン著 石脇慶総訳

「イエスのたとえ話」の今日的意味を追究したユニークな研究書。イエスの語った「たとえ話」の聞き手、イエスの用いた対話方法等を平易に分析。

新書判 152頁 735円(本体700円)
1988年 4-400-14227-2

愛の勝利の輪

〈新書 228〉

H. G.クロトヴェル編 飯野かおり／奥田暁子訳

父権制社会の中で形成された聖書の中に男女両性によって多様な仕方で語られる神の言葉を発見しようと試みる。アメリカの女性たちによる説教集。

新書判 160頁 893円(本体850円)
1988年 4-400-34228-X

いのちといのちの出会い

〈新書 229〉

益 巖著

日本の三大寄せ場の一つ、横浜寿町教会に赴任した若き伝道者の宣教リポート。日雇労働者の人々の苦悩に、教会は何を語り、何をなしうるのか。

新書判 146頁 840円(本体800円)
1988年 4-400-44229-2 僅少

嵐の中の教会

ヒトラーと戦った教会の物語 〈新書 230〉

O.ブルーター著 森 平太訳

1960年に邦訳出版されて以来、広く愛読されてきた実話小説。山村の小さな教会を襲った嵐に抗して福音を証した信徒と牧師の姿。(改訳)

新書判 186頁 998円(本体950円)
1989年 4-400-54230-0

人間の人間らしさ

〈新書 212〉

小原 信著

やさしさとしなやかさをもって人間世界を観る時、無意味感じられる現実が感動と奇蹟に満ちているかを、若者に語りかける新しい人生論。

新書判 176頁 756円(本体720円)
1984年 4-400-44212-8

平和を造り出す力

非暴力直接行動の現代的意義 〈新書 214〉

L. S. アブシー著 林 好人／石谷 行訳

権力の暴力に果敢に立ち向かった非暴力行動の事例を抵抗の歴史から掘り起こし、私たちが生活の中で実践していくことが可能であることを語る。

新書判 146頁 735円(本体700円)
1984年 4-400-54214-9

現存する神

〈新書 218〉

安 柄茂著

韓国の民衆神学の創造に参与してきた新約学者アン・ビョム氏の聖書講解説教 10篇。民衆との聖書の学びによって生まれたメッセージ。

新書判 156頁 735円(本体700円)
1985年 4-400-54218-1

今日、福音の証しに召されて

〈新書 220〉

世界改革派教会連盟編 野木慶一訳

主キリストの福音をいかにして証しするかを、1984年世界改革教会連盟が告白した重要文書。人権と平和の課題に即して教会の課題を追究する。

新書判 128頁 630円(本体600円)
1986年 4-400-54220-3

清らかな鈴の音を

〈新書 223〉

特別養護老人ホーム清鈴園編

被爆者の看護と被爆体験の継承という二つの課題を引き受けて、ヒロシマの心を伝えるホームとして形成された「清鈴園」の歩みと人々の証言。

新書判 228頁 840円(本体800円)
1975年 4-400-54223-8

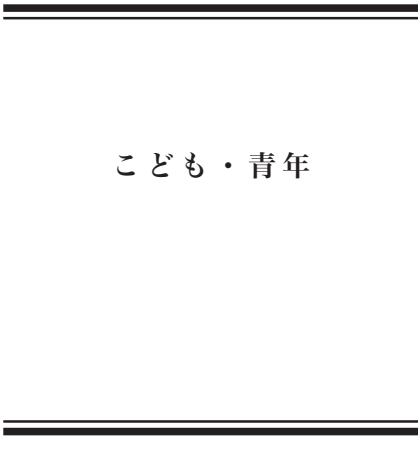
育ち行く者たちと共に

〈新書 224〉

藤原史朗著

在日二・三世の韓国・朝鮮人の高校生に通名で生きること強いながらも、他方で就職の門を閉ざす日本人社会の差別構造に対して戦う教師の手記。

新書判 204頁 968円(本体921円)
1987年 4-400-44224-1



こども・青年

<p>*ちいさなものいのり</p>
<p>ファー جون文 オートン・ジョーンズ絵 島 多代訳</p> <p>かわいらしい祈りに託して、小さきものの命の尊さと、すべての被造物を生かしてくださいる神への信頼を謳う。原文も付いたバイリンガル絵本。</p>
<p>B5判 24頁 1260円(本体1200円) 2010年 978-4-400-75001-7</p>

<p>*海と灯台の本</p>
<p>マヤコフスキー文 ポクロフスキー絵 松谷さやか訳</p> <p>1920年代ソビエト絵本の黄金期作品の初邦訳。20世紀ロシア・アヴァンギャルドを代表する革命詩人マヤコフスキーからの希望のメッセージ。</p>
<p>A4判 24頁 1995円(本体1900円) 2010年 978-4-400-75002-4</p>

<p>*ぼくのらいおん</p> <p>字のない絵本シリーズ</p> <p>マンダナ・サダト作</p> <p>フランスで好評の字のない絵本シリーズが日本に初上陸。その第一弾、らいおんとおとこのこの友情の物語。躍動感溢れる絵と切なくも深い展開。</p>
<p>150x260 24頁 987円(本体940円) 2010年 978-4-400-75100-7</p>

ひとりぼっちのちいさなエルフ

<p>H.タイナ絵 I.カルヴォネ絵 つのぶえだん訳</p> <p>北欧フィンランドの人気画家が描いたクリスマス絵本。悩んで工夫して、ついにお客さんと一緒に喜びを分かち合うことに成功したエルフ！</p>
<p>A4変 25頁 1470円(本体1400円) 2009年 978-4-400-75000-0</p>

<p>いのちの継承</p> <p>〈新書264〉</p> <p>小原 信著</p> <p>ひとつのいのちが終わり、また新しいいのちが受け継がれていく。そのプロセスに関わった著者の出会いと別れを反映した21編の講演とエッセイ。</p>
<p>新書判 176頁 1050円(本体1000円) 2001年 4-400-44264-0</p>

<p>若者と学ぶフィリピ書</p> <p>〈新書265〉</p> <p>武 祐一郎著</p> <p>著者が基督教独立学園高校の校長時代に行った20講に及ぶ懇切な解説。身近な例話をふんだんに用いて、パウロの福音を若者たちの心に届ける。</p>
<p>新書判 304頁 1575円(本体1500円) 2002年 4-400-14265-5</p>

<p>フェミニスト視点による聖書読解入門</p> <p>〈新書266〉</p> <p>P.トリプ著 絹川久子/森真弓/湯浅裕子/河野信子訳</p> <p>ジェンダー批判の視点に立ったテキスト分析の具体的な方法を事例に即して平易に解説。父権制の流れに抗する声なき声を掘り起こす試み。</p>
<p>新書判 128頁 1050円(本体1000円) 2002年 4-400-14266-3</p>

<p>イエスの弟子たち</p>
<p>W.パークレー著 大島良雄訳</p> <p>イエスの12弟子一人ひとりの生涯、性格、信仰、行為を新約聖書を始め、伝承、伝説に資料を求め豊かに描き出した弟子学最高の入門書。</p>
<p>新書判 200頁 1050円(本体1000円) 2007年 978-4-400-14131-0</p>

<p>近代日本の形成とキリスト教</p> <p>隅谷三喜男著</p> <p>近代日本、とくに明治初期における「プロテスタント」教会の形成と発展のあとを、社会科学と福音の接点から解明しようとしたユニークな教会史。</p>
<p>新書版 142頁 1050円(1000円) 2008年 978-4-400-24027-1</p>

〈オ〉=オンデマンド・ブック、〈新セ〉=新教セミナーブック
 〈新コ〉=新教コインノニア、〈新ア〉=新教ブックス

<p>キリスト信仰と服従の道</p> <p>ヤコブの手紙講解 〈新書246〉</p> <p>中川晶輝著</p> <p>戦中・戦後、キリスト教の平和問題に取り組み、医師の立場から老人福祉に関わって苦闘してきた著者の信仰と経験がヤコブ書を読み説く。</p>
<p>新書判 140頁 945円(本体900円) 1996年 4-400-54256-4</p>

<p>新しいライフスタイル</p> <p>開かれた教会を求めて 〈新書248〉</p> <p>J.モルトマン著 蓮見幸恵訳</p> <p>モルトマンが一般信徒向けに、新しい教会と人間の生き方を語った講演7篇を収録。生きる希望と宣教の壁を克服するイエスのいのちを提示。</p>
<p>新書判 176頁 1155円(本体1100円) 1996年 4-400-54258-0</p>

<p>高校生と学ぶ山上の説教</p> <p>〈新書249〉</p> <p>武 祐一郎著</p> <p>山上の説教を通して示されたイエスの生きざまの中に、生きる人間の道を学び、不安と息苦しさを覚える若者に、福音が与える喜びを告知らせる。</p>
<p>新書判 328頁 1890円(本体1800円) 1996年 4-400-54259-9</p>

<p>子育てを見直す</p> <p>スボック、ギノット、シェリルに学ぶ 〈新書250〉</p> <p>安達寿孝著</p> <p>スボック、ギノットならびにキリスト教教育学のシェリルの三人の、主要著作をしつかけ視点をすえて見直した内容豊かな書。</p>
<p>新書判 160頁 1260円(本体1200円) 1996年 4-400-74250-4</p>

<p>聖書の手引き</p> <p>〈新書251〉</p> <p>G.ハークネス著 熊沢義宣訳</p> <p>新自由主義の立場から語られた旧新約聖書入門。背景、構造、成立事情、等、聖書の全貌が簡潔に解明。新共同訳聖書をテキストに改訳新版。</p>
<p>新書判 192頁 1050円(本体1000円) 1957年 4-400-14251-5</p>

<p>ハイデルベルク信仰問答</p> <p>〈新書252〉</p> <p>吉田 隆訳</p> <p>宗教改革の信仰を最も豊かに告白し、読み継がれている『ハイデルベルク信仰問答』の新しい翻訳。読みやすさに徹し、レイアウトに工夫をこらす。</p>
<p>新書判 148頁 945円(本体900円) 1997年 978-4-400-54252-0</p>

<p>御言葉はわたしの道の光</p> <p>ローズンゲン物語 〈新書253〉</p> <p>宮田光雄著</p> <p>全世界で二百万に及ぶ愛読者を持つといわれる『日々の聖句』(ローズンゲン)。その成立の由来や聖句の選ばれ方など、興味尽きない精神史。</p>
<p>新書判 160頁 1050円(本体1000円) 1998年 4-400-54253-X</p>

<p>問う私、問われている私</p> <p>〈新書254〉</p> <p>塩野和夫著</p> <p>人間としてこの時代に生きる道を、自分の歩んできた道を誠実に見つめることから見出そうとして、その苦闘を若者に訴える教師・牧師の証言。</p>
<p>新書判 144頁 997円(本体949円) 1999年 4-400-54254-8</p>

<p>ウェストミンスター信仰告白講解</p> <p>〈新書255〉</p> <p>矢内昭二著</p> <p>主婦・学生たちとの対談形式で、分かりやすく、親しみ深く、膨大なウ信仰告白が示す教会の信仰とそれにつらなる生活との精髓を、語り伝える。</p>
<p>新書判 320頁 1785円(本体1700円) 2000年 4-400-54255-6</p>

<p>み足の跡をしたいて</p> <p>キング牧師における信仰のかたち 〈新書261〉</p> <p>梶原 寿著</p> <p>公民権運動から反戦運動に突き進んで凶弾に倒れたキング牧師の鮮やかな足跡から、現代に生きるキリスト教信仰のかたちを見出そうとする試み。</p>
<p>新書判 180頁 1260円(本体1200円) 2000年 4-400-54261-0</p>

<p>シュライエルマッハー</p> <p>近代神学の父 〈新書262〉</p> <p>B. A.ゲリッシュ著 松井 陸訳</p> <p>弁証法神学の批判から冷遇されて久しいシュライエルマッハーを、著者は宗教改革の遺産の継承者としての主張を示して、その再評価を強く迫る。</p>
<p>新書判 128頁 945円(本体900円) 2000年 4-400-34262-X</p>

<p>教会と同性愛</p> <p>互いの違いと向き合いながら 〈新書263〉</p> <p>A.ブラッシュ著 岸本和世訳</p> <p>同性愛への早急な断罪を退け、同性愛批判の聖書テキストを丁寧に吟味し、人間の性の真摯に考察の上、教会の中の真実な対話と対応を勧める。</p>
<p>新書判 140頁 1050円(本体1000円) 2001年 4-400-44263-2</p>

〈オ〉＝オンデマンド・ブック、〈新セ〉＝新教セミナーブック
 〈新コ〉＝新教コインノニア、〈新ア〉＝新教ックス

美しい少年・ナザレのイエス

西阪 盾作 渡辺禎雄画

ローマ帝国の圧制のもと神の平和に思いを巡らす少年イエスを、福音書の記述をもとに豊かな想像力を駆使して描く。カラー型染版画 4 葉。

B5変型判 104頁 1995円(本体1900円)
 1982年 4-400-73752-7

子どもたちへの手紙

C. S. ルイス著 中村妙子訳

ルイスのもとには世界中から『ナルニア国物語』の質問が寄せられていた。ルイスが死の直前まで書き続けた返事から 99 通を厳選。

46判 199頁 2310円(本体2200円)
 1986年 4-400-62353-X

神さまの子どもたちへ

子どもと共に聞く日曜の福音 A 年

松浦 謙著

カトリック教会の典礼暦（A 年）に沿って主日礼拝に読まれる福音書を、分かりやすく解説。1 年間の子ども向け説教案を併載、用語解説付き。

46判 247頁 1785円(本体1700円)
 2002年 4-400-52726-3

神さまの子どもたちへ 2

子どもと共に聞く日曜の福音 B 年

松浦 謙著

カトリック教会の典礼暦（B 年）に沿って主日礼拝に読まれる福音書を、分かりやすく解説。1 年 57 回分の子ども向け説教案を併載、典礼解説付き。

46判 247頁 1785円(本体1700円)
 2002年 978-4-400-52737-4

神さまの子どもたちへ 3

子どもと共にきく日曜の福音 C 年

松浦 謙著

カトリック教会典礼暦に沿って福音箇所（ルカ福音書中心）と主題句を説明。子ども向け説教教案を紹介、教派を問わず CS の教材として最適。

46判 288頁 1890円(本体1800円)
 2003年 4-400-52751-4

いのちの時間

いのちの大切をわかちあうために

B. メロニー著 M. イングベン絵 藤井あけみ訳

動植物を通して、いのちの「始まり」と「終わり」、そしてこの二つに挟まれた「生きる時間」について語った生命の神秘の絵本。

A5変判 40頁 1575円(本体1500円)
 1998年 4-400-42036-1

ねことふしぎなぶどう酒

いえすさまと小さな動物たち 2

N. バターワース著 M. インクベン作画

好評シリーズその 2。カナの婚宴の様子を屋根の上から眺めていた好奇心旺盛な猫。猫の目が見たイエス様の奇跡の真実とは？

A5変判 32頁 968円(本体921円)
 1989年 4-400-60808-5

ふしぎなたまごのおはなし

M. シュロースマッパー／I ギグー作 山本真司訳

イースターの季節、うさぎたちは王様のためにとびきり素敵なたまごを探して大忙し。すると黒いめんどりの生んだ不思議なたまごを見つける。

A4変型 32頁 1470円(本体1400円)
 1999年 4-400-60812-3

イースターブック

M. ルター著 R. ベイントン編 中村妙子訳

ユニークなキリスト史家ベイントンが、ルターの福音書に関する説教を編纂。十字架に向かって旅するイエスの苦難と死の意味を的確に示す使信。

B5変型 130頁 1785円(本体1700円)
 1993年 4-400-73756-X

キリスト伝説物語 12 話

梅染信夫翻案

アルタバン、靴屋のマルチン、ナルニア物語等、親しみ深い古今東西のキリスト伝説物語 12 篇を精選・小学校低学年～中学生への読み聞かせに。

46判 184頁 1575円(本体1500円)
 1997年 4-400-52435-3

もう一人の博士

V. ダイク著 岡田 尚訳 佐藤 努画

クリスマス劇で親しまれる「もう一人の博士」とボニファティウスのドイツ伝道「最初のクリスマス・ツリー」の完訳。

B5変型 104頁 1575円(本体1500円)
 1983年 4-400-73753-5

森のサンタクロース

E. シュミット作画 中村妙子訳

いつも冬眠中で、まだサンタのおじさんに会ったことのないヤマネのグリスは、今年のクリスマスこそは起きていようと決心をする……。

B5変型 32頁 1260円(本体1200円)
 1990年 4-400-60809-3

マリア

〈聖書に見る女性たち〉

M. アレックス著 R. イムホフ画 友枝久美子訳

デンマークの絵本「聖書に見る女性たち」シリーズの第 1 冊。受胎告知から宮詣でまでの物語が、現代フランス童画界の第一人者の筆によって展開。

A4変型 32頁 1260円(本体1200円)
 1988年 4-400-60802-6

ル ツ

〈聖書に見る女性たち〉

M. アレックス著 A. ルアーン画 矢田由香子訳

「聖書の見る女性たち」シリーズの第 2 冊。すべての人に愛され敬慕されるルツの物語を、現代ス페인画壇の巨匠が叙情的に描き出す。

A4変型 32頁 1260円(本体1200円)
 1988年 4-400-60803-4 僅少

もみの木

アンデルセン著 NE バーカート絵 中村妙子訳

中村妙子の名訳を、現代アール・デコの旗手バーカートの写実性可憐な挿絵で彩る、深い余韻が残るクリスマスの物語。大人から子どもまで。

A5変 48頁 1575円(本体1500円)
 1984年 4-400-62336-X



旧約聖書物語

H. ニーバー著 中村妙子訳

イスラエルの民に臨んだ神の摂理：天地創造、律法、約束の地、王国の盛衰、メシアの侍望等、旧約聖書の物語を巧みな構想で中学生に語る。

B6判 172頁 693円(本体660円)
 1960年 4-400-73708-X

私たちのキリスト

中・高校生のマルコ福音書研究

蓮見和男著

中高生のために・マルコによる福音書を、忠実に章節を追いながら克明にわかりやすく講解し、イエスの生涯とその福音を鮮明に伝える。

B6判 170頁 840円(本体800円)
 1981年 978-4-400-73711-7

こども・青年

私たちの『使徒行伝』増補版

土戸 清著

「使徒行伝」全体を章節を追って克明に講解。キリストの福音を全世界に伝えようとしたペテロ、パウロらの苦難と勝利の歩みを語る。中高生向き。

B6判 200頁 1050円(本体1000円)
 2001年 4-400-73726-8/73726-X

私たちの信仰告白

K. シェンケル他著 蓮見和男／蓮見幸恵訳

スイス改革派教会が若い世代のために編んだテキスト。第 1 部はハイデルベルク信仰問答を骨格とした問答形式、第 2 部は信仰と生活を考える。

B6判 120頁 945円(本体900円)
 1983年 4-400-73724-1

私たちの救い主

中・高校生のルカ福音書研究

蓮見和男著

イエスの生涯を記述して神の救いの業の成就を証言し、福音の普遍性、世界性を強調したルカによる福音書を青少年のために丹念に講解。

B6判 150頁 1050円(本体1000円)
 1985年 4-400-73725-X

私たちの『創世記』

今橋 朗著

中・高生のために「創世記」全体（天地創造からヤコブの死まで）をくわしく興味深く講解しながら、人間を救いへと導く神の摂理について説明。

B6判 140頁 714円(本体680円)
 1967年 978-4-400-73715-5



GOOD NEWS 新約聖書編

キリスト教スタディーブックシリーズ 1

関西学院大学神学部監修 福島 旭著

初めて聖書に接する中高生に向けて作られたワークブック。中学で教鞭をとる筆者の工夫満載の内容で自然に聖書に興味がわき知識が身につく。

B5判 140頁 960円(914円) 2008年 978-4-400-51751-1

〈オ〉 = オンデマンド・ブック、〈新セ〉 = 新教セミナーブック 〈新コ〉 = 新教コイノニア、〈新ブ〉 = 新教ブックス

EXODUS（エクソダス）旧約聖書

キリスト教スタディーブックシリーズ2

福島 旭著

初めて旧約聖書に向き合う中高生に、興味を持続しながら読み進めてもらう工夫が満載。知識偏重ではなく、考えながら自主的に学ぶ姿勢を応援。

B5判 160頁 1113円(本体1060円)
2009年 978-4-400-51752-8

* BibleChallenge(バイブルチャレンジ) 1

キリスト教スタディーブックシリーズ3

田邊哲朗著

聖書の素晴らしさに会う前に、読むことをあきらめてしまう学生が多いことから、まずは代表的な聖書の箇所を知り、親しむことを勧める。

A5判 72頁 693円(本体660円)
2009年 978-4-400-51754-2

エレメンツ

新約聖書ギリシャ語教本

J. ダフ著 浅野淳博訳

オクスフォード、ケンブリッジ大学新入生必須のギリシャ語翻訳試験のための教本。徹底的に合理化された内容と丁寧な手ほどきで入門者に最適。

B5判 260頁 3990円(3800円)
2008年 978-4-400-11020-0

生きるってなんだ 1

新約聖書に学ぶ

澄田 新著

生きることに疲れ、悩んでいる現代の高校生と共
に現場で悩みながら歩んできた著者の聖書入門。
「イエスってどんな人」「自然の人イエス」他。

A5判 116頁 840円(本体800円)
1997年 978-4-400-51732-0

生きるってなんだ 2

旧約聖書に学ぶ

磯貝晄成著

旧約に登場する人物たちのストーリーから、人間とは何者か、自立や真の豊かさとは何を意味するかを考える。

A5判 116頁 840円(本体800円)
1997年 978-4-400-51733-7

生きるってなんだ 3

総合的に学ぶ

澄田 新／磯貝晄成著

総合的学習の時間に応じる新タイプの聖書科教科書。「人間関係」「福祉活動」「自然環境」「現代医療」「情報社会」「21世紀」の6テーマ。

A5判 110頁 840円(本体800円)
2002年 978-4-400-51736-8

聖書と人間 1

イエスに学ぶ人間像

原 栄作著

「イエスのたとえ話」「イエスの生と死」「イエスに出会った人々」の3部構成。イエスを学び、現代における真実な生き方を探究。

A5判 120頁 630円(本体600円)
1974年 978-4-400-51712-2

聖書と人間 2

旧約に学ぶ人間像

原 栄作著

「創世記と人間」「出エジプト記とモーセ」「旧約の人々」の3部に分け、聖書的人間観を解明、現代青年との対話を通し考察。

A5判 132頁 630円(本体600円)
1975年 978-4-400-51713-9

聖書と人間 3

現代に生きる人間像

原 栄作著

真実と自由と連帯を求め、激変の現代を生きる十代の青年におけるキリスト教倫理入門。巻末に日本近代キリスト教人物史を付す。

A5判 112頁 630円(3800円)
1977年 978-4-400-51714-6

ジュニアのための聖書入門

新版

後藤田典子著

「ほんとうに中学生に読んでもらえる教科書」をめざし、中学校の現役教師が書き下ろした意欲作。CSの教材としても最適。

A5判 100頁 840円(本体800円)
2011年 978-4-400-51737-5

イエスをたずねて

陶山義雄著

多様性、世俗化の時代に、現代人にとってイエスとは誰であるかを青年たちと共に考える。イエスの探求と生き方の密接な関わりを語る。

A5判 112頁 651円(本体620円)
1975年 4-400-51715-2

イエスに出会った一人

久保田純一著

「大切な一人」「共に生きた一人」シリーズの第3冊目。イエスと出会い、その福音をのべ伝えたパウロ、ペテロ、マリアなどの生き様を描く。

A5判 102頁 787円(本体749円)
1995年 4-400-51731-4

イエスの道を行く

聖書地図帖・新約聖書 1

木村栄寿著

イエスの時代のパレスチナの宗教と政治、風土、産業を概説。共観福音書に即してイエスの歩んだ道を、カラー地図・白地図に書き込みながら学ぶ。

B5判 28頁 437円(本体416円)
1986年 4-400-41727-1

生き方を「考える」トレーニング

土井かおる著

宗教嫌いの若者に贈る聖書から入る人生論。「自己」「関係」「愛」「待つこと」「喜び」といったテーマを考える。各章末にトレーニング問題付。

A5判 68頁 892円(本体849円)
2004年 4-400-51738-1

いのちへの道

キリストのかたちなるまで

村上 伸著

生命の畏敬、愛と性、平等の問題を、シュヴァイツァー、バルト、ボンヘッファーの信仰と思想を引用、青年のために解りやすく語る。

A5判 100頁 651円(本体620円)
1984年 978-4-400-51723-8

キリスト教の歴史

斉藤正彦著

イエスの死後、使徒たちの時代から、宗教改革をへて、現代の教会一致の胎動を見るに至るキリスト教2000年の歴史を簡潔にまとめた教会史入門。

A5判 180頁 840円(本体800円)
1991年 978-4-400-21704-6

キリストへのかぎりなき出発

佐伯晴郎著

イエス以前、イエスの時代、イエス以後の3部に分け、高校生・短大生・求道者に、1年間で旧新約聖書の骨子を語る。

A5判 120頁 651円(本体620円)
1983年 4-400-51722-5

現代に生きる人間

神・世界・人

森野善右衛門著

現代に生きる青少年に、真実の人間として生きる道を指し示す、斬新なキリスト教倫理入門。創世記を中心に、自然環境の保全等も考察。

A5判 130頁 924円(本体880円)
1988年 4-400-51726-8

こども・青年

聖書の時間 2

旧約聖書の世界

佐野 昇著

「旧約聖書を学ぶまえに」「律法書の世界」「歴史書の世界」「預言書の世界」「諸書の世界」の5部構成。神話と考古学資料を背景の救済史。

A5判 144頁 693円(本体660円)
1978年 4-400-51718-7

大切な一人

キリスト教学校で聖書を学ぶ

久保田純一著

キリスト教学校に学ぶ人のために、キリスト教学校の歴史と建学精神、礼拝の意味、聖書の知識、イエスの生涯と教会の歴史をわかりやすく説明。

A5判 80頁 693円(本体660円)
1989年 978-4-400-51728-3

地球のみなんと生きる

富坂キリスト教センター編

経済的正義、民族差別、チェルノブイリの子供たちなど、具体的な事例を通して中学校、高校、教会教育の現場で環境問題やいのちの問題を考える。

小B6判 72頁 735円(本体700円)
1998年 978-4-400-52444-1

共に生きた一人

キリスト教学校で旧約聖書を学ぶ

久保田純一著

『大切な一人』の続編。旧約聖書のすべてを1年間で学び・そこから共同体の一員としての人間の在り方を考えていくために。写真、地図多数。

A5判 102頁 840円(本体800円)
1991年 4-400-51729-2

パウロの出発

佐伯晴郎著

どのようにしてパウロは、キリスト教徒を迫害する中でイエスと出会うことになったか。使徒行伝、パウロの手紙を学ぶ。

A5判 120頁 819円(本体780円)
1985年 4-400-51724-1

豊かな生命を求めて

原谷 勉著

高校聖書教科教師として自らの「生」を見失う生徒たちの現実と直面し、それへの真摯な対応の経験をふまえて執筆した教倫理の教科書・資料集。

A5判 106頁 777円(本体740円)
1986年 978-4-400-51725-2

個人著作集

*カール・バルト著作集、ウェスレー著作集、トゥルナイゼン著作集は「神学」に、ブルトマン著作集、松木治三郎著作集、続・黒崎幸吉著作集は「聖書学・聖書注解」に掲載されています。

【植村正久著作集】

時代思潮

〈植村正久著作集 1〉
〈オンデマンド・ブック〉

多岐にわたる植村の論説を日本とキリスト教、人生論、国家と倫理、キリスト教と社会、武士道論などの項目のもと全56編を収録。解説石原謙。

46判 471頁 4830円(本体4600円)
(66年)2005年 4-400-34264-6

時事評論

〈植村正久著作集 2〉
〈オンデマンド・ブック〉

日本の近代化の激動の中で預言者的洞察をもって発表された、内外の政治、教育、ジャーナリズム、宗教などに関する論評120編。解説大内三郎。

46判 468頁 4830円(本体4600円)
(66年)2005年 4-400-34265-4

文学

〈植村正久著作集 3〉
〈オンデマンド・ブック〉

文学評論、翻訳など、植村の優れた文学者としての一面を伝える71編。この多面的な巨人がいかにか詩的精神に富んでいたかを示す。解説斎藤勇。

46判 490頁 4830円(本体4600円)
(66年)2005年 4-400-34266-2

神学思想

〈植村正久著作集 4〉
〈オンデマンド・ブック〉

日本神学史上の開拓的な働きの中から、代表作『真理一斑』ほか、新神学問題、キリスト論論争などをめぐる論考を収録。解説熊野義孝。

46判 526頁 4830円(本体4600円)
(66年)2005年 4-400-34267-0

信仰と生活

〈植村正久著作集 5〉
〈オンデマンド・ブック〉

キリスト教入門書『福音道しるべ』など、福音の教会主義に立って日本人の生活に密着した信仰を説こうと試みた宣教的文書類。解説大内三郎。

46判 520頁 4830円(本体4600円)
(66年)2005年 4-400-34268-9

教会と伝道

〈植村正久著作集 6〉
〈オンデマンド・ブック〉

「日本伝道論」をはじめとして、教会の自立、内外協力、教会教育などを論じる。今回「教会の合同」を全文収録した。解説大内三郎・土肥昭夫。

46判 528頁 4830円(本体4600円)
(67年)2005年 4-400-34269-7

説教

〈植村正久著作集 7〉
〈オンデマンド・ブック〉

雄弁から遠い訥々たる口調ながら、徹頭徹尾福音を語り、会衆の魂を激しく揺さぶった植村の説教。霊的迫力にあふれた63編を収録。解説山谷省吾。

46判 526頁 4830円(本体4600円)
(67年)2005年 4-400-34270-0

【高倉徳太郎著作集】

形成期の高倉神学

〈高倉徳太郎著作集 第1巻〉
〈オンデマンド・ブック〉

「キリストによれる価値の創造」「自我を徹して恩寵へ」等の神学小論文と、自伝的な「祝福せらるるまで」など、高倉神学の形成過程を辿る。

46判 405頁 4515円(本体4300円)
(64年)2005年 4-400-34271-9

確立期の高倉神学

〈高倉徳太郎著作集 第2巻〉
〈オンデマンド・ブック〉

代表作「福音的キリスト教」ほか「恩寵と真実」「福音的教会観」など、高倉が日本の教会の革新を祈りつつ書いた大小の論考を収録する。

46判 482頁 4515円(本体4300円)
(64年)2005年 4-400-34272-7

聖書の宗教：人と思想

〈高倉徳太郎著作集 第3巻〉
〈オンデマンド・ブック〉

「ヨブ記の宗教」「イザヤの信仰」「イエスの教訓における救済思想」「ルターの根本思想」ほか植村正久論など、聖書と先達に学んだ軌跡。

46判 438頁 4515円(本体4300円)
(64年)2005年 4-400-34273-5

説教

〈高倉徳太郎著作集 第4巻〉
〈オンデマンド・ブック〉

「恩寵と生命」「祈祷の人イエス」「霊魂の目醒め」「キリスト者の祝福」など、日本の教会に遺された記念碑的遺産として聳える47編の説教。

46判 456頁 4515円(本体4300円)
(64年)2005年 4-400-34274-3

聖書講義・ロマ書

〈高倉徳太郎著作集 第5巻〉
〈オンデマンド・ブック〉

1924-26年および28-30年の2度にわたって東京神学社で行ったロマ書講義をすべて収録。神の主権、義認と聖化に関する高倉の信仰の精髓。

46判 494頁 4515円(本体4300円)
(64年)2005年 4-400-34275-1

【鈴木正久著作集】

1938～1951年

〈鈴木正久著作 1〉

キリストの良き証人として、日本の教会の指導者として敬愛された元日本キリスト教団総会議長鈴木正久牧師の初期の説教・随想・論説を網羅。

46判 520頁 2940円(本体2800円)
1980年 4-400-50040-3

1952～1960年

〈鈴木正久著作 2〉

1950年代、牧師であることの光栄ある使命に生き、日本における自立的・主体的な教会の課題を徹底的に追求する中から生まれた発言。

46判 480頁 2940円(本体2800円)
1980年 4-400-50041-3

1961～1969年

〈鈴木正久著作 3〉

1960年代教会と歴史の必然にうながされて、日本キリスト教団を中心とする日本の教会の状況の前面に躍り出る。折り、告白、主張、議論の足跡。

46判 456頁 2940円(本体2800円)
1980年 4-400-50042-X

【熊野義孝全集】

聖書講解下

〈熊野義孝全集 2〉

「ガラテヤ書研究」他、パウロの手紙と関連文書の講解を収録。建徳のかつ堅牢な注解の基礎作業の上に、パウロの福音的な使信の全貌を解明。

A5判 560頁 5250円(本体5000円)
1978年 4-400-10026-X

教会と文化

〈熊野義孝全集 9〉

「キリスト教倫理入門」「キリスト教の特異性」等の単行本の他、ヒューマニズムと文化、宗教を考察した広い視野からなる神学的文化論を収録。

A5判 506頁 5775円(本体5500円)
1981年 4-400-10026-X

別巻 I 神学論

1. 聖書関係論文、2. 神学論考(「歴史主義の問題」「弁証法的神学における神学的諸問題」等20篇)、3. 人と神学(ルター、カルヴァン、バルト)。

A5判 490頁 5040円(本体4800円)
1984年 4-400-30037-4

別巻Ⅱ 信仰論

1. 説教(12篇)、2. 教会生活と伝道(14篇)、3. 自著、読書について(15篇)、4. 基督に生きる人々(10篇)、5. 人物(9篇)からなる人間味溢れる内容。

A5判 392頁 5040円(本体4800円)
1984年 4-400-30038-2

【岡村民子著作集】

岡村民子著作集 1

聖書学者渡辺善太が体系化した聖書正典論を継承展開。「信仰の甘えの暴露」(78年)と「証言者の主体をして賭けさせる歴史の主」(2000年)。

46判 393頁 4200円(本体4000円)
2001年 4-400-10064-2

岡村民子著作集 2

カトリックとプロテスタントの相違を解明する「聖典としての聖書」、特殊啓示の問題を追求する「聖書各巻のかけがえのなさ」を収録。

46判 450頁 4200円(本体4000円)
2001年 4-400-10065-0

岡村民子著作集 3

正典の形態的解釈原論の試みである「聖書解釈試論」、聖書正典における配列順序における一貫的理解を目指す「聖書を貫く救済史観」を収録。

46判 410頁 4200円(本体4000円)
2001年 4-400-10066-9

岡村民子著作集 4

「旧約聖書概論」(52年)、「聖書における人間の主体性」(69年)を収録。創造主の神言的規範性に対する主体の触発を論じる。

46判 500頁 4200円(本体4000円)
2001年 4-400-10067-7

岡村民子著作集 5

「対話の場としての正典」(71年)、「聖書の文脈においてのひびきあい」(92年)および「聖書66巻の文脈的模索」(書き下ろし)を収録。

46判 400頁 4200円(本体4000円)
2002年 4-400-10068-5

【成 錫憲著作集】

死ぬまでこの歩みで

〈成錫憲著作集 1〉
小杉尅次訳

3・1 運動への参与、関東大震災下の死との直面、戦時下共産主義体制下での苦難、民主化闘争体験と、その生涯が生き生きと平明に語られる。

46判 444頁 3262円(本体3106円)
1991年 4-400-52601-1

新しい時代の宗教

〈成錫憲著作集 4〉
森山浩二訳

安心立命の源としての宗教ではなく、時代に対して良心の声をあげうる宗教こそが、新しい時代の宗教たりうる。韓国の預言者の透徹した宗教論。

46判 320頁 3990円(本体3800円)
1994年 4-400-52605-4

シアル革命の夢

〈成錫憲著作集 8〉
高崎宗司監訳

北に生まれ、共産主義の弾圧を受け韓国に逃げざるをえなかった著者。南北の平和統一はその生涯の夢、課題であった。南北平和統一論の集大成。

46判 274頁 3262円(本体3106円)
1992年 4-400-52603-8

考える民でこそ生きられる

〈成錫憲著作集 9〉
仁科健一訳

政治体制・法体系・経済構造も、無限の可能性をばらむ民衆を中心にこそ意味を持つものとなる。草の根として主張する人間としての民衆論。

46判 260頁 3058円(本体2912円)
1992年 4-400-52602-X

【福田正俊著作集】

神学論文集

〈福田正俊著作集 2〉

高倉徳太郎、カール・バルト、宗教改革の神学を視座に教会形成に努めた著者の思索と祈りの結晶、その教会論の集大成。

46判 472頁 4077円(本体3882円)
1994年 4-400-50062-4

聖書研究・エッセイ集

〈福田正俊著作集 3〉

名著「主の祈りーキリスト教の小さな学校」、「ピリビ書研究」の他、エレミヤ、ヨブの省察と小説教、その他エッセイ、バルト訪問記などを収録。

46判 480頁 4077円(本体3882円)
1994年 4-400-50063-2

【増田 孝著作集】

人生と宗教と教育

〈増田孝著作集 1〉

1935年北九州・折尾に、キリスト教信仰を柱とする実業専修の私学校を設立、以来55年間ユニークな女子教育を実践してきた志を訴える論説。

A5判 318頁 3057円(本体2911円)
1991年 4-400-50087-X 僅少

学園創設とその後の歴史

苦難と恩寵 〈増田孝著作集 2〉

1935年北九州・折尾に誕生した簿記専門学校が、地方性と独自性を持つ折尾女子学園へと発展を遂げて行く足跡。聖書に固く立つ教育の本質を語る。

A5判 320頁 3057円(本体2911円)
1992年 4-400-50088-8 僅少

自伝

〈増田孝著作集 3〉

キリスト教主義に根ざした独自の女子教育を貫いてきた著者の90年余の生涯の回顧。生い立ち、修業時代、そして女子教育の長い道のりを語る。

A5判 176頁 3057円(本体2911円)
1995年 4-400-50089-6 僅少

日記・書簡・思い出の人々

〈増田孝著作集 4〉

キリスト教女子教育一筋に歩んだ生涯の軌跡を、毎年末に綴られた総括的反省と、数々の出会いの思い出に残る人物像の記録。

4-400-50090-XA5判 300頁 3057円(本体2911円) 1993年 僅少

【寺田 博著作集『恩寵』】

イザヤ書

〈寺田博著作集『恩寵』3〉

飯田吾妻町教会牧師としてイザヤの精神を受け継ぎ、イザヤ書講解を語り続けて『恩寵』誌に発表した旧約預言者の発言。51篇を収録。

A5判 490頁 5775円(本体5500円)
1989年 4-400-10080-4 僅少

ローマ書

〈寺田博著作集『恩寵』4〉

信州飯田の恩寵学堂での毎月の講壇でロマ書を繰り返し講じた中から、ロマ書学道8章私訳と講解23篇、ロマ書講解1章～12章31篇他を収録。

A5判 458頁 5775円(本体5500円)
1988年 4-400-10081-2 僅少

神に信じる

〈寺田博著作集『恩寵』5〉

聖書の原文を厳密に読んで、「神に信じる」としか表現できない〈聖書本来の信仰の独自性〉を旧約聖書全体にわたって講解。草稿から再構成。

A5判 368頁 4200円(本体4000円)
1988年 4-400-10082-0 僅少

聖書学道

〈寺田博著作集『恩寵』6〉

50年にわたる聖書学道から生まれた「隠れたる現実と隠れたる現実人」、「聖書の1方向を見出す」等と『恩寵』誌から編纂した「求道ノート」他

A5判 334頁 3150円(本体3000円)
1989年 4-400-10083-9

【宮本武之助著作集】

上巻

〈宮本武之助著作集〉

日本神学校、東京神学大学で宗教哲学を講じ、東京女子大学学長、フェリス女学院院長を歴任した著者のキリスト教倫理学、宗教哲学研究の集大成。

A5判 404頁 5096円(本体4853円)
1992年 4-400-10096-0 僅少

下巻

〈宮本武之助著作集〉

20世紀プロテスタント神学者の文化観を論じた労作「キリストと文化」、教育者としての多年の経験に基づく「学校教育とキリスト教」他、収録。

A5判 510頁 5096円(本体4853円)
1992年 4-400-10097-9 僅少

書名索引

*は2010年2月以降の新刊書です。

あ

愛 75
愛する勇氣 79
愛せる自由をください 79
愛と自由について 104
愛のしるし 85
愛の勝利の輪 108
愛知のキリスト教 97
アイデンティティへの侵略 56
アウグスティヌス 106
アガペーとエロース1 17
アガペーとエロース2 17
アガペーとエロース3 17
芥川龍之介の遺書 100
悪の意味 19
悪魔の手紙 87
アジア・エキュメニカル運動史 91
アジアのキリスト教の展望 96
アジアの地下水 55
アジアの風に吹かれて 56
新しい時代の宗教 118
新しい聖書の学び 66
新しいライフスタイル 110
新しく生きる道 24
あなたの子どもは大人になれるか 54
あなたの日曜日 83
*あなたはあなたでいい 74
あなたはどう生きるか 83
あなたはどんな修行をしたのですか? 48
あなたはむさぼってはならない 59
あのお方は誰だったのですか 83
アブラハムの神 75
アブラハム物語を読む 57
アメリカ教会の現実と使命 43
アメリカ南部バプテテスト連盟と歴史の審判 90
アメリカ・キリスト教史 88
アメリカの戦争と宗教 49
アメリカン・ボード宣教師文書

93

アメリカンボードと同志社 88
アモス書・ホセア書を読む 59
嵐の中の教会 108
嵐を静めるキリスト 79
有島武郎研究 100
ある平和主義者の回想 95
荒れ野の旅に先立つ主 80
アンセルムスの神学 18

い

イースターブック 112
イエシュア 63
イエス (C. S. ソン) 22
イエス (クロッサン) 62
*イエス運動 61
イエスが生きた世界 70
イエス・キリストその教会 22
イエス・キリストの道 39
イエス/原始キリスト教 69
イエス伝詩集・信仰詩集 100
イエスと新約聖書の教会 73
イエスとパウロ イスラエルの子 62
イエスと非暴力 48
イエスについて何を知りうるか 71
イエスに出会った一人 114
イエスの言葉と現代 77
イエスの裁判 63
イエスの実像と虚像 77
イエスの死の意味 62
イエスの十字架の意味 63
イエスの政治 49
イエスの生と死 上巻 64
イエスの生と死 下巻 64
イエスの生涯 (水谷昭夫) 101
イエスの生涯 I (パークレー) 106
イエスの生涯 II (パークレー) 106
イエスの宣教 63
イエスの宣言 74
イエスの譬え 63
イエスのたとえ話 108
イエスの弟子たち 111
イエスの弟子とは誰か 71
イエスの働きと言葉 63
イエスの復活とその福音 67
イエスの復活の意味 63
*イエスの道につながって 74
イエスの道を行く 115
イエスは生きておられる 107
イエスをたずねて 114
生き生きと農業をするための勇氣 55
生き方を「考える」トレーニング 115
生きるってなんだ1 114
生きるってなんだ2 114
生きるってなんだ3 114
生ける主に従う 34
*イサクの神、ヤコブの神 75
イザヤ書 (寺田博) 119
イザヤ書 II (DSB) 61
石を取り除け 109
偉大なる奇跡 87
痛みの問題 87
いちばん大事にすべきことは何か 82
*一本の道 94
井上良雄研究 92
いのちといのちの出会い 108
いのちの歌 99
いのちの継承 111
いのちの泉 40
いのちの神 42
いのちの時間 112
*命の光の中を歩む 74
いのちの水は流れて 86
いのちの倫理を考える 52
いのちへの道 115
祈り (長崎巍) 47
祈り (バルト) 107
祈りと慰めの言葉 103
祈りについて 26
祈の友召天記 I 86
祈の友召天記 II 86
祈りの花束 82
いばらに薔薇が咲き満ちる 23

井深梶之助宛書簡集 93
 今、教会を考える 45
 いやしから救いへ 53
 癒しと助けを求める祈り 81
 岩手靖国違憲訴訟戦いの記録
 51
 インドネシア教会の宣教と神学
 42

う

ウィクリフ 27
 *ヴェーバーとピューリタニズ
 ム 18
 植村環著作集 2 84
 植村環著作集 3 85
 植村正久(佐藤敏夫) 93
 植村正久(京極純一) 106
 植村正久著作集 1 116
 植村正久著作集 2 116
 植村正久著作集 3 116
 植村正久著作集 4 116
 植村正久著作集 5 116
 植村正久著作集 6 116
 植村正久著作集 7 116
 植村正久論考 92
 ウェストミンスター信仰基準
 109
 ウェストミンスター信仰告白講
 解 110
 ウェスレー著作集 3 40
 ウェスレー著作集 4 41
 ウェスレーと聖化 41
 ウェスレーの聖霊の神学 41
 内村鑑三不敬事件 93
 美しい少年・ナザレのイエス
 112
 *海と灯台の本 111
 うめき 75

え

栄光の重み 87
 *永遠の腕のもとに 87
 永遠回帰の神話と終末論 21
 EXODUS(エクソダス)旧約聖
 書 114
 エクレシアの探求 45
 エズラ記・ネヘミヤ記・エステ
 ル記(DSB) 60
 エゼキエル書(DSB) 61
 江原萬里・祝 95

エマオへの旅 100
 エレミヤ書(ケンブリッジ旧約
 聖書註解) 58
 エレメンツ 114

お

大いなる時の始まり 107
 大儀見元一郎とその時代 93
 岡村民子著作集 1 118
 岡村民子著作集 2 118
 岡村民子著作集 3 118
 岡村民子著作集 4 118
 岡村民子著作集 5 118
 沖繩から天皇制を考える 51
 沖繩にこだわりつづけて 新版
 51
 起きよ、光を放て 85
 幼子の救い 23
 小塩元神学論集 23
 *おりておいで! 56
 尾張名古屋のキリスト教 97
 終りの中に、始まりが 39
 恩寵と類比 34
 女の語る神・男の語る神 42

か

カール・バルトと現代 33
 カール・バルトと反ナチ闘争 下
 巻 34
 カール・バルトと反ナチ闘争 上
 巻 34
 カール・バルトとユダヤ人問題
 34
 カール・バルトの生涯 改訂新
 版 34
 カール・バルトのローマ書研究
 34
 カール・バルト『和解論』にお
 ける復活 35
 改革者の祈り 103
 改革神学の展望 27
 改革派カテキズム日本語訳研究
 94
 改革派神学の光と影 27
 改革派説教学ノート 46
 回想 黒崎幸吉・光子 95
 解放の歌 77
 解放の出来事 58
 解放への巡礼 80
 科学と知恵 39

科学技術とキリスト教 55
 賀川豊彦 92
 賢い悪魔 84
 合本 世の光キリスト・世の命キ
 リスト 78
 悲しみみつめて 87
 カナダ合同教会の挑戦 52
 神が来られるなら 108
 神・キリスト・悪 40
 神さまのおとずれ 83
 神さまのこどもたちへ 112
 神さまのこどもたちへ 2 112
 神さまのこどもたちへ 3 112
 神と人間との対話 87
 神に信じる 119
 神認識と神奉仕 32
 神の国の証人ブルームハルト父
 子 35
 神の言葉 I /1 28
 神の言葉 I /2 28
 神の言葉 II /1 28
 神の言葉 II /2 28
 神の言葉 II /3 28
 神の言葉 II /4 29
 神の言葉と教会 41
 神の言としてのコヘレト 59
 神の言葉の神学 34
 神の盛大なる晩餐会 80
 神の到来 39
 神の和の神学入門 20
 神は愛なり 102
 神は見てよしとされた 85
 神への然り、カイザルへの否
 50
 神への問い 20
 神を考える 43
 神をめぐる対話 20
 神を呼ぼう 104
 カラー版聖書大事典 16
 からだの救い 23
 ガラテア人への手紙(佐竹明)
 66
 ガラテヤ・エペソ書(カルヴァ
 ン) 68
 ガラテヤ書・エペソ書(連見和
 男) 72
 ガラテヤ書の神学 70
 ガラテヤ人への手紙(原口尚彰)
 66
 ガリラヤへ行け 64

*カルヴァンから学ぶ信仰の筋
 道 26
 カルヴァンの『キリスト教綱要』
 を読む 26
 カルヴァンの神学 27
 カルヴァンの神学と霊性 26
 カルヴァン神学論文集 27
 カルヴァン 霊も魂も体も 26
 カルヴァン 歴史を生きる改革
 者 26
 河原の教会にて 45
 考える民でこそ生きられる
 118
 韓国から見た日本 96
 韓国キリスト教の受難と抵抗
 96
 韓国と日本の間で 96
 韓国の民衆宗教とキリスト教
 96
 韓国民主化闘争資料集 96
 ガンを知らされた牧師先生 84

き

生一本のキリスト教 100
 技術社会と信仰 55
 北国の理想 50
 希望の神学 39
 金教臣の信仰と抵抗 96
 旧新約聖書神学辞典 16
 旧日本基督教教会試論 91
 旧約研究 73
 旧約詩編の文献学的研究 58
 旧約聖書に親しむ I 57
 旧約聖書に親しむ II 57
 旧約聖書の時代 106
 旧約聖書の信仰の真髄 57
 旧約聖書のメッセージ 57
 旧約聖書の預言と黙示 57
 旧約聖書物語 113
 教会教育による教会形成 45
 教会史綱要 88
 教会であること 44
 教会堂建築(第2版) 44
 教会と核武装 50
 教会と国家 50
 教会と地域福祉実践 54
 教会と同性愛 110
 教会の改革と形成 107
 教会の告白と実践 45
 教会の信仰告白 32

教会の性差別と男性の責任 43
 教会の洗礼論 32
 教会の本質 36
 教会論上 44
 教会論下 44
 共観福音書 上 68
 共観福音書伝承史 I 69
 共観福音書伝承史 II 69
 共観福音書の社会科学的注解
 64
 教義学要綱 32
 教義学論文集 中 27
 教義学論文集 下 28
 教師としてのイエス 71
 今日、福音の証しに召されて
 108
 清らかな鈴の音を 108
 ギリシャ人には愚かなれど 20
 キリストと神話 103
 キリストにならいて《改訂版》
 81
 キリストに従う 36
 キリストの王権 105
 キリストの現実に生きて 36
 キリストの証人ヨブ 33
 キリストの復活事件と教会 22
 キリストの平和 50
 キリストの来臨 107
 キリストへのかぎりなき出発
 115
 キリストへの信従 22
 キリストをあなたに 80
 キリスト教家庭教育の展開 53
 キリスト教教育の現代的展開
 53
 キリスト教綱要抄 27
 キリスト教綱要 第1篇・第2
 篇 25
 キリスト教綱要 第3篇 26
 キリスト教綱要 第4篇 26
 キリスト教国アメリカ再訪 49
 キリスト教史 上巻 88
 キリスト教史 下巻 88
 *キリスト教思想史 I 17
 キリスト教神学概論 20
 キリスト教的生 I 31
 キリスト教的生 II 31
 キリスト教本質論に関する一考
 察 22
 キリスト教と人間形成 41

*キリスト教と民主主義 47
 キリスト教の歩み I 107
 キリスト教の歩み II 107
 基督教の起源 下 89
 キリスト教の教師 25
 キリスト教の教理 32
 キリスト教の修練 25
 キリスト教のスピリチュアリテ
 イ 88
 キリスト教の精髓 87
 キリスト教の歴史 115
 キリスト教倫理 I 105
 キリスト教倫理 II 105
 キリスト教倫理 III 105
 キリスト教倫理 IV 106
 キリスト教倫理学総説 I /1
 32
 キリスト教倫理学総説 I /2
 32
 キリスト教倫理学総説 II /1
 32
 キリスト教倫理学総説 II /2
 32
 キリスト教倫理の未来 108
 キリスト者と福祉の心 54
 キリスト者の完全 附・伝記
 104
 キリスト信仰と服従の道 110
 キリスト伝説物語 12話 112
 キリスト論(清水義樹) 22
 キリスト論(ボンヘッファー)
 36
 キリスト論要綱 22
 岐路に立つ 109
 近代キリスト教思想史 I 18
 近代の神学 18
 近代プロテスタント思想史
 18
 近代日本のキリスト教と女性た
 ち 93
 近代日本の形成とキリスト教
 111
 近代文芸とキリスト教 101

く

空虚な墓 キリスト者の兵役
 105
 GOOD NEWS 新約聖書編
 113
 苦難と栄光の主 77

グノーモン 65
 熊野義孝全集 2 117
 熊野義孝全集 7 (教義学上) 21
 熊野義孝全集 8 (教義学下) 21
 熊野義孝全集 9 117
 熊野義孝全集 別巻 I 117
 熊野義孝全集 別巻 II 118
 暗い谷間の賀川豊彦 92
 クリスマスの奇蹟 81

 け

荊冠の神学 21
 啓示・教会・神学 福音と律法 104
 激動のドイツと教会 90
 権威と服従 92
 原始キリスト教の心理学 61
 現存する神 108
 現代アメリカ神学思想 21
 現代教義学総説 20
 現代キリスト教講話 105
 現代キリスト教倫理 増補改訂版 36
 現代神学の最前線 21
 現代神学の論理の転換 25
 現代世界と宗教学 23
 現代に生きる思想 24
 現代に生きる人間 115
 現代に聖書を読む 74
 現代に聖書を読む 2 74
 *現代に聖書を読む 3 75
 現代の終末論とフェミニズム 40
 現代の宣教と聖書解釈 45
 現代の宣教と伝道 45
 現代プロテスタンティズムの政治思想 40
 原典 現代中国キリスト教資料集 91
 現場からの道 56
 現場の神学 21
 原理主義 48

 こ

行為と存在 35
 講解説教 エペソ人への手紙 79
 講解説教 ガラテヤの信徒への手紙 78

講解説教 降誕・復活 78
 講解説教 コリント人への第一の手紙 78
 講解説教 コリント人への第二の手紙 79
 講解説教 山上の説教 78
 講解説教 ペテロの第一の手紙 79
 高原の記録 86
 高校生と学ぶ山上の説教 110
 高校生と学ぶ使徒信条 109
 高校生と学ぶ十戒 109
 降誕 105
 公同書簡の神学 70
 *幸福のレシビ 53
 黒人霊歌とブルース 102
 告白する教会を求めて 45
 告白と抵抗 37
 ここに教会は立つ 78
 心に残るキリスト教のお葬式とは 46
 心の宗教哲学 23
 心の美術館 98
 心の病いとその救い 53
 心を見つめる教育 53
 ゴスペルエッセンス 83
 ゴスペルスピリット 83
 ゴスペルフォーラム 83
 子育てを見直す 110
 古代イスラエル預言者の思想的 世界 59
 古代教会の信仰告白 17
 古代キリスト教思想家 18
 古代キリスト教探訪 89
 古代ユダヤへのタイムトラベル 64

答えをさがして 76
 国家の暴力について 32
 言葉と水とワインとパン 47
 ことばによる闘い 49
 ことばは光 1 57
 ことばは光 2 57
 子どもたちへの手紙 112
 こどもの苦しみと喜び 54
 こどものこころ 54
 こどもの信仰と教会 54
 このあかるさのなかへ 99
 この日言葉をかの日に伝え 81
 この世的に生きるキリスト者 38

子ブルームハルトの生涯と使信 90
 孤憤のひと 柏木義円 93
 コリント前書 (カルヴァン) 68
 コリント後書 (カルヴァン) 68
 コリント信徒への手紙を読む 65
 コリント人への第一の手紙 (蓮見和男) 72
 コリント人への第二の手紙 (蓮見和男) 72
 コリント前書の学び (西川博彬) 79
 コンテクストの中の神学 34

 さ

罪責を担う教会の使命 45
 *幸いへの招き 74
 サタンが稲妻のように落ちるの が見える 21
 サタンとの対話 86
 差別をめぐって人間を考える 53
 サムエル記 (DSB) 58
 サムエル記 (ケンブリッジ旧約聖書註解) 60
 サムエル記を読む 58
 山上の煙 76
 山上の説教 78
 三代目のキリスト教 84
 賛美歌にあった「君が代」 46
 三位一体と神の国 39
 三位一体の神 34
 三位一体論的神学の可能性 20

 し

シアル革命の夢 118
 幸せはここに 80
 C. S. ルイスとともに 90
 C. S. ルイス評伝 90
 椎名麟三論 100
 死から生へ 90
 司教と貧者 89
 死刑囚の母となって 47
 *自殺者の遺族として生きる 44
 詩人イエス 100
 自然の世界とキリスト教 55

思想の杜 91
 下町の主の証人として 51
 十戒 (パークレー) 24
 十戒 (シュタム/アンドリュウ) 107
 十戒の倫理と現代世界 24
 使徒行伝 上巻 (荒井献) 65
 使徒行伝 上 (カルヴァン) 68
 使徒行伝 下 (カルヴァン) 68
 使徒行伝 (蓮見和男) 71
 使徒言行録の神学 70
 使徒信条講解 109
 使徒的宣教とその展開 105
 使徒パウロ 65
 使徒パウロとその神学 72
 死人の復活 33
 死ぬまでの歩みで 118
 死の意味 19
 詩の喜び 詩の悲しみ 99
 詩篇 I (カルヴァン) 59
 詩篇 2 (カルヴァン) 59
 詩篇 3 (カルヴァン) 59
 詩篇 4 (カルヴァン) 59
 詩篇 II (DSB) 60
 詩篇研究 58
 詩篇の思想と信仰 I 58
 詩篇の思想と信仰 II 58
 詩篇を考える 87
 死まで生き生きと 19
 市民生活とボランティア 54
 市民的抵抗 49
 しもべとなった王 23
 社会倫理と霊性 38
 主イエス共に歩きたもう 86
 主イエスの譬え話 77
 主イエスの弟子たち 77
 19世紀アメリカンボードの宣教思想 I 89
 十九世紀のプロテスタント神学 上 28
 十九世紀のプロテスタント神学 中 28
 十九世紀のプロテスタント神学 下 28
 宗教改革の神学 27
 宗教・科学・いのち 54
 宗教間対話と原理主義の克服 48

宗教間の対話と共生のために 48
 宗教と労働者階級 41
 十五年戦争期の天皇制とキリスト教 91
 十字架とハーケンクロイツ 89
 十字架につく神 75
 十字架につけられた神 39
 「十字架の神学」の展開 62
 自由に生きる 24
 自由の擁護 58
 自由は汝の魂を歓呼して迎える 79
 自由への旅 42
 終末・預言・安息日 90
 祝福される人々 74
 祝福したもう神 58
 出エジプトと解放の政治学 43
 ジュニアのための聖書入門 114
 主に負われて百年 85
 受肉者イエス 22
 受肉と聖霊の注ぎ 35
 ジュネーヴ教会信仰問答 105
 主の祈り (フィロネンコ) 66
 主の祈り (ティーリケ) 105
 主の祈りと山上の説教 64
 *主の名によって集まる ところには 74
 主の御腕に抱かれて 84
 主のよき力に守られて 81
 主よ、いつまでですか 54
 主よ、われら誰に行かん 107
 シュライエルマッハー 110
 *小アジアの古代都市 88
 障害者神学の確立をめざして 109
 状況倫理 48
 少女よ、起きなさい! 85
 象徴天皇制とキリスト教 109
 勝利と敗北の逆説 24
 勝利は武器によるものではなく 95
 昭和日本基督教会史 93
 初期カルヴァンの政治思想 27
 初期キリスト教とローマ社会 89
 初期キリスト教の思想的軌跡 62
 初期ユダヤ教研究 61

初期ユダヤ教の実像 61
 女性宣教師の日本探訪記 91
 女性たちの聖書注解 56
 ジョットのイエス伝 99
 ジョナサン・ゴープル研究 97
 ジョン・ウェスレー伝 89
 *ジョン・H・ヨーダーの神学 49
 自立と共生の場としての教会 44
 しるしの福音書 67
 神学諸科入門 22
 神学史論文集 28
 神学的思考の諸経験 39
 神学入門 103
 神学の方法と内容 25
 神学部とは何か 19
 神学論文集 I (プラトマン) 69
 神学論文集 IV (プラトマン) 69
 新共同訳聖書コンコルダンス 16
 新共同訳 聖書辞典 16
 新教 = タイムズ聖書歴史地図 16
 信教の自由とアメリカ 50
 箴言 (DSB) 61
 信仰・希望・愛 103
 信仰・所感・回想 73
 信仰と自由の手紙 106
 信仰のキリスト I 106
 信仰のキリスト II 106
 信仰の手引き 103
 信仰の半歩前 84
 信仰の本質と動態 104
 信仰の豊かさを生きる 83
 信仰への旅立ち 107
 信じて祈りつつ 81
 真実の言葉を求めて 77
 神社参拝を拒否したキリスト者 96
 人種の問題 50
 信条集 17
 信じること働くこと 90
 『新撰讃美歌』研究 102
 身体性と神学 25
 身体性の神学 25
 信徒の神学 44
 申命記 (DSB) 60

新約研究 73
 新約思想の成立 62
 新約聖書 (柳生直行) 62
 新約聖書 (ボルンカム) 62
 新約聖書小辞典 16
 新約聖書神学 I 69
 新約聖書神学 II 69
 新約聖書神学 III 69
 新約聖書における教会像 67
 新約聖書における模範 67
 新約聖書入門 62
 新約聖書の諸問題 62
 新約聖書の信仰 103
 新約聖書の中心的使信 106
 新約聖書の礼拝 46
 新約注解 上 40
 新約注解 下 40
 *新約本文のパピルス III 61
 人類に希望はあるか 40
 神論 I /1 29
 神論 I /2 29
 神論 I /3 29
 神論 II /1 29
 神論 II /2 29
 神論 II /3 29

す

素顔のモルモン教 90
 スキャンダラスな人々 95
 すくいのみみ イエス・キリスト 102
 鈴木正久著作集 1 117
 鈴木正久著作集 2 117
 鈴木正久著作集 3 117
 図説・新約聖書の歴史と文化 16
 すべてのわざには時がある 52
 すべては神さまのプログラム 84

せ

正義と愛の御国を 42
 世紀末のアメリカとキリスト教 50
 聖金曜日 104
 性差別と神の語りかけ 43
 聖餐 イエスのいのちを生きる 46
 聖餐の豊かさを求めて 46

政治的宗教と政治的神学 40
 青春の賀川豊彦 92
 聖書 56
 聖書学道 120
 聖書学論文集 II 69
 聖書学論文集 III 69
 *聖書から聖餐へ 46
 聖書と音楽 101
 聖書と現代社会 57
 聖書と人間 1 114
 聖書と人間 2 114
 聖書と人間 3 114
 聖書によるキリスト教研究 83
 聖書の時間 2 115
 聖書の女性 新約篇 67
 聖書の宣教と風土・文化 23
 聖書の手引き 110
 聖書の中のワイン 54
 聖書の物語とリクール哲学 19
 聖書を読む技法 56
 聖書 文化との接点 76
 聖書 読んで想う 76
 性の意味 19
 性の進歩と愛の調和 52
 生命への畏敬 23
 聖霊と人間 23
 聖霊に導かれて聖書を読む 83
 聖霊の力における教会 39
 責任を負う自己 48
 世俗都市 24
 世俗都市の宗教 24
 説教講義 46
 説教・告解・聖餐 104
 説教と牧会 36
 説教と私の聖書の学び 73
 絶対的平和主義とキリスト教 48
 セバステイアン・カステリョ 88
 戦後教会史と共に 92
 戦後ドイツの光と影 89
 戦時下ホーリネスの受難 95
 洗礼論概説 47

た

たといそうでなくても 79
 ダニエル書 (DSB) 61
 旅立ち 80
 旅人の時代に向かって 45
 だれかが私の名を呼んでいる 102
 創世記 I (DSB) 60
 創世記 II (DSB) 60
 創世記講解説教 76
 漱石の原風景 101
 漱石文芸の世界 100
 創造論 I /1 29
 創造論 I /2 29
 創造論 II /1 29
 創造論 II /2 29
 創造論 II /3 29
 創造論 III /1 30
 創造論 III /2 30
 創造論 IV /1 30
 創造論 IV /2 30
 創造論 IV /3 30
 創造論 IV /4 30
 続・明治人物拾遺物語 95
 組織神学 第一巻 38
 組織神学 第三巻 38
 組織神学 第二巻 38
 育ち行く者たちと共に 108
 備えたもう主の道を 95
 その故は神知りたもう 104
 尊厳とは何か 47

そ

走者イエス 100
 創世記 (ケンブリッジ旧約聖書 注解) 58
 創世記 1 (カルヴァン) 59

ち

知恵なる神の開かれた家 20
 小さき者の友イエス 63
 *ちいさなもののいのり 111
 力強い慰め 82
 地球温暖化とキリスト教 55
 地球のみんなと生きる 115
 地上を旅する神の民 33
 乳と蜜の流れる国 43
 *地の基は震え動く 74
 地べたの神 80
 チャイルド・ライフの世界 53
 仲介者なる神 24
 中国の近代化とキリスト教 97
 中世人の知恵 99
 朝鮮半島の平和と統一をもとめ 96
 長老・改革教会来日宣教師事典 98

つ

追憶 熊野義孝先生 95
 *ツヴィングリ 改革派教会の遺産と負債 26
 ツヴィングリの人と神学 27
 罪と死の文学 増補新版 100

て

ディアコニー共同体 54
 デイトリヒ・ボンヘッファー 37
 D. ボンヘッファーの政治思想 38
 ティリッヒ神学における存在と生の理解 39
 ティリッヒの神と諸宗教 38
 ティリッヒの『組織神学』研究 38
 ティリッヒの人間理解 38
 テキストの魅惑 101
 テモテ書・テトス書・ピレモン書 (蓮見和男) 72
 *天国から締め出されたローマ法王の話 26
 天国と真理 101
 天国と地獄の離婚 99
 伝道の書・雅歌 61 (DSB)
 天に架ける橋 101
 天皇帝と韓国キリスト教 97

天皇制の検証 51
 天皇制の神学的批判 51
 天皇制を考える 51
 天皇の葬儀 51
 天の墓標 句文集 101
 天路歷程 正篇 84
 天路歷程 続篇 84

と

ドイツの根底にあるもの 86
 統一協会と文鮮明 48
 同行二人 56
 同時代史を生きる 49
 トゥルナイゼン著作集 3 41
 問う私、問われている私 110
 遠くて近い道 75
 時といのち 101
 時の中心 64
 ドグマこそドラマ 99
 都市の神学 25
 途上のキリスト論 34
 ドストエフスキ 100
 土着と挫折 94
 土着と背教 94
 共に歩むキリスト 98
 共に生きる生活 36
 共に生きるために 55
 共に生きた一人 115

な

ナザレのイエス 63
 ナザレのイエスとは誰か 22
 ナザレのイエスと信仰のキリスト 62
 ナザレのマリア 67
 なぜ私は生きているか 17
 *七転び八起き寝たきりのいのちの証し 55
 涙の衣をぬいで 85
 悩みの日にわたしを呼べ 80
 汝の敵を愛せよ 76
 汝ら時を知るゆえに 77

に

虹は私たちの間に 52
 21世紀の倫理とキリスト教 24
 二十世紀キリスト教の歴史観 18
 二十世紀神学の形成者たち 18

二十世紀の聖書理解 19
 20世紀のプロテスタント神学 下 18
 20世紀のプロテスタント神学 上 18
 日韓関係史研究 96
 日韓キリスト教関係史資料 II 96
 日本基督教会山陽中会記録 94
 日本基督教会鎮西中会記録 94
 日本キリスト教社会経済史研究 97
 日本キリスト教出版史夜話 94
 日本キリスト教史論 91
 日本キリスト教史を読む 94
 日本組合基督教会史研究序説 94
 日本人は宗教が分かっているか 21
 日本におけるカール・バルト 33
 日本における宣教的共同体の形成 21
 *日本におけるドイツ 91
 日本のキリスト教とバルト 33
 日本の神学の方法と課題 21
 日本の説教者たち 44
 日本プロテスタント・キリスト教史 91
 入門 解放の神学 42
 人間とキリスト・新約神学序説 72
 人間になる 52
 人間の盾 49
 人間の人間らしさ 108

ね・の

ねことふしぎなぶどう酒 112
 能ドラマと聖書 20
 望みつつ歩む 85
 上り列車の時代の歌 102

は

バーゼル 88
 ハイデルベルク信仰問答 110
 ハイデルベルク信仰問答 証拠 聖句付き 82
 パウロ 105
 パウロから見たイエス 71
 パウロカルターか 21

パウロの出発 115
 パウロは私たちにとって誰なの
 か 上 65
 パウロは私たちにとって誰なの
 か 下 65
 パウロをどうとらえるか 66
 破局の時代に生きる信仰 24
 初めに闇があった 86
 働く人間像を求めて 50
 花嫁の聖書 82
 母に贈るよろこびの詩 82
 母モニカ 103
 はるかなる遠い日々 84
 ＊バルト・セレクションⅠ 31
 バルト神学研究 35
 バルト神学入門 33
 バルト神学の行程 34
 パン屑を集める心 83
 『パンセ』の原点をさぐる 23
 反ナチ抵抗者の獄中書簡 104
 晩年に贈られた友情 31

ひ

東アジアの平和とキリスト教
 48
 東と西の間の聖書 56
 光あふれて 83
 光と闇を越えて 86
 光の中で信じ歌う 86
 ＊光は闇の中に輝いている 51
 低きに下りたもうて 85
 ビザンティン神学 17
 人が孤独になるとき 80
 美と真実 98
 人は何によって生きるか 107
 人への奉仕と神の国 40
 ヒトラーと闘った女性たち 89
 一人の人間に 109
 一人一人に与えられる賜物 79
 ひとりぼっちのちいさなエルフ
 111
 ひびきあういのち 52
 日々聖書を読む中で 81
 ヒマラヤ診療その日その日 55
 ＊評伝高倉徳太郎 92
 ピリピ・コロサイ・テサロニケ
 書(カルヴァン) 68
 ピリピ書・コロサイ書・テサロ
 ニケ書(蓮見和男) 72
 ピリピ書注解(バルト) 33

ピリピ人への手紙(佐竹明)
 66
 ヒロシマと平和の福音 49
 ヒロファンとミサファン 86

ふ

二人が向かい合うために 53
 二人の平和主義者の殉教 89
 フェミニスト視点による聖書読
 解入門 111
 ＊フォーサイス神学の構造原理
 18
 福音主義神学入門 33
 福音主義神学の展開 25
 福音書作家マルコの思想 64
 福音宣教の使命に生きる教会
 45
 福音的基督教 22
 福音と現代倫理 24
 福音の土台 79
 服従と抵抗への道 新版 37
 福田正俊著作集 2 119
 福田正俊著作集 3 119
 ふしぎなたまごのおはなし
 112
 ブツァーとカルヴァン 27
 復活と歴史的理性 19
 復活の神学 22
 復刻『宗教及び文藝』93
 覆刻『志無也久世無志與』67
 覆刻馬太伝福音書・馬可伝福音
 書 67
 フルベッキ書簡集 93
 プロテスタンティズムとメキシ
 コ革命 89
 プロテスタント・スコラ神学の
 再考察 18
 文学の比喩 聖書の比喩 99
 文化の起源 20

へ

兵士と人間 85
 平和憲法を守りひろめる 49
 平和創造への道 47
 平和な未来を告げる 77
 平和のコンセプト 48
 平和の憲法と福音 49
 平和の神学(テート) 37
 平和の神学(ティリッヒ) 49
 平和を造り出す力 108

平和を目指す共生神学 20
 ベツレヘムの星 82
 ベテロ 67
 ベテロ・ユダ書・ヨハネ書簡(カ
 ルヴァン) 69
 ベテロ書・ヨハネ書・ユダ書(蓮
 見和男) 72
 ヘブライズムの人間感覚 57
 ヘブライ人とギリシヤ人の思惟
 17
 ヘブル・ヤコブ書(カルヴァン)
 68
 ヘブル書の神学 70
 ヘブル書・ヤコブ書(蓮見和男)
 72
 ヘンリー・スタウトの生涯 97

ほ

放蕩息子 104
 葬りを越えて 77
 牧師 44
 牧師植村正久 92
 ＊ほくのらいおん 111
 星を仰いで路地を見よ 90
 教会カウンセリング入門 53
 教会者カルヴァン 26
 教会書簡の神学 70
 教会としての礼拝 47
 本のはなし(改訂増補版) 91
 ボンヘッファー家の運命 37
 ボンヘッファー家のクリスマス
 37
 ボンヘッファー獄中書簡集 36
 ボンヘッファー聖書研究 旧約
 編 35
 ボンヘッファー聖書研究 新約
 編 36
 ボンヘッファー説教全集 1 35
 ボンヘッファー説教全集 2 35
 ボンヘッファー説教全集 3 35
 ボンヘッファー伝 1 37
 ボンヘッファー伝 2 37
 ボンヘッファー伝 3 37
 ボンヘッファー伝 4 37
 ボンヘッファーとその時代 36
 ボンヘッファーと日本 38
 ボンヘッファーの生涯 37
 ボンヘッファーの神学 37
 ボンヘッファー／マリーア 36

ま

前に向かって進む 64
 増田孝著作集 1 119
 増田孝著作集 2 119
 増田孝著作集 3 119
 増田孝著作集 4 119
 貧しい人々と賀川豊彦 92
 貧しき信徒 103
 マタイによる福音書(シュラッ
 ター) 63
 マタイによる福音書(宮平望)
 63
 マタイによる福音書 上(蓮見
 和男) 71
 マタイによる福音書 下(蓮見
 和男) 71
 真昼の悪夢 101
 幻なき民は減ぶ 50
 迷っているけど着くはずだ 84
 マリア 113
 マルコが語る主イエスのメッセ
 ージ 78
 マルコによる福音書(宮平望)
 64
 マルコによる福音書(蓮見和男)
 71
 マルコ福音書講解説教 1(渡辺
 信夫) 75
 マルコ福音書講解説教 2(渡辺
 信夫) 75
 マルコ福音書 上巻(増補新版)
 (田川建三) 64

み

みあしのと 100
 み足の跡をしたいて 110
 見えること・見えないこと 78
 み言葉の調べⅠ 75
 み言葉の調べⅡ 75
 ＊み言葉の調べⅢ 75
 み言葉はあなたの近くに 81
 御言葉はわが足のともしび 81
 御言葉はわたしの道の光 110
 みたまのかぜよ 102
 耳をすまして 99
 宮本武之助著作集 上 120
 宮本武之助著作集 下 120
 未来をひらく人権 53
 みわざの現れるために 52

民衆が時代を拓く 42
 民衆神学の形成と展開 42
 民衆神学の探究 42
 民衆による平和と統一 97
 民衆の神学をめざして 42
 民人と自然 51
 民数記(DSB) 60
 民族主義とキリスト教 23

む・め

無教会史Ⅰ 98
 無教会史Ⅲ 98
 無教会史Ⅳ 98
 無力の力強さ 76
 明治学院人物列伝 95
 明治初期神戸伝道とD.C.グリ
 ーン 97
 瞑想とキリスト教 82
 恵みと真実 80
 恵みに動かされて 80
 恵みの契約 46
 メシアは夢か幻か 77

も

もう一つの召命物語 67
 もう一人の博士 112
 モーツァルト 102
 モーツァルト 超越性の痕跡
 102
 黙想の伴侶 82
 目標をみざして走り 109
 もし愛がなければ 109
 物語神学へ 19
 物語日本キリスト教史 95
 もみの木 113
 燃やしつくす火 99
 森のサンタクロース 112
 モンスターチルドレン 52

や

八木重吉 106
 約束の地をめざして 90
 ヤコブ 76
 ヤコブの手紙(トゥルナイゼン)
 41
 ヤコブの手紙(辻学) 66
 山の上にある病院 55
 山本周五郎の世界 101

闇を照らした人々 93

ゆ

唯一なる神 57
 ユーカリスト 46
 豊かな生命を求めて 115
 豊かな流れ 85
 ユタ州とブリガム・ヤング 88
 ユダヤ人イエス 63
 尹致昊と金教臣 その親日と抗
 日の論理 96

よ

幼児の心との対話 53
 夜が明けるまで 97
 預言者アモスと現代 77
 預言者サムエル 76
 預言者と政治 59
 預言者ネヘミヤ 76
 預言者の研究 105
 預言者は何を語るか 76
 四つの愛 87
 四つの福音書、ただ一つの信仰
 62
 世にあるキリスト 35
 世に遣わされて 51
 世のいのちのために 47
 世のために存在する教会 45
 ヨハネ書簡の神学 70
 ヨハネとパウロ 67
 ＊ヨハネによる福音書(宮平望)
 65
 ヨハネによる福音書(蓮見和男)
 71
 ヨハネの黙示録 上巻(佐竹明)
 66
 ヨハネの黙示録 中巻(佐竹明)
 66
 ヨハネの黙示録 下巻(佐竹明)
 66
 ヨハネの黙示録(蓮見和男)
 72
 ヨハネの黙示録における祈りと
 讚美 66
 ヨハネの黙示録に学ぶ 改訂版
 67
 ヨハネの黙示録を読む 66
 ヨハネ福音書のイエス・キリス
 ト 上 65
 ヨハネ福音書 上(カルヴァン)

68
ヨハネ福音書 下 (カルヴァン) 68
ヨハネ福音書講解 上巻 (アウグスティヌス) 65
ヨハネ福音書講解 下巻 (アウグスティヌス) 65
ヨハネ福音書の神学 70
ヨハネ福音書を読む 65
ヨハネ黙示録の神学 70
ヨブ記 (ケンブリッジ旧約聖書註解) 58
ヨブ記 (中澤洽樹) 59
ヨブ記 (DSB) 60
ヨベルの年に向かって 97
よみがえれ、平和よ! 50
喜びのいのち 52
喜びの手紙 79

ら・り・る

落第人生論 107
*隣人愛のはじまり 19
ルカによる福音書 (宮平望) 64
ルカによる福音書 上 (蓮見和男) 71
ルカによる福音書 下 (蓮見和男) 71
ルツ 113

れ

礼拝論入門 46

歴史の主に従う 25
歴代志 (DSB) 60
歴代のローマ教皇 89
「レズビアン」という生き方 52
列王記 (DSB) 60
レビ記 (DSB) 60

ろ

ローマ書 (バルト) 32
ローマ書 (カルヴァン) 68
ローマ書 (寺田博) 119
ローマ書講解説教 I (竹森満佐一) 78
ローマ書講解説教 II (竹森満佐一) 78
ローマ書講解説教 III (竹森満佐一) 78
ローマ書新解 33
ローマ人への手紙 (蓮見和男) 72
ローマ人への手紙 (松木治三郎) 73
ロゴス・エートス・パトス 65
論争された聖書 106

わ

和解と希望 33
和解の務め 80
わが祈りの座 56
和解論 I /1 30
和解論 I /2 30

和解論 I /3 30
和解論 I /4 30
和解論 II /1 30
和解論 II /2 30
和解論 II /3 31
和解論 II /4 31
和解論 III /1 31
和解論 III /2 31
和解論 III /3 31
和解論 III /4 31
和解論 IV 31
若き植村正久 92
わが涙よわが歌となれ 85
若者と学ぶフィリビ書 111
わが幼少年時代 104
私たちの間のイエス 99
私たちのキリスト 113
私たちの『使徒行伝』増補版 113
私たちの信仰告白 113
私たちの救い主 113
私たちの『創世記』 113
私には夢がある 76
私にみ言葉をください 81
我は生ける神を信ず 104
*我は三一の神を信ず 19
われらイエスを知るや I 81
われらイエスを知るや II 82
われらイエスを知るや III 82
われ山に向かいて眼をあぐ 103
われ信ず 32

あ

相沢好則 50
会津 伸 23
アウグスティヌス 65, 103
青野太潮 14, 62, 66, 69
青山学院大学総合研究所 23, 41, 88
赤木善光 27, 104
秋田 稔 64, 65
秋山繁雄 93, 95
秋山卓也 22
秋山 徹 26
秋山憲一 1, 91, 94, 105
アクロイド, P. R. 58
浅井 力 41
浅野淳博 114
浅野幸治 52, 64
浅野順一 105
浅見一羊 35, 36
芦名定道 49, 54
安積鋭二 32, 62
麻生信吾 22
阿蘇敏文 48, 56
安達寿孝 53, 110
アプシー, L. S. 108
阿部恭嗣 3, 55
天野 有 1, 31, 32, 69
雨宮栄一 3, 34, 37, 45, 89, 92, 141, 146, 149, 150
新井 明 86
荒井 献 14, 65, 66, 67
荒井章三 16, 43, 57, 60
荒川純太郎 55
アレックス, M. 113
アンデルセン 113
アンドリュウ, M. 107
安 炳茂 42, 108

い

イーヴァント 46
飯 謙 58
飯郷友康 70
飯野かおり 108
イエルヴェル, J. 70

著訳者名索引

池田 伯 45
池谷敏雄 81, 84
池永倫明 22, 35, 41, 50
石川 立 60
石島三郎 104, 140
石谷 行 49, 108
石田 学 2, 17, 21, 88
石原 謙 14, 91
石丸 新 94
石脇慶総 44, 108
泉 治典 58, 59, 65, 66
磯貝曉成 114
いちじくの会 80
一柳やすか 69
伊藤邦幸 55, 56
伊藤聡美 55
井上彰三 46
井上良雄 28, 30, 31, 32, 33, 35, 45, 77, 78, 81, 92, 103, 104, 107
今井 献 27
今泉信宏 95
今高義也 99
今橋 朗 22, 113
今村嗣夫 53, 56
イムホフ, R. 113
岩切正一郎 21
岩田雅一 109
岩手靖国違憲訴訟を支援する会 51
岩波哲男 28
岩橋常久 88
岩見育子 46
岩村信二 45, 84
岩村太郎 84
岩村 昇 55
岩村史子 55
イングベン, M. 112

う

ヴィゴダー, G. 16
ヴィサー・トーフト, W. A. 105
ウィアマス, R. F. 41
ウィトマー, R. 52
ウィリモン, W. 44, 46, 47

ヴィルケンス 63
ウィルソン, A. N. 90
ウインク, W. 48
ヴィンターホフ 52
ウェスターホフ, J. H. 54
ヴェスターマン, C. 106
ウェスト, C. 50
ウェスレー 6, 40, 41, 89
植田重雄 17
植村 環 85
植村正久 6, 15
ウォーカー, W. T. 102
ウォーザー, M. 43
ウォリス, J. 50
宇都宮秀和 100
宇野 元 31
梅染信夫 102, 112
梅津順一 3, 18

え

エイトケン, K. S. 61
NGO「地に平和」 57
NCC 宗教研究所 48
NCC 障害者と教会問題委員会 52, 109
NCC 生命倫理委員会 52
榎本栄次 49
江原 望 95
エラスムス 1, 26
エレミアス, J. 14, 63
遠藤興一 94

お

大岩美代 104
大内三郎 92, 116
大内弘助 17
大木英夫 104
大久保教宏 89
大倉一郎 42, 45
大崎節郎 34, 35, 36, 105
大島かおり 22, 24, 43
大島良雄 106, 111
大住雄一 58
太田愛人 77, 93

太田修司 62
 太田道子 57
 大塚和子 54
 大友 浩 50
 オートン - ジョーンズ 3, 111
 大西晴樹 98
 大貫 隆 61, 63, 64
 大野恵正 58, 101, 107
 大庭昭博 38, 77
 大宮有博 25
 オールド、A. G. 60
 岡崎 晃 78
 オカダ、V. 95
 岡田 尚 112
 岡見 璋 93
 岡村民子 6, 118
 岡本不二夫 65
 小河 陽 70
 小川圭治 20, 28, 33, 34, 48, 92
 沖野政弘 39
 奥田暁子 42, 108
 奥田和弘 53, 54
 奥田知志 35
 奥野政元 100, 101
 小黒 薫 40, 103, 107
 尾崎 安 60, 84, 100
 小沢三郎 14, 93
 小塩 節 102
 小塩 力 14, 16, 23, 93
 織田晶子 52
 小田兼三 54
 オット、H. 54
 小野 文 19
 小野功生 43, 56, 60
 小野忠信 18
 小野経男 75
 小原 信 108, 111
 呉 薫齡 85
 オムリ 47
 オランダ改革教会 50, 98
 オルブライト、W. F. 106

か

カー、G. L. / カー、G. C. 2, 44
 カーソン、C. 76
 カーター、J. 90
 カービッツ、U. 36
 海津忠雄 99
 貝沼 信 49

カイパー、A. 67
 ガイヤー 63
 賀川記念松沢資料館 92
 カグスウェル、J. A. 97
 笠井恵二 18, 19, 55
 笠原義久 62
 柏井宣夫 23, 57, 77
 柏木哲夫 54
 梶原 寿 22, 76, 90, 102, 110
 片岡 篤 86
 片野真佐子 93
 桂川 潤 42
 加藤明子 56
 加藤善治 62
 加藤 隆 62, 64, 66
 加藤常昭 14, 33, 44, 46, 140
 金井美彦 59
 金田隆一 93
 加納孝代 60
 禿 準一 46
 亀田政則 77
 加山宏路 69
 カルヴァン 7, 8, 14, 15, 25, 26,
 27, 32, 77, 103, 105, 117
 カルヴォネン 111
 カルデナル、E. 42
 川越敏司 23, 44, 100
 川島堅二 35
 川島二郎 67, 97
 川名 勇 33, 107
 川西 薫 85
 川西 進 85
 川西田鶴子 85
 川西 剛 85
 河野信子 111
 川端純四郎 69
 川村輝典 70
 川村永子 23
 菅 円吉 27, 35, 105
 韓国基督教歴史研究所 96
 韓国問題キリスト者緊急会議
 96
 関西エキュメニカル・フォーラム
 実行委員会 96
 関西学院大学キリスト教と文化
 研究センター 47, 49
 神田健次 48
 神田盾夫 107
 カンペンハウゼン、H. F. v. 14,
 18, 105

き

キー、H. C. 71
 私市元宏 83
 岸田 紀 41
 岸 千年 17
 岸本和世 110
 岸本羊一 95
 ギター、I. 112
 北垣完治 88
 喜田川信 25, 40, 79
 北川三夫 23
 木田献一 57
 北森嘉蔵 14, 27, 103
 絹川久子 111
 木下裕也 91
 木ノ脇悦郎 1, 26
 ギブソン、J. C. L. 60
 金 慈林 85
 金 忠一 42
 木村栄寿 115
 木村公一 42, 49
 キュネット、W. 22
 キュング、H. 14, 44,
 102
 京極純一 106
 キリスト教古典双書刊行委員会
 17
 キルケゴール、S. 25
 キルビー、C. 1, 87
 キング、B. 76
 キング、M. L. 76
 金 山徳 18
 金城学院大学キリスト教文化研
 究所 54

く

草間信雄 40
 クスケ、M. 38
 グッグスベルク、H. 88
 グティエレス、G. 42
 工藤英一 97
 国谷純一郎 41
 国安敬二 80
 久保田純一 114, 115
 熊沢義宣 103, 105, 110
 熊野義孝 8, 21, 95, 117
 熊野義孝先生追憶文集刊行会
 95

久米 博 19, 32
 クラウス、C. N. 23
 クラウス、H. J. 27
 蔵田雅彦 96, 97
 クラッパート、B. 33
 クランフィールド、C. E. B.
 109
 栗林輝夫 21
 クリュゼマン、F. 58
 クルースター、F. 82
 クルーゼ、I. 85
 クルマン、O. 14, 67
 クレイギ、P. C. 61
 クレーマー、H. 14, 44
 クレック 63
 グレメルス、Ch. 37
 黒崎幸吉 11, 73, 95
 クロツサン、J. 62
 クロトウエル、H. G. 108
 郡司益良 85

け

ケーゼマン 62
 ゲータース 63
 ケーベルレ、A. 83
 ケスター 14
 ゲリッシュ、B. A. 110

こ

小池創造 81
 小泉達人 57, 76, 79
 神戸女学院大学「新撰讃美歌」研
 究会 102
 河本哲夫 94
 ゴーガルテン、F. 3, 19
 コーブランド、E. L. 90
 コーラー、M. E. 54
 コーン、J. 102
 古賀清敬 59
 小暮修也 53, 56
 午後3時祈の友会 86
 越川弘英 44, 46, 47
 小杉克次 118
 小杉尅次 47, 118
 コックス、H. 24
 コットレ、B. 26
 後藤田典子 114
 小中陽太郎 50
 小林信雄 44

小林玲子 19
 小原克博 54
 小樋井滋 28
 小椋山ルイ 43
 コフィン、W. S. 79
 小峯 明 82
 小峰三和子 1, 87
 小山源吾 86
 小山 洋 86
 ゴルヴィツァー、H. 25, 33, 104
 ゴンサレス、J. 2, 17, 88
 コンツェルマン、H. 14, 64
 コンツェルマン 62

さ

斉藤末弘 100
 斉藤 勇 93
 斎藤正彦 2, 74
 斎藤正彦 115
 齋藤元子 91
 在日韓基督教会総会 97
 崔 炳一 91
 佐伯晴郎 49, 81, 82, 115
 酒井 修 28
 坂田徳男 3, 19
 坂本清音 44
 左近 淑 58, 107
 笹川紀勝 51
 佐々木悟史 90, 106, 109
 佐々木哲夫 70
 佐々木徹 34
 佐々木敏郎 16
 佐治孝典 94
 佐竹 明 14, 62, 65, 66, 67
 サダト、M. 1, 111
 佐藤司郎 28, 33, 34, 35
 佐藤 努 28
 佐藤 努 112
 佐藤敏夫 14, 18, 20, 21, 28, 93
 佐藤 誠 101
 佐藤 優 3, 5, 17, 19, 133
 佐藤 研 57
 佐藤泰将 64
 里野泰昭 44
 真田 泉 25
 佐野一雄 87
 佐野 昇 115
 佐野安雄 81
 沢 正彦 96
 CCA 都市農村宣教部 42
 シーモア、J. L. 53
 シェンケル、K. 113
 塩谷直也 84
 塩月賢太郎 24
 塩野和夫 58, 89, 94, 109, 110
 四竈一郎 80
 柏井忠夫 80
 四竈 揚 80
 茂 洋 2, 38, 39, 64, 78, 79
 茂 義樹 97
 四国学院キリスト教教育研究所
 48
 宍戸好子 75
 宍戸 達 4, 23, 32, 47, 75, 76,
 83, 90, 107, 133
 宍戸峰子 95
 宍戸 寛 95
 シスター・ウェンディ 98
 柴崎 聰 99
 茂 洋 74
 島崎光正 85
 島 創平 89
 島 多代 3, 111
 島塚 光 86
 清水光雄 41
 清水義樹 22
 志村 真 20, 48
 志村 恵 48
 志茂望信 95
 初宿正典 37
 シュヴァイツァー、E. 14, 67
 シュヴァイツェル、A. 104
 シューベルト、H. v. 14, 88
 シュザンヌ 104
 シュタム、J. 107
 シュトゥールマッハー、P. 62
 シュトゥルンク、R. 22
 シュニーヴィント、J. 104
 シュヴァイツァー、A. 23
 シュミット、M. 89
 シュメーマン、A. 46, 47
 シュラーゲ 63
 シュラキ、A. 62
 シュラッター 9, 63, 81, 82
 シュリンク、E. 47
 シュロースマッハー、M. 112
 東海林勤 16

庄司 眞 71
 ジョーンズ、C. M. 16
 ジラール、R. 21
 シルジェン、R. 92
 申 英傑 101
 新教出版社 16, 21, 33, 51, 94
 新名友子 54

す

スウィードラー、L. 63
 杉原 助 69
 鈴木正三 36, 48
 鈴木信子 85
 鈴木 浩 17, 64
 鈴木牧雄 67
 鈴木正久 10, 105, 117
 鈴木元子 56
 鈴木伶子 84
 スチュアート、J. S. 22
 ストーン、R. 49
 スミス、D. M. 70
 スミス、J. 54
 澄田 新 114
 隅谷三喜男 48, 86, 111
 陶山義雄 114
 ズンデル、V. 82

せ

セイヤーズ、D. 99
 清鈴園 108
 世界改革派教会連盟 108
 世界教会協議会 44, 55
 世界教会協議会「正義・平和・被造物」部局 55
 関川泰寛 109
 関 茂 106
 関 正勝 55
 瀬戸毅義 90
 ゼレ、D. 43, 50, 108
 全国キリスト者障害者団体協議会 52
 善野碩之助 63

そ

徐 南同 42
 ソン、C. S. 22

た

ダイク、V. 112
 タイセン、G. 2, 46, 61
 タイナ 111
 平良 修 51
 たかお・まゆみ 53
 高尾 哲 58
 高尾利数 28, 39, 66
 高倉徳太郎 14, 22, 119
 高倉雪江 84
 高崎宗司 118
 高谷道男 93
 高田徳明 52
 高堂 要 100
 高橋 弘 42, 88, 90
 高橋祐次郎 36, 37, 81
 高松義数 80, 89
 高柳俊一 25
 高柳富夫 46
 田川建三 14, 64, 66
 滝口明男 102
 滝澤武人 64
 滝沢陽一 60
 田口江司 49
 武田 新 63
 武田清子 14, 93, 94
 竹田伸一 83
 武田武長 41, 45, 63
 竹中正夫 98
 竹之内 裕 3, 55
 竹森満佐一 14, 27, 78, 103
 武祐一郎 77, 109, 110, 111
 田添嬉雄 83
 棚瀬多喜雄 23
 田辺 保 23
 田邊哲朗 114
 谷口美智雄 38, 104
 田上雅徳 27
 グフ、J. 56, 114
 田淵 諭 44
 田淵 結 58
 WCC 世界宣教・伝道委員会 45

田村宏之 35
 田母神顯二郎 20
 俵さん石川さんと共に歩む会 56
 ダン、J. D. G. 70, 71

ち

チェスター、A. 70
 千田まや 85
 千葉 眞 40
 池 明観 24, 96
 趙 載国 96
 趙 寿玉 96
 趙 容来 42
 曹 紗玉 100

つ

ツィンク 23, 53, 90, 107
 塚田 理 55, 109
 月本昭男 58, 59
 辻 直人 98
 辻 学 2, 19, 25, 57, 62, 66, 70
 津島久雄 80
 土戸 清 113
 土屋 清 39
 土屋澄男 27, 86
 土屋 博 69, 70
 角田信三郎 44, 63
 つのぶえだん 111
 椿 憲一郎 3, 74
 椿憲一郎 22
 椿 信子 3, 74

て

ティーリケ、H. 105
 デイヴィス、E. 56
 テイラー、J. V. 24
 ティリッヒ 2, 11, 14, 18, 38, 49, 74, 104
 デヴィッドソン、R. 58
 デヴィッドソン、R. 61
 テート、H. E. 37
 デ・グルーチー 1, 47
 出村 彰 4, 26, 59, 88, 134
 出村みや子 67
 デュボン、J. 108
 寺島俊徳 49
 寺園喜基 33, 34, 52
 寺田 博 11, 119
 デンツラー、G. 50

と

土井かおる 115

土井健司 89
 土井省悟 48
 ドイツ福音主義教会 47
 土居真俊 38
 東京ミッション研究所 51
 東京ミッション研究所ヨーダー研究会 1, 49
 峠口 新 97
 東後勝明 3, 5, 74
 同志社大学人文科学研究所 94, 95
 東條歌一 99
 東方敬信 48
 トゥルナイゼン 11, 41, 103, 104
 ドーセット、R. W. 90
 ドーリング・キンダースリー・ブック 82
 土岐健治 61
 徳田 亮 71
 戸口日出夫 28
 渡久山章 51
 戸田伊助 75, 79
 ドッド、C. H. 105, 107
 土肥昭夫 91
 トマス・ア・ケンピス 81
 富坂キリスト教センター 21, 42, 48, 51, 53, 55, 89, 91, 93, 96, 115, 140, 143, 144, 145, 148
 友枝久美子 60, 61, 89, 113
 戸山靖一 89
 外山八郎 105
 トリブル、P. 111
 トレルチ 106
 トロクメ、E. 62

な

ナイト、G. A. F. 60
 内藤道雄 42, 53, 102
 長尾ひろみ 101
 長尾 優 84
 中川晶輝 95, 110
 長崎 巍 47, 66
 中澤洽樹 59
 中沢宣夫 65, 103
 長柴忠一 62
 中島耕二 98
 中平健吉 51
 中田元子 43
 永野羊之輔 41
 仲原晶子 83

中牧美抄子 86
 中道政昭 57
 中村妙子 67, 82, 87, 90, 99, 112, 113, 139, 140, 147
 中山弘正 48
 並木浩一 57, 80

に

ニーグレン、A. 14, 17
 新島学園女子短期大学付属新島文化研究所 93
 ニーゼル 14, 27, 107
 ニーパー、H. R. 14
 ニーパー、H. 113
 ニーパー、R. R. 19
 新堀邦司 96
 ニコルソン、E. W. 58
 西垣二一 53
 西片町教会 80
 西川博彬 79
 西阪 盾 112
 西阪保治 94
 西谷幸介 48
 仁科健一 118
 西村貞二 106
 西村 徹 87
 西村俊昭 22
 西山健路 106
 日本基督改革派教会大会出版委員会 109
 日本基督教会山陽中会記録編集委員会 94
 日本基督教会柳川教会 94
 日本基督教団全国教会婦人会連合 53
 日本キリスト教団百人町教会 48
 日本組織神学会 25
 日本におけるドイツ宣教師研究会 2, 91
 日本バプテテスト連盟 靖国神社問題特別委員会編 1, 51
 日本ハンセン病者福音宣教協会 (MOL) 86
 日本ボンヘッファー研究会 37, 38
 ニューサム、C. A. 56
 ニュービギン、L. 20

の

野上文夫 54
 野木慶一 108
 野崎卓道 74
 野田正彰 47, 48
 野田美由紀 70
 野町 裕 2, 88
 野村 喬 74
 野村文子 50
 野村 実 23
 野呂芳男 40, 41

は

バーカート 113
 バークキンス、Ph. 71
 ハークネス、G. 110
 バークレー、W. 24, 81, 106, 111
 ハーベル、N. C. 58
 ハーン、F. 46
 バーンズ、R. 56
 ハイスター、M. S. 67
 生原 優 35
 生原優 35
 ハイム、K. 80
 芳賀繁浩 27, 40
 芳賀 力 56
 袴田巖さんを救う会 54
 量 義治 45
 波木居齊二 104
 バキオキ、S. 54
 朴 聖煥 42
 朴 炯圭 80
 橋本左内 49
 蓮見和男 20, 27, 39, 40, 63, 71, 72, 76, 79, 81, 83, 104, 105, 108, 113
 蓮見幸恵 39, 40, 86, 108, 110, 113
 長谷川晴子 36
 長谷川正昭 82
 バターワース、N. 112
 畠山保男 25
 畑 祐喜 25, 35, 36, 54, 105
 蜂谷昭雄 87
 パニエ、J. 52
 パニヤン、J. 84
 パネンベルク、W. 14, 22

濱崎雅孝 28
 浜野道雄 71
 咸 錫憲 12
 林 晃 77
 林 巖雄 42
 林 文雄 101
 原 栄作 83, 114
 原口尚彰 65, 66
 原崎百子 85
 原谷 勉 115
 ハル、J. 86
 バルト、K. 1, 6, 8, 12, 15, 18,
 21, 27, 28, 29, 30, 31, 32, 33, 34,
 35, 40, 41, 66, 69, 81, 102, 103,
 104, 105, 106, 107, 115, 117, 119
 バルト神学受容史研究会 33
 パワーズ、M. F. 84
 韓 哲義 96
 ハンター、A. M. 63, 103
 ハントリー、A. 52

ひ

ピーターズ、T. 54
 挽地茂男 70
 樋口 進 61, 76
 久山療育園 52
 ビツァー 63
 ひとひとの会 49
 日野綾子 85
 碑文谷創 66
 ビュッサー、F. 27
 平井 清 103, 105
 平川祐弘 99
 蛭沼寿雄 3, 61, 68, 87, 136, 147
 廣石 望 2, 46, 61, 136

ふ

ファージョン 3, 111
 ファイル、E. 37
 ファニッシュ、V. 71
 ファルケ、H. 109
 フォーサイス、P. T. 104
 フィオレンツァ、E. S. 20
 フィロネンコ、M. 66
 フート、W. 48
 フーパー、W. 55
 深沢秀男 97
 深瀬忠一 49, 50
 福島 旭 113

福田正俊 12, 119
 藤井あけみ 2, 53, 112
 藤井和弘 67
 藤井孝夫 22, 23, 24
 藤井 創 4, 50, 54, 56, 136
 葛井義憲 93
 藤倉恒雄 38, 53, 83
 藤田英夫 59
 藤田英彦 24
 藤田孫太郎 103
 藤本鈴恵 60
 藤原史朗 108
 ブッシュ、E. 33, 34
 船戸英夫 100
 ブラウン、R. M. 50
 ブラウン、N. 67
 ブラッシュ、A. 110
 ブリケット、S. 56
 ブリチャード 16
 プリンツラー、J. 63
 ブルーダー、O. 108
 ブルームハルト、C. H. 35
 フルッサー、D. 63
 ブルトマン 12, 14, 69, 103
 フルベッキ 14, 93
 古屋安雄 48, 49
 ブルンナー、E. 103, 104
 フレッチャー 14
 フロマートカ 14

へ

ペイシャ、J. 89
 ヘイズ、R. 56
 平和と核廃絶を求める委員会
 50
 ペイン、D. F. 60
 ベイントン、R. 112
 ベートゲ、E. 14, 37
 ベール 23, 101
 ベールマン、H. G. 20, 22, 144
 ヘッセリンク 26
 ベンゲル、J. A. 65
 ヘンドリー、R. 54
 ヘンヘン 62

ほ

ボイド、M. 100
 ボウカム、R. 70
 北條元子 42

ボーマン、T. 14, 17
 ボクロフスキー 2, 111
 細川道弘 24, 34, 79
 ボフ、C. 42
 ボフ、L. 42
 ボラー、P. 88
 堀江有里 52
 堀 繭子 100
 堀光男 36
 ボルンカム、G. 62, 63
 ホロウエイ 43
 本多峰子 81, 87, 98, 99, 101
 ボンヘッフアー 12, 22, 33, 35,
 36, 37, 38, 76, 81, 89, 115

ま

マーセル、G. 88
 マーティン、M. E. 43
 マーティン、R. P. 70
 マーネル、W. 50
 マーフィー・オコナー 70
 前島宗甫 47
 前田 豊 86, 102
 牧野留美子 24, 61, 82, 101
 マクドナルド、G. 99
 マコンヴィル、J. G. 60
 増子正一 100
 益 巖 108
 増田 孝 13, 119
 マタイス、A. 52
 松井 睦 110
 松浦 謙 112
 松浦 大 58, 80
 松川成夫 86
 マッキー、E. 26
 松木治三郎 13, 72, 73
 マッキンレイ、J. 90
 マッカーラー、J. 48
 松島雄一 46, 47
 松平陽子 61
 松田和憲 45, 81
 松田智雄 86, 95
 松谷邦英 1, 47
 松谷好明 1, 47
 松田真理子 55
 松永希久夫 70
 松永晋一 23, 24, 107
 松見 俊 20
 松村国隆 23

松本寛二 85
 松本襄二 52
 松本卓夫 40
 松本富士男 16
 松本雅弘 46
 松谷さやか 2, 111
 マヤコフスキー 2, 111
 真山光彌 97
 マリーナ、B. 64
 マルクセン 63
 丸橋 裕 60
 マロウ、H. W. 46
 マンシュレック、C. L. 103

み

三浦安子 36
 三小田敏雄 18
 水谷昭夫 13, 100, 101
 水谷八也 60
 水野たかし 51
 水野 誠 54
 水野隆一 47, 57
 三永旨従 67
 南 吉衛 63
 嶺重 淑 25
 三保 元 67
 三村 修 44
 宮城多佳子 55
 三宅威仁 43
 宮崎 亮 90
 宮島新也 107
 宮谷宣史 19
 宮田光雄 36, 37, 49, 79, 82, 83,
 89, 92, 107, 110
 宮平 望 20, 21, 63, 64, 65, 83
 宮本武之助 13, 120
 三好 明 59
 三好 迪 63

む

向井武子 47
 無教会史研究会 98
 宗藤尚三 49
 村井洋子 76, 90
 村上和男 22
 村上達夫 24
 村上 伸 25, 35, 36, 38, 63, 80,
 83, 90, 105, 115
 村上良夫 90

村瀬義史 48
 村椿嘉信 81
 村山幸輝 54
 文 益煥 97

め

メイエンドルフ 17
 明治学院人物列伝研究会 95
 メッツ、J. B. 40
 メロニー、B. 112

も

最上敏樹 47
 持田克己 79
 森岡 巖 38, 45, 92
 森岡清美 45
 森島 豊 2, 18
 森田 進 54
 森田安一 27
 盛永 進 80
 森野善右衛門 36, 37, 38, 45, 78,
 108, 109, 115
 森 平太 35, 36
 森 真弓 111
 森本あんり 88
 森安 綾 87
 森山浩二 118
 森山 恣 51
 モルトマン、J. 14, 39, 40, 42,
 76, 108, 110
 モルトマン＝ヴェンデル、E.
 40, 42, 43
 モンテフィオレ、H. 55

や

矢内昭二 110
 八木重吉 103, 104, 106
 八木誠一 14, 62, 63, 66, 69
 柳生直行 62, 87, 99, 100
 矢口洋生 49
 安酸敏眞 28
 矢田裕華子 89
 矢田由香子 113
 八田正光 90
 矢野百合子 97
 山内一郎 16, 41, 48
 ヤマウチ、E. 2, 88
 山内 眞 70
 山岡喜久男 103

山岡 健 67, 70
 山形孝夫 69
 山我哲雄 59
 山口里子 20, 46, 52
 山口雅弘 3, 46, 74, 137
 山崎和明 37, 38
 山崎和明 47
 山崎鷲夫 95
 山下秋子 50
 山下慶親 50
 山田 隆 3, 74, 75
 山内祥史 100, 101
 山本 和 33
 山本光一 49
 山本真司 112
 山本俊正 91
 山本泰生 69
 山森みか 60
 山谷省吾 16, 89, 105
 ヤング、F. 70
 ヤング、A. 100
 梁 賢恵 96

ゆ

湯浅裕子 20, 111
 弓削 達 66

よ

ヨーダー、J. H. 49
 横手征彦 88
 吉岡 繁 46
 吉武 誠 109
 吉田信夫 63
 吉田 新 2, 5, 46
 吉田 隆 82, 110
 吉田 隆 26
 吉田満徳 107
 吉永正義 28, 29, 32, 34, 35
 吉村秀子 108
 吉村善夫 32, 100, 104
 ヨンバルト 82

ら

ライザー、K. 44
 ライプホルツ、G. 37
 ライプホルツ、S. 37
 ラッセル、D. S. 61
 ラッセル、L. M. 42

ラトゥレット 107
ラベル、G. 54
ラング、B. 57
ランドル、M. 49

り

リース、J. H. 27
リガンズ、W. 60
リクール 19
立教女学院短期大学公開講座
51
リッチズ、J. 70
リッチェル、D. 25
リュウ、J. 70
リユーザー 43
リュティ、W. 14, 76, 76, 81, 83,
104
リンダース、B. 70
リントシュトレーム、H. 41

る

ルアーノ、A. 113
ルイス、C. S. 87, 90, 99, 101,
112
ルター、M. 103

れ

レーナルト夫妻 53
レマン、G. D. 97
レーリヒト、R. 107
レオン＝デュフル 14, 67

ろ

ロアポー、R. 64
ローゼ 62
ロコバント靖子 37
ロバートソン、E. 27

ロビンソン 14
ロメロ、D. 101

わ

和井田学 106
和賀真也 48
渡辺禎雄 112
渡辺省三 22
渡辺総一 98
渡辺信夫 1, 3, 14, 17, 25, 26, 27,
45, 59, 68, 75, 77, 96, 103, 107
渡辺英俊 45, 80
渡辺正雄 76

品切書名索引

あ

愛することと信じること (小副川幸孝) ……1995
愛する人が襲われたら? (ヨーダー) ……1998
愛・力・正義 (ティリッヒ) ……1957
愛と力と自由を (カルデナル) ……1982
愛に生きる教会 (ゴルヴィツァー) ……1987
愛の体制 (原 良三) ……1946
愛への解放 (渡辺英俊) ……1980
アウグスチヌス「告白」講義 (矢内原忠雄) ……
1946
アウグスチヌスの「告白」(ハルナック) ……
1957
青学神学科訴訟 (青学神学訴訟を支援する会)
……1979
アガサ・クリスティーの真実 (中村妙子) ……
1979
暁を呼びさます鐘 (金 鎮洪) ……1975
芥川龍之介の思想 (滝沢克己) ……1967
悪太郎の一生 (バニヤン) ……1955
アコルの谷を望みの門となす (柏井光蔵) ……
1945
麻生信吾説教集 1～2……1973
アジア宗教と福音の論理 (池 明観) ……1970
アジアの革命と神の支配 (トーマス) ……1972
アジアの呼び声に答えて (隅谷三喜男) ……1990
明日に生きる寄留の民 (李 仁夏) ……1987
明日の社会と明日の教会 (ホーケンダイク) ……
1966
アタナシオスの救済論 (有賀文彦) ……1998
アダム (リュティ) ……1972
新しい言葉をもって (佐藤司郎) ……1996
新しい人生の創造 (パークレー) ……1966
新しい人間像を求めて (佐古純一郎) ……1963
新しい福音 (蓮見和男) ……1970
新しい革袋 (丸尾俊介) ……1974
新しき教会の生命と使命 (トーフト) ……1960
新しき存在 (ティリッヒ) ……1958
新しきミューズ (山形和美編) ……1987
集められた共同体 (ウェーバー) ……1979
あなたはどこにいるのか (宗藤尚三) ……1971
アルファとオメガ (エルブ) ……1959
アブラハム (リュティ) ……1973
アブラハム物語 (井関かずみ) ……1954

アフリカ物語 (シュバイツァー) ……1952
嵐の中の牧師たち (辻 宣道) ……1992
アンジェラスの鐘 (田中忠雄) ……1958
アンセルムス研究 (印具 徹) ……1951
安中教会史 (新島学園文化研究所編) ……1988

い

イエス (ディベリウス) ……1973
イエス (ブラウン) ……1970
イエス・キリスト (上沢謙二) ……1966
イエス伝 (本田正一) ……1954
イエス伝研究 (高柳伊三郎) ……1951
イエス伝とその周辺 (高柳伊三郎) ……1957
イエスと呼びしあった女たち (横田幸子) ……
1995
イエスと黒人革命 (コーン) ……1971
イエスと子ども (野辺地天馬) ……1956
イエスと子どもたち (ウェーバー、H. R.) ……
1980
イエスの弟子達 (西阪 盾) ……1953
イエスとの出会い (カファレナ、他) ……1977
イエスとわれら (佐伯晴郎) ……1970
イエスに従おうとするなら (朴 炯圭) ……1976
イエスの足あと (ヴィルク) ……1977
イエスの根源志向 (高尾利数) ……1970
イエスの譬えの意味 (A.M. ハンター) ……1982
イエスのたとえ話 (西阪 盾) ……1954
イエスの学び (佐伯晴郎) ……1981
イエスの幼年時代 (三浦アンナ) ……1958
イエスは革命家であったか (ヘンゲル) ……1974
イエスは神の御子キリスト (長崎 巍) ……1999
イエスは主なり (バルト、トゥルナイゼン) ……
1950
イエス物語 (吉野丈夫) ……1949
イエスをめぐる女性たち (モルトマン＝ヴェン
デル) ……1982
家の教会の論理 (佐伯晴郎) ……1987
いかに生きるか (岡 通) ……1964
生きにくさをかかえて (東京・障害者問題を考
える集い編) ……2002
異教徒の愛い (キェルケゴール) ……1976
生きる道 (松永晋一) ……1976
生きる道を探して (西川博彬) ……1980
イザヤ書 (中澤洽樹) ……1990

イザヤ書 旧約註解合本 (手塚儀一郎、中澤治樹) ……1964
 イザヤ書 I (デイリー・スタディー・バイブル 17) ……1988
 石ではなくパンを (フィオレンツァ) ……1992
 イスカリオテのユダ (バルト) ……1963
 イスラエルの起こり (長谷川初音) ……1953
 傷める葦 (小塩 力) ……1946
 傷める葦を折ることなく (島崎光正) ……1976
 いと小さき者の神 旧約篇 (ショットロフ) ……1981
 いと小さき者の神 新約篇 (シュテゲマン) ……1981
 生命の原点 (高橋三郎) ……1971
 いのちの御霊 (モルトマン) ……1994
 いのちの道を行く者 (穴戸好子) ……1982
 いのちを愛して (岡 通) ……1961
 いのちを望む神 (村上 伸) ……1992
 祈 (植村正久) ……1943
 祈りの世界 (ケルヴェン) ……1970
 祈りは力である (藤井孝夫) ……1991
 祈ること生きること (シェーンヘル) ……1979
 いばらの冠 (NCC 部落差別問題委員会編) ……1983
 癒しと救い (ウールリッヒ・バッハ) ……1993
 インマヌエル (橋本 鑑) ……1966
 インマヌエル・アーメン (寺田 博) ……1945

う

ウェスレー著作集 3 (説教 上) ……1961
 ウェスレー著作集 5 (説教 下) ……1972
 ウェスレー著作集 6 (神学論文 上) ……1967
 ウェスレー著作集 7 (神学論文 下) ……1973
 ウェスレーの神学 (野呂芳男) ……1960
 ウェスレー篇 古典叢書 9 (NCC 文書篇) ……1958
 植村環先生の時代 (今村武雄) ……1987
 植村正久説教集 (加藤常昭編) ……1972
 植村正久の福音理解 (藤田治芽) ……1981
 内村鑑三と無教会 (カルダローラ) ……1978
 内村鑑三・ベルにおくった書翰 (山本泰次郎編訳) ……1949
 美しい大地 (ツィンク) ……1983
 海辺のキリスト (リルエ) ……1958
 運命と摂理 (池田浩平) ……1969

え

永遠 (ブルンナー) ……1957

永遠なるものとの対話 (水谷昭夫) ……1983
 永遠者の探求 (赤岩 栄) ……1948
 永遠なる言 (松木治三郎) ……1946
 永遠の今 (ティリッヒ) ……1986
 栄光、神にあれ (梅染信夫) ……1992
 英国宗教詩鑑賞 (斎藤 勇) ……1958
 英国人と基督教 (好本 督) ……1948
 永生 (植村正久) ……1948
 エコロジーとキリスト教 (富坂キリスト教センター編) ……1992
 エステル物語 (野田光子) ……1953
 エゼキエル書 (ケンブリッジ旧約聖書註解 18) ……1980
 海老名弾正説教集 (加藤常昭編) ……1973
 エベソ・ピリピ・コロサイ・ビレモン (山谷省吾) ……1975
 エマオ途上の旅人 (大村 勇) ……1975
 選ばれた島 (青木恵哉) ……1972
 選びの歴史 (榎原康夫) ……1995
 エリヤ・エリシャ物語 (石島三郎) ……1953
 エルサレムの城壁 (新見 宏) ……1960
 エレミヤ書・哀歌 (デイリー・スタディー・バイブル 19) ……1987
 エレミヤよ、何が見えるるか (大島純男) ……1995

お

老いの豊かさ (シュルツ編) ……1981
 逢坂元吉郎著作集 上・中 ……1971
 逢坂元吉郎著作集 下 ……1972
 逢坂元吉郎の生涯と思想 (石黒美種) ……1964
 大いなる終末 (高橋泰二) ……1982
 オカルドゥンガ診療所 (伊藤邦幸／伊藤聡美) ……1981
 沖縄からヤスクニを問う (池永倫明) ……1979
 小塩力説教集 1、2 ……1977
 小塩力説教集 3 ……1978
 お伽の国の神学 (柳生直行) ……1984
 男・女・結婚 (トゥルナイゼン、ヴィサー・トーフト他) ……1954
 男と女 (ピエレール) ……1964
 小野村林蔵全集
 1 ……1977
 2、3 ……1978
 お日さまとお月さま (宋) ……1979
 終わりから始まる (小幡慶助) ……1992
 恩寵と召命 (高倉徳太郎) ……1952
 お星さまのおくりもの (中村妙子訳) ……1989

恩恵の栄光 (高倉徳太郎) ……1984

か

カール・バルト (クーピッシュ) ……1994
 カール・バルト戦後神学論集 ……1989
 カール・バルト著作集 (*印は新教セミナーブックにて新装復刊)
 1 (教義学論文集 上) ……1968
 5 (倫理学論文集) ……1986
 6 (政治・社会問題論文集 上) ……1969
 7 (政治・社旗問題論文集 下) ……1975
 8 (知解を求める信仰・われ信ず*) ……1983
 9 (神認識と神奉仕*・教会の信仰告白*・キリスト教の教理*) ……1971
 10 (教義学要綱*・福音主義神学入門*) ……1968
 15 (死人の復活*・ピリピ書注解*・ローマ書新解*) ……1981
 16 (説教 上) ……1967
 17 (説教 下) ……1970
 カール・バルトにおける神認識の特徴 (田部郁彦) ……1991
 改革教会における霊性《大森講座 15》(東野尚志) ……2000
 改革主義信仰と説経 (松田真二) ……1990
 改革主義信条の神学 (ヤコブス) ……1981
 改革派教会の伝統 (リース) ……1989
 改革派教会の礼拝 (後藤憲正) ……1987
 カイザルのものと神のもの (宮田光雄) ……1971
 回心記 (石原兵永) ……1959
 回心の前後 (ブルンス) ……1955
 改造途上のキリスト (森 明) ……1954
 帰ってこない子供たち (宮崎 亮・宮崎安子) ……1991
 革命の時代の教会と神学 (ロマドカ) ……1962
 解放者イエス (安 炳茂) ……1977
 解放の神学 (コーン) ……1973
 解放の神学をたずねて (渡辺英俊) ……1988
 解放の地平をめざして (グティエレス) ……1985
 解放と変革の神学 (グティエレス) ……1979
 科学の時代の中のキリスト (クールソン) ……1955
 科学の時代の中の聖書 (リチャードソン) ……1970
 かがやく星を道しるべに (ウエンセル、ホイク) ……1994
 賀川豊彦先生 (横山春一) ……1952
 核戦争と性の問題 (島崎暉久) ……1984
 隠れたる現実と隠れたる現実人 (寺田 博) ……

1946

影の国に別れを告げて (C. S. ルイス) ……1990
 駆けよってくださる神 (ロッホマン) ……2000
 片隅が天である (渡辺英俊) ……1995
 片隅からの平和発言 (中村 澁) ……1996
 カトリックとは何ぞ (ホッジ) ……1954
 カトリックとプロテスタント (和蘭改革派教会教書) ……1959
 カトリック倫理とプロテスタント倫理 (ロジェ・メール) ……1990
 神 (オット) ……1975
 神 (植村正久) ……1947
 神さまの約束 (スマート) ……1954
 神さまはお急ぎにならない (松本寛二) ……1986
 神さま、ようこそわが家へ (ツィンク夫妻) ……1981
 神とこの世 (マッコリー) ……1971
 神との邂逅 (NCC 文書編) ……1954
 神の栄光の神学 (ニーゼル) ……1981
 神の革命と人間の責任 (コックス) ……1970
 神の家族 (バッハ、他) ……1981
 神の国のおとずれ (鈴木正久) ……1969
 神の国の約束に生きて (村上 伸) ……1982
 神の国は近づいた (喜田川信) ……1976
 神の言葉はとこしえに保つ (雨宮栄一) ……1984
 神の真理 (ハワーワス／ウィリモン) ……2001
 神の算盤 (大塚節治) ……1965
 神の死の神学 (ハミルトン、アルタイザー) ……1969
 神の創造と科学の世界 (ピーコック) ……1983
 神の場 (ネラン) ……1972
 神の平和 (イシガ オサム) ……1971
 神はわれらの避け所 (ブルンナー) ……1955
 神への思い (キエルケゴール) ……1958
 神わが友 (スピーリー) ……1946
 神われらと共に (ゴルヴィツァー) ……1975
 神を知る道 (松田正三) ……1983
 神を讃う (新堀邦司) ……1999
 神を求めよさらば生くべし (バルト、トゥルナイゼン) ……1951
 からだと倫理 (松永晋一) ……1976
 ガラテヤ書講解 (ルター) ……1956
 ガラテヤ書注解 (松本卓夫) ……1955
 ガラテヤ・テサロニケ人への手紙 (山谷省吾) ……1972
 カルヴァン 研究と年譜 (郷司隼爾) ……1952
 カルヴァン説教集 ……1952
 カルヴァンの人と神学 (ドゥメルグ) ……1977

カルヴァン篇 古典叢書 8 (NCC 文書編) ……1959
 カルヴィニズム (ミーター) ……1949
 彼ら是如何に導かれたるか (植村正久) ……1947
 河井道の生涯 (関根文之助) ……1954
 関係の教育 (ミラー) ……1971
 韓国のキリスト教会史 (関 庚塔) ……1981
 韓国現代史と教会史 (池 明観) ……1975

き

キェルケゴール (高橋 亘) ……1950
 キェルケゴール説教集 ……1948
 キェルケゴールと現代の神学 (喜田川信) ……1971
 キェルケゴール篇
 上 (NCC 文書編) ……1959
 下 (NCC 文書編) ……1961
 危機に生きる信仰 (マイケルソン) ……1959
 菊池吉弥説教集 1 ……1981
 菊池吉弥説教集 2 ……1983
 危険な旅 (バニヤン) ……1987
 北からの平和 (深瀬忠一／榎本栄次編) ……1975
 きつねがのぞいたクリスマス (バターワース) ……1989
 義と憐れみ (ニーバー、R. H.) ……1975
 昨日と明日の間の神学 (ロマドカ) ……1963
 希望の神 (喜田川信) ……1979
 基本信条 (東京基督教研究所訳) ……1946
 奇妙な国 (島比呂志) ……1980
 逆境の恩寵 (徳永規矩) ……1958
 究極的なものを求めて (ティリッヒ、他編) ……1968
 救済の神学 (佐藤敏夫) ……1968
 求道者の寄す (植村正久) ……1948
 旧約外典概説 (高橋 虔) ……1954
 旧約各書概説 (興柁正敏) ……1990
 旧約宗教の社会学的背景 (関根正雄、内田芳明) ……1954
 旧約神学の諸問題 (浅野順一) ……1953
 旧約聖書 (ヴォルフ) ……1991
 旧約聖書概論 (岡村民子) ……1956 (*『岡村民子著作集Ⅳ』に収録)
 旧約聖書緒論
 1,2 (ファイファー) ……1956
 3 (ファイファー) ……1962
 4 (ファイファー) ……1963
 5 (ファイファー) ……1964
 旧約聖書通論 (松田明三郎) ……1959

旧約聖書の思想 (興柁正敏) ……1977
 旧約聖書の中心 (木田献一) ……1989
 旧約聖書の手引き (アプリー) ……1974
 旧約聖書の人々 (興柁正敏) ……1960
 旧約聖書は何を語るか (樋口 進) ……1997
 旧約注解
 1 創世記 (高橋 虔) ……1956
 2 出エジプト (馬場嘉一) ……1957
 3 レビ記 (山崎 亨) ……1967
 4 民数記 (興柁正敏) ……1959
 5 申命記 (田中理夫) ……1958
 9 歴代志 (新屋徳治) ……1960
 10 エズラ・ネヘミヤ・エステル (加納政弘、新屋徳治) ……1966
 11 ヨブ記 (手塚儀一郎) ……1957
 12 詩篇 1 (松田明三郎) ……1956
 13 詩篇 2 (松田明三郎) ……1957
 14 詩篇 3 (松田明三郎) ……1957
 16 伝道の書・雅歌・哀歌 (浅野順一、興柁正敏) ……1967
 17 イザヤ書 1 (手塚儀一郎) ……1959
 18 イザヤ書 2 (中澤治樹) ……1959
 19 エゼキエル書 (城崎 進) ……1959
 20 ダニエル書・小預言者 (手塚儀一郎) ……1967
 旧約における神の独一性 (関根正雄) ……1947
 旧約預言者像 (新屋徳治) ……1993
 教育と宗教 (関西学院宗教活動委員会) ……1965
 教会 (植村正久) ……1948
 教会 (ウィリアムス) ……1969
 教会 (バルト) ……1978
 教会 (福田正俊) ……1948
 教会が教会であるために (渡辺信夫) ……1993
 教会史概説 (ホイシ) ……1966
 教会生活とは何か (江口武憲) ……1970
 教会と国家 (バルト) ……1954
 教会と社会の間で (ニーバー、R. H.) ……1971
 教会と世界の出会い (ゲーブル) ……1964
 教会と文化 (熊野義孝著作集 9) ……1981
 教会に未来はあるか (キュンク) ……1980
 教会の改革形成 (ブローシュ) ……1982
 教会の革新 (トーフト) ……1959
 教会の起源と本質 (高橋三郎) ……1975
 教会の神学 (ディーム) ……1965
 教会のバビロン幽囚 (ルター) ……1957
 教会・律法・社会 (アウレン) ……1953
 教会論入門 (渡辺信夫) ……1963
 共観福音書概説 (高橋三郎) ……1973

共産主義世界における福音の宣教 (バルト、ハーメル) ……1963
 共同体を生きる (西田 晃) ……1969
 教理の手引き (カー) ……1958
 きよしこのよる (ラーゲルレーヴ) ……1992
 キリスト教概説 (熊野義孝) ……1962
 キリスト教概論 (熊谷政喜、深町正信) ……1984
 キリスト教家庭教育の源流 (安達寿孝) ……1989
 基督教教育 (高橋 毅) ……1957
 キリスト教教育講座 1～4 (高橋 毅、他) ……1958
 キリスト教教育の革新 (ラッセル) ……1971
 キリスト教教理 (石島三郎) ……1956
 基督教講座 1～10 (東京神学大学) ……1951～53
 基督教綱要聖句便覧 (新教出版社編) ……1949
 キリスト教綱要 (渡辺信夫訳、旧版)
 I ……1962
 II ……1962
 III /1 ……1963
 III /2 ……1964
 IV /1 ……1964
 IV /2 ……1965
 別巻 ……1965
 キリスト教国アメリカ (古屋英雄) ……1967
 キリスト教史 (柏井 園) ……1956
 基督教史 (松尾喜代司) ……1956
 基督教思想史概説 (高柳伊三郎) ……1953
 キリスト教思想の流れ (高尾利数) ……1969
 基督教社会倫理 (ベネット) ……1950
 キリスト教社会倫理概説 (ヴェントラント) ……1981
 キリスト教社会倫理の現代的視点 (細川道弘) ……1977
 キリスト教主義大学の死と再生 (高尾利数) ……1969
 キリスト教女性観 (キルシュバウム) ……1956
 基督教神学概論 (桑田秀延) ……1952
 キリスト教神学序説 (マカイ) ……1956
 キリスト教信仰案内 (ハンター) ……1978
 キリスト教信仰の本質 (エーベリング) ……1963
 基督教生活 (植村正久) ……1948
 基督教教の焦燥 (小田切信男) ……1950
 キリスト教的平和主義 (ヨーダー) ……1957
 キリスト教と教育 (ワータリンク) ……1962
 キリスト教と近代文化 (佐藤敏夫) ……1964
 キリスト教と社会秩序 (テンブル) ……1951
 キリスト教と大嘗祭 (富坂キリスト教センター) ……1987

キリスト教と西田哲学 (川村永子) ……1988
 キリスト教と日本の現状 (滝沢克己) ……1972
 キリスト教と部落問題 (工藤英一) ……1983
 キリスト教と文学 (佐古純一郎) ……1965
 キリスト教と文明の諸問題 (ブルンナー) ……1982
 キリスト教と歴史 (土肥昭夫教授退職記念論文編集委員会) ……1997
 キリスト教入門 (石島三郎) ……1947
 基督教人間観 (ニーバー、R. H.) ……1951
 キリスト教の神 (フェレー) ……1962
 基督教の起源 上 (山谷省吾) ……1957
 キリスト教の現代的使命 (鈴木正久) ……1969
 キリスト教の現代的展開 (古屋英雄) ……1969
 キリスト教の人間観 (野村耕三) ……1985
 キリスト教の道しるべ (森 好春) ……1952
 キリスト教の非戦平和主義 (リチャード) ……1952
 キリスト教の揺籃期 (トロクメ) ……1998
 キリスト教本質論 (熊野義孝著作集 6) ……1979
 基督教倫理 (ニーバー、R. H.) ……1949
 キリスト教倫理想史 (細川道弘、小林照夫) ……1974
 キリスト告白と平和 (ドイツ改革派教会平和宣言) ……1984
 キリスト讃歌 (小塩 力) ……1959
 基督教者と生活 (植村正久) ……1948
 キリスト者の勝利 (横井憲太郎追想録刊行会) ……1978
 キリスト者の生活 (ヘッサー) ……1970
 キリスト者の政治責任 (飯坂良明) ……1970
 キリスト者の成長 (長崎 巍) ……1946
 キリスト者の倫理 (藤井孝夫) ……1966
 キリスト小伝 (バスカル) ……1951
 キリスト称念 (清水義樹) ……1946
 キリスト教信仰の本質 (高橋三郎) ……1971
 キリストとキリスト者 (フェレー) ……1961
 キリストの共同嗣業 (田中剛二) ……1947
 キリストの死 (デニー) ……1992
 キリストと歴史 (ティリッヒ) ……1971
 キリストとわたし (船本弘毅) ……1968
 キリストに存る自由 (栗原久雄) ……1946
 キリストに従いし人々 (新教出版社編) ……1954
 キリストに従う (ボンヘッファー) ……1966
 キリストに従う者と戦争 (リンド) ……1957
 キリストによる自由 (柏井忠夫) ……1976
 キリストの死 (ノックス) ……1963
 キリストの証人 (小塩力編) ……1951

キリストの新精神（富永徳磨）……1970
 キリストの体なる教会（NCC 文書編）……1958
 キリストの復活（ネラン）……1997
 キリストのほとりの中で（吉岡千里）……1971
 キリストの未来と世界の終わり（モルトマン）
 ……1973
 寄留の民の叫び（李 仁夏）……1979
 キング牧師ってどんな人？（ドゥケイ）……1985
 近代世界とプロテスタンティズム（トレルチ）
 ……1962
 近代世界における人間の運命（ベルジャイエフ）
 ……1946
 金大中氏たちと共に（和田春樹、清水知久）……
 1983
 近代天皇制の形成とキリスト教（富坂キリスト教
 センター編）……2004
 近代の日本の終焉と宗教裁判（堀井順次）……
 1972
 銀の燭台（新教出版社編）……1957

 く

愚者の饗宴（コックス）……1971
 苦難の意義（浅野順一編）……1948
 苦難の韓国民衆史（咸錫憲著作集2）……1993
 苦難の僕（中澤拾樹）……1964
 熊野義孝全集
 1（聖書講解上）……1977
 3（聖書神学）……1979
 4（神学概論）……1982
 5（終末論・キリスト論・教会論）……1979
 6（キリスト教本質論）……1978
 7（教義学上）……1980（*オンデマンド版で
 復刊）
 8（教義学下）……1982（*オンデマンド版で
 復刊）
 9（教会と文化）……1981
 10（歴史と現代上）……1981
 11（歴史と現代下）……1979
 12（日本のキリスト教）……1982
 熊野義孝の神学（熊野義孝記念論文集刊行会）
 ……1986
 クラーク先生とその弟子達（大嶋正健）……1948
 暮らしの中のキリスト教（新名忠臣）……1993
 クリスマスのための親業 ABC（ゴールキ）
 ……1985
 クリスマスの贈り物（ハップナー）……1982
 クリスマスの思い出（ハップナー）……1991
 苦しみ（ゼレ）……1948
 黒崎幸吉著作集

1,2……1972
 3～7……1973

 け

敬虔なるリベラリスト（新島学園文化研究所）
 ……1984
 芸術・信仰・青春（小塩 節）……1969
 ゲーテ（シュヴァイツァー）……1949
 結婚の神聖について（ヒルティ）……1946
 原始教会の信仰告白（クルマン）……1957
 原始教会の伝承（クルマン）……1958
 原始キリスト教と礼拝（クルマン）……1957
 現世の福音としてのファウスト1～4（斎藤平四
 郎、他）……1957～59
 現代教育の宗教的関心（フェニックス）……1968
 現代教会こころ事情（有馬式夫）……1998
 現代教義学総説（ペールマン）……1982
 現代キリスト教神学思想事典（マクグラス）……
 2001
 現代キリスト教人間像（宮本武之助）……1958（*
 品切後『宮本武之助著作集』上巻に収録）
 現代キリスト教問答（松木治三郎、他）……1972
 現代史を生きる教会（池 明観）……1982
 現代信仰問答（ボンヘッファー）……1961
 現代人と宗教（細川道弘、他）……1971
 現代人と聖書（細川道弘、他）……1972
 現代人のキリスト（バルチュ）……1958
 現代人のキリスト神学（高橋俊一）……1974
 現代人は愛しうるか（佐古純一郎）……1961
 現代新約聖書入門（ハンター）……1983
 現代とキリスト教（マタイス）……1973
 現代に生きる使徒信条（ボルンカム、モルトマン）
 ……1970
 現代における神（モルトマン）……1981
 現代日本とキリスト教（隅谷三喜男）……1962
 現代日本を考える（久世 了）……1973
 現代のイエス伝（ハンター）……1956（*刊行中
 の『イエスの働きと言葉』は同書新訳）
 現代の教会と信仰告白（高松牧人）……1992
 現代の教壇（NCC 文書編）……1958
 現代の神学（バックハウス）……1960
 現代の神学と日本の宣教（吉村善夫）……1964
 現代の人間解放の倫理（小幡慶助）……1988
 現代ヨーロッパ神学（トーフト）……1953
 現代を聖書に問う（小林融弘、内坂 晃）……
 1985
 ケンブリッジ旧約聖書註解
 2（出エジプト記）……1981

3（レビ記）……1983
 6（ヨシュア記）……1982
 9（列王記）……1980
 11（ルツ記・エステル記・伝道の書）……1981
 13（詩篇 1-75）……1984
 14（詩篇 76-150）……1984
 15（箴言）……1983
 18（エゼキエル書）……1980
 19（ダニエル書・ホセア書・アモス書）……1981

 こ

講解説教ハイデルベルグ信仰問答（竹森満佐一編）
 ……1971
 講解説教イエス伝（竹森満佐一編）……1990
 口語訳 聖書辞典……1968
 口語訳聖書コンコルダンス……1978
 「合祀」いやです（中谷康子さんを支える全国連
 絡会編）……1993
 降誕と復活（植村正久）……1948
 合同教会としての日本基督教団（日本基督教団教
 職者懇談会）……1989
 幸福論（三谷隆正）……1968
 浩平詩集（池田浩平）……1976
 告白教会と世界教会（ボンヘッファー選集6）
 ……1968
 心の旅路（関根文之助）……1959
 心は夕日よりも明るく（シュバイツァー）……
 1967
 小島の春（小川正子）……1947
 古代オリエントの衣装（ワトソン）……1991
 古代世界とキリスト教（山谷省吾）……1963
 こだまするいのち（三宅 廉）……1992
 国家本質に関する二大思潮の対立（中島 重）
 ……1946
 国権と良心（種谷牧師裁判を支援する会）……
 1975
 ゴッホ（久米あつみ）……1965
 鼓動する東アジアのキリスト教（富坂キリスト教
 センター企画）……2001
 こどものイエスさま（西阪保治）……1952
 こどもの神学（上山修平）……1988
 こどもの信仰（ウェスターホフ）……1981
 この囲いの外の羊をも（戸村政博）……1998
 この人を見よ（ボンヘッファー）……1969
 この人を見よ（増田 祈）……1997
 湖畔の小さな教会（星野正興）……1983
 コリント前書講解説教（松本 廣）……1985
 コリント前書要解（松本卓夫）……1952

 さ

コリント人への第一の手紙（山谷省吾）……1970
 コリント人への第二の手紙（山谷省吾）……1962
 コンコルダンス（広田花崖編）……1953
 コンコルダンス 文語・口語兼用（新教出版社編）
 ……1957
 近藤治義説教集……1978
 今日キリスト教とは何か（堀井順次）……1972
 今日キリストは私たちに何者か（モルトマ
 ン）……1996
 最高裁と神々（津地鎮祭違憲訴訟を守る会）……
 1980
 最後の勝利をわかちあうまで（金 大中）……
 1984
 最後の証し（バルト）……1973
 サムソン物語（海老沢宜道）……1955
 されど神の言葉はつながれたるにあらざ（ニーメ
 ラー）……1962
 山上の垂訓（トゥルナイゼン、他）……1953（*
 品切後『トゥルナイゼン著作集』第1巻に収録）
 山上の説教（菊池吉弥）……1983
 山上の説教を生きる（モルトマン）……1985
 サンタクローズのお手伝い（ジーゲンターラー）
 ……1988
 讃美歌物語3（佐々木祐継）……1954

 し

死（ユンゲル）……1972
 椎名麟三（吉村善夫）……1955
 然りと否（浅野順一）……1946
 時間と空間のかたに（茂 洋）……1972
 時間に追われる人間（佐藤敏夫）……1990
 死刑廃止とキリスト教（死刑廃止キリスト者連絡
 会）……1994
 自己確認の旅（大島孝一）……1980
 自殺の危機（リンゲル）……1976
 実践的伝道論研究（吉岡 繁）……1996
 実存と歴史（マイケルソン）……1968
 史的イエスの探求（ツァールント）……1971
 自伝・日記・手紙・年譜（鈴木正久4）……1980
 児童説教（西阪保治）……1951
 使徒行伝と歴史（トロクメ）……1969
 使徒行伝要解（吉岡 勝）……1955
 使徒信条（森本あんり）……1995
 使徒的な教会（ウィズロー）……1965
 使徒と天才の相違（ケルケゴール）……1948
 死の理解（浅野順一編）……1946

詩篇 旧約註解合本(松田明三郎) ……1964
 詩篇 1-75 (ケンブリッジ旧約聖書註解 13) ……1984
 詩篇 76-150 (ケンブリッジ旧約聖書註解 14) ……1984
 詩篇 I (デイリー・スタディー・バイブル 13) ……1991
 詩篇講解抄(ルター) ……1961
 詩篇選釈(浅野順一) ……1962
 詩篇入門(K.バルト) ……1967
 島の牧師(白川藤太郎) ……1972
 市民社会の中の信仰(宮田光雄) ……1964
 社会的激変に対決する教会(WCC 総会報告) ……1961
 主イエスよ来たり給え(安 炳茂、他) ……1978
 シュヴァイツァー(笠井恵二) ……1989
 宗教改革研究 論文集(岸 千年、他) ……1968
 宗教改革史(R.ペイントン) ……1966
 宗教改革者カルヴァン(渡辺信夫) ……1962
 宗教改革者ルターとその周辺(石原 謙) ……1967
 宗教改革の世界的影響(リッター) ……1967
 宗教史大系(ソーセー) ……1945
 宗教と現世(内村鑑三) ……1980
 宗教文集(綱島梁川) ……1948
 宗教法人の解説と運営(吉田孝一) ……1947
 宗教を考える(小泉達人) ……1996
 十字架(植村正久) ……1947
 十字架と革命(モルトマン) ……1974
 十字架のイエスに会った人々(シュトゥルンク) ……1985
 十二預言書 I (デイリー・スタディー・バイブル 22) ……1989
 十二預言書 II (デイリー・スタディー・バイブル 23) ……1989
 自由の原点・インマヌエル(滝沢克己) ……1969
 自由の証人(杉原 助) ……1980
 自由の神学(山本 和) ……1963
 自由の道しるべ(ロッホマン) ……1985
 自由の要求(ゴルヴィツァー) ……1964
 終末をつげる群れ(MOL 編) ……1974
 主体性の基盤(高橋三郎) ……1975
 出エジプト記(エリソン) ……1991
 出エジプト記(ケンブリッジ旧約聖書註解 2) ……1981
 出エジプト記(デイリー・スタディー・バイブル 3) ……1991
 受肉のキリスト(熊野義孝、赤木善光) ……1975
 受肉の信仰(隅谷三喜男) ……1982

主の道を生きて(加藤常昭) ……1964
 主の眼をすえて(大野寛一郎) ……1975
 主の祈り・十誡(宮内 彰) ……1948
 主の生涯のバレスチナ(小河内美男) ……1977
 シュライエルマッヘル(石井次郎) ……1948
 シュラッター新約聖書講解
 2 マルコによる福音書 ……1977
 3 ルカによる福音書 ……1976
 4 ヨハネによる福音書 ……1978
 5 使徒行伝 ……1978
 6 ローマ人への手紙 ……1977
 7 コリント人への第一の手紙 ……1978
 8 コリント人への第二の手紙 ……1978
 9 ガラテヤ・エペソ書 ……1976
 10 ビリピ・コロサイ・ピレモン ……1977
 11 テサロニケ・テモテ・テトス書 ……1979
 12 ヘブル人への手紙 ……1977
 13 ヤコブ・ペテロ・ユダ書 ……1979
 14 ヨハネの手紙・黙示録 ……1979
 別巻 自伝・総索引 ……1979
 終末論・キリスト論・教会論(熊野義孝著作集 5) ……1979
 主を覚え、死を忘れるな(雨宮栄一) ……2002
 巡礼者(高倉徳太郎) ……1948
 「常識」の壁に向かって(東京・障害者問題を考える集い編) ……1994
 象徴としての哲学(宮本武之助) ……1948
 少年イエス(西阪 盾) ……1952
 勝利の信仰(バルト) ……1958
 逍遥するキリスト者(キェルケゴール) ……1970
 初期キリスト教史の諸問題(荒井 献) ……1973
 女性解放とキリスト教(クライスト、他編) ……1982
 神学概論(熊野義孝著作集 4) ……1982
 神学総論(メランヒトン) ……1949
 神学とは何か(ワイルズ) ……1986
 神学の展望(モルトマン) ……1971
 神学の方法と内容(清水 正) ……1991
 神学要綱(キルン) ……1962
 神学論文 下(ウェスレー著作集 7) ……1973
 神学論文集 I (ブルトマン著作集 11) ……1986
 神学論文集 II (ブルトマン著作集 12) ……1981
 神学論文集 III (ブルトマン著作集 13) ……1984
 箴言(興相正敏) ……1986
 箴言(ケンブリッジ旧約聖書註解 15) ……1983
 人権の思想(テート、フーバー) ……1980
 信仰告白(バルト) ……1953 (*品切後『バルト著作集』第 9 巻に収録)

信仰生活入門(石島三郎) ……1962
 信仰短言 暁に翼をひろげ(小池創造) ……2005
 信仰と自然科学との対話(ワイツゼッカー、他) ……1963
 信仰と人生(山本泰次郎) ……1952
 信仰と歴史(ニーバー、R. H.) ……1950
 信仰の五つの柱(フェレー) ……1959
 信仰の生活(植村正久) ……1946
 信仰の論理(三谷隆正) ……1970
 神社問題とキリスト教(戸村政博編)
 信ずること(ネラン編) ……1974
 真人の共同体(竹中正夫) ……1962
 新生(福田正俊) ……1946
 新撰讃美歌(原 恵解説) ……1979
 新日本建設原理(山谷省吾) ……1945
 新約外典概説(蛭沼寿雄) ……1953
 新約講解
 1 共観福音書(熊野義孝) ……1952 (*品切後『熊野義孝全集』第 1 巻に収録)
 2 ヨハネ伝・使徒行伝(村田四郎、山谷省吾) ……1954
 新約思想の探求(八木誠一) ……1972
 新約聖書(蓮見和男) ……1955
 新約聖書案内(ハンター) ……1972
 新約聖書解題(山谷省吾) ……1958
 新約聖書概論(高柳伊三郎) ……1952
 新約聖書ギリシャ語入門(左近義慈) ……1953
 新約聖書語句研究(松本卓夫) ……1951
 新約聖書神学概論(コンツェルマン) ……1974
 新約聖書神学概論(石島三郎) ……1954
 新約聖書神学辞典(小塩 力編) ……1949
 新約聖書註解
 上 福音書～使徒行伝(熊野義孝監修) ……1956
 下 手紙～黙示録(熊野義孝監修) ……1958
 新約聖書通論(竹森満佐一) ……1958
 新約聖書と解釈(松木治三郎) ……1986
 新約聖書と神話論(ブルトマン) ……1954
 新約聖書の手引き(高柳伊三郎、高崎 毅) ……1952
 新約聖書本文批評(蛭沼寿雄) ……1965
 新約聖書物語(ニーバー、R. H.) ……1960
 真理と自由(村田四郎) ……1946
 真理の言葉(バーンハウス) ……1954

す

杉田つる博士小伝(石原兵永編) ……1958
 救い主イエス様のご一生(ディケンズ) ……1981

救われし人々(斎藤喜代子) ……1953
 鈴木正久著作集 4(自伝・日記・手紙・年譜) ……1980
 図説・旧約聖書の歴史と文化(C.M. ジョーンズ) ……1973

せ

正義がわれを呼ぶとき(朴 永昌) ……1980
 世紀の人シュワイツェル(鈴木俊郎編) ……1948
 聖餐式のための説話(キェルケゴール) ……1949
 政治・社会問題論文集 上(カール・バルト著作集 6) ……1969
 政治・社会問題論文集 下(カール・バルト著作集 7) ……1975
 聖書(ドッド) ……1953
 聖書解釈試論(岡村民子) ……1964 (*『岡村民子著作集』第 3 巻に収録)
 聖書解釈の歴史(グラント) ……1966
 聖書学論文集 I (ブルトマン著作集 7) ……1982
 聖書クイズ・ブック(カリンスキー) ……1978
 聖書研究(ボンヘッファー選集 9) ……1965
 聖書少年文庫
 1 世界のはじめ(吉野丈夫) ……1957
 2 イスラエルの父(海老沢宣道) ……1957
 3 エサウとヤコブ(中村妙子) ……1957
 4 ヨセフ物語(岩村安子) ……1957
 5 雲のはしら(野辺地天馬) ……1956
 6 勇ましい士師達(吉田源治郎) ……1957
 7 ルツ物語(阿部光子) ……1956
 8 サムエル物語(西阪保治) ……1957
 9 ダビデ王物語(由木 康) ……1957
 10 エリヤとエリシャ(石川儀一) ……1957
 11 神の言葉を伝えた人々(深津文雄) ……1957
 12 神の言葉を伝えた人々(田坂惇己) ……1957
 13 エステル物語(村岡花子) ……1956
 14 苦しみに勝った人(賀川豊彦) ……1957
 15 ダニエル物語(関根文之助) ……1956
 16 神様の都(山本 彰) ……1957
 17 イエス・キリスト(上沢謙二) ……1956
 18 イエス・キリスト(上沢謙二) ……1957
 19 12 人の弟子(小出正吾) ……1957
 20 パウロ(高田 彰) ……1958
 聖書神学(熊野義孝著作集 3) ……1979
 聖書新辞典(新教出版社編) ……1952
 聖書大辞典(日曜世界社編) ……1951
 聖書大辞典 増補(新教出版社編) ……1951

聖書と信仰（戸島貫太郎）……1979
 聖書とは何か（興相正敏）……1968
 聖書とわたしたち 1～3（佐伯晴郎）……1966
 聖書における人間の主体性（岡村民子）……1969
 （*『岡村民子著作集』第4巻に収録）
 聖書に方向を見出す（寺田 博）……1974
 聖書に見る女性差別と解放（シヨットロフ）……1986
 聖書のイエスと現代の思惟（滝沢克己）……1965
 聖書のキリストと実存（八木誠一）……1967
 聖書の時間1（佐野 昇）……1977
 聖書の女性 旧約篇（カイバー）……1980
 聖書の真髄（深津文雄）……1953
 聖書のらい（犀川一夫）……1994
 聖書の靈感と権威（ウォーフフィールド）……1959
 聖書物語 旧新約合本（ニーバー、R. H.）……1953
 聖書論（渡辺善太）
 1 正典論……1949
 2 解釈論……1954
 3 聖書神学論……1963
 聖書を貫く救拯史観（岡村民子）……1972（*『岡村民子著作集』第3巻に収録）
 聖戦（バニヤン）……1957
 聖想 100篇（田辺 保編訳）……1960
 聖徒の交わり（ボンヘッファー選集1）……1963
 聖霊とキリスト教の生活（バルト）……1965（*後に『バルト著作集』第1巻に収録）
 聖霊は女性ではないのか（モルトマン＝ヴェンデル編）……1996
 世界の命キリスト（WCC）……1983
 世界のはじまり（西阪保治）……1954
 世界の光（福田正俊）……1968
 世界のよろこび（鶴田雅二）……1946
 せせらぎのほitori（せせらぎ会）……1986
 世俗化時代の信仰（コックス）……1969
 説教の本質と実際（バルト）……1977
 絶対恩寵の宗教（高木順一）……1977
 雪片（ウィン）……1957
 宣教する教会の説教（岩崎 謙）……2003
 宣教の神学（クレマー）……1960
 閃光録（黒崎幸吉）……1975
 戦時下キリスト教の抵抗と挫折（金田隆一）……1985
 戦争責任と戦後責任（渡辺信夫）……1971
 戦争と平和について（関根正雄）……1950
 戦争・ナチズム・教会（河島幸夫）……1993
 戦争の罪責を担って（渡辺信夫）……1994
 戦争・平和・キリスト者（ペイントン）……1963

洗礼 その起源と意義（小林信雄）……1956
 洗礼とは何か（バルト、クルマン）……1971

そ

創世記・出エジプト記 旧約註解合本（高橋虔、他）……1967
 創造（ヴェスターマン）……1972
 創造と墮落（ボンヘッファー）……1972（*『ボンヘッファー聖書研究 旧約編』に収録）
 創造における神（モルトマン組織神学論叢2）……1991
 続・受肉のキリスト（石黒美種）……1978
 続・目で見る聖書の世界（馬場嘉一）……1977
 祖国の罪を負う者（渡辺善太）……1946
 組織神学 第二巻（ティリッヒ）……1969
 その日の広島（松本卓夫、四電一郎）……1965
 存在の喜びの神学（モルトマン）……1973
 存在への勇氣（ティリッヒ）……1969

た

大学革命の原点を求めて（滝沢克己）……1969
 大正デモクラシー・天皇制・キリスト教（富坂キリスト教センター）……2001
 代祷（小塩 力）……1948
 対論 教会と無教会（無教会史研究会）……1995
 台湾山地伝道記（井上伊之助）……1960
 高倉徳太郎とその時代（佐藤敏夫）……1983
 滝沢克己 人と思想（追悼論文集刊行会編）……1986
 滝沢克己とバルト神学（浜田達男）……1974
 他者中心なる神（高橋敬基）……1973
 他者のための教会（森野善右衛門）……1980
 戦いの視点（高橋三郎）……1977
 戦う教会（堀 光男）……1970
 戦うキリスト（パークレー）……1969
 戦う使徒たち（パークレー）……1971
 ただ神の栄光のために（シュティッケルベルガー）……1956
 ただひとつの慰め（ガウルース）……1980
 たとい我死の陰の谷を歩むとも（ボンヘッファー）……1956
 田中剛二著作集
 1 新約聖書の終末論……1982
 2 カルヴァン……1984
 3 ガラテヤ書講義……1985
 4 説教……1986
 ダニエル書・ホセア書・アモス書（ケンブリッジ旧約聖書註解18）……1981

楽しいみんなのクリスマス（チャップマン）……1983
 誰が信じ得たか（興相正敏）……1980

ち・つ

小さな花（テレジア）……1952
 小さな鳥からの大きな問い（平良 修）……1998
 知恵の招き（クレンショウ）……1987
 知識・信仰・道徳（三谷隆正）……1971
 知解を求める信仰（カール・バルト著作集8）……1963
 父と母のこと（井上おきつ）……1966
 「乳と蜜の流れる地」から（山森みか）……2002
 地の果ての証人たち（MOL 編）……1976
 地の基ふるい動く（ティリッヒ）……1974
 中国の家の教会（R. フン編）……1984
 中国のキリスト者はかく信ず（丁光訓他）……1984
 長老制とは何か（澤 正幸）……1992
 沈黙と愛（松木治三郎）……1966（*『松木治三郎著作集』第5巻に収録）
 杖の音（吉成 稔）……1977
 津地鎮祭違憲訴訟（津地鎮祭違憲訴訟を守る会）……1972

て

出会いと摂理（ティーリケ）……1985
 出会いの広場（小川圭治）……1995
 出会いの論理（菅 支那）……1982
 デイリー・スタディー・バイブル
 3（出エジプト記）……1991
 7（ヨシュア記・士師記・ルツ記）……1998
 13（詩篇I）……1991
 17（イザヤ書I）……1988
 19（エレミヤ書・哀歌）……1987
 22（十二預言書I）……1989
 23（十二預言書II）……1989
 ティリッヒ組織神学の構造（茂 洋）……1971
 転換期に生きる（大串元亮）……1975
 転換期に立つ神学（ホーダーン）……1969
 天国に関する研究（藤井 武）……1947
 天国についてのすべて（クリフト）……1983
 伝道者ソロモン（リュティ）……1975
 天皇帝下のキリスト教（塚田 理）……1981

と

ドイツ教会闘争への道（クビッシュ）……1967
 ドイツ神学（ルター編）……1949

統一教会（和賀真也）……1978
 道徳と宗教（田辺 保）……1970
 トゥルナイゼン著作集1（ピリビ人への手紙・山上の説教）……1986
 遠き広き国へ（橋本郁子）……1995
 ドーラの五つの星（スピーリ）……1956
 時の徴（福田正俊、小塩 力）……1948
 土岐林三説教集……1972
 ドストエフスキー（トゥルナイゼン）……1957（*『トゥルナイゼン著作集』第6巻に収録）
 トマス・ウィン伝（中沢正七編）……1967
 富める社会と解放の神学（ペイヤー）……1990
 共に生きる（高倉雪江編）……1987
 奴隷と自由（ベルジャエフ）……1953
 奴隷の宗教（田辺 保）……1970

な

内面への旅（ゼレ）……1983
 中村獅雄著作集1-3……1968
 流れに抗して（池 明観）……1966
 泣く者と共に（梶原 寿）……1972
 夏目漱石の思想（滝沢克己）……1968
 何ぞ御霊を試みんとするか（高柳伊三郎）……1947
 悩める魂への慰め（ブルームハルト）……1975
 ナルニヤの国は遠くない（柳生 望）……1981
 汝我と共にパラダイスにあるべし（玉井義治編）……1954

に

新島襄（吉田曠二）……1988
 西ドイツ教会事情（村上 伸）……1984
 西ドイツの空の下で（村上 伸）……1969
 二十世紀神学の展望（モルトマン）……1989
 二十世紀の世界像と信仰（シュライ）……1964
 20世紀のプロテスタント神学上（ツァールント）……1975
 日曜日（ボンヘッファー）……1987
 日韓キリスト教関係史資料1（小川圭治、池 明観）……1984
 日韓キリスト教交流史（呉 允台）……1968
 日本基督教会北海道中会記録（歴史編纂委員会）……1985
 日本キリスト教団教会論（雨宮栄一）……1981
 日本近代詩とキリスト教（佐藤泰正）……1968
 日本語聖書翻訳史（門脇 清、大柴 恒）……1983
 日本人と靖国問題（戸村政博編著）……1971

日本人の回心(野村耕三) ……1976
 日本人の終末観(野村耕三) ……1981
 日本におけるブルンナー(中沢治樹、川田殖編) ……1974
 日本の教会と信仰告白(堀 光男) ……1970
 日本の教会の行くえ(高崎 毅) ……1966
 日本のキリスト教(熊野義孝著作集12) ……1982
 日本のキリスト教の現在と将来(新教出版社編) ……1985
 日本の近代化とキリスト教(同志社大学人文研究所編) ……1973
 日本の告白教会の形成(雨宮栄一) ……1975
 日本の再出発(カー) ……1951
 日本のファシズムと靖国問題(戸村政博編著) ……1974
 日本プロテスタント史論(隅谷三喜男) ……1983
 人間(モルトマン) ……1973
 人間(シン) ……1969
 人間(ブルンナー) ……1956
 人間解放とキリスト教教育(文 東煥) ……1975
 人間解放の神学(リューサー) ……1976
 人間苦とキリスト(ジョーンズ) ……1951
 人間であること(赤岩 栄) ……1959
 日本で考えたこと(呉 英元) ……1993
 人間とキリスト(松木治三郎) ……1955(*後に『松木治三郎著作集』第2巻に収録)
 人間と社会(ピエレーレ) ……1964

ね・の

ネパール通信(岩村 昇、岩村史子) ……1968
 ネパールで起こった奇蹟(岩村 昇、岩村史子) ……1973
 ネパールのはるかな道(桜井正恵) ……1978
 ネパールの一粒の麦(岩村 昇、岩村史子) ……1975
 ノアの方舟(西阪保治) ……1955
 望みなき時にも(戸田伊助) ……1976
 …のような気がする(岩崎賢江) ……1985

は

ハイデルベルク信仰問答講解(ベリー) ……1971
 パウル・シュナイダーの殉教(シュナイダー) ……1974
 パウロ(波多野精一) ……1947
 パウロ(ディベリウス) ……1965
 パウロ(ボルンカム) ……1970
 パウロ思想概説(村田四郎) ……1957

パウロとイエス(ユンゲル) ……1970
 パウロの自伝(柏井 園) ……1952
 パウロの神学(山谷省吾) ……1950
 パウロの手紙(小林 宏) ……1976
 パウロの手紙講話(山谷省吾) ……1967
 白馬に乗れるロゴス(三浦アンナ) ……1957
 派遣される教会(森野善右衛門) ……1957
 パプテスト教会の形成(メアリング、ハドソン) ……1968
 林竹治郎画集 ……1979
 林文雄の生涯(おかのゆきお) ……1974
 バラの乙女(スピーリ) ……1950
 バルト自伝(バルト) ……1961
 バルト初期神学の展望(トランス) ……1977
 バルト神学における神と人間(近藤定次) ……1950
 バルトとの対話(ゴッドシー) ……1965
 バルト=ボンヘッファーの線で(クラッパート) ……1996
 バングラデシュに生きて(宮崎 亮/宮崎安子) ……1989
 半月の詩(木村伊佐) ……1976
 パンセ(パスカル) ……1966

ひ

東と西の間にある教会(バルト) ……1951(*後に『バルト著作集』第7巻に収録)
 光遙かに(武岡洋治) ……1996
 被告席に立つ神(C. S. ルイス) ……1998
 日ごとの讃美(テゼー共同体) ……1982
 一つなる教会(クレイグ) ……1955
 一粒の麦死なずば(宮田光雄) ……1987
 人はひとりである(浅野順一) ……1969
 火花よこの闇を照らせ(金 一哲) ……1979
 日々の糧 聖書の日課(赤岩 栄編) ……1946
 ヒューマニズム(バルト) ……1951(*後に『バルト著作集』第5巻に収録)
 ヒューマニズムを越えるもの(内坂 晃) ……1982
 ピューリタニズムの倫理思想(大木英夫) ……1966
 病気になる時(ビーバー) ……1975
 病床から病床へ(病院伝道文書刊行会) ……1951
 病床の花(病院伝道文書刊行会) ……1951
 ピリピン人への手紙・山上の説教(トゥルナイゼン著作集1) ……1986
 ピリピ・ピレモン書(山谷省吾) ……1948
 ひろしまを考える旅(日本YMCA編) ……1983

ふ

深き淵より(アンダーソン) ……1989
 福音主義教会の形成の課題(加藤常昭) ……1973
 福音書概説(高柳伊三郎) ……1951
 福音信仰と現実(原田博充) ……1978
 福音と律法(バルト) ……1952(*後に新教新書に収録)
 福音に生きる(森野善右衛門) ……1981
 福音にふさわしく(柏井忠夫) ……1970
 福音の真理(宮本武之助) ……1952
 福音の歴史化と回心の神学(野村耕三) ……1988
 福永武彦巡礼(水谷昭夫) ……1989
 福田正俊著作集1(説教集) ……1993
 不死(ベットナー) ……1957
 二つとなき福音(NCC文書編) ……1955
 復活(ヴィルケンス) ……1971
 復活の福音(ナイルズ) ……1976
 覆刻 新撰讃美歌(原 恵解説) ……1979
 覆刻 讃美歌并楽譜(神戸女学院大編) ……1991
 覆刻 明治初期讃美歌 ……1978
 父母とわれら(植村 環) ……1966
 フランチェスコ物語(高崎 毅) ……1959
 ブルトマン著作集
 7(聖書学論文集Ⅰ) ……1982
 11(神学論文集Ⅰ) ……1986
 12(神学論文集Ⅱ) ……1981
 13(神学論文集Ⅲ) ……1984
 ブルームハルト(トゥルナイゼン) ……1965(*後に『トゥルナイゼン著作集』第6巻に収録)
 プロセス神学の展望(カブ、グリフィン) ……1978年
 プロテスタンティズムと伝統(赤木善光、石黒美種) ……1988
 プロテスタンティズムになぜ聖餐は必要か(佐藤敏夫) ……1996
 プロテスタンティズムの明日(カー) ……1954
 プロテスタントの神学(清水義樹) 1 ……1961
 プロテスタントの神学(清水義樹) 2 ……1963
 文化と倫理(シュバイツァー) ……1953
 文化の神学(ティリッヒ) ……1969
 文化の没落と再建(シュバイツァー) ……1951

へ

平和(シュミット、H) ……1973
 平和憲法を守るキリスト者(深瀬忠一、橋本左内) ……1968
 平和への巡礼(吉田 満) ……1982

平和を可能にする神の国(ハワーラス) ……1992
 平和を願う遺族の叫び(小川武満) ……1983
 ヘル日本伝道記(ヘル) ……1969
 ベツレヘムの星(水野良平) ……1959
 ベテスタ(麻生信吾) ……1946
 ベテスタの池のほとり(中川恒子) ……1972
 ヘブル書要解(近藤治義) ……1957
 弁証法神学の倫理思想(山本 和) ……1961

ほ

望楼に立つ(江口武憲) ……1969
 ホーリネス・バンドの奇跡(弾正史刊行会) ……1983
 星は導く(赤岩 栄) ……1945
 牧会百話(多田 素、吉田満徳) ……1969
 微笑みをください(青木義昭) ……1985
 頌むべきかな(梅染信夫) ……1993
 ボンヘッファー獄中詩篇 ……1989
 ボンヘッファー選集
 1(聖徒の交わり) ……1963
 2(行為と存在) ……1965(*新訳を2007年に刊行)
 3(キリストに従う) ……1966(*新教セミナーブックで復刊)
 4(現代キリスト教倫理) ……1966(*新教セミナーブックで復刊)
 5(抵抗と信従) ……1964(*『ボンヘッファー獄中書簡集』増補新版として刊行)
 6(告白教会と世界教会) ……1968
 8(説教) ……1964
 9(聖書研究) ……1965
 ボンヘッファーの世界(ペートゲ) ……1981

ま

マーティン・L・キング(ベネット) ……1966
 マクサの子供たち(スピーリ) ……1950
 貧しい人々と福音(シュテューゲマン) ……1982
 マリア(リューサー) ……1983
 マリアとは誰だったのか(モルトマン・ヴェンデル/キュンク) ……1993
 マルクス主義と基督教(矢内原忠雄) ……1947
 マルクス主義からの問い(マコヴェック) ……1970
 マルクス主義の宗教批判(ゴルヴィツァ) ……1967
 マルコ伝要解(赤岩 栄) ……1957
 マルタとマリア(山口里子) ……2004
 マルティン・ニーメラー(シュミット、D) ……

1966
マルティン・ルター（青山四郎）……1968

み

み国をめざして（水野源三）……1984
み言を求めて（熊野清子）……1989
水と原生林のはざまにて（シュヴァイツァー）……1950
道しるべ（鳥 勉）……1979
未来（マルシュ）……1972
民衆宗教の時代（コックス）……1978
民主救国の道（金 大中）……1980
民話の神学（宋 泉盛）……1984

む・め・も

無教会史Ⅱ（中澤治樹）……1970
無教会精神の探求（高橋三郎）……1970
棕の木池物語（吉武 誠）……2002
無神論者のための福音（ロマードカ）……1964
明治人物拾遺物語（秋山繁雄）……1982
目覚めている精神の輝き（ルイス、キルビー編）……1982
メシアと受難の秘密（シュヴァイツァー）……1956
目でみる聖書の世界（馬場嘉市）……1975
もう一人の羊飼（ウィルソン）……1959
燃える花なれど（水谷昭夫）……1986
モーセ物語（吉野丈夫）……1949
最も大いなるものは愛である（斎藤久吉）……1988
ものがたり説教（西阪保治）……1953
もはや悲しみも痛みもなく（ハガイ）……1980
森 明著作集（基督教共助会編）……1970
モルトマン組織神学論叢2（創造における神）……1991

や・ゆ

約東の大地へ（野呂幸子）……1992
ヤコブ・ユダ書要解（高柳伊三郎）……1957
靖国公式参拝を批判する（新教出版社編）……1985
靖国神社法案の問題点（東京弁護士会編）……1976
靖国闘争（戸村政博編著）……1970
靖国問題と戦争責任（戸村政博編著）……1973
安らかな死と生を求めて（高橋泰二）……1993
病と死についての瞑想（パスカル）……1959
ユーカーリの実るを待っていた（内田 守編）……

1976
勇気の源泉（島崎暉久）……1986
雪国の小さな高校（武 祐一郎）……2000
誘惑（ボンヘッファー）……1958（*『ボンヘッファー聖書研究 旧約編』に収録）
豊かな結婚生活を（メイス夫妻）……1980
ユダヤ終末論におけるギリシャの影響（グラッソン）……1984
夢と現実主義（高橋三郎）……1972
ゆるぎなき権威？（キュンク）……1973

よ

夜明けの光（小島誠志）……2000
よき力に不思議に守られて（石原 博）……1990
抑圧された者の神（コーン）……1976
預言者アモス（リュティ）……1975
預言者エレミヤ（ヴェスターマン）……1998
預言者ダニエル（リュティ）……1978
預言者ネヘミヤ（リュティ）……1987
預言者の信仰（クレメンツ）……1971
預言者ハバクク・マラキ（リュティ）……1982
預言者ヤコブ（リュティ）……1974
ヨシュア記（ケンブリッジ旧約聖書註解6）……1982
ヨシュア記・士師記・ルツ記（デイリー・スタディー・バイブル7）……1998
ヨセフ物語（吉野丈夫）……1952
世に勝つ信仰（NCC 文書編）……1956
世の命キリスト（森野善右衛門）……1983（*「合本 世の光キリスト・世の命キリスト」に収録）
世の光キリスト（森野善右衛門）……1979（*「合本 世の光キリスト・世の命キリスト」に収録）
世の光キリスト（WCC 第3回世界大会報告）……1962
ヨハネ書翰要解（宮内 彰）……1951
ヨハネ伝要解（森 好春）……1951
ヨハネ福音書を読む（井上良雄）……1998
ヨハネ黙示録 上（佐竹 明）……1978
ヨハネ黙示録 下（佐竹 明）……1989
ヨハネ福音書の現代的理解（ハンター）……1985
約翰福音之傳・約翰上中下書（ギユツラフ訳）……2000
ヨハネ黙示録要解（石島三郎）……1953
ヨブ記講解（佐藤陽二）……1971
喜びに生きる 新版（佐竹 明）……2004
喜びの日も涙の夜も（鈴木正久）……1995

ら・り・る・れ

ラインホルド・ニューバーとアメリカ（鈴木有郷）……1998
ランバレネ通信（シュヴァイツァー）……1954
理性（オットー、G）……1971
良心的兵役拒否（日本友和会）……1967
倫理学論文集（K・バルト5）……1986
ルカ（シュヴァイツァー）……1985
ルター自伝……1959
ルター・生涯と思想（ストロール）……1955
ルター選集
1……1948
2……1949
ルター篇 古典叢書7（NCC 文書編）……1956
ルツ物語（高橋マリア）……1953
ルツ記・エステル記・伝道の手紙（ケンブリッジ旧約聖書註解11）……1981
礼拝学概論（由木 康）……1961
礼拝への招き（森野善右衛門）……1997
歴史と解釈学（ブラーテン）……1969
歴史と現代 上（熊野義孝著作集10）……1981
歴史と現代 下（熊野義孝著作集11）……1979
歴史の中のイエス（川島貞男、中村民男編）……1983
レジャーの神学（佐藤敏夫）……1988
列王記（ケンブリッジ旧約聖書註解9）……1980
レビ記（ケンブリッジ旧約聖書註解3）……1983
レンブラント（ヴィサートフト）……1961
レンブラントのイエス伝（八代修次、海津忠雄）……1975

ろ

ローマ書講義（ルター） 上巻……1959
ローマ書講義（ルター） 下巻……1960
ローマの信徒への手紙講解（大島純男）……1990
ローマの人への手紙（山谷省吾）……1967
ロマ書教理の理解（中村獅雄）……1954
ロマ書・私訳と解釈（山谷省吾）……1952
ロマ書・私訳と解釈（ブルンナー）……1954
魯迅の友 内山完造の肖像（吉田曠二）……1994

わ

若き人びとと共に（宮田光雄）……1993
わが心、主をあがめ（リルエ）……1973
わが魂の遍歴（コーン）……1987
わが談話・わが宣教（森 好春）……1955
わがふるさとネパール（岩村 昇、岩村史子）……1970
わが道の光（興沼正敏）……1978
私たちの人生案内（佐古純一郎）……1966
私たちの聖書物語（ラント、パウマン）……1980
わたしのランターン（河井 道）……1968
私はイエスに出会った（セントクレア）……1955
渡辺禎雄版画集「イエスの生涯」連作……1975
我は初めなり終わりなり（リュティ）……1960
われ弱き時に強し（シュミット）……1982
われら何をすべきか（シュヴァイツァー）……1975
われらの信仰（ブルンナー）……1966
われらの救い主イエス（ハンター）……1981

キリスト教専門書店一覧

北海道

北海道キリスト教書店

〒060-0807
 北海道札幌市北区北7条西6丁目
 北海道クリスチャンセンター内
 Tel: 011-737-1721
 Fax: 011-747-5979
 URL: <http://www.jb-shop.com>
 Email: sasaki@jb-shop.com

ライフセンター札幌書店

〒060-0002
 北海道札幌市中央区北2条西3丁目
 タケサトビル3F
 Tel: 011-241-3074
 Fax: 011-241-3076

CLC BOOKS 札幌店

〒060-0061
 北海道札幌市中央区南1条西3丁目
 大丸藤井セントラル4F
 Tel: 011-261-9551
 Fax: 011-221-5721
 Email: sapporo-clc@muh.biglobe.ne.jp

光明社

〒065-0011
 北海道札幌市東区北11条東2丁目
 Tel: 011-721-7841
 Fax: 011-721-7851

東北・北陸

善隣館書店

〒020-0025
 岩手県盛岡市大沢川原3-2-37
 Tel/Fax: 019-654-1216
 URL: <http://www7.ocn.ne.jp/~zen-book/>
 Email: zenrinkan_syoten@yahoo.co.jp

仙台キリスト教書店

〒980-0012
 宮城県仙台市青葉区錦町1-13-6
 日本基督教団東北教区センター・エマオ1F
 Tel/Fax: 022-223-2736
 Email: fqcwk524@ybb.ne.jp

ゴスペルショップ オアシス仙台店

〒980-0803
 宮城県仙台市青葉区国分町3-4-5
 クライスビル4F
 Tel: 022-223-1458
 Fax: 022-223-1457
 Email: sendai@wlpn.or.jp

仙台聖パウロ書院

〒980-0014
 宮城県仙台市青葉区本町1-2-12
 Tel: 022-223-8639
 Fax: 022-342-0393

清光書店

〒951-8114
 新潟県新潟市営所通一番町313
 Tel/Fax: 025-229-0656

ライフセンター新潟書店

〒950-1147
 新潟県新潟市中央区高美町2-7
 Tel: 025-283-2749
 Fax: 025-283-2748
 Email: niigata@wlpn.or.jp

ライフセンター福島書店

〒960-8034
 福島県福島市置賜町8-30 置賜町郵便局2F
 Tel: 024-522-2810
 Fax: 024-522-2816
 Email: fukushima@wlpn.or.jp

平福音センター

〒970-8026
 福島県いわき市平字紺屋町28
 Tel/Fax: 0246-23-1317

関東

ブックセンターロゴス

〒321-0942
 栃木県宇都宮市峰4-8-1 伊澤屋内
 Tel: 028-660-7605
 Fax: 028-663-3673
 URL: <http://www.mccjapan.jp/mcc/logos.html>
 Email: bc_rogosu2004@yahoo.co.jp

教文館キリスト教書部

〒104-0061
 東京都中央区銀座4-5-1, 3F
 Tel: 03-3561-8448
 Fax: 03-3563-1288
 URL: <http://www.yobunkwan.co.jp>
 Email: xbooks@kyobunkwan.co.jp

キリスト教書店ハンナ

〒162-0814
 東京都新宿区新小川町9-1 新教出版社ビル2F
 Tel: 03-3269-4490
 Fax: 03-3269-4491
 Email: kirisutokyoushotenhanna@ybb.ne.jp

待晨堂

〒167-0053
 東京都杉並区西荻南3-16-1
 Tel: 03-3333-5778
 Fax: 03-3333-6378
 URL: <http://members3.jcom.home.ne.jp/taishindo/>
 Email: taishindo@jcom.home.ne.jp

聖公書店

〒162-0814
 東京都新宿区新小川町9-5
 Tel: 03-3235-5681
 Fax: 03-3235-5682
 URL: <http://www.seikokai-pub.jp/>
 Email: nskk-bookshop@company.email.ne.jp

ABC (アバコブックセンター)

〒169-0051
 東京都新宿区西早稲田2-3-18 アバコビル2F
 Tel: 03-3203-4121
 Fax: 03-3203-4186
 URL: <http://www.avaco.info>
 Email: avaco@avaco.info

CLC BOOKS お茶の水店

〒101-0062
 東京都千代田区神田駿河台2-1 OCCビル内
 Tel: 03-3294-0775
 Fax: 03-3233-0976
 Email: clc-ocyanomizu@mtj.biglobe.ne.jp

女子パウロ会

〒102-0083
 東京都千代田区麹町6-5
 聖イグナチオ教会案内所
 Tel: 03-3230-3509
 Fax: 03-3556-8303

オアシスブックセンター

〒151-0053
 東京都渋谷区代々木2-7-7
 ヒューマックス南新宿ビル6F
 Tel: 03-3370-9231
 Fax: 03-5350-7952
 Email: oasis@wlpn.or.jp

ドンボスコ社

〒160-0004
 東京都新宿区四谷1-9-7
 Tel: 03-3351-7041
 Fax: 03-3351-5430
 URL: <http://www.donboscosha.com/>
 Email: order@donboscosha.com

サンパウロ 東京宣教センター

〒160-0004
東京都新宿区四谷 1-2
Tel: 03-3357-8642
Fax: 03-3357-6276
URL: <http://www.sanpaolo.or.jp/>
Email: shop@sanpaolo.or.jp

CLC BOOKS 東久留米店

〒203-0053
東京都東久留米市本町 4-13-34
Tel: 042-475-3225
Fax: 042-475-8246
Email: clc-bm@mwb.biglobe.ne.jp

ゴスペルショップ・オアシス立川店

〒190-0012
東京都立川市曙町 1-16-5
Tel: 042-524-5072
Fax: 042-524-6104
Email: tachikawa@wlpn.or.jp

アドベンチストブックセンター

〒190-0011
東京都立川市高松町 3-21-8
Tel: 042-526-7342
Fax: 042-526-6065
Email: store@fukuinsha.com

東宣社

〒189-0025
東京都東村山市廻田町 1-30-1
Tel: 042-391-3696
Fax: 042-391-3656
Email: tosensha55@ybb.ne.jp

友愛書房（古書専門）

〒101-0051
東京都千代田区神田神保町 1-44
Tel: 03-3291-6327
Fax: 03-3296-0405
URL: <http://yuai.jimbou.net/>
Email: yuaiashobou@tcn-catv.ne.jp

横浜キリスト教書店

〒231-0063
神奈川県横浜市中区花咲町 3-96
Tel: 045-241-3820
Fax: 045-241-5881
URL: <http://www.7b.biglobe.ne.jp/~yokohama-cbs/>
Email: sksch@mva.biglobe.ne.jp

ライフセンター横浜書店

〒221-0835
神奈川県横浜市中区神奈川区鶴屋町 3-35-9
第2伊藤ビル2F
Tel: 045-316-0351
Fax: 045-316-0352

恵泉書房

〒260-0021
千葉県千葉市中央区新宿 2-8-2
千葉クリスチャンセンタービル2F
Tel: 043-238-1224
Fax: 043-247-3072
Email: keisen@vesta.ocn.ne.jp

愛信書房

〒272-0805
千葉県市川市大野町 1-433-10
Tel: 047-337-1204
Fax: 047-337-1206

東海・中部**静岡聖文舎**

〒420-0812
静岡県静岡市葵区古庄 3-18-12
ルーテルひかりセンター内
Tel: 054-264-0264
Fax: 054-264-4416
Email: s_seibun@yahoo.co.jp

ライフセンター静岡書店

〒420-0031
静岡県静岡市葵区呉服町 2-2 呉服町ビル 3F
Tel: 054-253-3410
Fax: 054-253-3422
Email: shizuoka@wlpn.or.jp

名古屋聖文舎

〒464-0850
愛知県名古屋市中区今池 5-28-4
Tel: 052-741-2416
Fax: 052-733-2648
URL: <http://homepage3.nifty.com/seibunsha/>
Email: nagoya-seibunsha@nifty.com

CLC BOOKS 名古屋店

〒460-0022
愛知県名古屋市中区金山 2-1-3
金山クリスチャンセンター 2F
Tel: 052-324-7550
Fax: 052-323-5599
Email: nagoya-clc@mub.biglobe.ne.jp

ライフセンター名古屋書店

〒460-0003
愛知県名古屋市中区錦 3-17-24 鬼頭ビル 2F
Tel: 052-961-4846
Fax: 052-955-0851
Email: nagoya@wlpn.or.jp

名古屋聖パウロ書院

〒461-0004
愛知県名古屋市中区葵 1-13-2
Tel: 052-936-4443
Fax: 052-799-4461

CLC BOOKS 金沢店

〒920-0935
石川県金沢市石引 2-1-6
Tel: 076-262-6307
Fax: 076-222-7665
Email: kanazawa-clc@mta.biglobe.ne.jp

関西**大阪キリスト教書店**

〒530-0002
大阪府大阪市北区曽根崎新地 2-1-15
Tel: 06-6345-2928
Fax: 06-6345-2187
Email: ochrbook@river.ocn.ne.jp

堺キリスト教書店

〒591-8044
大阪府堺市北区中長尾町 2-1-18
Tel: 072-257-0909
Fax: 072-253-6132

オアシス梅田店

〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田 1-2-2-200
大阪駅前第二ビル 2F
Tel: 06-6344-3948
Fax: 06-6344-3850
Email: osaka@wlpn.or.jp

サンパウロ 大阪宣教センター

〒562-0023
大阪府箕面市栗生間谷西 7-15-5
Tel: 072-728-7004
FAX: 072-728-7014

京都ヨルダン社

602-0854
京都府京都市上京区荒神口通河原町東入ル
Tel: 075-211-6675
Fax: 075-211-2834

CLC BOOKS 京都店

〒602-0873
京都府京都市上京区河原町通り丸太町下ル
ルイシャトレ 2F
Tel: 075-231-3967
Fax: 075-231-3970
Email: kyoto-clc@mtf.biglobe.ne.jp

福音の家 KYOTO

〒604-8035
京都府京都市中京区新京極通六角西入ル
Tel/Fax: 075-211-7867
URL: http://www.geocities.jp/heimonen2004/nihongo/fukuin_no_ie.htm

サンパウロ 京都宣教センター

〒604-8006
京都府京都市中京区河原町通三条上ル 423
Tel/Fax: 075-256-9678

西宮聖文舎

〒 663-8201
 兵庫県西宮市田代町 19-13
 Tel: 0798-67-0249
 Fax: 0798-67-3309
 Email: nabe1104@qa2.so-net.ne.jp

神戸キリスト教書店

〒 650-0021
 兵庫県神戸市中央区三宮町 3-9-18 三陽ビル 2F
 Tel: 078-331-7569
 Fax: 078-331-9933

St.Paul KOBE (セント・ポール神戸)

〒 650-0001
 兵庫県神戸市中央区加納町 4-10-24
 Tel: 078-393-7755
 Fax: 078-393-7756

カベナンター書店

〒 650-0004
 兵庫県神戸市中央区中山手通 1-25-2
 Tel: 078-242-7003
 Fax: 078-242-7003

園田聖パウロ書院

〒 661-0953
 兵庫県尼崎市東園田町 9-15-12
 Tel: 06-6491-1061
 Fax: 06-6491-3999

中国・四国**広島聖文舎**

〒 730-0016
 広島県広島市中区鞆町 7-28
 Tel: 082-228-4914
 Fax: 082-223-0951

広島聖パウロ書院

〒 730-0016
 広島県広島市中区鞆町 4-29
 Tel: 082-502-0583
 Fax: 082-299-6788

CLC BOOKS 広島店

〒 730-0036
 広島県広島市中区袋町 4-8
 Tel: 082-248-4254
 Fax: 082-249-7051
 Email: hirosima-clc@msc.biglobe.ne.jp

CLC BOOKS 岡山店

〒 700-0823
 岡山県岡山市丸ノ内 1-1-15
 Tel: 086-224-1859
 Fax: 086-227-2207
 Email: okayama-clc@mua.biglobe.ne.jp

AGORA (アゴラ)

〒 753-0089
 山口県山口市亀山町 4-1
 Tel: 083-923-0532
 Fax: 083-934-3824

徳島キリスト教書店

〒 770-0052
 徳島県徳島市中島田町 3-57-1
 Tel/Fax: 088-633-6335
 Email: tokushoten@shirt.ocn.ne.jp

松山キリスト教書店

〒 790-0002
 愛媛県松山市二番町 4-5-4
 Tel: 089-921-5519
 Fax: 089-921-5413
 Email: sksch@dokidoki.ne.jp

高知福音書房

〒 780-0912
 高知県高知市八反町 2-11-20
 Tel: 088-823-3968
 Fax: 088-803-7514

九州・沖縄**新生館**

〒 810-0073
 福岡県福岡市中央区舞鶴 2-7-7
 Tel: 092-712-6123
 Fax: 092-781-5484

北九州キリスト教ブックセンター

〒 802-0074
 福岡県北九州市小倉北区白銀 1-6-7
 Tel/Fax: 093-921-8844
 URL: http://kcbook.net/
 Email: kcbookcenter@ybb.ne.jp

サンパウロ 福岡宣教センター

〒 810-0042
 福岡県福岡市中央区赤坂 1-14-26
 Tel: 092-721-2032
 Fax: 092-739-3930
 Email: fukuoka@sanpaolo.or.jp

セントポール FUKUOKA

〒 810-0041
 福岡県福岡市中央区大名 2-7-7
 Tel: 092-741-4588
 Fax: 092-741-4601

ライフセンター福岡書店

〒 812-0013
 福岡県福岡市博多区博多駅東 1-11-15
 博多駅東口ビル 4 F
 Tel: 092-481-1506
 Fax: 092-481-1606

キリスト教書店ハレルヤ

〒 862-0971
 熊本県熊本市大江 4-20-23
 Tel/Fax: 096-372-3503

ブックセンターオアシス

〒 862-0924
 熊本県熊本市帯山 4-16-10
 Tel/Fax: 096-385-9511
 Email: oasis@ba.wakwak.com

宮崎ともしび書房

〒 880-0905
 宮崎県宮崎市中村西 2-10-20-101
 Tel/Fax: 0985-53-5505

鹿屋クリスチャンセンター

〒 893-0064
 鹿児島県鹿屋市西原町 1-28-18
 Tel/Fax: 0994-42-4444

鹿児島キリスト教センター

〒 892-0846
 鹿児島県鹿児島市加治屋町 5-5
 Tel/Fax: 099-227-1152

鹿児島一麦書店

〒 890-0046
 鹿児島県鹿児島市西田 3-32-12 小浜ビル 1 F
 Tel/Fax: 099-259-0143
 URL: http://www.d2.dion.ne.jp/~hitomugi/
 Email: hitomugi@d2.dion.ne.jp

NAKAMACHI セント・ポール

〒 850-0055
 長崎県長崎市中町 1-7
 Tel: 095-822-9241
 Fax: 095-893-6062

サンパウロ 長崎宣教センター

〒 852-8113
 長崎県長崎市上野町 2-6
 Tel: 095-841-8033
 Fax: 095-841-8034
 Email: nagasaki@sanpaolo.or.jp

沖縄キリスト教書店

〒 901-2134
 沖縄県浦添市港川 2-25-1
 Tel/Fax: 098-877-7283
 URL: http://www.okinawacbs.com/
 Email: okinawacbs@yahoo.co.jp

エマオ BOOK センター

〒 904-0004
 沖縄県沖縄市中央 3-14-2
 Tel/Fax: 098-929-3776
 Email: emaocbs@yahoo.co.jp

ライフセンター那覇書店

〒 900-0033
 那覇市久米 2-11-18
 Tel: 098-868-4406
 Fax: 098-860-3813
 Email: naha@wlpm.or.jp